

2 0 2 6 年 度

福山市 今津町 地内

町 上 配 水 池 築 造 工 事 実 施 設 計 書

工 事 概 要	当 初	
	SUS製円形配水池新設 有効容量800m ³ 構造物撤去工	2池 1式

特記仕様書【水道施設】

第1章 総則

第1節 適用

1. 本特記仕様書は、福山市上下水道局 施設部 施設整備課の発注する工事に適用する。

第2節 留意事項

1. 本特記仕様書に記載のない事項については、「福山市建設工事請負契約約款（契約書を含む）」、「設計図書（別冊図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう）」、「福山市上下水道局建設工事施行規程」、「福山市上下水道局共通仕様書(水道施設)2024年4月」、「福山市上下水道局工事検査技術基準」、「福山市水道構造標準図」、「広島県土木工事共通仕様書（令和7年8月）」、その他関係規則によるものとする。
2. 施工にあたり、日本国の関係諸法令、諸官公庁の通達、施工に関する協定事項等を遵守し、諸官公署への届出及び許可等の手続きを速やかに行い、監督員に報告すること。
3. 施工にあたり、必要な事項及び固有の条件等は、この特記仕様書によるもののほか、別紙、施工条件表のとおりとする。なお、施工条件に変更が生じた場合は、監督員と協議すること。
4. 契約約款第3条に基づき、契約締結後14日以内に工程表を作成し、提出すること。
5. 着工前に地元関係者と本工事の施工方法等について、十分に打合せ等を行い理解を得て円滑に工事が完成するよう努めること。
6. 工事開始日以降40日以内に工事着手すること。
7. 本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第3節 事業損失防止

1. 施工に伴い通常避けることができない地盤沈下、振動等を原因として生じた、建物等の損害等の補償に関しては、「福山市上下水道局建設工事損失補償事務特記仕様書」によるものとする。
2. 発注者が近接する建物等の調査を実施する場合は、受注者は発注者の行う調査の範囲を把握し、近接する区間の施工には、細心の注意をはらい施工すること。
3. 発注者が調査を実施しない建物等について、受注者は必要に応じて事前に建物等の調査を実施すること。なお、調査箇所等については、監督員に協議をし確認を求めること。
4. 事業損失が発生する可能性があるときは、監督員と協議すること。

第4節 主任（監理）技術者等の配置

1. 主任（監理）技術者の専任期間等

主任が義務付けられた工事に配置される技術者の専任期間について、次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは専任を要しないものとする。なお、工期の終期が到来する前に工事完成検査が終了した場合の配置期間は、引渡しを受けた日までとする。

 - ①契約書上の工期の始期から現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事が開始されるまでの間）
 - ②工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
 - ③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
 - ④工事完成後、検査が終了し、事務手続きなどの残務があり、引渡しを受けるまでの期間
2. 主任（監理）技術者の変更の特例

次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは、主任（監理）技術者の変更ができるものとする。

 - ①技術者の死亡、傷病、出産、育児、介護による就業不能、または退職等の真にやむを得ない理由により交代が必要と認められるとき
 - ②受注者の責によらない理由により工事中止または工事内容の大幅な変更が発生し工期が延長されたとき
 - ③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点
3. 現場代理人及び主任（監理）技術者の兼務

請負代金額4,500万円以上、かつ、主たる部分が口径300mm以上のダクトイル鋳鉄管の工事に従事する現場代理人及び主任（監理）技術者は、他の工事の現場代理人及び主任（監理）技術者の兼務を認めない。

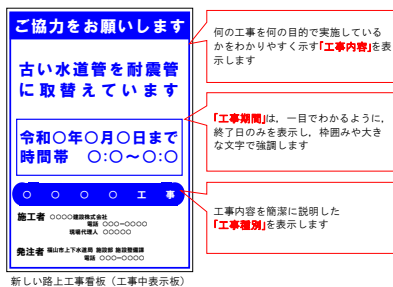
第2章 施工

第1節 安全対策

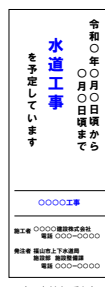
1. 片側交互通行及び通行止め等の交通規制を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生のないよう努めること。
2. 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
3. 路面の補修及び転落防止対策に努めるなど、交通及び保安上の十分な措置を講じること。
4. 作業時間外（夜間等）に交通規制を行う場合は、その範囲を最小限とし夜間の保安施設は注意灯、回転灯及び防護柵等を設置して十分に配慮すること。
5. 施工に伴い事故が発生した場合は、迅速に所要の措置を講じるとともに、事故発生の原因及び経過、並びに事故による被害の内容等について、速やかに「事故等速報」等により、監督員に報告すること。

第2節 現道工事における保安施設

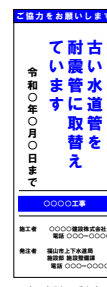
1. 保安施設は、「広島県土木工事共通仕様書」による現道工事における保安施設配置図（案）及び保安施設設置基準を基本とし、現場条件等に応じ適切に実施すること。ただし、「工事表示板」及び「工事情報看板」、「工事説明看板」、「まわり道案内表示板」の標準様式については、次のとおりとする。なお、この標準様式によらない場合は、監督員と協議すること。
2. 保安施設のうち工事情報看板の設置時期については、工事現場周辺の住民及び道路利用者等に十分周知を図れるよう事前に設置すること。また、その他の保安施設の設置時期は、現場着手にあわせて適切な時期に設置すること。
3. 作業休止中（休日等）で通行に支障のない場合は、作業のないことの周知を図れるように標識等を撤去またはシート等がかくす等、措置すること。
4. 施工に伴い止むを得ず路面に段差が生じた状態で交通開放する場合は、通行者に周知を図れるよう警戒看板等を設置するとともに、通行者の安全に十分配慮すること。
5. 台風等により暴風雨が予測される場合は、保安施設（工事看板等）が頑丈に固定されていることを確認するとともに、設置場所等の状況によっては、一時撤去し、飛散しないように最善の策を講ずること。
6. 「工事表示板」、「工事情報看板」、「工事説明看板」、「まわり道案内表示板」の標準様式については、次のとおりとする。なお、看板の寸法は、現場条件等に応じて適切に大きさとすること。



新しい路上工事看板（工事中表示板）



（工事情報看板）



（工事説明看板）



（まわり道案内表示板）

第3節 交通誘導警備員

1. 交通誘導警備員を配置するにあたっては、安全かつ円滑な交通が確保できるよう状況に十分に把握し、現場条件に応じた適正人員の確保及び配置を行うこと。また、交通誘導警備員に対して、現場条件に関する教育等を行うこと。
2. 交通誘導警備員の種上げ人数は、交通誘導の対象となる施工量に対し、作業日当り標準作業量から必要な人数を見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導警備員の種上げ人数の増員に対する変更は行わない。また、工事実績の交通誘導警備員が減少となった場合は、実績数量により変更を行う。ただし、交通誘導警備員の対象となる施工量に増減等が生じた場合はこの限りでない。
3. 交通誘導警備員Aとは、警備業者の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第1条第4項に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員をいう。
4. 交通誘導警備員Bとは、警備業者の警備員で、交通誘導警備員A以外の交通の誘導に従事するものをいう。
5. 「警備員等の検定等に関する規則」により、広島県公安委員会から認定告示（2020年10月1日広島県公安委員会告示第73号）のあった路線に係る交通誘導を実施する場合については、交通誘導警備員Aを誘導日あたり1名以上配置すること。
6. 受注者は、交通誘導警備員を配置した場合、実施伝票の原本を監督員に提出すること。
7. 交通量が多い道路の交通規制に係る交通誘導警備員は、休憩時間中も常時配置すること。
8. 受注者は工事現場の交通状況を十分に把握し、交通誘導警備員の配置人数の増員が必要となる場合は、監督員と協議を行うこと。

第4節 管材

1. 工食用材料は、使用前にその品質、寸法又は見本品について監督員の検査を受け、合格したものを使用すること。ただし、発注者が認める規格証明書を有するものは、検査を省略することができる。
2. 材料発注に先立ち、事前に配管ルートを確認し、使用材料を概ね確認すること。

第5節 配管従事者

1. 配管従事者は、福山市ホームページに掲載している「配水管等工事施工時における有資格者の施工義務付けについて」による有資格者であること。
2. 配管従事者は、資格証を常時携帯し、監督員より提示を求められた場合は提示すること。

第6節 現場管理

1. 土留工の施工は、地盤変動に留意して適切に設置撤去すること。また、設置撤去の不良により地下埋設物、通行者及び隣接物等に損害を与えた場合は、受注者の責任により速やかに対処すること。
2. 埋戻工の施工は、十分な締固めを行うこと。また、埋戻し及び締固めの不良により地下埋設物、通行者及び隣接物等に損害を与えた場合は、受注者の責任により速やかに対処すること。なお、運搬機械からの直接投入は行わず、機械投入とすること。
3. 施工方法、建設機械の騒音及び振動の大きさ、発生実態、発生機構等について十分理解し、工事現場及び現場周辺の状況に留意して施工すること。
4. 施工に伴い通常避けることができない損害等の発生が予想されるときは、速やかに監督員に協議すること。
5. 工事箇所内で漏水を発見した場合、速やかに監督員に報告すること。監督員より修繕の指示があった場合は、監督員の指示のもと修繕を行うこと。
6. 舗装復旧範囲内に下水道用マンホール蓋があり、高さ調整が必要な場合及びマンホール蓋の老朽化が激しい場合は、監督員と協議を行い調整及び交換を施工すること。

第7節 品質管理

1. 受注者は、布設管の品質管理として水圧試験を実施し、管の水密性、安全性を確認すること。
2. 1の試験方法は、【別紙】「水圧試験方法について」とおりとする。ただし、監督員の指示がある場合は、水圧試験の省略を含めその指示によるものとする。
3. 試験の結果に応じて適切な措置を講じること。

第8節 工事写真管理

1. 受注者は、工事記録写真を整理編集し監督員が随時点検できるようにするとともに、工事完成時に提出する。上水道及び工業用水道の工事記録写真の撮影は、「工事写真撮影要領」によるものとする。
2. 工事記録写真の提出は、工事写真帳と原本を提出する。原本は電子媒体（CDまたはDVD）に格納し提出する。
3. 小黒板情報電子化対応ソフトウェアを使用する場合は、「土木工事共通仕様書（広島版）」に従い、工事契約後に監督員の承諾を得たうえで、使用する機器・ソフトウェア等について工事着手までに提出すること。また、工事完成時に小黒板情報の電子的記入を行った写真の信憑性確認を行い、その結果を監督員へ提出すること。

第9節 地下埋設物

1. 工事着手前には、地下埋設物及び地下構造物の調査を行うとともに、当該管理者に立会を求めてその位置を確認し、管理者の指示を遵守して埋設物及び構造物に損害を与えないよう注意して施工すること。
2. 必要に応じて試掘を実施し、その位置を確認すること。また、当該管理者との協議及び試掘結果を発注者に提出すること。

第10節 環境対策

1. 施工に伴う騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等について、関係法令及び仕様書の規定を遵守の上、周辺地域の環境保全に努めるものとする。また、施工計画及び工事実施の各段階において十分検討して必要な措置を講じること。
2. 受注者は、大気汚染防止法に基づき本工事が特定工事に該当するかについて、事前調査（設計図書その他の書面による調査、特定建築材料の有無の目視による調査等）を行いその結果を監督員に説明し、事前調査結果（受注者の名称、調査終了年月日、調査方法、調査結果等）を現場の公衆に見やすい場所に掲示すること。なお、掲示物の大きさは長さ42.0cm以上、幅29.7cm以上（A3用紙以上、縦長横長問わず）とする。また、監督員への説明書面の写し、及び事前調査の記録は、工事完了後3年間保存すること。
3. 資機材等の運搬にあたっては、運搬経路及び作業時間帯に留意すること。
4. 施工方法、建設機械の騒音及び振動の大きさ、発生実態、発生機構等について十分理解して、工事現場及び現場周辺の状況に留意すること。
5. 広島県土木工事共通仕様書「1-1-1-33 環境対策」で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、第2次基準値以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第11節 工事用地

1. 本工事に必要な現場事務所及び資材置場等の用地は、全て受注者の責任と負担において確保すること。

第12節 情報共有システムの利用

1. 情報共有システムとは、業務の効率化を図り、受発注者間の情報を電子的に交換・共有するものであり、本工事が対象であるかは、施工条件表を参照すること。
2. 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム <http://www.hdbokuk.or.jp/koujijyouhouhoushutemu2.html>
3. 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
4. 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
5. 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、「情報共有システム利用手引（土木工事）」に基づき運用すること。

第3章 材料**第1節 埋戻材（処理土）**

1. 購入する処理土は、建設発生土処分先一覧表（広島県）に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。以下同じ。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場建設）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
2. 1により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について協議すること。
3. 使用する処理土がセメント及びセメント系固着材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固着材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第2節 埋戻材（まさ土）

1. 購入するまさ土は、採取場所、砕石（採取）業者、試験業者、試験日を明記した試験結果報告書を提出すること。
2. 購入するまさ土の積算にあたっては、まさ土に要する費用が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除きまさ土に要する費用（単価）は変更しない。
3. 2により使用することとしているまさ土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について協議すること。
4. まさ土（管巻き材として使用するものを除く）について、リサイクル促進の取組みとして処理土の使用ができるものとする。使用した場合、前節の3に基づき試験結果を提出するものとする。ただし、購入土に要する費用は変更しない。

第4章 建設副産物**第1節 建設発生土**

1. 当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県が公表する建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
2. 受入先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、伝票（原本）等を監督員に提出すること。

第2節 建設汚泥

1. 建設汚泥は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
2. 建設汚泥は、広島県及び廃棄物処理法政令市が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ受入し再資源化しなければならない。
3. 受入先においては、許可看板と処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、伝票等を提出すること。また、必要に応じて現地確認、立入り調査等を行うこと。
4. 再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県及び廃棄物処理法政令市が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。

第3節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

1. 特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
2. 特定建設資材廃棄物は、広島県及び廃棄物処理法政令市が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ受入し再資源化しなければならない。
3. 受入先においては、許可看板と処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、伝票等を提出すること。また、必要に応じて現地確認、立入り調査等を行うこと。
4. 再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県及び廃棄物処理法政令市が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。

第4節 「広島県土砂の適正処理に関する条例」に係る届出及び許可

- 土砂の搬出
建設発生土について、500m³以上（一時たい積場については500m³/月以上）の土砂を事業区域外へ搬出するときは、「広島県土砂の適正処理に関する条例」（平成16年広島県条例第1号、以下「広島県土砂条例」という。）第2章第8条に基づき、土砂の搬出に係る計画を定め、当該土砂の搬出を開始する日から起算して20日前（一時たい積場については、当該計画に係る月の初日の10日前）までに、福山市長へ届け出なければならない。
- 埋立行為（埋立て、盛土、たい積）
建設発生土について、事業区域外において土砂埋立区域の面積が2,000m²以上となる土砂の埋立行為を行う場合は、土砂埋立区域ごとに福山市長の許可を受けなければならない。

第5節 産業廃棄物の場外保管

本工事に発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときには30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。あわせて、500m³以上の土砂を工事現場から搬出する場合には、「再生資源利用促進計画の作成に伴う確認結果票」について作成と現場掲示すること。

第5章 熱中症対策

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

- 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 積算方法は次のとおりとする。
 - 補正方法
 - 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6章 ステンレス鋼製配水池工事

- 構造形式
配水池の構造は、側板本体のみで構成し、天井はドーム構造とする。
本体は特殊形状に成型したステンレス壁板とし、接合方法はステンレス溶接（ティグ溶接）による全溶接構造とする。
- 提出書類
受注者は、工事着手前に次の書類を監督員に提出し、承認を受けなければならない。
 - 工事施工計画書
 - 各種製作承認図（工場並びに現場製作品）
 - 各種配管・据付施工図面
 - 配水池構造計算書
 - その他監督員の指示する書類
- 構造材質
配水池に使用する構造材質は、以下の規格に適合するもの、又はこれと同等以上の機械的性質及び化学的成分を有するものとする。また、鋼板の外部に露出する部分については、防眩仕上げとする。

(1) 鋼板	JIS G 4304	熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
	JIS G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
(2) 構造用形鋼	JIS G 4321	建築構造用ステンレス鋼材
	JIS G 3101	一般構造用圧延鋼材
(3) 鋼管	JIS G 4317	熱間圧延ステンレス鋼等辺山形鋼
	JIS G 4303	ステンレス鋼棒
(4) 溶接材料	JIS G 4321	建築構造用ステンレス鋼材
	JIS Z 3321	溶接用ステンレス鋼棒及びワイヤ
	JIS Z 3323	ステンレス鋼アーク溶接用フラックス入りワイヤ

 鋼材及び溶接材料については、試験成績書（ミルシート）を提出すること。
工場製作を行ったステンレス鋼については、承認図のとおり製作されているか確認し、監督員に承認を得なければならない。
- 施工責務
本仕様書及び設計図書に明記されていないものについても、構造体の安全確保、設備の目的及び機能上又は施工上当然必要とするものについては、監督員の指示に従って行うものとする。
- 届出・手続き
本工事に必要な届出及び手続き等は受注者が行い、これに要する費用は全て受注者の負担とする。
- 資材の輸送
工場製作を行った部材等の工事現場への輸送は、全て受注者の責任において実施するものとする。
- 資材の保管
工事現場に搬入した部材は、番木など保護材の上に並べ、直接地面に置かないこと。
工事現場に搬入した部材は、現場搬入の都度監督員の検査を受け、これに合格したものを使用するものとする。また、ステンレス鋼専用のものと炭素鋼に使用するものと混同しないように区別して保管すること。
- 表面処理
現場溶接部で発生した酸化被膜の除去は、化学的方法（酸洗い）で行うことを標準とする。また、処理水は中和するなど適正に処理すること。
- 軽微な変更
工事施工に際し、現場の収まり、若しくは取り合い、部材の取付位置又は取付方法等に軽微な変更が生じた場合は、監督員の指示によって行うものとする。この場合において、請負金額の増減は行わない。
- 施工中の確認及び立会
工事施工に際し、設置後容易に点検できない配管その他の施工箇所は、原則としてその過程において監督員の確認又は立会を求めなければならない。
- 検査及び試験
配水池築造過程における適切な時期において、下記の現場検査及び試験を行うこと。
 - 溶接部外観検査 溶接部分は、気泡、亀裂、オーバーラップ等の有害な欠陥のないことを目視で確認する。
 - 浸透探傷試験 溶接部は全てJIS Z 2343に基づく浸透探傷試験（染色浸透探傷試験または蛍光浸透探傷試験）を行う。
 - 放射線透過試験 溶接箇所のうちTクロス部の20%以上に対してJIS Z 3104に基づく放射線透過試験を行う。
 - 水張り試験 越流管天端まで上水を張り、24時間放置した後水漏れがないことを目視で確認する。ただし、通水が数年後になることから水張り試験については配水池への充水が可能になった時点で水張り試験を行うこととし、水漏れがあった場合は受注者の負担により補修をすること。なお、補修の方法については監督員と協議すること。
 - その他 その他必要となる試験については、監督員と協議の上実施すること。
- 安全対策
高さが2m以上の場所で作業を行う場合は、足場の組立て及び高所作業車等により作業床を設けるとともに、墜落制止用器具を適切に使用する。なお、足場の組立て及び解体等に要する費用は、現場組立費に含まれている。
溶接作業中は、溶接作業者は防護メガネ及び手袋等の保護具を着用する。
溶接作業中は、酸素欠乏症とならないように換気設備の設置等適切な処置を講じる。

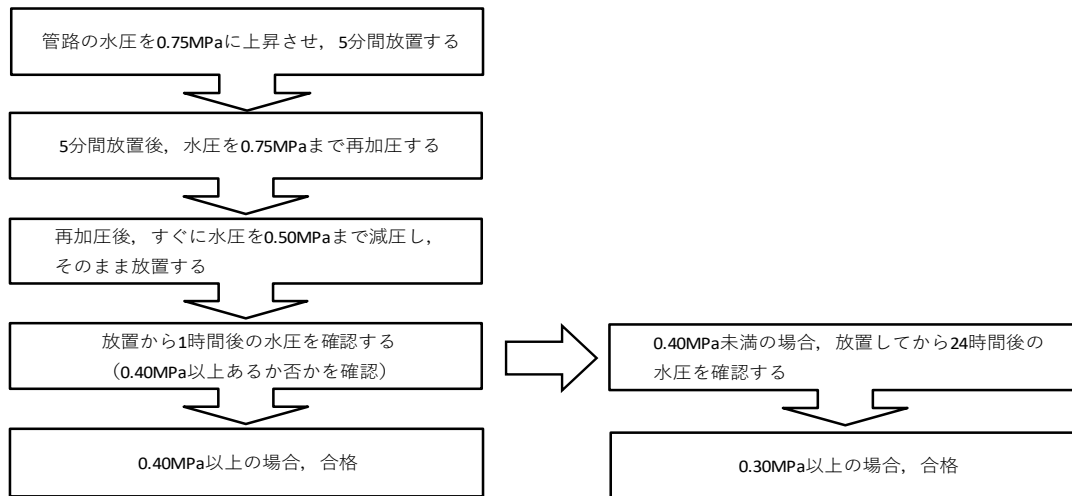
13. 工事用の水及び電力
工事用の水、電力等の仮設物は、受注者において手続きの上施工するものとし、これに要する一切の費用は受注者の負担とする。
14. 工事に関する報告
受注者は、工事の進行、労務者の就業、機材の搬入及び天候等の状況を示す工事日報を作成し、監督員に提出しなければならない。
15. 保証
供用開始後、2年以内に本工事の施工又は部材の不良に基づく事故等が発生した場合は、無償で補修又は取替えをするほか、福山市建設工事請負契約約款によるものとする。

第7章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、またはその内容に疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議し指示を受けること。

【別紙】

水圧試験方法について PEP管



施 工 条 件 表

対象工事名 : 町上配水池築造工事

項目	事 項	該 当	内	容			
① 計画準備関係	施工計画書の提出	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		現場着手に先立ち、「広島県土木工事共通仕様書」に基づき施工計画書を作成し、本工事（試験等を含む）着手前日までに、監督員に提出し受理されること。			
		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		現場着手に先立ち、「広島県土木工事共通仕様書」に基づき主要資材承認書を作成し、監督員の確認を得ること。			
	設計図面の照査	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		設計図書に基づき現地の測量等を行い、試験掘りの結果及び地下埋設物等の状況について照査し、管路の法線及び高さ等に変更が生じた場合は、変更図面等を作成し、また変更理由と共に監督職員に提出し協議すること。			
	給水引込管切替	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		給水引込管がある関係者に対し、あらかじめ給水切替に関して十分に説明し、掘削の有無及び布設場所の確認等を行い、「宅地内掘削の承諾」を取得し、施工すること。なお、取得した「宅地内掘削の承諾」は、完成図書とあわせて提出すること。			
	誓約書の提出	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		試験掘りに先立ち、中電、NTT、ガス管、その他の地下埋設物に対し、施工による不測の事態に対処するため、各管理者に誓約書を提出すること。また、その誓約書の写しを提出すること。			
	協議、周知	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> なし	次のとおり、関係機関及び地域住民等との協議を行うこと。			
				関係機関	事項	協議の内容	備考
				関係機関 沿線商店 その他	関係法令 車両出入口 施工方法及等	関係法令に対する、届出、許可など 施工時間及び作業時間外の交通規制形態 地元関係者（土木常設員、町内会役員、水利役員）、その他関係者への説明	
段階確認	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		施工の重要な段階において、監督員の段階確認を受け、適切に実施すること。 なお、段階確認の工種及び時期、箇所等については、施工計画書に記載し、監督員と事前に協議すること。				
情報共有システム	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		設計金額3,500万円以上の工事は、原則として情報共有システムを利用する。				
	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし						

1/10

項目	事 項	該 当	内	容	
② 工程関係	工事期間	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		工事期間は、次のとおりの期間の合計としている。また、本工事（試験等を含む）着手までの準備期間とし40日間を、検査期間は14日間を見込んでいる。なお、この工事期間には、雨天、休日等（作業期間内の全土曜日及び日曜日、並びに休暇等）を含んでいる。	
		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		<input checked="" type="checkbox"/> 準備期間 <input checked="" type="checkbox"/> 本工事施工期間 <input type="checkbox"/> 建物等調査期間 <input checked="" type="checkbox"/> 変更協議期間 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 後片付け期間 <input checked="" type="checkbox"/> 検査期間 <input type="checkbox"/> 電柱移設期間 <input type="checkbox"/> ガス管移設期間 <input type="checkbox"/>	
	関連する別途工事	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		本工事に関連して、次の工事が施工、施工予定とされているため、相互に連絡・調整等を密にし施工すること。	
③ 用地関係	制約条件	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		施工時期、施工時間及び施工方法に制約条件があるため、次のとおり、適切な処置を行うこと。	
			場所	制約の要因	制約の内容
	全体	円滑な交通の確保	施工時間帯は昼間とし、道路使用許可条件を遵守するものとする。		
④ 安全対策関係	借地	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		次のとおり、借地を見込んでいる。	
	場所	目的	面積	使用後の処置	備考
④ 安全対策関係	工事用地	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		工事区間において、次のとおり、一部未処理用地がある。	
			場所	面積	協議内容
	地下埋設物 接近施工	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		重要施設に近接した施工となるため、次のとおり、適切に管理を行うこと。また、そのチェックリストを提出すること。	
場所	近接する施設	条件	備考		
開削部	上下水道管	近接箇所の人力掘削			
作業時間内の埋戻復旧	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		作業時間外は交通開放するため、掘削・埋戻は即日を実施すること。 また、作業時間内に埋戻し・復旧を完了させ、作業時間外は掘削に伴う開口部を残さないこと。 なお、不測の事態により、埋戻復旧ができない場合は、警察等の関係機関へ連絡し、監督員に報告すること。		
	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし				
	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし				

2/10

項目	事項	該当		内容				
				対象口径	必要な資格	資格証発行者	講習会の主催者	施工要件
⑤ 資格関係	GX形ダクタイル鋳鉄管の施工	●あり	○なし	φ300mm以上	①配水管技能者登録証(大口徑)	公益社団法人日本水道協会	公益社団法人日本水道協会	有資格者の施工
					②配管技能講習修了証(NS形500以上)	一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会	福山市上下水道局	
					③配水管技能者登録証(H26.4月以降の一般継手・耐震継手)	公益社団法人日本水道協会	公益社団法人日本水道協会	
					①配水管技能者登録証(H26.3月以前の一般継手・耐震継手)の場合で次の④又は⑤又は⑥を所有しているもの			
					⑦配水管技能講習受講証(GX形)	福山市上下水道局	福山市上下水道局	
					④配水管技能者登録証(H26.4月以降の一般継手・耐震継手)再受講者	公益社団法人日本水道協会	公益社団法人日本水道協会	
					⑤配水管技能者登録証(H30.4月以降の一般継手・耐震継手)更新時講習受講者	公益社団法人日本水道協会	公益社団法人日本水道協会	
	④又は⑤と⑦又は⑧を所有しているもの							
	NS形ダクタイル鋳鉄管の施工	●あり	○なし	φ250mm以下	配水管技能者登録証(H26.4月以降の一般継手・耐震継手)	公益社団法人日本水道協会	公益社団法人日本水道協会	有資格者の施工
					配水管技能者登録証(H26.3月以前の一般継手・耐震継手)の場合で次の④又は⑤又は⑥を所有しているもの			
⑦配水管技能講習受講証(GX形)					福山市上下水道局	福山市上下水道局		
NS形ダクタイル鋳鉄管の施工	●あり	○なし	φ250mm以下	④配水管技能者登録証(H26.4月以降の一般継手・耐震継手)再受講者	公益社団法人日本水道協会	公益社団法人日本水道協会	有資格者の施工	
				⑤配水管技能者登録証(H30.4月以降の一般継手・耐震継手)更新時講習受講者	公益社団法人日本水道協会	公益社団法人日本水道協会		
水道配水用ポリエチレン管の施工	●あり	○なし	φ150mm以下	水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証(福山市配水管)	配水用ポリエチレンハイブシステム協会	配水用ポリエチレンハイブシステム協会	有資格者の施工	
給水切替に関する配管の施工	○あり	●なし		給水装置工事主任技術者免状	厚生労働大臣	公益財団法人給水工事技術振興財団	給水装置配管技能者の施工、又は給水装置工事主任技術者監督のもとで施工	

項目	事項	該当		内容			
				必要な資格			施工要件
⑤ 資格関係	溶接の施工	●あり	○なし	従事する溶接工は、JIS Z 3801(手溶接技術検定における試験方法及び判定基準)における被覆アーク溶接の有資格者であること。また、ステンレス溶接工は、JIS Z 3821(ステンレス鋼溶接技術検定における試験方法及び判定基準)におけるティグ溶接の有資格者であること。			有資格者の施工
	溶接の施工管理	●あり	○なし	溶接の施工にあたり、JIS Z 3410(溶接管理一任務及び責任)における溶接技術に関する特定技術知識と経験、及び施工、管理などに関する専門職務能力を有する1級溶接管理技術者により管理すること。			有資格者による管理
		○あり	●なし				
		○あり	●なし				
		○あり	●なし				
		○あり	●なし				
		○あり	●なし				
		○あり	●なし				

項目	事 項	該 当		内 容				
⑥ 周辺環境保全関係	建設公害の処置	● あり	○ なし	騒音・振動・粉塵・その他の防止のため、次のとおり、適切な処置を行うこと。				
				項目	処理方法	備考		
				建設機械（全般）	排出ガス対策型の使用			
	建物等の調査	○ あり	● なし	一部の区間において、第三者に何らかの影響を及ぼすことが懸念されるため、次のとおり、発注者において近接する建物等の調査を実施する予定としている。 なお、調査箇所等を変更する必要がある場合は、別途、協議すること。				
				調査内容	調査項目	数量	備考	
	井戸の調査及びその他の調査等	○ あり	● なし	一部の区間において、第三者に何らかの影響をおよぼすことが懸念されるため、次のとおり、事前に井戸調査及びその他の調査等を実施し、調査結果（計量証明書等）を監督員に提出すること。 なお、調査箇所等を変更する必要がある場合は、別途、協議すること。				
				調査内容	調査項目	数量	備考	
六価クロム溶出試験の実施	● あり	○ なし	次のとおり、「六価クロム溶出試験」を実施し、試験結果（計量証明書）を監督員に提出すること。 試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験要領による。 なお、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議すること。					
			場所	工種	配合設計段階検体数	施工後段階検体数	工法	備考
			配水池基礎	安定処理工	2 検体	検体	埋戻工	試験方法1
			合計		2 検体			
濁水・湧水の処理	● あり	○ なし	施工に伴い発生する濁水・湧水は、水槽等の沈砂池により適切に処理し、排水すること。					
	○ あり	● なし						
	○ あり	● なし						
	○ あり	● なし						

5/10

項目	事 項	該 当		内 容				
⑦ 埋戻関係	処理土	● あり	○ なし	処理土の購入先は、広島県が公表する建設発生土リサイクルプラントを見込んでいる。				
	砕石ダスト	○ あり	● なし	埋戻土は、砕石ダスト（購入）を見込んでいる。				
	真砂土	○ あり	● なし	埋戻土は、真砂土（購入）を見込んでいる。				
	流用土（現場内流用）	● あり	○ なし	埋戻土は、現場発生土の一部を流用することとしている。				
	流用土（他工事流用）	○ あり	● なし	埋戻土は、次のとおり、他工事の発生土を流用する予定としている。 なお、止むを得ない事情により、これにより難い場合は、別途、協議すること。				
				他工事名	搬入場所	搬入時期	備考	
	品質管理	○ あり	● なし	品質管理頻度	埋戻土量	試験回数	試験方法 (次のいずれか) (土研式円すい貫入試験) 現場密度試験	市道 14回以上/10cm 県道 17回以上/10cm 90%以上 (複数回の場合異なる層、位置で実施)
					50～100m3未満	1回		
					100～500m3未満	2回		
					500～1000m3未満	3回		
1000m3以上	3回以上							
エコ水砕スラグ（管巻材）	○ あり	● なし	管巻材は、エコ水砕スラグ（最大粒径2.5mm以下）を見込んでいる。					
	○ あり	● なし						
	○ あり	● なし						
	○ あり	● なし						
	○ あり	● なし						
	○ あり	● なし						

6/10

項目	事 項	該 当		内 容			
⑧ 建設副産物関係	建設発生土	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	当該工事により発生する建設発生土は、広島県が公表する建設発生土処分先一覧表に記載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）に搬出するものとする。			
	建設汚泥（泥土）	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	建設汚泥（泥土）は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
	建設汚泥（泥水）	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	建設汚泥（泥水）は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
	特定建設資材の廃棄物	<input checked="" type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	特定建設資材の廃棄物は、次の運搬先を見込んでいる。			
				種別	搬出場所	運搬距離	備考
				無筋コンクリート殻	尾道市高須町970-1	仕様書のとおり	
鉄筋コンクリート塊				福山市神村町字草刈3778-1	仕様書のとおり		
木材				福山市南松永町4丁目8-49	仕様書のとおり		
建設副産物情報交換システム	<input checked="" type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	建設副産物情報交換システム（一般財団法人 日本建設情報総合センター＝JACIC）の登録対象工事である。				
広島県土砂の適正処理に関する条例	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	「広島県の土砂の適正処理に関する条例」に係る届出及び許可の対象となる工事である。				
	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし					
	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし					
	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし					

7/10

項目	事 項	該 当		内 容				
⑨ 仮設関係	土留	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	次のとおり、土留を見込んでいる。なお、開削工における建込土留については任意仮設（一部指定）とする。仮設方法は土質条件・現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。				
				場所	工法	土留種別	備考	
	仮設(土留)材料の残置	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	次のとおり、工事終了後も仮設（土留）材料を残置すること。				
				場所	仮設材料名	残置の形態	数量	備考
	路面覆工	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	作業時間以外は交通開放するため、次のとおり、路面覆工を見込んでいる。なお、開削工における路面覆工については指定仮設とする。仮設方法は現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。				
				場所	覆工幅	覆工延長	仕様	備考
	覆工材料の残置	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	別途工事で引き続いて使用するため、次のとおり、工事終了後も覆工材料を残置すること。				
場所				仕様	数量	付属部材	備考	
水替	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	施工に伴う湧水について、水替ポンプにより排水することを見込んでいる。					
仮設電力設備	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	次のとおり、仮設電力設備を見込んでいる。					
			場所	設備の種類		備考		
一般搬入道路	<input checked="" type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	一般道路を搬入路として使用するにあたり、次のとおり、適切に処置すること。					
			搬入道路	期間	工事中・後の処置		備考	
			全ての道路	工事期間	随時路面等の清掃、工事後舗装等の欠損部補修	処置は使用に伴い影響があった場合		
仮設道路	<input checked="" type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	仮設道路を設置・使用するにあたり、次のとおり、適切に処置すること。					
			期間	安全施設	使用中の処置	使用後の処置	備考	
			工事期間	立入禁止措置	第三者の立入禁止措置を講じる	残置		
仮設足場その他	<input type="radio"/> あり	<input checked="" type="radio"/> なし	次のとおり、仮設足場を見込んでいる。なお、仮設足場工については任意仮設（一部指定）とする。現場条件および周辺環境を考慮し施工管理・出来形管理を行うこと。					

8/10

項目	事 項	該 当		内 容				
⑩ 工事支障物件関係	試験掘り	○ あり	● なし	施工に先立ち、地下埋設物等の位置を確認するため、次のとおり、試験掘りを行うこと。				
				場所	確認物件	方法	備考	
⑩ 工事支障物件関係	本工事に含まれる 移設工事	○ あり	● なし	本工事では、次の移設工事を含んでいる。				
				場所	移設物件	移設の形態	設計見込金額（税抜）	
⑩ 工事支障物件関係	工事支障物件	○ あり	● なし	次の物件について、工事の支障となる可能性があることを見込んでいる。 なお、試験掘り等の結果により、別途、協議を行うこと。				
				場所	支障物件	内容	備考	
⑩ 工事支障物件関係	石綿管の残置	● あり	○ なし	本工事の地区は、石綿管(ガス管、水道管等)が残置されており、石綿管撤去作業が予測されることから、特定化学物質作業主任、また石綿の取り扱い作業(技能講習)主任者の下に作業出来る体制を講ずること。				
⑪ 推進関係	薬液注入	○ あり	● なし	次のとおり、薬液注入工法を見込んでいる。なお、注入対象範囲は標準的なものを表している。注入率・注入割合はグラウト協会を参照している。現場条件に合わせて実施すること。				
				場所	数量・区分等	工法	プラント	備考
⑪ 推進関係	推進工法	○ あり	● なし	次のとおり、推進工法を見込んでいる。				
				区間	工法	備考		
⑪ 推進関係		○ あり	● なし					
		○ あり	● なし					

9/10

項目	事 項	該 当		内 容				
⑫ その他	給水引込管切替図の提出	○ あり	● なし	工事の完了に伴い、「給水引込管切替図」の所定の書式に基づき、図面を作成し、提出すること。				
	バルブボックス位置図の提出	○ あり	● なし	工事の完了に伴い、「バルブボックス詳細図」の所定の書式に基づき、図面を作成し、提出すること。				
	工事完成のお知らせ	● あり	○ なし	完成検査が終了した後、工事沿線の関係者に対して「水道工事完成のお知らせ」（別途、参考様式有り）を配布すること。				
	定期健康診断	● あり	○ なし	受注者は、浄水場等で同一人が工事等の現場作業を開始する日から起算して1か月以内に11日以上工事または業務に従事するとき、または、期間の長短に関わらず直接水に触れる作業をするときは、水道法第21条に規定する健康診断（検便）を実施し、診断結果報告書を担当課に提出すること。 検便検査項目は、赤痢菌、腸チフス菌、パラチフス菌、腸管出血性大腸菌（O-157）とし、実施期間は6か月ごとに1回とする。				
	現地盤の品質管理	● あり	○ なし	平板載荷試験	対象箇所	安定処理の下部地盤（床掘完了後）		
					品質管理頻度	3箇所（配水池直下及びポンプ所直下）		
					合格基準	180kN/m ² 以上		
	構造物基礎の品質管理	● あり	○ なし	平板載荷試験	対象箇所	構造物の設置地盤（安定処理完了後）		
					品質管理頻度	4箇所（安定処理1層につき2箇所）		
					合格基準	360kN/m ² 以上		
溶接部の品質管理	● あり	○ なし	放射線透過試験（X線）	対象箇所	溶接箇所のうちTクロス部			
				品質管理頻度	Tクロス部の20%以上（26箇所以上） なお、実施箇所は監督員と協議の上、決定する。			
				合格基準	JIS Z 3104「鋼溶接継手の放射線透過試験方法」による第1種及び第2種のいずれか1～3類のものを合格とする。			
水張り試験実施までの瑕疵担保期間	● あり	○ なし	通水が数年後になることから、水張り試験については配水池への充水が可能になった時点で水張り試験を行うこととする。なお、水漏れがあった場合は受注者の負担により補修すること。					

10/10

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-08.05.01(0) N 水道(R02.01～)	≪凡例≫ Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
諸経費工種 ICT補正区分 施工地域補正区分 週休補正区分 復興補正区分 現場環境改善費区分 緊急工事区分 積雪寒冷地区分 契約保証区分 前払金支出割合区分	03 構造物工事（浄水場等） 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 率分額計上しない 00 通常工事 0% 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
配水池					Y1K02 レベル1
1号配水池	1	式			Y1K0201 レベル2
躯体工	1	式			Y1K020101 レベル3
材料費 底板	1	式			Y1K02010101 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
アニュラプレート SUS304 1520×5625×6 参考重量339.12kg	8	枚			F0001 00
底板 SUS304 1524×2946×3 参考重量79.18kg	1	枚			F0002 00
底板 SUS304 1524×5016×3 参考重量154.21kg	1	枚			F0003 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量189.91kg	1	枚			F0004 00
底板 SUS304 1524×4950×3 参考重量151.84kg	1	枚			F0005 00
底板 SUS304 1524×5820×3 参考重量208.44kg	1	枚			F0006 00
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量214.96kg	1	枚			F0007 00
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量217.54kg	2	枚			F0008 00
底板 SUS304 1524×5820×3 参考重量211.01kg	2	枚			F0009 00
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量212.40kg	1	枚			F0010 00
底板 SUS304 1524×5820×3 参考重量205.88kg	1	枚			F0011 00
底板 SUS304 1524×4758×3 参考重量114.88kg	1	枚			F0012 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底板 SUS304 1524×5808×3 参考重量182.95kg	1	枚			F0013 00
底板 SUS304 1332×4314×3 参考重量115.60kg	1	枚			F0014 00
底板 SUS304 1332×3264×3 参考重量82.33kg	1	枚			F0015 00
工場加工費 底板		式			Y1K02010102 レベル4
工場加工費 底板材料	5,500	kg			F0101 00
現場組立費 底板		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 底板	5,500	kg			F0104 00
材料費 側板		式			Y1K02010101 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1 段目側板 SUS304 1524×5696×5 参考重量344.19kg	7	枚			F0016 00
2 段目側板 SUS304 1524×5696×5 参考重量344.19kg	7	枚			F0017 00
3 段目側板 SUS329J4L 1219×5696×5 参考重量270.79kg	7	枚			F0018 00
4 段目側板 SUS329J4L 1219×5696×5 参考重量270.79kg	7	枚			F0019 00
5 段目側板 SUS329J4L 609×5696×5 参考重量135.29kg	7	枚			F0020 00
1 段目側板 SUS304 1524×5697×5 参考重量344.25kg	1	枚			F0021 00
2 段目側板 SUS304 1524×5697×5 参考重量344.25kg	1	枚			F0022 00
3 段目側板 SUS329J4L 1219×5697×5 参考重量270.84kg	1	枚			F0023 00
4 段目側板 SUS329J4L 1219×5697×5 参考重量270.84kg	1	枚			F0024 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
5 段目側板 SUS329J4L 609×5697×5 参考重量135.31kg	1	枚			F0025 00
水切板 SUS304 429×3 参考重量10.21kg	47	m			F0026 00
工場加工費 側板		式			Y1K02010102 レベル4
工場加工費 側板材料	11,400	kg			F0102 00
現場組立費 側板		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 側板	11,400	kg			F0105 00
材料費 天井板		式			Y1K02010101 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
天井板 SUS329J4L 600×1721×1.5 参考重量11.58kg	2	枚			F0027 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
天井板 SUS329J4L 1215×1721×1.5 参考重量22.37kg	22	枚			F0028 00
天井板 SUS329J4L 1219×1585×1.5 参考重量20.46kg	2	枚			F0029 00
天井板 SUS329J4L 1219×1433×1.5 参考重量18.28kg	22	枚			F0030 00
天井板 SUS329J4L 1219×1291×1.5 参考重量16.23kg	2	枚			F0031 00
天井板 SUS329J4L 4006×1137×1.5 参考重量29.04kg	22	枚			F0032 00
天井板 SUS329J4L 3432×993×1.5 参考重量21.98kg	2	枚			F0033 00
屋根板 SUS304 1520×1948×3 参考重量63.73kg	24	枚			F0034 00
屋根板 SUS304 1524×1585×3 参考重量50.52kg	24	枚			F0035 00
屋根板 SUS304 3420×1202×3 参考重量61.83kg	24	枚			F0036 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
屋根板 SUS329J4L φ 2140×3 参考重量84.12kg	1	枚			F0037 00
ダブリングPL SUS329J4L 488×480×3 参考重量2.89kg	2	枚			F0038 00
ラフター当て板 SUS329J4L 244×6379×3 参考重量36.42kg	24	枚			F0039 00
内リングカバー材 SUS329J4L 150×3 参考重量3.51kg	7	m			F0040 00
内リングカバー材 SUS329J4L 195×3 参考重量4.56kg	7	m			F0041 00
内リングカバー材 SUS329J4L 67×3 参考重量1.57kg	7	m			F0042 00
内リング材 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 180×32 参考重量45.22kg	7	m			F0043 00
内リングガセットプレート SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 110×75×6 参考重量0.39kg	24	枚			F0044 00
側板ガセットプレート SUS304 110×75×6 参考重量0.39kg	24	枚			F0045 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
カバー材 SUS329J4L 50×3 参考重量1.17kg	45	m			F0046 00
形鋼 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 H-175×90×5×8 参考重量18.00kg	153	m			F0047 00
形鋼 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 L-125×75×7 参考重量10.70kg	64	m			F0048 00
屋根板支持材 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 1682×133×6 参考重量14.50kg	21	枚			F0049 00
形鋼 SUS304 L-50×50×6 参考重量4.48kg	66	m			F0050 00
形鋼 SUS304 L-40×40×3 参考重量1.85kg	37	m			F0051 00
形鋼 SUS304 C-100×50×5 参考重量7.65kg	46	m			F0052 00
工場加工費 天井板		式			Y1K02010102レベル4
工場加工費 天井板材料	11,800	kg			F0103 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場組立費 天井板		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 天井板		式			F0106 00
	11,800	kg			
材料費 付帯施設		式			Y1K02010101 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
マンホール SUS329J4L □600×652H 参考重量46.00kg	1	組			F0053 00
搬入孔・監視孔 SUS329J4L φ600×663H 参考重量22.00kg	2	組			F0054 00
防波管 VPW φ250	12	m			F0055 00
通気口 SUS329J4L φ625 参考重量49.00kg	1	個			F0056 00
エア抜き口 SUS329J4L 100A 参考重量4.00kg	1	個			F0057 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
内タラップ SUS329J4L W450×P300 2450H 参考重量16.00kg	1	本			F0059 00
内部階段 SUS329J4L/SUS304 3954H用 参考重量1980.00kg	1	基			F0060 00
外部階段 SUS304 6500H用 参考重量1990.00kg	1	基			F0061 00
中央歩廊 SUS304 滑り止め鋼板4.5t 参考重量240.00kg	1	組			F0062 00
外周歩廊 SUS304 滑り止め鋼板4.5t 参考重量1430.00kg	1	組			F0063 00
手すり SUS304 RB φ16×TP-20A-1100H 参考重量420.00kg	1	組			F0064 00
集水ピット SUS304 1100×2000×2000H 参考重量824.00kg	1	個			F0065 00
ピットタラップ SUS304 W450×P300 2000H用 参考重量15.00kg	1	本			F0066 00
ピット手すり SUS304 RB φ16×TP-20A-850H 参考重量39.00kg	1	組			F0067 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水位計防波筒サポート SUS329J4L W450×811H 250A 参考重量22.10kg	2	組			F0068 00
水位計防波筒サポート SUS304 W450×811H 250A 参考重量22.10kg	2	組			F0069 00
越流管用配管サポート SUS329J4L W450×437H 200A 参考重量8.60kg	1	組			F0070 00
越流管用配管サポート SUS304 W450×537H 200A 参考重量9.20kg	3	組			F0072 00
流入管用配管サポート SUS329J4L W550×342H 400A 参考重量9.55kg	1	組			F0073 00
流入管用配管サポート SUS304 W450×511H 250A 参考重量5.70kg	2	組			F0074 00
現場組立費 付帯施設		式			Y1K02010102レベル4
マンホール設置工 □600×652H	1	組			F0107 00
搬入孔・監視孔設置工 φ600×663H	2	組			F0108 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防波管設置工 VPW250A	12	m			F0109 00
通気口設置工 φ 625	1	個			F0110 00
エア抜き口設置工 100A	1	個			F0111 00
内タラップ設置工 W450×P300 2450H	1	本			F0113 00
内部階段設置工 3954H用	1	基			F0114 00
外部階段設置工 6500H用	1	基			F0115 00
中央歩廊設置工 滑り止め鋼板-4.5t	1	組			F0116 00
外周歩廊設置工 滑り止め鋼板-4.5t	1	組			F0117 00
手すり設置工 RB φ 16×TP-20A-1100H	1	組			F0118 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
集水ピット設置工 1100×2000×2000H	1	個			F0119 00
ピットタラップ設置工 W450×P300 2000H用	1	本			F0120 00
ピット手すり設置工 RB φ16×TP-20A-850H	1	組			F0121 00
水位計防波筒サポート設置工 SUS329J4L W450×811H 250A	2	組			F0122 00
水位計防波筒サポート設置工 SUS304 W450×811H 250A	2	組			F0123 00
越流管用配管サポート設置工 SUS329J4L W450×437H 200A	1	組			F0124 00
越流管用配管サポート設置工 SUS304 W450×537H 200A	3	組			F0126 00
流入管用配管サポート設置工 SUS329J4L W550×342H 400A	1	組			F0127 00
流入管用配管サポート設置工 SUS304 W450×511H 250A	2	組			F0128 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
材料費 付帯配管 流入管		式			Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片ラップ片フランジ曲管(GF) SUS329J4L 250A×1550L×800L	1	本			F0075 00 流入管
片フランジ片GX挿し口加工曲管(RF) SUS316 250A×500L×4884L×755L	1	本			F0076 00 流入管
消音カバー SUS329J4L 400A×1090L	1	本			F0077 00 流入管
GFガスケット1号 φ250用	1	枚			F0078 00
ボルト・ナット M20×85 ボルト・ワッシャ : SUS304 ナット : SUS403	8	本			F0079 00
GX形 両受ソフトシール仕切弁 φ250	1	基			F0080 00
GX形 栓(異形管用) φ250	1	個			F0081 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
GX形 接合部品 (異形管用) φ 250	2	組			F0082 00
布設工事費 付帯配管 流入管		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 流入管 φ 250	287	kg			F0129 00
G X 形継手接合 接合 異形管 呼び径250mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0001 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 250mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0002 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ 2 5 0 mm 直管長 5. 0 m、スリーブ長 6. 0 m	4	m			SQ054 00 単第0 -0004 表
材料費 付帯配管 配水管		式			Y1K02010102 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片ラップ片GX挿し口加工短管 SUS304 350A×2640L	1	本			F0083 00 配水管

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
GX形 両受ソフトシール仕切弁 φ 350	1	基			F0084 00
GX形 栓(異形管用) φ 350	1	個			F0085 00
GX形 接合部品 (異形管用) φ 350	2	組			F0086 00
布設工事費 付帯配管 配水管		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 配水管 φ 350	116	kg			F0130 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径350mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0005 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 350mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0006 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ 3 5 0 mm 直管長6. 0 m、スリーブ長7. 0 m	2	m			SQ054 00 単第0 -0007 表
材料費 付帯配管 吸込管		式			Y1K02010102 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片ラップ片GX挿し口加工短管 SUS304 200A×2640L	1	本			F0087 00 吸込管
GX形 受挿しソフトシール仕切弁 φ200	1	基			F0088 00
GX形 帽 φ200	1	個			F0089 00
GX形 接合部品 (異形管用) φ200	2	組			F0090 00
布設工事費 付帯配管 吸込管					Y1K02010102レベル4
現場組立費 吸込管 φ200	56	kg			F0131 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径200mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0008 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 200mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ200mm 直管長5.0m、スリーブ長6.0m	1	m			SQ054 00 単第0 -0010 表
材料費 付帯配管 越流管		式			Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] ， 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片ラップ片フランジ曲管(ルーズ) SUS329J4L 200A×473L×800L	1	本			F0091 00 越流管
両フランジ曲管(ルーズ) SUS329J4L 200A×500L×4000L	1	本			F0092 00 越流管
片フランジ片GX挿し口加工曲管(ルーズ) SUS329J4L 200A×2673L×855L	1	本			F0093 00 越流管
GX形 帽 φ200	1	個			F0089 00
GX形 接合部品(異形管用) φ200	1	組			F0090 00
フランジパッキン φ200用 マルチガスケット	2	枚			F0094 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ボルト・ナット M16×80 ボルト・ワッシャ：SUS304 ナット：SUS403	16	本			F0095 00
布設工事費 付帯配管 越流管		式			Y1K02010102レベル4
現場組立費 越流管φ200	234	kg			F0132 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径200mm	1	口			SQ000001 00 単第0 -0008 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ200mm 直管長5.0m、スリーブ長6.0m	2.5	m			SQ054 00 単第0 -0010 表
材料費 付帯配管 排水管		式			Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] ， 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片GX挿し口加工短管 SUS304 200A×2340L	1	本			F0096 00 排水管
GX形 受挿しソフトシール仕切弁 φ200	1	基			F0088 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
GX形 帽 φ 200	1	個			F0089 00
GX形 接合部品 (異形管用) φ 200	2	組			F0090 00
布設工事費 付帯配管 排水管		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 排水管 φ 200	50	kg			F0133 00
G X 形継手接合 接合 異形管 呼び径200mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0008 表
鋳鉄製仕切弁設置 (機械施工) 呼び径 200mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0009 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ 200mm 直管長 5.0m、スリーブ長 6.0m	1	m			SQ054 00 単第0 -0010 表
材料費 付帯配管 水位計口		式			Y1K02010102 レベル4
【管材費】 共通仮設費 [対象/2] ， 現場管理費 [対象/2] 一般管理費 [対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
片フランジ短管(ルーズ) SUS329J4L 250A×500L	2	本			F0098 00 水位計口
防波筒固定金具 SUS304 FB-6×50×260	2	個			F0100 00
布設工事費 付帯配管 水位計口		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 水位計口 φ250	60	kg			F0134 00
基礎工	1	式			Y1K020501 レベル3
基礎コンクリート					Y1K02050101 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	103	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	76	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
鉄筋					Y1K02050101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t以上	6.62	t			SS000099 00 単第0 -0013 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.35	t			SS000099 00 単第0 -0014 表
アスファルト舗装					Y1K02050101 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	155	m2			SPK25040244 00 単第0 -0015 表
均しコンクリート					Y1K02050101 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	19	m3			SPK25040157 00 単第0 -0016 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	7	m2			SPK25040159 00 単第0 -0017 表
基礎砕石					Y1K02050101 レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	190	m2			SPK25040034 00 単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護コンクリート					Y1K02050101 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	8	m3			SPK25040157 00 単第0 -0016 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
2号配水池	1	式			Y1K0201 レベル2
躯体工	1	式			Y1K020101 レベル3
材料費 底板		式			Y1K02010101 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
アニュラプレート SUS304 1520×5625×6 参考重量339.12kg	8	枚			F0001 00
底板 SUS304 1524×2946×3 参考重量79.18kg	1	枚			F0002 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底板 SUS304 1524×5016×3 参考重量154.21kg	1	枚			F0003 00
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量189.91kg	1	枚			F0004 00
底板 SUS304 1524×4950×3 参考重量151.84kg	1	枚			F0005 00
底板 SUS304 1524×5820×3 参考重量208.44kg	1	枚			F0006 00
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量214.96kg	1	枚			F0007 00
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量217.54kg	2	枚			F0008 00
底板 SUS304 1524×5820×3 参考重量211.01kg	2	枚			F0009 00
底板 SUS304 1524×6000×3 参考重量212.40kg	1	枚			F0010 00
底板 SUS304 1524×5820×3 参考重量205.88kg	1	枚			F0011 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底板 SUS304 1524×4758×3 参考重量114.88kg	1	枚			F0012 00
底板 SUS304 1524×5808×3 参考重量182.95kg	1	枚			F0013 00
底板 SUS304 1332×4314×3 参考重量115.60kg	1	枚			F0014 00
底板 SUS304 1332×3264×3 参考重量82.33kg	1	枚			F0015 00
工場加工費 底板		式			Y1K02010102 レベル4
工場加工費 底板材料	5,500	kg			F0101 00
現場組立費 底板		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 底板	5,500	kg			F0104 00
材料費 側板		式			Y1K02010101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
1 段目側板 SUS304 1524×5696×5 参考重量344.19kg	7	枚			F0016 00
2 段目側板 SUS304 1524×5696×5 参考重量344.19kg	7	枚			F0017 00
3 段目側板 SUS329J4L 1219×5696×5 参考重量270.79kg	7	枚			F0018 00
4 段目側板 SUS329J4L 1219×5696×5 参考重量270.79kg	7	枚			F0019 00
5 段目側板 SUS329J4L 609×5696×5 参考重量135.29kg	7	枚			F0020 00
1 段目側板 SUS304 1524×5697×5 参考重量344.25kg	1	枚			F0021 00
2 段目側板 SUS304 1524×5697×5 参考重量344.25kg	1	枚			F0022 00
3 段目側板 SUS329J4L 1219×5697×5 参考重量270.84kg	1	枚			F0023 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
4 段目側板 SUS329J4L 1219×5697×5 参考重量270.84kg	1	枚			F0024 00
5 段目側板 SUS329J4L 609×5697×5 参考重量135.31kg	1	枚			F0025 00
水切板 SUS304 429×3 参考重量10.21kg	47	m			F0026 00
工場加工費 側板		式			Y1K02010102 レベル4
工場加工費 側板材料	11,400	kg			F0102 00
現場組立費 側板		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 側板	11,400	kg			F0105 00
材料費 天井板		式			Y1K02010101 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
天井板 SUS329J4L 600×1721×1.5 参考重量11.58kg	2	枚			F0027 00
天井板 SUS329J4L 1215×1721×1.5 参考重量22.37kg	22	枚			F0028 00
天井板 SUS329J4L 1219×1585×1.5 参考重量20.46kg	2	枚			F0029 00
天井板 SUS329J4L 1219×1433×1.5 参考重量18.28kg	22	枚			F0030 00
天井板 SUS329J4L 1219×1291×1.5 参考重量16.23kg	2	枚			F0031 00
天井板 SUS329J4L 4006×1137×1.5 参考重量29.04kg	22	枚			F0032 00
天井板 SUS329J4L 3432×993×1.5 参考重量21.98kg	2	枚			F0033 00
屋根板 SUS304 1520×1948×3 参考重量63.73kg	24	枚			F0034 00
屋根板 SUS304 1524×1585×3 参考重量50.52kg	24	枚			F0035 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
屋根板 SUS304 3420×1202×3 参考重量61.83kg	24	枚			F0036 00
屋根板 SUS329J4L φ2140×3 参考重量84.12kg	1	枚			F0037 00
ダブリングPL SUS329J4L 488×480×3 参考重量2.89kg	2	枚			F0038 00
ラフター当て板 SUS329J4L 244×6379×3 参考重量36.42kg	24	枚			F0039 00
内リングカバー材 SUS329J4L 150×3 参考重量3.51kg	7	m			F0040 00
内リングカバー材 SUS329J4L 195×3 参考重量4.56kg	7	m			F0041 00
内リングカバー材 SUS329J4L 67×3 参考重量1.57kg	7	m			F0042 00
内リング材 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 180×32 参考重量45.22kg	7	m			F0043 00
内リングガセットプレート SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 110×75×6 参考重量0.39kg	24	枚			F0044 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側板ガセットプレート SUS304 110×75×6 参考重量0.39kg	24	枚			F0045 00
カバー材 SUS329J4L 50×3 参考重量1.17kg	45	m			F0046 00
形鋼 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 H-175×90×5×8 参考重量18.00kg	153	m			F0047 00
形鋼 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 L-125×75×7 参考重量10.70kg	64	m			F0048 00
屋根板支持材 SS400(錆止ペイント+無溶剤形エポキシ樹脂 1682×133×6 参考重量14.50kg	21	枚			F0049 00
形鋼 SUS304 L-50×50×6 参考重量4.48kg	66	m			F0050 00
形鋼 SUS304 L-40×40×3 参考重量1.85kg	37	m			F0051 00
形鋼 SUS304 C-100×50×5 参考重量7.65kg	46	m			F0052 00
工場加工費 天井板		式			Y1K02010102レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工場加工費 天井板材料	11,800	kg			F0103 00
現場組立費 天井板		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 天井板	11,800	kg			F0106 00
材料費 付帯施設		式			Y1K02010101 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
マンホール SUS329J4L □600×652H 参考重量46.00kg	1	組			F0053 00
搬入孔・監視孔 SUS329J4L φ600×663H 参考重量22.00kg	2	組			F0054 00
防波管 VPW φ250	12	m			F0055 00
通気口 SUS329J4L φ625 参考重量49.00kg	1	個			F0056 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
エア抜き口 SUS329J4L 100A 参考重量4.00kg	1	個			F0057 00
渡り歩廊 SUS304 W800×2700L 参考重量230.00kg	1	組			F0058 00
内タラップ SUS329J4L W450×P300 2450H 参考重量16.00kg	1	本			F0059 00
内部階段 SUS329J4L/SUS304 3954H用 参考重量1980.00kg	1	基			F0060 00
中央歩廊 SUS304 滑り止め鋼板4.5t 参考重量240.00kg	1	組			F0062 00
外周歩廊 SUS304 滑り止め鋼板4.5t 参考重量1430.00kg	1	組			F0063 00
手すり SUS304 RB φ16×TP-20A-1100H 参考重量420.00kg	1	組			F0064 00
集水ピット SUS304 1100×2000×2000H 参考重量824.00kg	1	個			F0065 00
ピットタラップ SUS304 W450×P300 2000H用 参考重量15.00kg	1	本			F0066 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ピット手すり SUS304 RB φ16×TP-20A-850H 参考重量39.00kg	1	組			F0067 00
水位計防波筒サポート SUS329J4L W450×811H 250A 参考重量22.10kg	2	組			F0068 00
水位計防波筒サポート SUS304 W450×811H 250A 参考重量22.10kg	2	組			F0069 00
越流管用配管サポート SUS329J4L W450×437H 200A 参考重量8.60kg	1	組			F0070 00
越流管用配管サポート SUS304 W450×537H 200A 参考重量9.20kg	3	組			F0072 00
流入管用配管サポート SUS329J4L W550×342H 400A 参考重量9.55kg	1	組			F0073 00
流入管用配管サポート SUS304 W450×511H 250A 参考重量5.70kg	2	組			F0074 00
現場組立費 付帯施設		式			Y1K02010102 レベル4
マンホール設置工 □600×652H	1	組			F0107 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
搬入孔・監視孔設置工 φ 600×663H	2	組			F0108 00
防波管設置工 VPW250A	12	m			F0109 00
通気口設置工 φ 625	1	個			F0110 00
エア抜き口設置工 100A	1	個			F0111 00
渡り歩廊設置工 W800×2700L	1	組			F0112 00
内タラップ設置工 W450×P300 2450H	1	本			F0113 00
内部階段設置工 3954H用	1	基			F0114 00
中央歩廊設置工 滑り止め鋼板-4.5t	1	組			F0116 00
外周歩廊設置工 滑り止め鋼板-4.5t	1	組			F0117 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
手すり設置工 RB φ16×TP-20A-1100H	1	組			F0118 00
集水ピット設置工 1100×2000×2000H	1	個			F0119 00
ピットタラップ設置工 W450×P300 2000H用	1	本			F0120 00
ピット手すり設置工 RB φ16×TP-20A-850H	1	組			F0121 00
水位計防波筒サポート設置工 SUS329J4L W450×811H 250A	2	組			F0122 00
水位計防波筒サポート設置工 SUS304 W450×811H 250A	2	組			F0123 00
越流管用配管サポート設置工 SUS329J4L W450×437H 200A	1	組			F0124 00
越流管用配管サポート設置工 SUS304 W450×537H 200A	3	組			F0126 00
流入管用配管サポート設置工 SUS329J4L W550×342H 400A	1	組			F0127 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
流入管用配管サポート設置工 SUS304 W450×511H 250A	2	組			F0128 00
材料費 付帯配管 流入管		式			Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片ラップ片フランジ曲管(GF) SUS329J4L 250A×1550L×800L	1	本			F0075 00 流入管
片フランジ片GX挿し口加工曲管(RF) SUS316 250A×500L×4884L×755L	1	本			F0076 00 流入管
消音カバー SUS329J4L 400A×1090L	1	本			F0077 00 流入管
GFガスケット1号 φ250用	1	枚			F0078 00
ボルト・ナット M20×85 ボルト・ワッシャ : SUS304 ナット : SUS403	8	本			F0079 00
GX形 両受ソフトシール仕切弁 φ250	1	基			F0080 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
GX形 栓(異形管用) φ 250	1	個			F0081 00
GX形 接合部品 (異形管用) φ 250	2	組			F0082 00
布設工事費 付帯配管 流入管		式			Y1K02010102レベル4
現場組立費 流入管 φ 250	287	kg			F0129 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径250mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0001 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 250mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0002 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ 2 5 0 mm 直管長 5 . 0 m、スリーブ長 6 . 0 m	4	m			SQ054 00 単第0 -0004 表
材料費 付帯配管 配水管		式			Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費 [対象/2] ， 現場管理費 [対象/2] 一般管理費 [対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
片ラップ片GX挿し口加工短管 SUS304 350A×2640L	1	本			F0083 00 配水管
GX形 両受ソフトシール仕切弁 φ 350	1	基			F0084 00
GX形 栓(異形管用) φ 350	1	個			F0085 00
GX形 接合部品 (異形管用) φ 350	2	組			F0086 00
布設工事費 付帯配管 配水管		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 配水管 φ 350	116	kg			F0130 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径350mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0005 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 350mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0006 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ 3 5 0 mm 直管長 6. 0 m、スリーブ長 7. 0 m	2	m			SQ054 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
材料費 付帯配管 吸込管		式			Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片ラップ片GX挿し口加工短管 SUS304 200A×2640L	1	本			F0087 00 吸込管
GX形 受挿しソフトシール仕切弁 φ200	1	基			F0088 00
GX形 帽 φ200	1	個			F0089 00
GX形 接合部品 (異形管用) φ200	2	組			F0090 00
布設工事費 付帯配管 吸込管		式			Y1K02010102レベル4
現場組立費 吸込管 φ200	56	kg			F0131 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径200mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 200mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0009 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ200mm 直管長5.0m、スリーブ長6.0m	1	m			SQ054 00 単第0 -0010 表
材料費 付帯配管 越流管					Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] ， 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片ラップ片フランジ曲管(ルーズ) SUS329J4L 200A×473L×800L	1	本			F0091 00 越流管
両フランジ曲管(ルーズ) SUS329J4L 200A×500L×4000L	1	本			F0092 00 越流管
片フランジ片GX挿し口加工曲管(ルーズ) SUS329J4L 200A×2673L×855L	1	本			F0093 00 越流管
GX形 帽 φ200	1	個			F0089 00
GX形 接合部品(異形管用) φ200	1	組			F0090 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジパッキン φ200用 マルチガスケット	2	枚			F0094 00
ボルト・ナット M16×80 ボルト・ワッシャ：SUS304 ナット：SUS403	16	本			F0095 00
布設工事費 付帯配管 越流管		式			Y1K02010102レベル4
現場組立費 越流管φ200	234	kg			F0132 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径200mm	1	口			SQ000001 00 単第0 -0008 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ200mm 直管長5.0m、スリーブ長6.0m	2.5	m			SQ054 00 単第0 -0010 表
材料費 付帯配管 排水管		式			Y1K02010102レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] ， 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片GX挿し口加工短管 SUS304 200A×2340L	1	本			F0096 00 排水管

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
GX形 受挿しソフトシール仕切弁 φ200	1	基			F0088 00
GX形 帽 φ200	1	個			F0089 00
GX形 接合部品 (異形管用) φ200	2	組			F0090 00
布設工事費 付帯配管 排水管		式			Y1K02010102 レベル4
現場組立費 排水管 φ200	50	kg			F0133 00
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径200mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0008 表
鋳鉄製仕切弁設置(機械施工) 呼び径 200mm たて型	1	基			SQ150 00 単第0 -0009 表
ポリエチレンスリーブ被覆 管径：φ200mm 直管長5.0m、スリーブ長6.0m	1	m			SQ054 00 単第0 -0010 表
材料費 付帯配管 水位計口		式			Y1K02010102 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
片フランジ短管(ルーズ) SUS329J4L 250A×500L	2	本			F0098 00 水位計口
防波筒固定金具 SUS304 FB-6×50×260	2	個			F0100 00
布設工事費 付帯配管 水位計口					Y1K02010102 レベル4
現場組立費 水位計口 φ250	60	kg			F0134 00
基礎工	1	式			Y1K020501 レベル3
基礎コンクリート					Y1K02050101 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	100	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	67	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋					Y1K02050101 レベル4
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t以上	6.40	t			SS000099 00 単第0 -0013 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.28	t			SS000099 00 単第0 -0014 表
アスファルト舗装					Y1K02050101 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	155	m2			SPK25040244 00 単第0 -0015 表
均しコンクリート					Y1K02050101 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	19	m3			SPK25040157 00 単第0 -0016 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	6	m2			SPK25040159 00 単第0 -0017 表
基礎碎石					Y1K02050101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	190	m2			SPK25040034 00 単第0 -0018 表
防護コンクリート					Y1K02050101 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	8	m3			SPK25040157 00 単第0 -0016 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
準備工	1	式			Y1K0203 レベル2
地盤改良工	1	式			Y1K020201 レベル3
安定処理		m2			Y1K02030101 レベル4
安定処理 混合深さ1mを超え2m以下 14t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	1,680	m2			SPK25040024 00 単第0 -0019 表
床掘		m3			Y1K02020101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	860	m3			SPK25040015 00 単第0 -0020 表
整地		m3			Y1K02020101 レベル4
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	2,600	m3			SPK25040003 00 単第0 -0021 表
埋戻し		m3			Y1K02100102 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	1,700	m3			SPK25040020 00 単第0 -0022 表
管理道設置工	1	式			Y1K020201 レベル3
土砂掘削		m3			Y1K02020101 レベル4
掘削 土砂 片切掘削	690	m3			SPK25040001 00 単第0 -0023 表
埋戻し		m3			Y1K02100102 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	3	m3			SPK25040020 00 単第0 -0024 表
張コンクリート		m3			Y1K02020102 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	13	m3			SPK25040157 00 単第0 -0016 表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	134	m2			SPK25040034 00 単第0 -0025 表
法面整形		m2			Y1K02100102 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	120	m2			SPK25040025 00 単第0 -0026 表
構造物撤去工	1	式			Y1K020201 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分, 工法区分】		m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	262	m3			SDT00031 00 単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	547	m3			SDT00033 00 単第0 -0028 表
土間コンクリート解体 大型ブレーカ、圧砕機併用	10	m3			F2001 00
RC造建物解体 地上からの解体 圧砕機主体	47	m3			F2002 00
内部造作材撤去 工場・倉庫	62	延m2			F2003 00
積込み コンクリート・モルタル類	57	m3			F2004 00
管弁類撤去 【殻種別】		m			Y1E01121601 レベル4
石綿管吊上げ積込み (機械施工) 呼び径 300mm	45	m			V2001 00 単第0 -0029 表
石綿管吊上げ積込み (人力施工) 呼び径 150mm	17	m			V2002 00 単第0 -0030 表
鋳鉄管吊上げ積込み (機械施工) 呼び径 300mm	40	m			V2003 00 単第0 -0031 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鑄鉄管吊上げ積込み (機械施工) 呼び径 250mm	2	m			V2004 00 単第0 -0032 表
鑄鉄管吊上げ積込み (機械施工) 呼び径 200mm	23	m			V2005 00 単第0 -0033 表
鑄鉄管吊上げ積込み (機械施工) 呼び径 150mm	2	m			V2006 00 単第0 -0034 表
硬質塩化ビニル管吊上げ積込み (人力施工) 呼び径 300mm	15	m			V2007 00 単第0 -0035 表
鑄鉄製仕切弁撤去 (機械施工) 呼び径 300mm たて型	1	基			V2008 00 単第0 -0036 表
鑄鉄製仕切弁撤去 (機械施工) 呼び径 250mm たて型	1	基			V2009 00 単第0 -0037 表
鑄鉄製仕切弁撤去 (機械施工) 呼び径 200mm たて型	15	基			V2010 00 単第0 -0038 表
鑄鉄製仕切弁撤去 (機械施工) 呼び径 150mm たて型	4	基			V2011 00 単第0 -0039 表
仕切弁開閉器撤去	6	基			V2012 00 単第0 -0040 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製ボックス撤去	3	基			V2013 00 単第0 -0041 表
付帯工作物撤去 【殻種別】		本			Y1E01121601レベル4
照明柱撤去 H=8m以下	1	本			V2014 00 単第0 -0042 表
通信柱撤去 H=8m以下	4	本			V2015 00 単第0 -0043 表
架空配線撤去 15mm以下	4	径間			V2016 00 単第0 -0044 表
フェンス撤去 H=1.8m 忍び付	26	m			F2016 00
石綿処理 【殻種別】		m2			Y1E01121601レベル4
粉じん飛散抑制剤吹付け 材工共	253	m2			F2005 00
仕上げ塗材除去 厚5mm程度	253	m2			F2006 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
除去石綿処理 密封処理（二重梱包）	2	m3			F2007 00
壁養生 一重張り 隔離シート厚0.08mm 材工共	138	m2			F2008 00
整理清掃後片付け	138	m2			F2009 00
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	262	m3			SPK25040155 00 単第0 -0045 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	603	m3			SPK25040155 00 単第0 -0046 表
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1E01121603 レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4~4.5t積2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)	6.96	t			SPK25040411 00 単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)	0.36	t			SPK25040411 00 単第0 -0048 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離37.5km以下(32.5km超)	3.2	t			SPK25040411 00 単第0 -0049 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)	1.7	t			SPK25040411 00 単第0 -0050 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 無筋コンクリート 再生工場搬入	262	m3			T9005 00
コンクリート塊受入費 鉄筋コンクリート 再生工場搬入	603	m3			T9006 00
廃プラスチック受入費	0.36	t			T9008 00
産業廃棄物処分費 アスベスト	3.2	t			T9009 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生木材受入費					T9010 00
	1.7	t			
スクラップ費 【殻種別】		t			Y1E01121602 レベル4
【現場発生品】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ費 鉄 ヘビーH1					T9007 00
	6.96	t			
土工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
土工 【殻種別】					Y1E01121602 レベル4
		m3			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK25040001 00
	1,400	m3			単第0 -0051 表
埋戻し 最小埋戻幅4m以上					SPK25040020 00
	180	m3			単第0 -0052 表
購入土 処理土					T9001 00
	2,100	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)	2,100	m3			SPK25040002 00 単第0 -0053 表
仮設工					Y1K0215 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1K021501 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1K02150101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	154	人			
直接工事費					
安全費					Z0004
安全費					YZZ04 レベル2
	1	式			
安全費					YZZ04001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
安全費					YZZ04001001 レベル4
保護具 アスベスト除去用		式			V2017 00
	1	式			単第0 -0054 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
各種試験					YZZ06001001 レベル4
		式			
六価クロム溶出試験費 環境省告示第46号溶出試験 試験方法1					F2013 00
	2	試料			
地盤の平板載荷試験費 50kN以内					F2014 00
	7	箇所			
X線検査費 Tクロス部					F2015 00
	26	箇所			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分額 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計… 処分費……
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計… 処分費……
工事原価					
一般管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正…… 対象額合計… 処分費……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額…
一般管理費計					
工事価格計					

町上配水池築造工事 図 面 目 録

図番	図 面 名 称	縮 尺	図番	図 面 名 称	縮 尺	図番	図 面 名 称	縮 尺
C0-1	位置図	1:10,000	C1-23	2号配水池天井詳細図(1)	1:40	C1-48	1・2号配水池共通防波管据付図	1:20, 1:15, 1:10
C0-2	計画平面図	1:200	C1-24	2号配水池天井詳細図(2)	1:30	C2-1	改良地盤平面図	1:100
C0-3	現況平面図	1:250	C1-25	2号配水池基礎構造図(1)	1:50	C2-2	改良地盤断面図(1)	1:100
C1-1	1・2号配水池本体構造図	1:80	C1-26	2号配水池基礎構造図(2)	1:30	C2-3	改良地盤断面図(2)	1:125
C1-2	1号配水池側板図	1:80	C1-27	2号配水池基礎配筋図(1)	1:50	C3-1	管理道・撤去平面図	1:200
C1-3	1号配水池底板伏図	1:40	C1-28	2号配水池基礎配筋図(2)	1:30	C3-2	管理道標準断面図	1:50
C1-4	1号配水池屋根構造図(1)	1:50	C1-29	2号配水池基礎配筋図(3)	1:30	C3-3	管理道横断面図	1:100
C1-5	1号配水池屋根構造図(2)	1:30	C1-30	2号配水池基礎配筋図(4)	1:30, 1:10	C3-4	既設緩速ろ過池構造図	1:100
C1-6	1号配水池屋根板詳細図(1)	1:40	C1-31	1・2号配水池共通付帯設備詳細図(1)	1:10	C3-5	既設着水井構造図	1:25
C1-7	1号配水池屋根板詳細図(2)	1:30	C1-32	1・2号配水池共通付帯設備詳細図(2)	1:10	C3-6	既設管理棟構造図	1:50
C1-8	1号配水池天井詳細図(1)	1:40	C1-33	1・2号配水池共通内部階段詳細図(1)	1:30	C3-7	撤去土工図	1:50, 1:20
C1-9	1号配水池天井詳細図(2)	1:30	C1-34	1・2号配水池共通内部階段詳細図(2)	1:30			
C1-10	1号配水池基礎構造図(1)	1:50	C1-35	1・2号配水池共通内部階段詳細図(3)	1:30			
C1-11	1号配水池基礎構造図(2)	1:30	C1-36	1・2号配水池共通内部階段詳細図(4)	1:30			
C1-12	1号配水池基礎配筋図(1)	1:50	C1-37	1号配水池外部階段詳細図(1)	1:40			
C1-13	1号配水池基礎配筋図(2)	1:30	C1-38	1号配水池外部階段詳細図(2)	1:30			
C1-14	1号配水池基礎配筋図(3)	1:30	C1-39	1・2号配水池共通手摺詳細図	1:50			
C1-15	1号配水池基礎配筋図(4)	1:30	C1-40	1・2号配水池共通歩廊詳細図	1:50			
C1-16	1号配水池基礎配筋図(5)	1:10	C1-41	1・2号配水池共通中央歩廊詳細図	1:20			
C1-17	2号配水池側板図	1:80	C1-42	1・2号配水池渡り歩廊詳細図	1:10			
C1-18	2号配水池底板伏図	1:40	C1-43	1・2号配水池共通ピットトラップ詳細図	1:20			
C1-19	2号配水池屋根構造図(1)	1:50	C1-44	1・2号配水池配管位置図	1:40			
C1-20	2号配水池屋根構造図(2)	1:30	C1-45	1・2号配水池共通配管詳細図(1)	1:30, 1:15			
C1-21	2号配水池屋根板詳細図(1)	1:40	C1-46	1・2号配水池共通配管詳細図(2)	1:30			
C1-22	2号配水池屋根板詳細図(2)	1:30	C1-47	1・2号配水池共通配管詳細図(3)	1:30, 1:15			

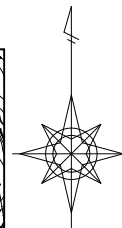
位置図
S=1:10,000

工事概要

SUS製円形配水池新設 有効容量800m³ 2池
構造物撤去工 1式

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	位置図		
図面番号	C0-1	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

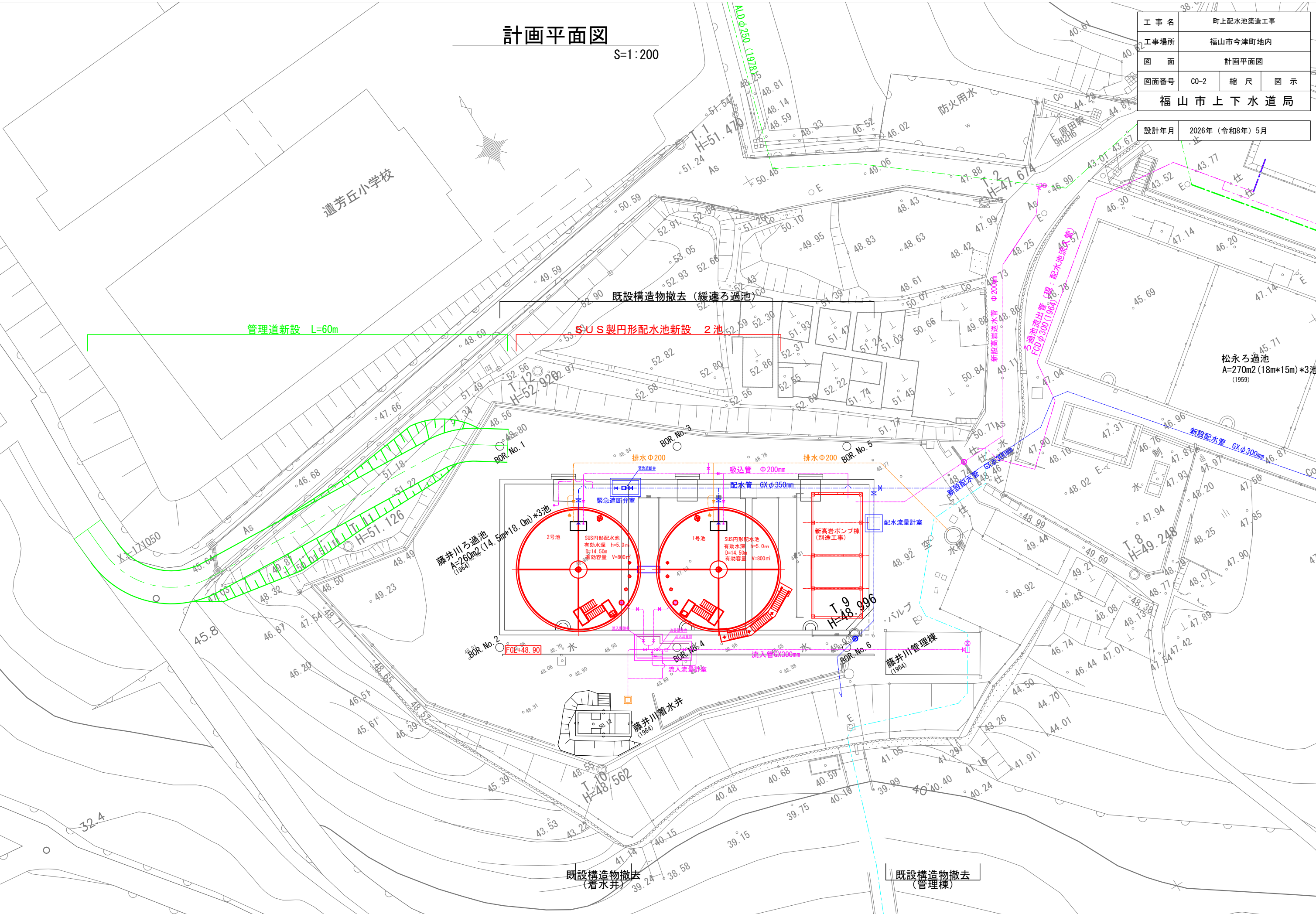


計画平面図

S=1:200

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	計画平面図		
図面番号	C0-2	縮尺	図示
福山市上下水道局			

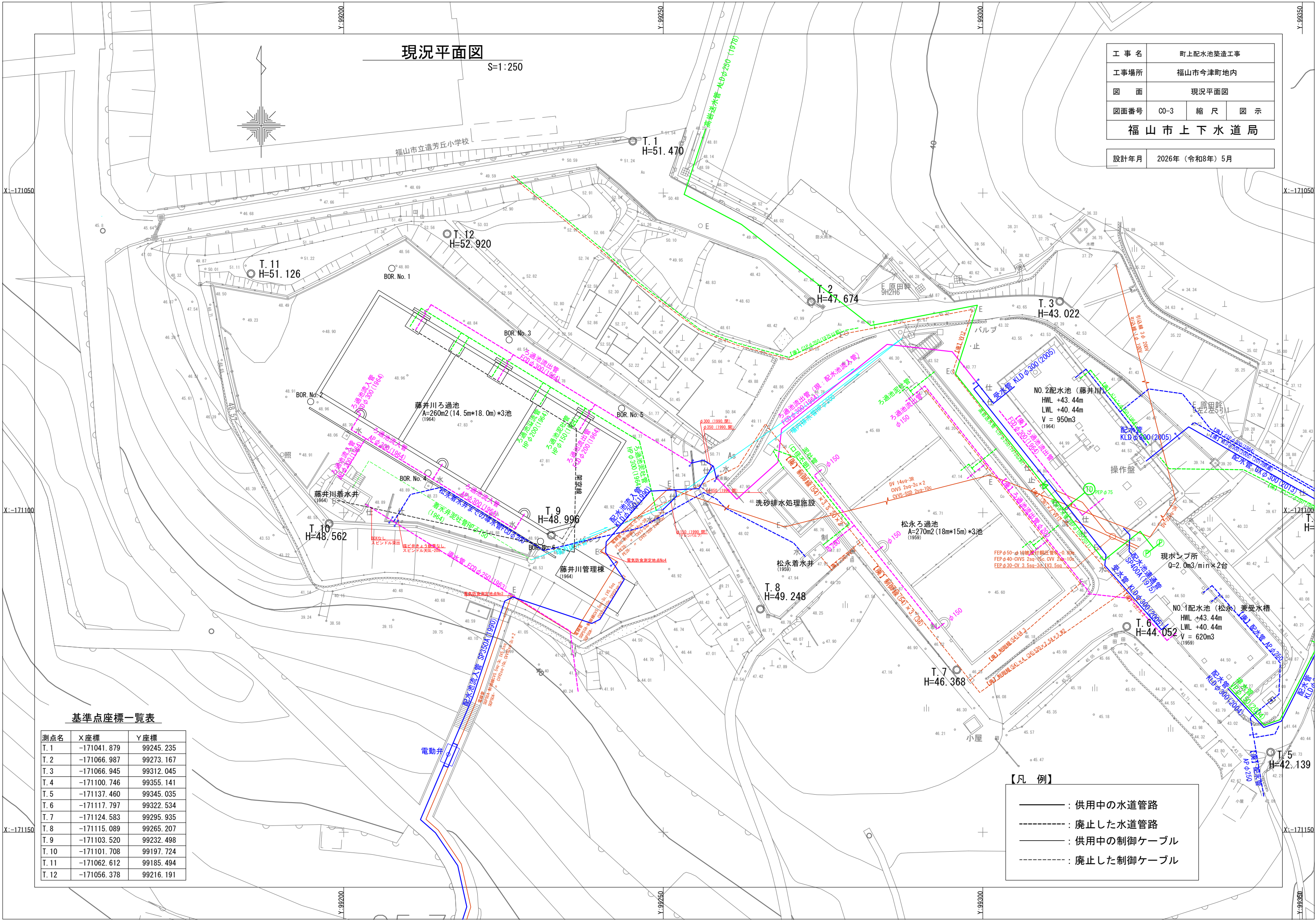
設計年月 2026年(令和8年)5月



現況平面図

S=1:250

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	現況平面図		
図面番号	C0-3	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		



基準点座標一覧表

測点名	X座標	Y座標
T. 1	-171041.879	99245.235
T. 2	-171066.987	99273.167
T. 3	-171066.945	99312.045
T. 4	-171100.746	99355.141
T. 5	-171137.460	99345.035
T. 6	-171117.797	99322.534
T. 7	-171124.583	99295.935
T. 8	-171115.089	99265.207
T. 9	-171103.520	99232.498
T. 10	-171101.708	99197.724
T. 11	-171062.612	99185.494
T. 12	-171056.378	99216.191

【凡例】

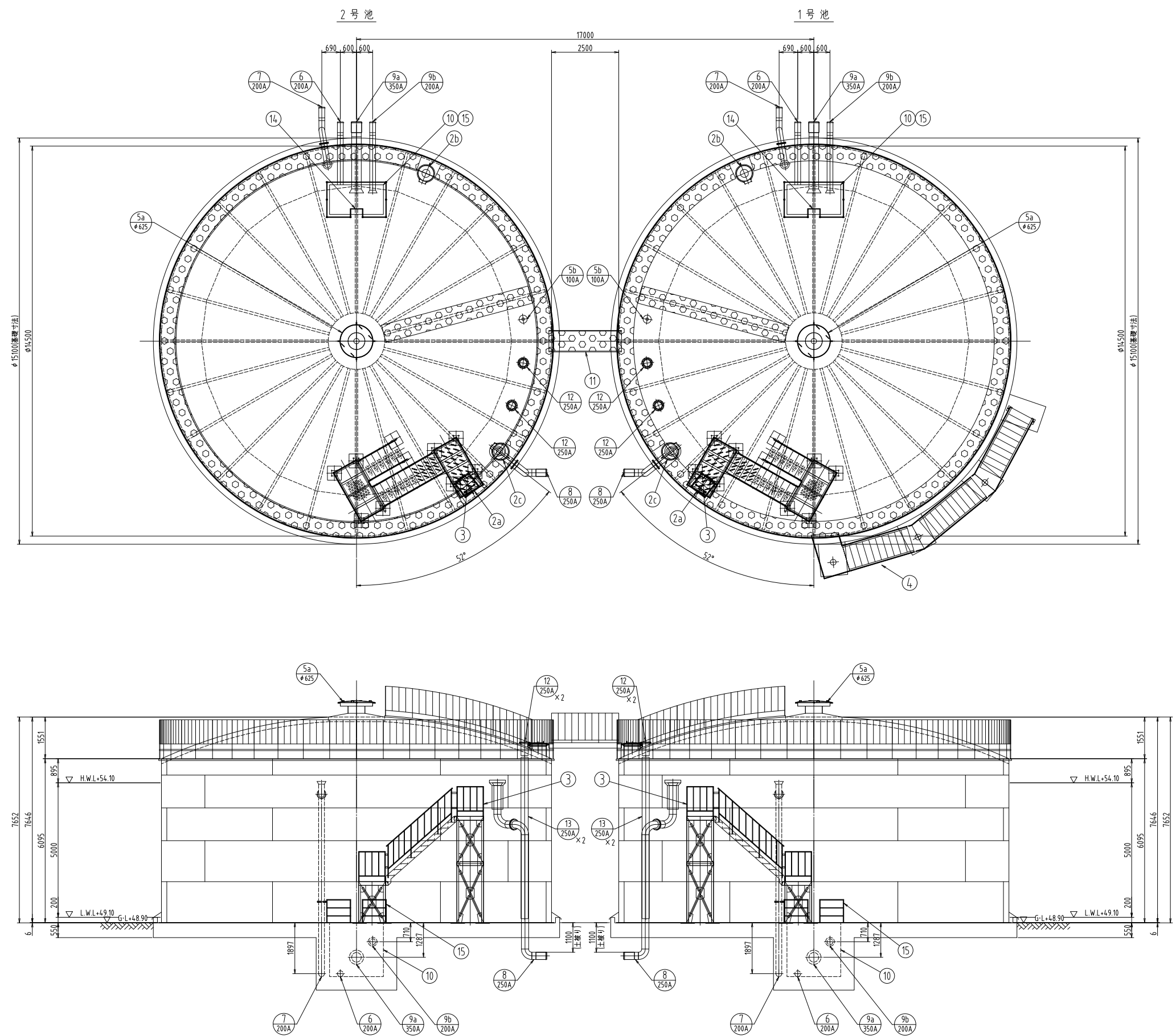
——	： 供用中の水道管路
- - - -	： 廃止した水道管路
——	： 供用中の制御ケーブル
- - - -	： 廃止した制御ケーブル

1・2号配水池本体構造図 S-1/80

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池本体構造図		
図面番号	C1-1	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

ステンレス鋼板製配水池仕様		
寸法	φ14500 × 6095 H × 2基 (有効容積: 800×2= 1600 m ³)	
本体	屋根板 (No.1仕上)	SUS304A- 3.0t
	天井板 (No.2仕上)	SUS329J4L- 15t
	側板 5段目 (No.1仕上)	SUS329J4L- 5.0t
	側板 4段目 (No.1仕上)	SUS329J4L- 5.0t
	側板 3段目 (No.1仕上)	SUS329J4L- 5.0t
	側板 2段目 (No.1仕上)	SUS304A- 5.0t
	側板 1段目 (No.1仕上)	SUS304A- 5.0t
底板	SUS304A- 3.0t	
	アニュラプレート SUS304A- 6.0t	
ラフタ・小梁材	H-175×90×5×8 SS400 L-125×75×7	
手摺	20A RB-φ16 SUS304	
歩廊	滑り止め鋼板 SUS304	
仕上	SUS溶接部酸洗い仕上 ラフタ・小梁: 錆止めペイント・無溶剤形エポキシ樹脂塗り	
構造	溶接構造型	
参考重量	26700 kg/基	

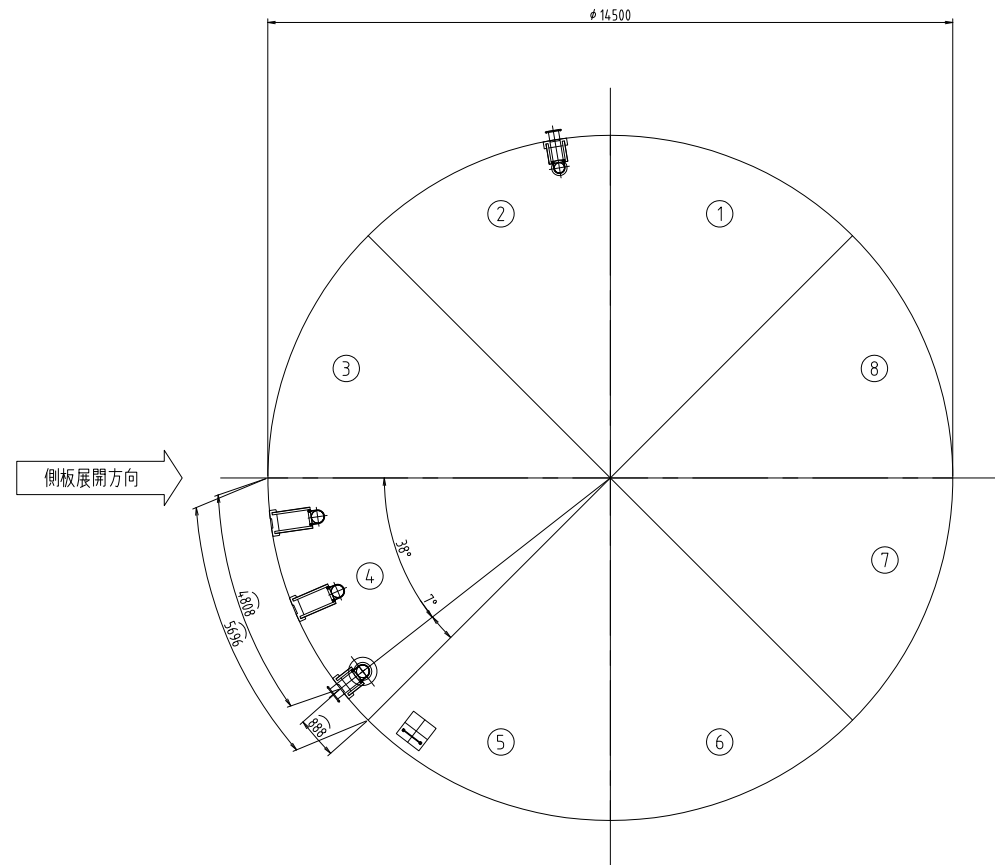


品番	名称	材質	寸法	数量	備考
1	本体	SUS329J4L SUS304A		1	
2a	マンホール	SUS329J4L	□600	2	螺巻部ストッパー付
2b	搬入孔	SUS329J4L	φ600	2	螺巻部ストッパー付
2c	監視孔	SUS329J4L	φ600	2	螺巻部ストッパー付
3	内部階段	SUS329J4L T型: SUS304	W800	2	
4	外部階段	SUS304	W1000	1	
5a	通気口	SUS329J4L	φ625	2	φ2ベンチング
5b	エア抜き口	SUS329J4L	100A	2	φ2ベンチング
6	排水管	SUS304	200A	2	GX挿し口継手
7	越流管	SUS329J4L	200A	2	上水(7.5K) FF (SUSF304) [ルーズ] GX挿し口継手
8	流入管	SUS329J4L SUS316	250A	2	上水(7.5K) FF (SUSF316) GX挿し口継手
9a	配水管	SUS304 SUS316	350A	2	GX挿し口継手
9b	吸込管	SUS304 SUS316	200A	2	GX挿し口継手
10	兼水ビット	SUS304	1100×2000×2000H	2	t=6mmビットタラップ付
11	渡り歩廊	SUS304	W800	1	
12	水位計口	SUS329J4L	250A	4	JIS10K FF (SUSF304) [ルーズ] 防液筒付
13	水位計口用防液筒	VPW	250A×6000L	4	有孔管、サポート付
14	ビットタラップ	SUS304		2	
15	ビット手摺	SUS304		2	

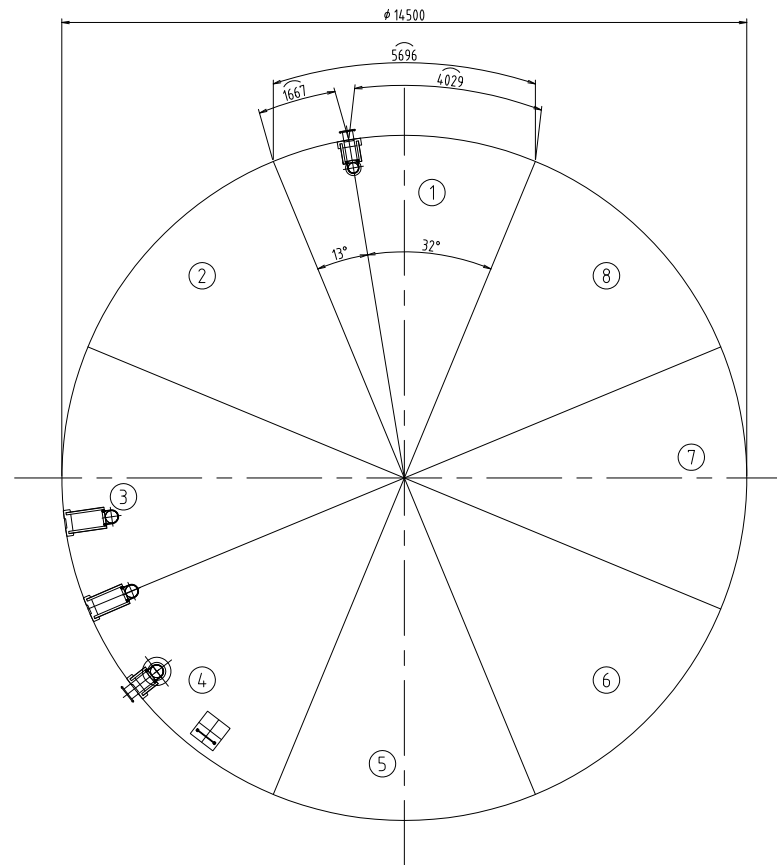
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池側板図		
図面番号	C1-2	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

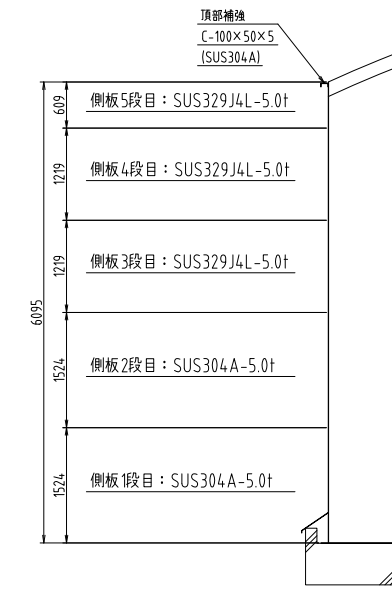
1号配水池 側板図 S=1/80



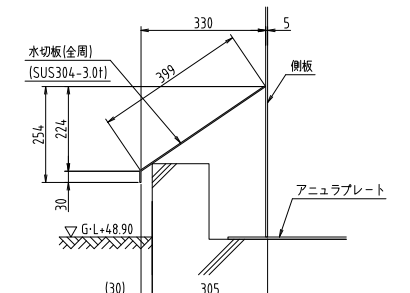
側板奇数段展開図 S=1/80



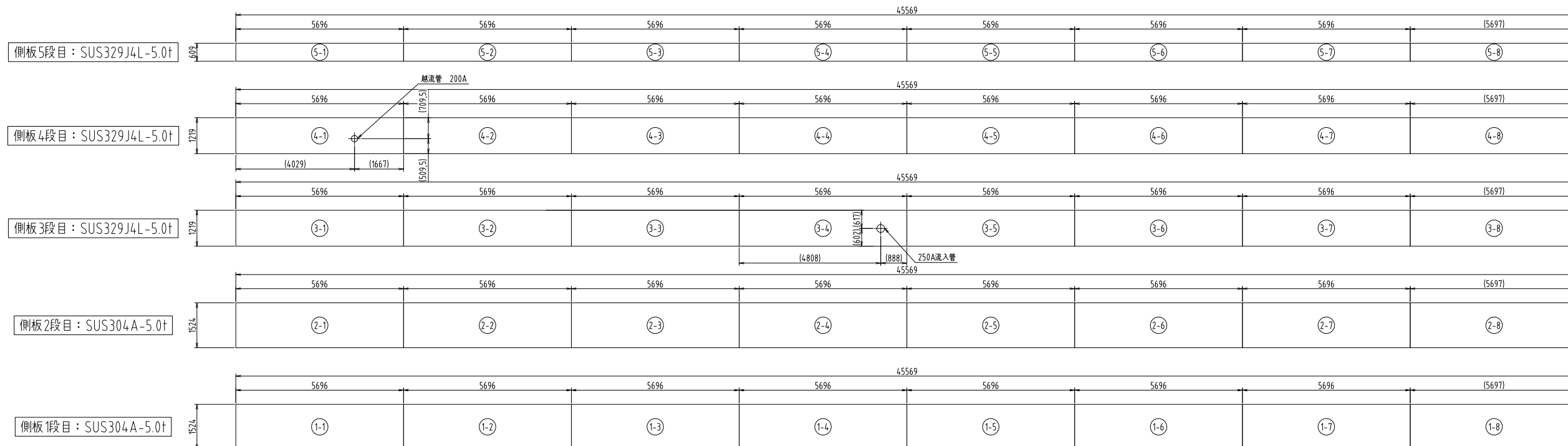
側板偶数段展開図 S=1/80



側板立面図 S=1/50



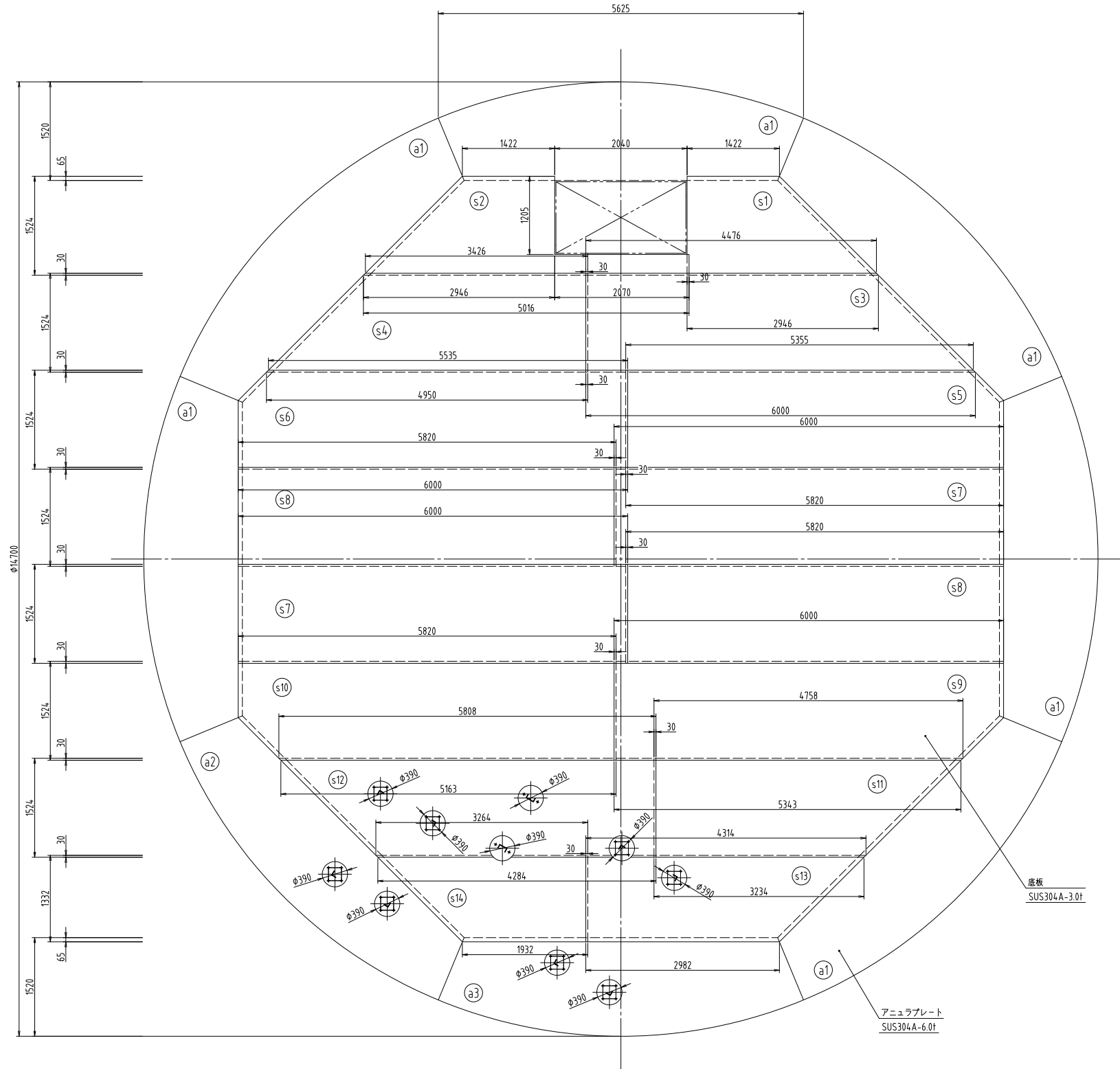
水切板詳細図 S=1/10



製作数：1個
側板展開図 S=1/80

1号配水池 底板伏図

S=1/40

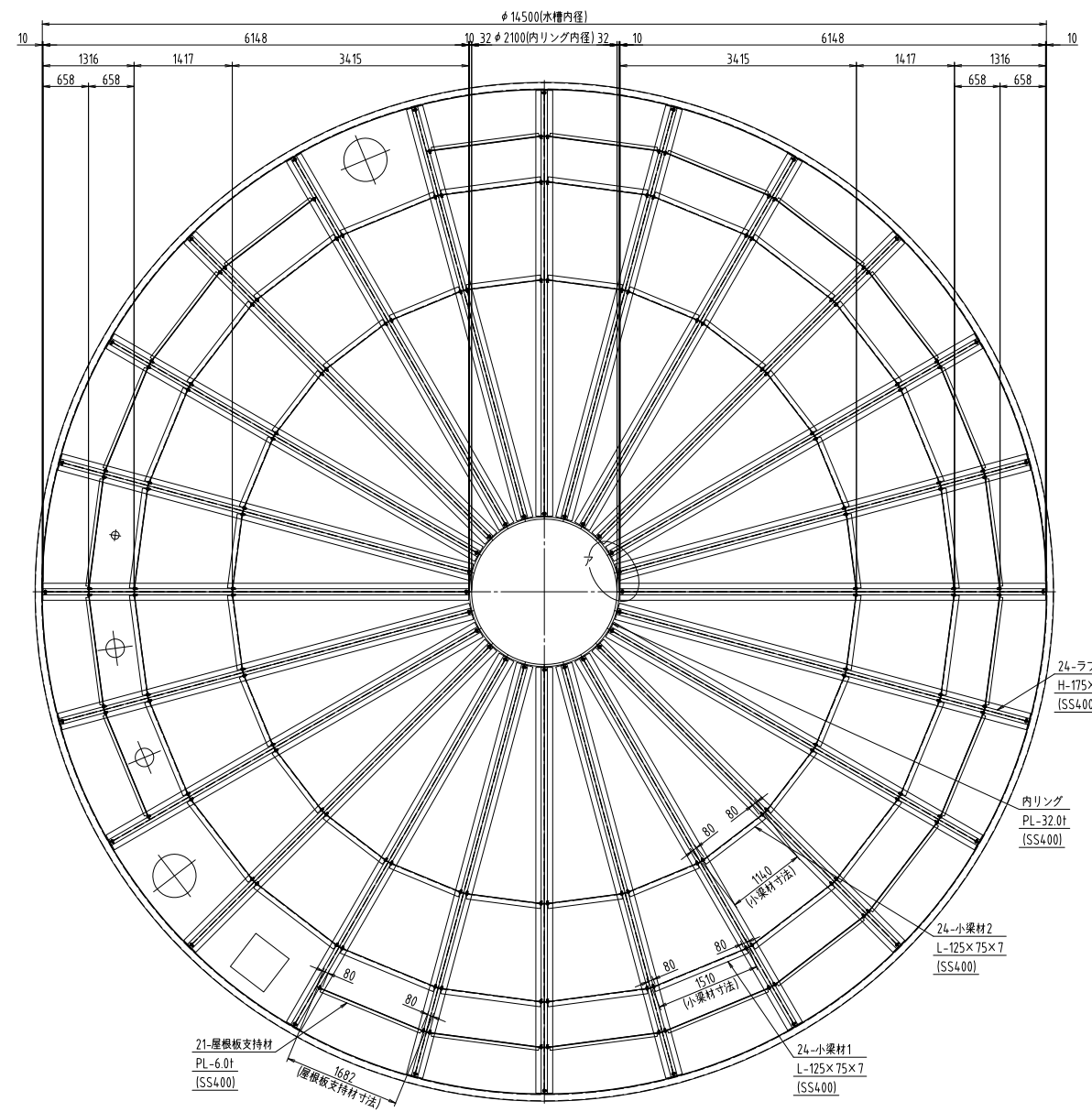


底板・アニュラプレート伏図 S=1/40

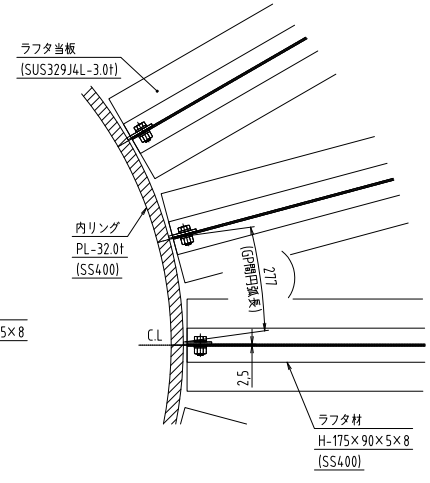
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池底板伏図		
図面番号	C1-3	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

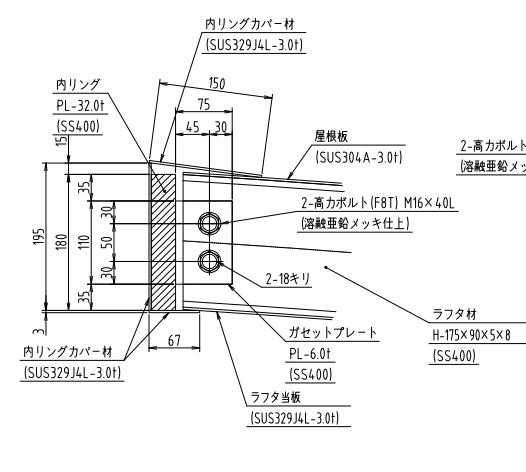
工事名	町上配水池築造工事
工事場所	福山市今津町地内
図面	1号配水池屋根構造図(1)
図面番号	C1-4 縮尺 図示
福山市上下水道局	
設計年月	2026年(令和8年)5月



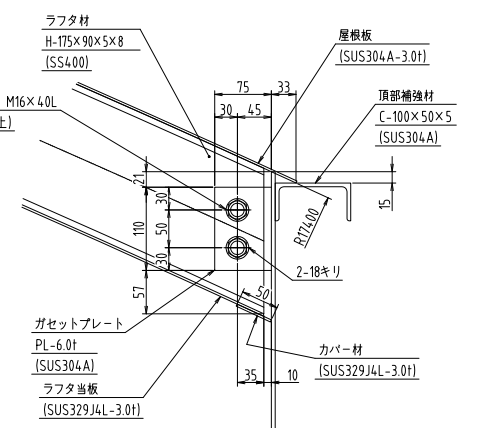
屋根構造平面図 S=1/50



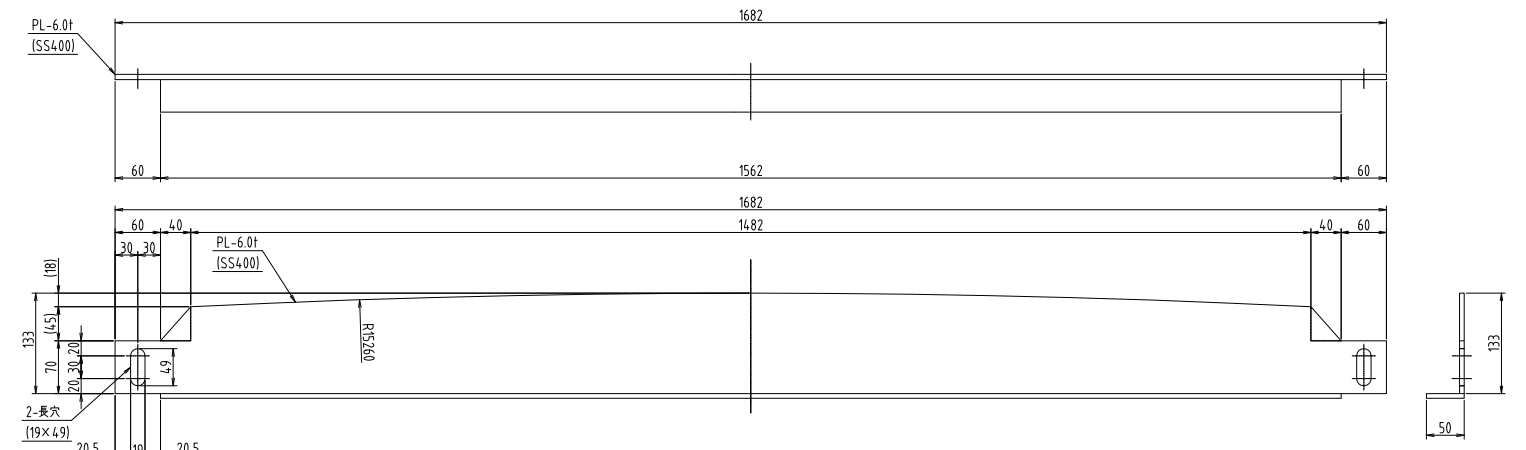
ア部詳細図 S=1/10



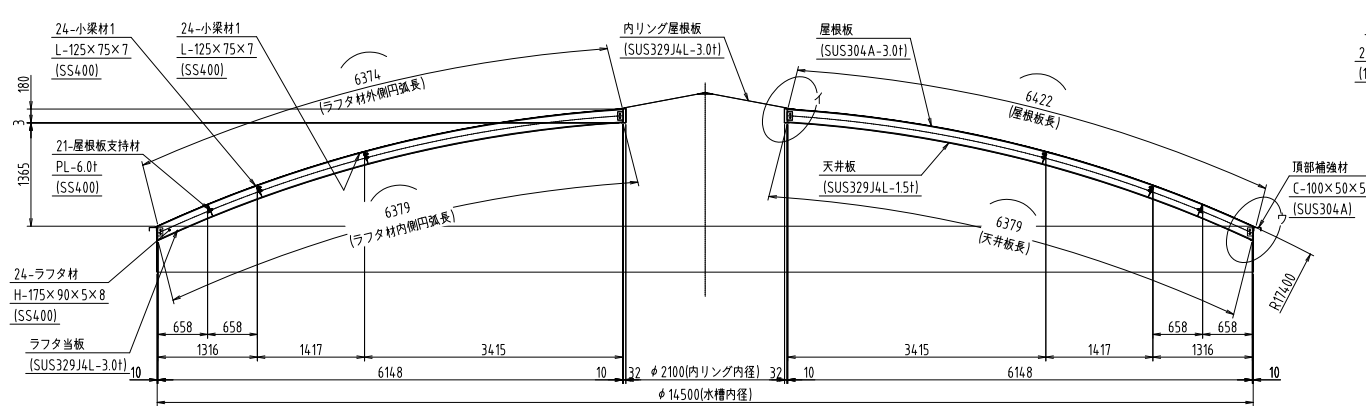
イ部詳細図 S=1/5



ウ部詳細図 S=1/5



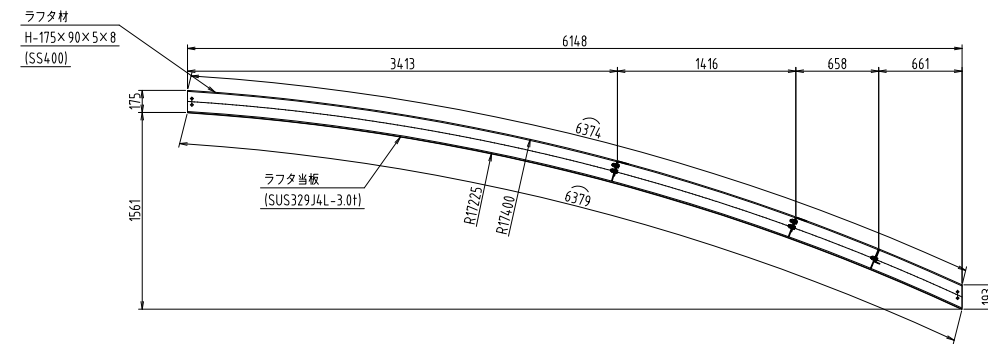
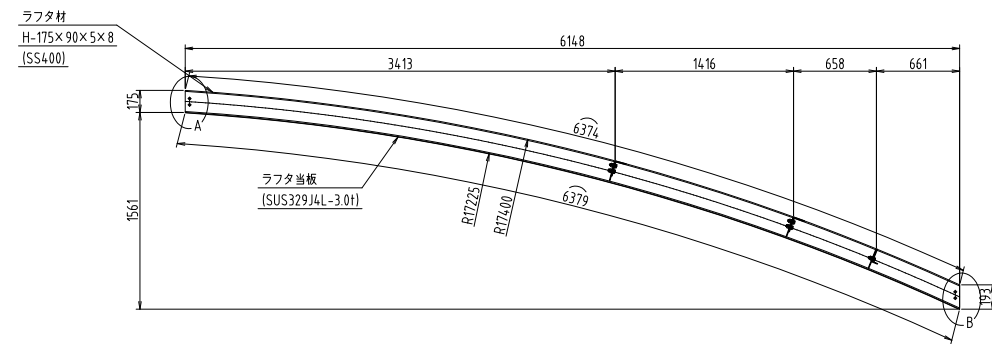
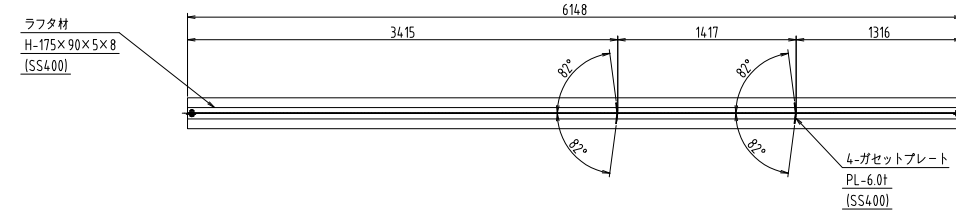
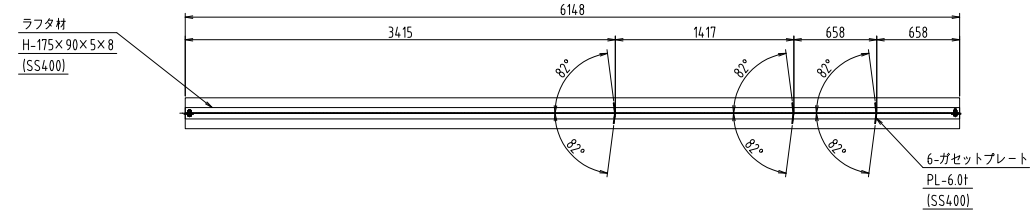
製作数: 21
屋根板支持材詳細図 S=1/5



屋根構造立面図 S=1/50

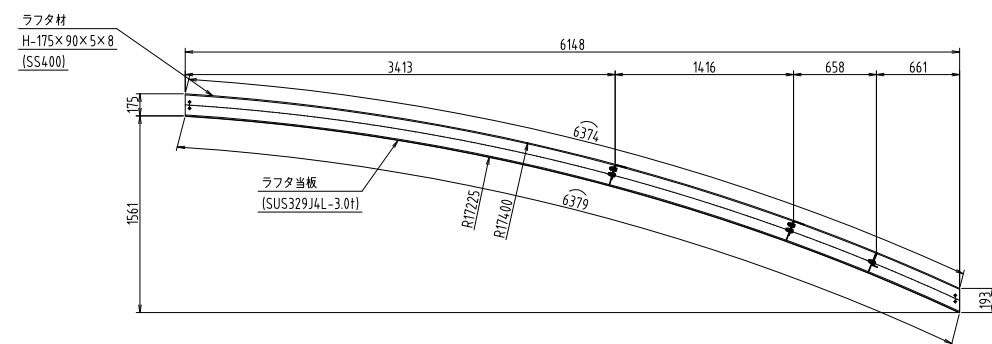
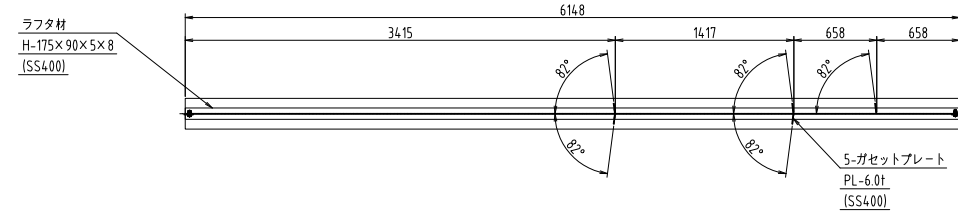
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池屋根構造図(2)		
図面番号	C1-5	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

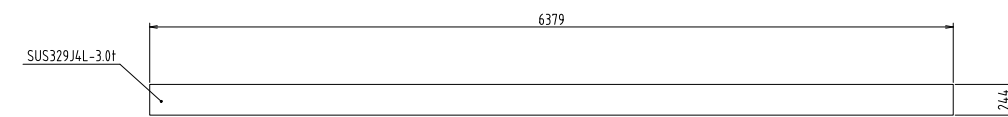
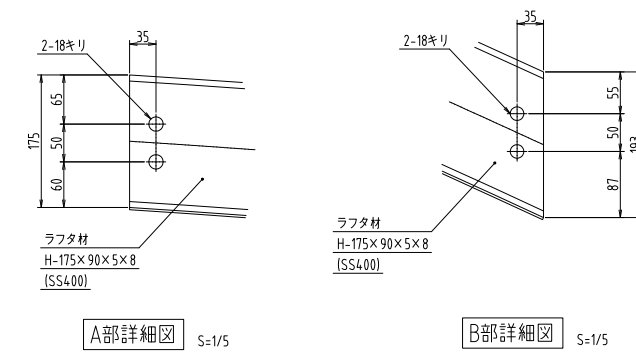


製作数: 19
ラフタ材詳細図(一般部) S=1/30

製作数: 1
ラフタ材詳細図(マンホール部) S=1/30



製作数: 4
ラフタ材詳細図(搬入孔・監視孔部) S=1/30



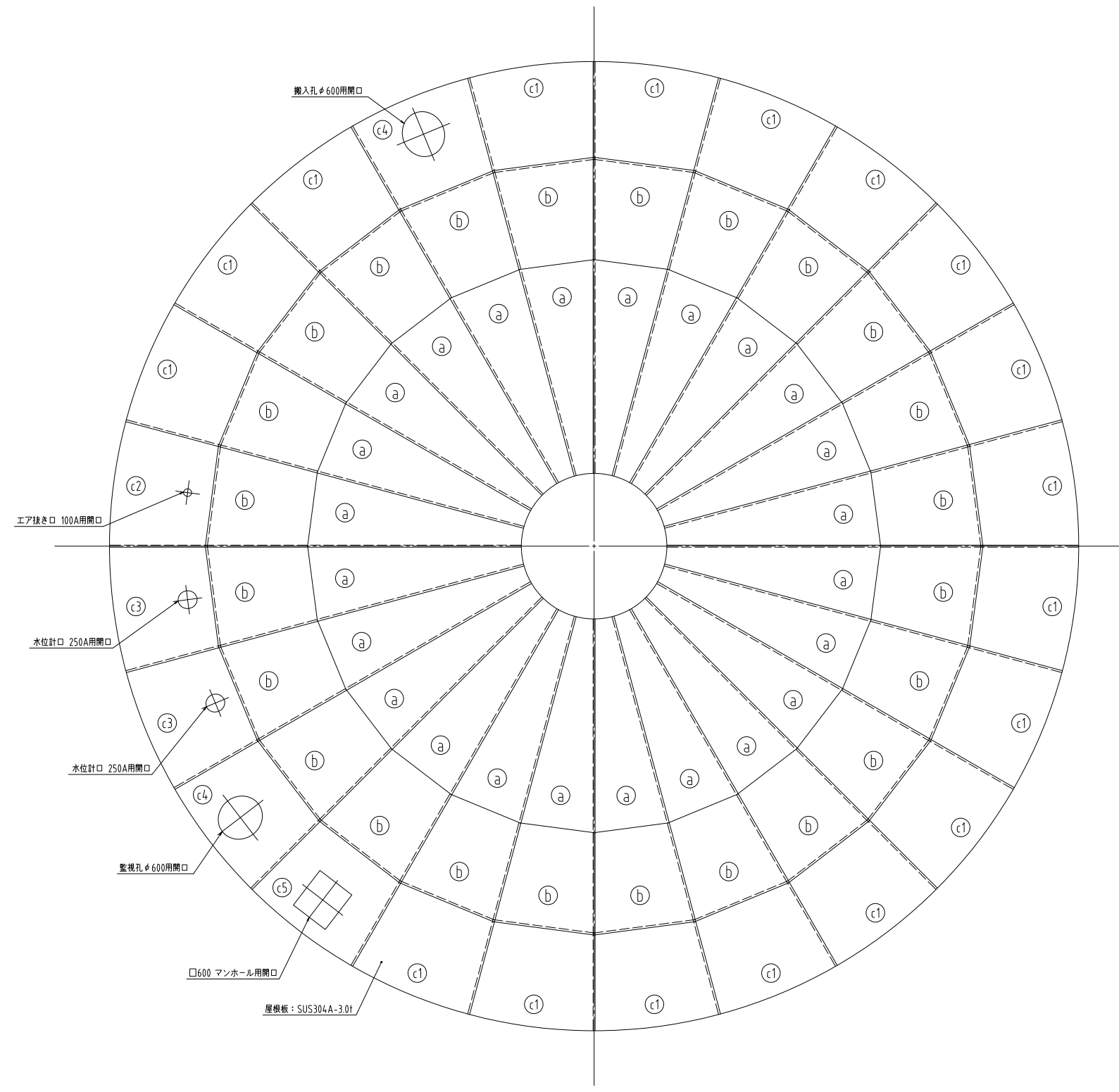
製作数: 24
ラフタ当板詳細図 S=1/40

1号配水池 屋根板詳細図(1)

S=1/40

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池屋根板詳細図(1)		
図面番号	C1-6	縮尺	図示
福山市上下水道局			

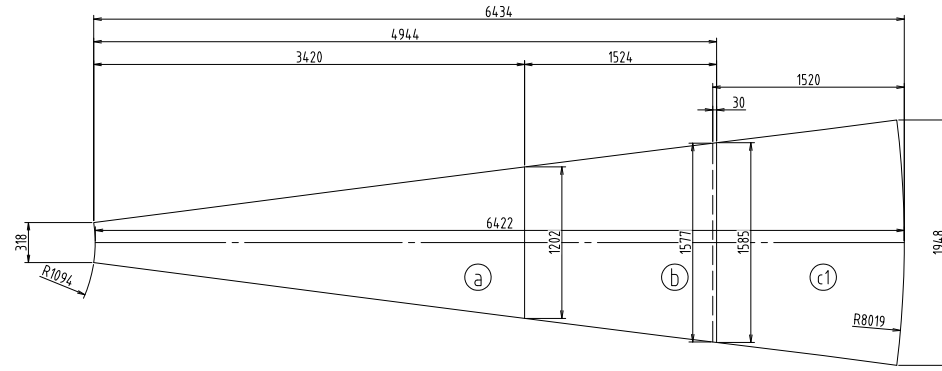
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



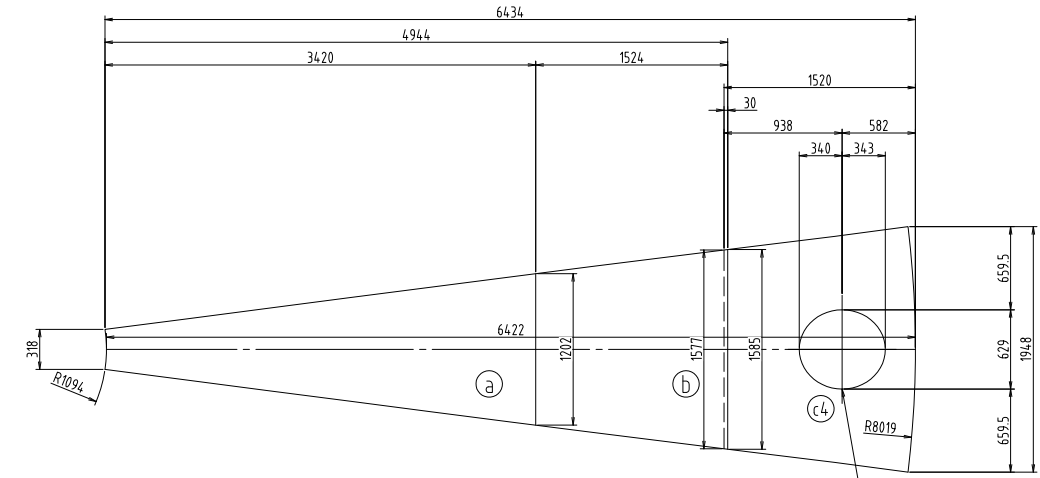
屋根板 平面図 S=1/40

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池屋根板詳細図 (2)		
図面番号	C1-7	縮尺	図示
福山市上下水道局			

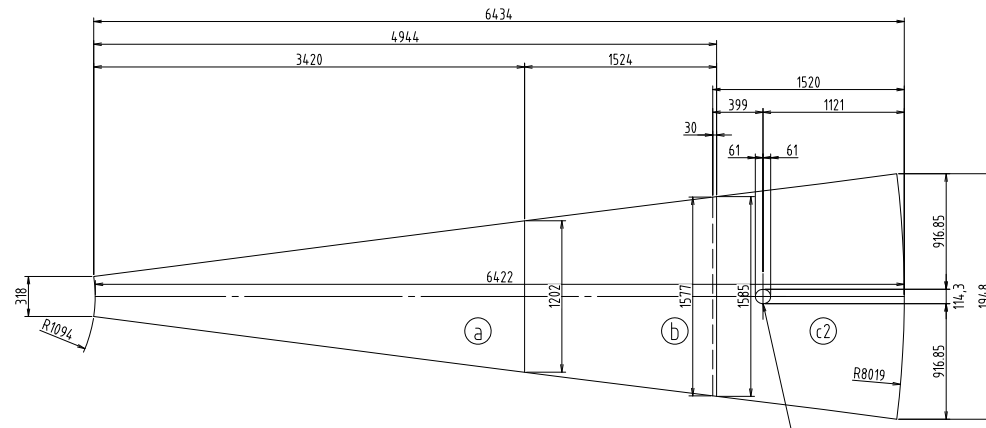
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



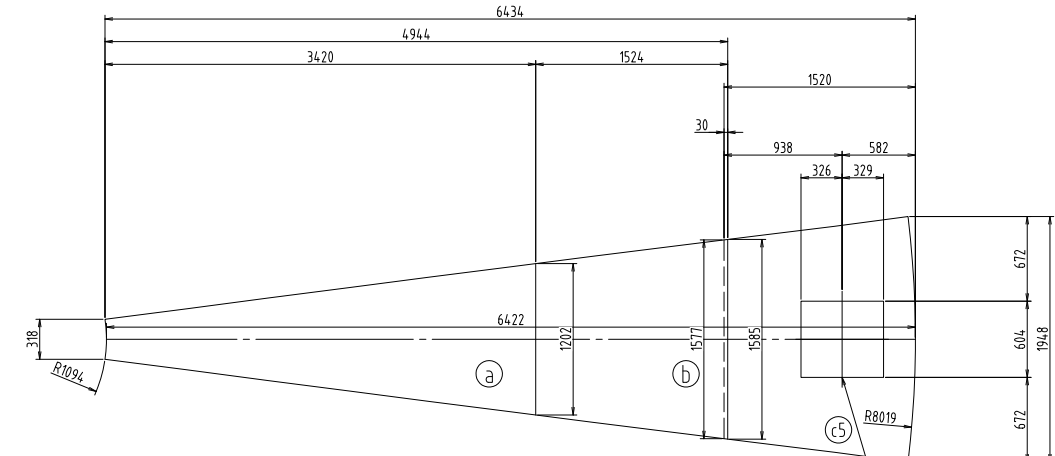
製作数: 18 組
 (a) (b) (c1) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



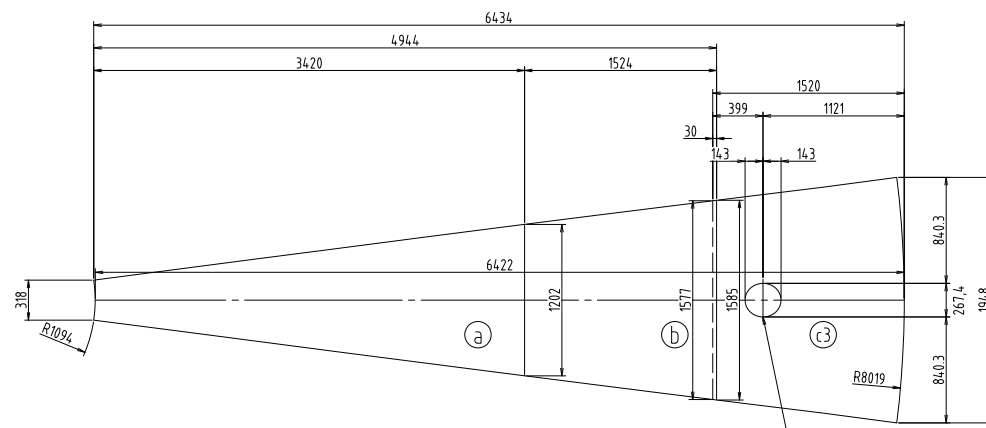
製作数: 2
 (a) (b) (c4) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



製作数: 1
 (a) (b) (c2) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



製作数: 1
 (a) (b) (c5) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



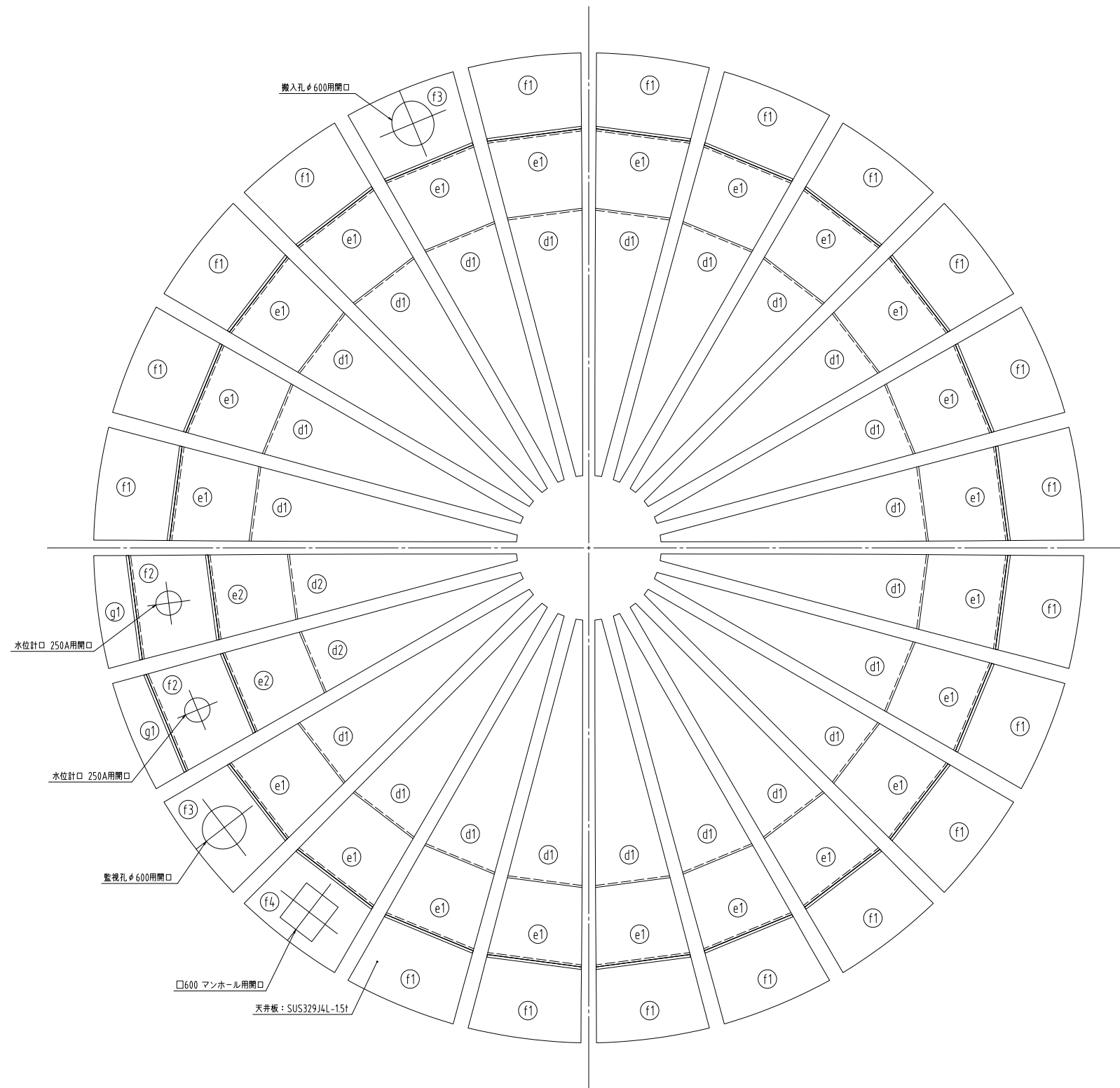
製作数: 2
 (a) (b) (c3) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t

1号配水池 天井板詳細図(1)

S=1/40

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池天井板詳細図(1)		
図面番号	C1-8	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



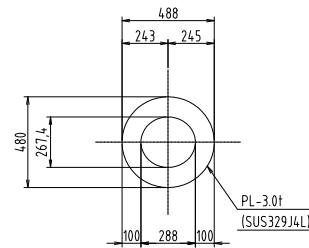
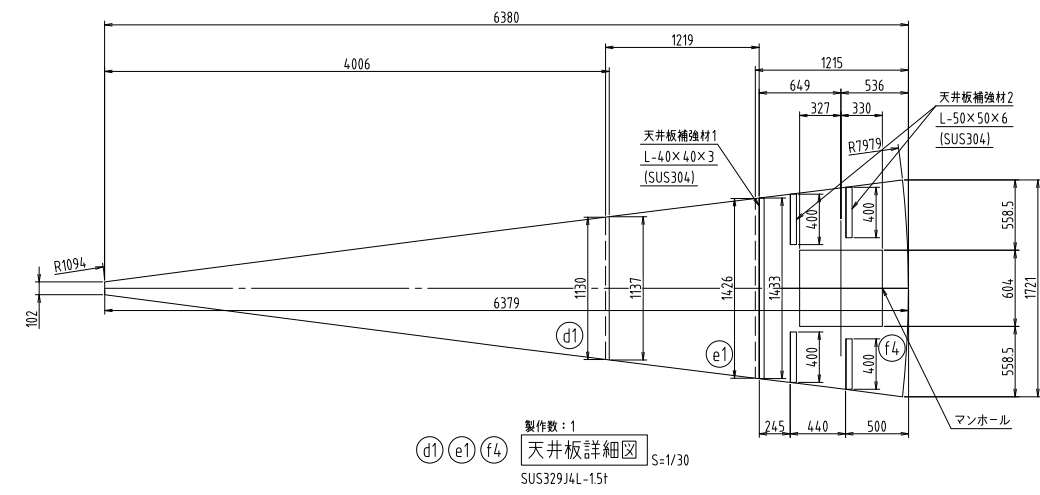
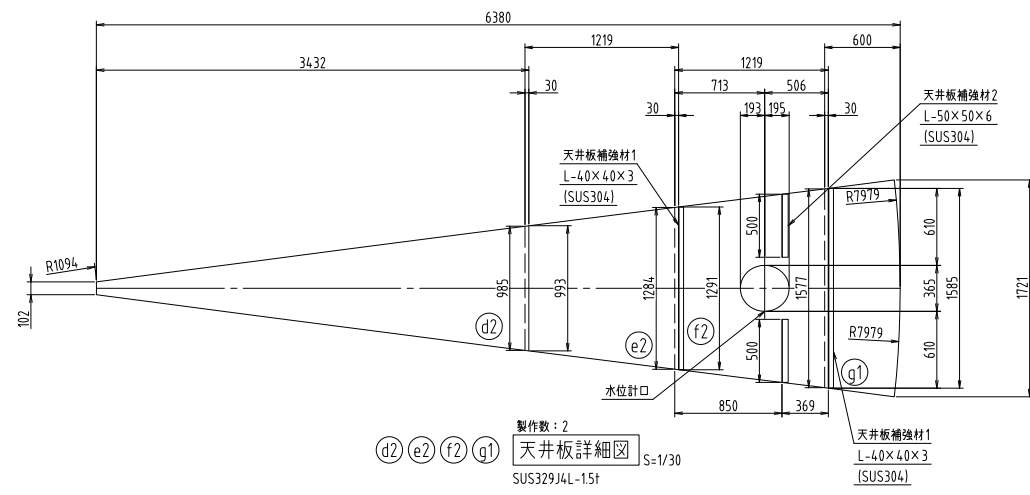
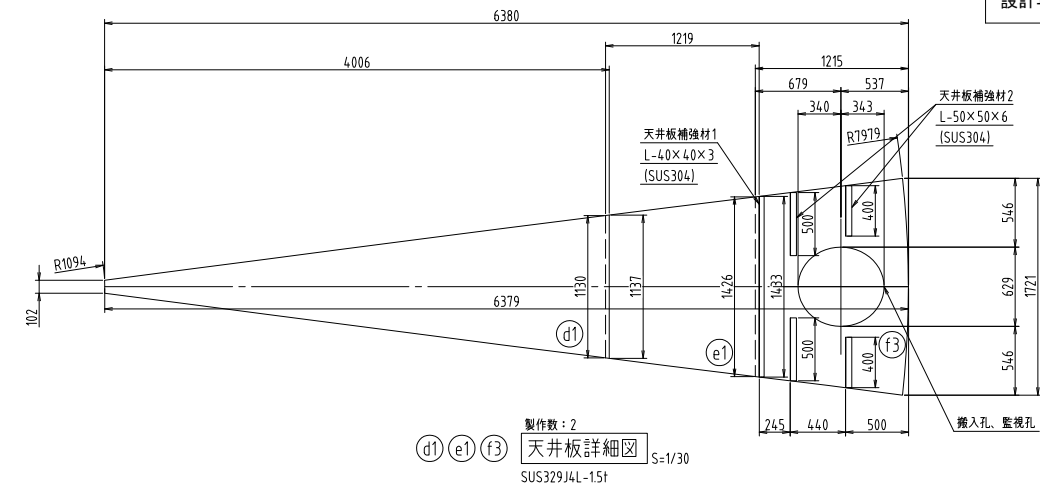
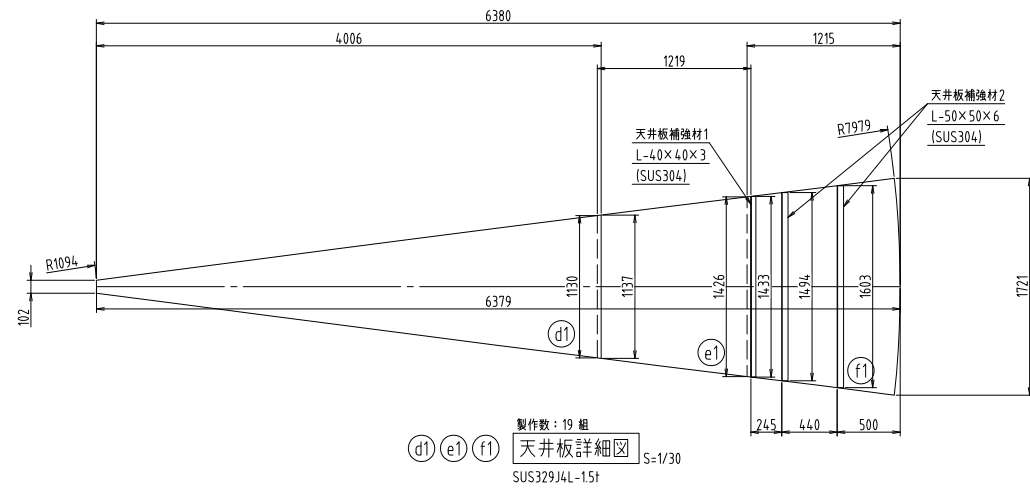
天井板 平面図 S=1/40

1号配水池 天井板詳細図(2)

S=1/30

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池天井板詳細図(2)		
図面番号	C1-9	縮尺	図示
福山市上下水道局			

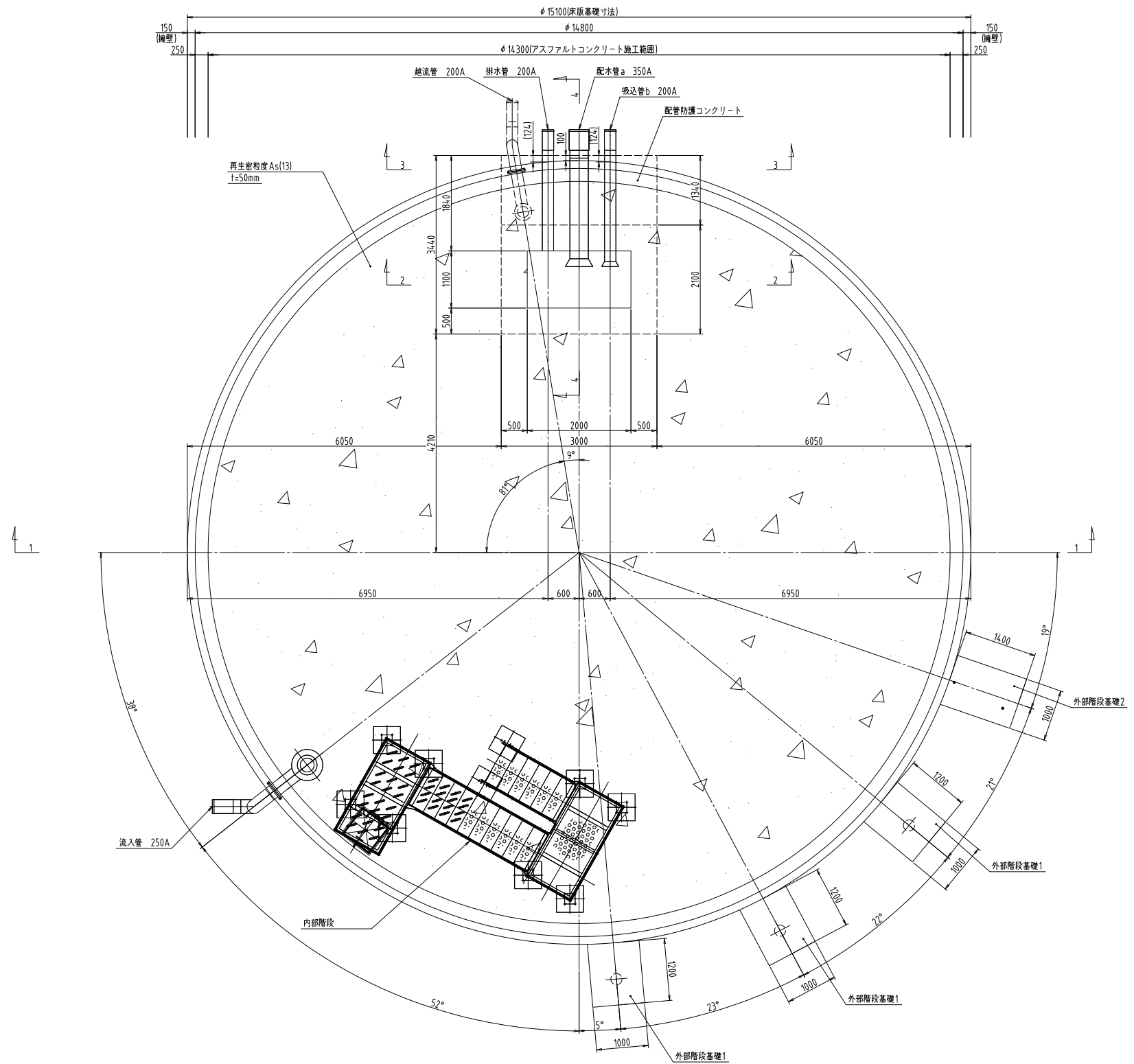
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



1号配水池 基礎構造図(1) S=1/50

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池基礎構造図(1)		
図面番号	C1-10	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



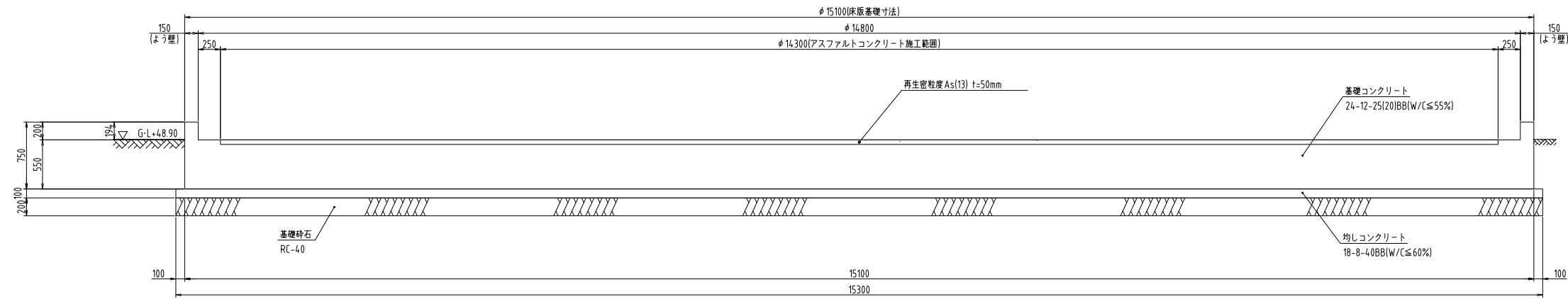
1号配水池 基礎構造図(2)

S=1/30

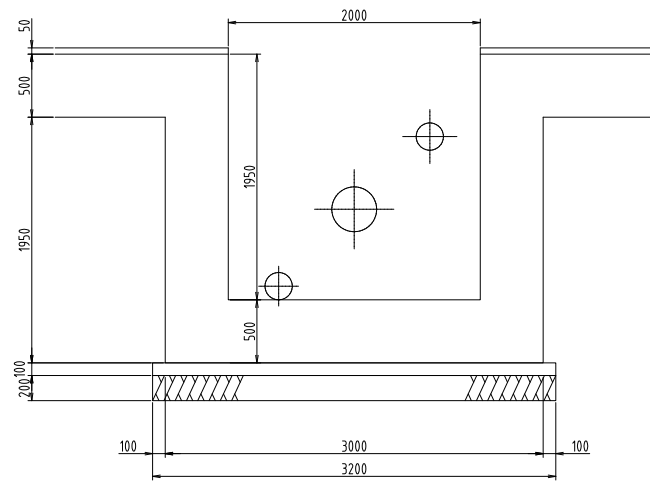
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池基礎構造図(2)		
図面番号	C1-11	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

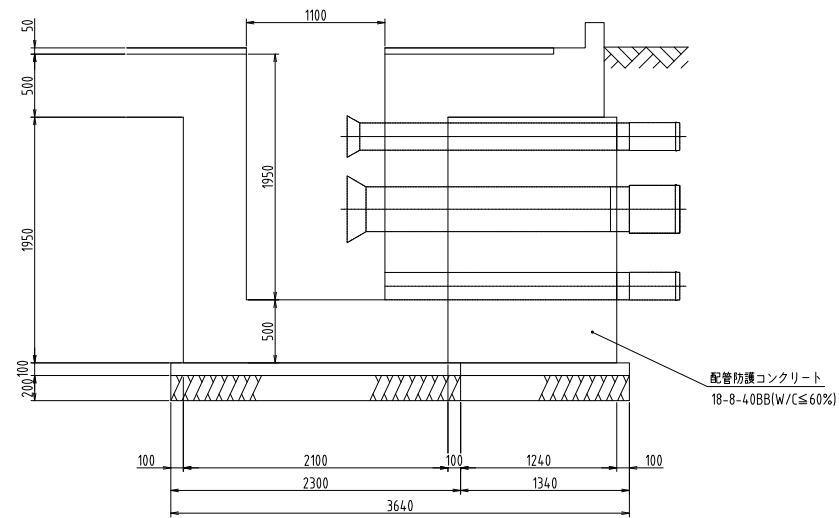
1-1 断面図 S=1/30



2-2 断面図 S=1/30

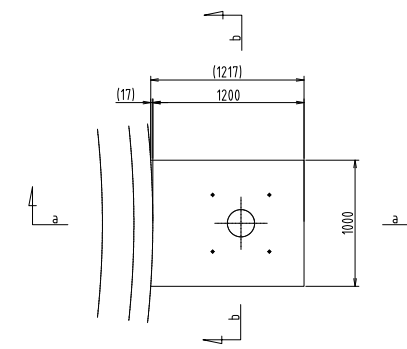


4-4 断面図 S=1/30

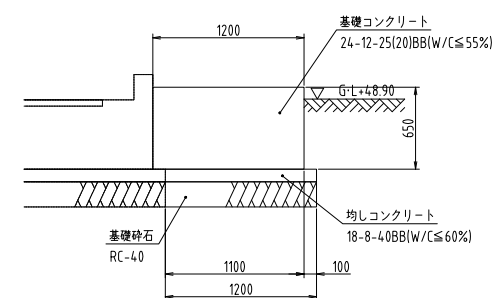


外部階段基礎詳細図 S=1/30

3ヶ所

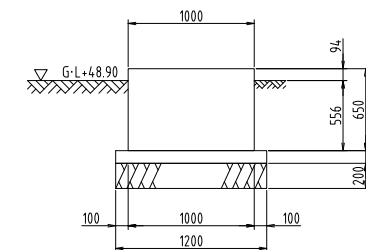


a-a 断面図 S=1/30



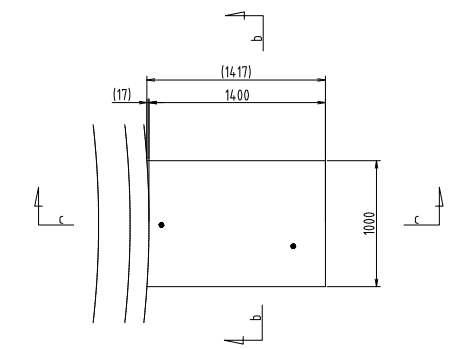
b-b 断面図 S=1/30

外部階段1, 2共通

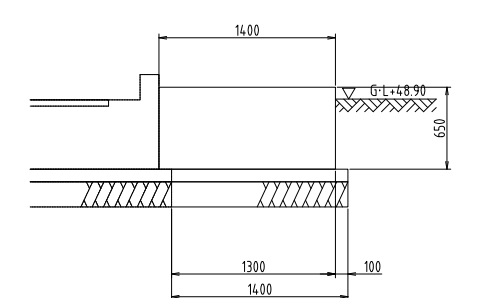


外部階段基礎2詳細図 S=1/30

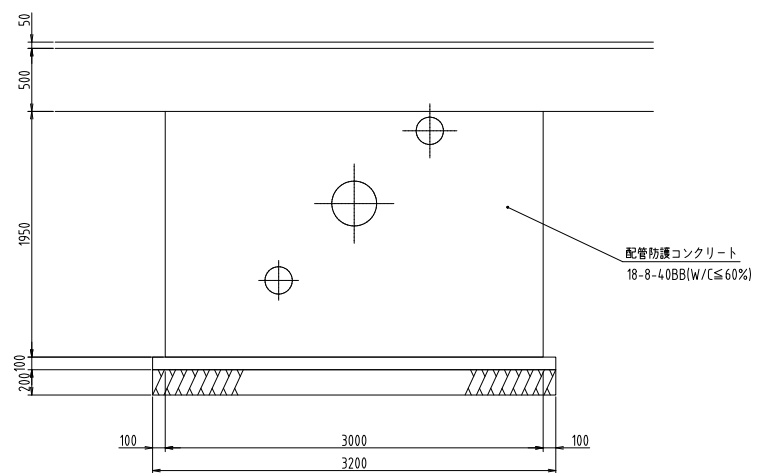
1ヶ所



c-c 断面図 S=1/30



3-3 断面図 S=1/30



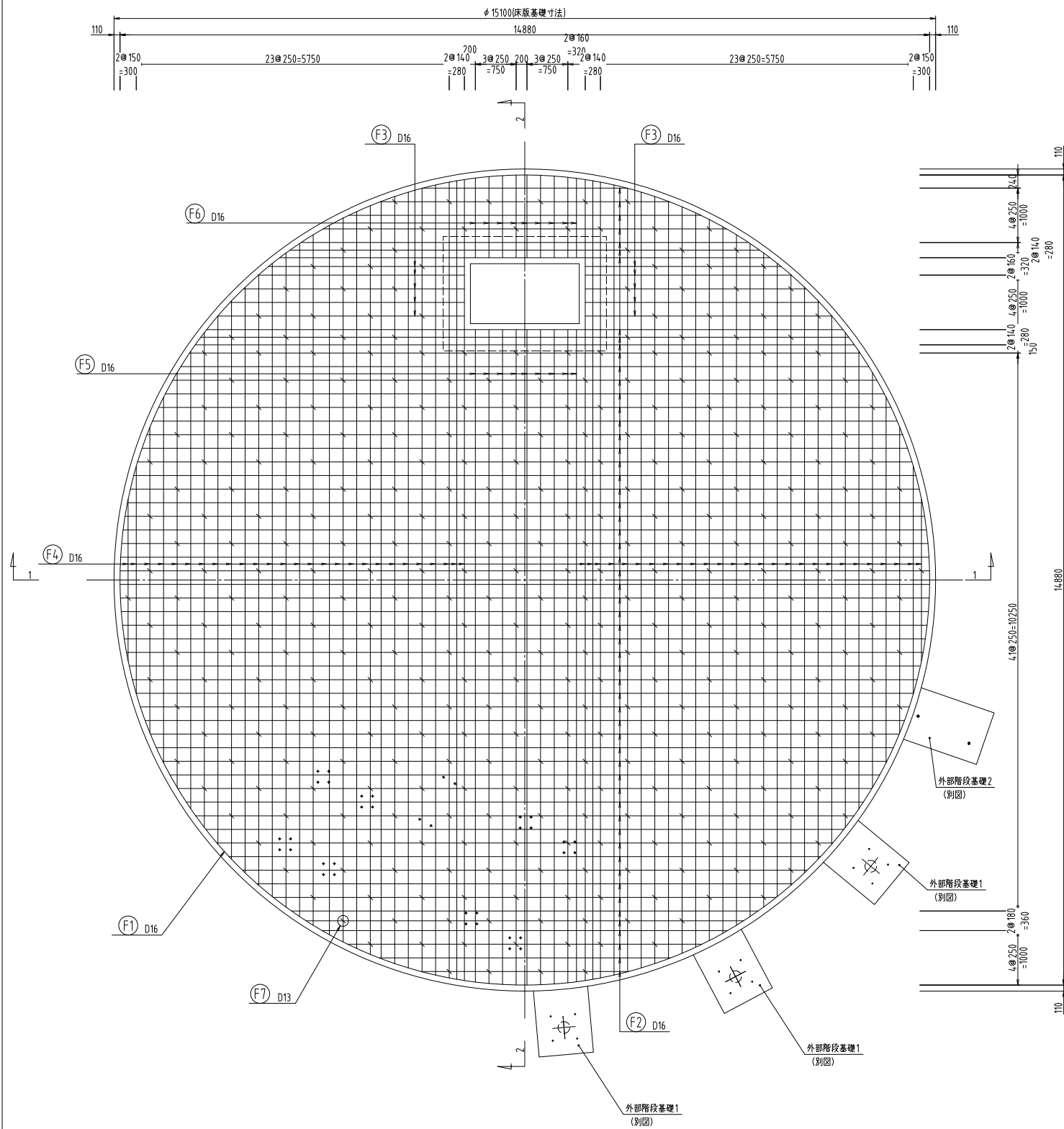
1号配水池 基礎配筋図 (1)

S=1/50

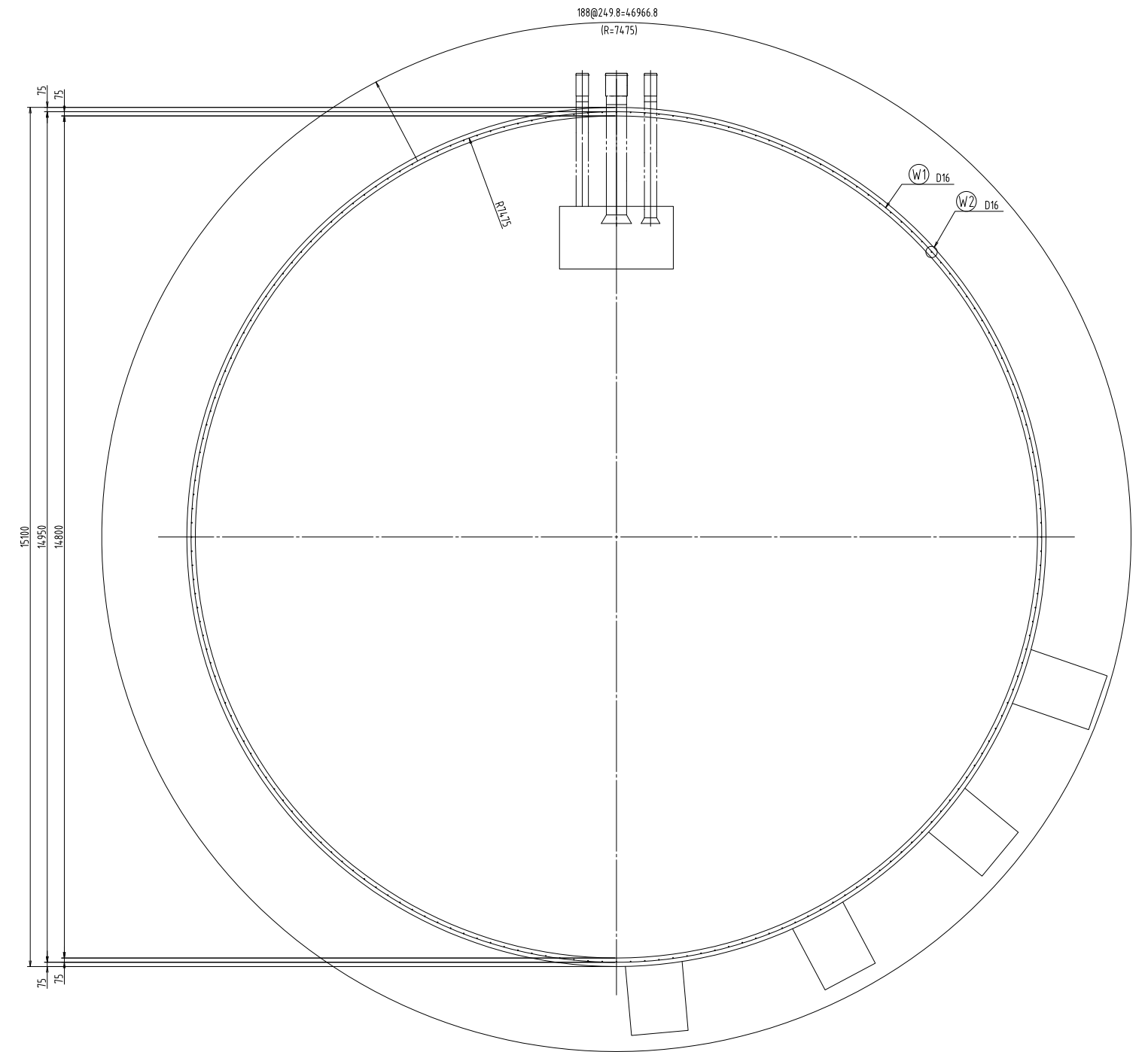
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池基礎配筋図 (1)		
図面番号	C1-12	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年 (令和8年) 5月
------	-----------------

床版部配筋平面図 S=1/50



擁壁部配筋平面図 S=1/50



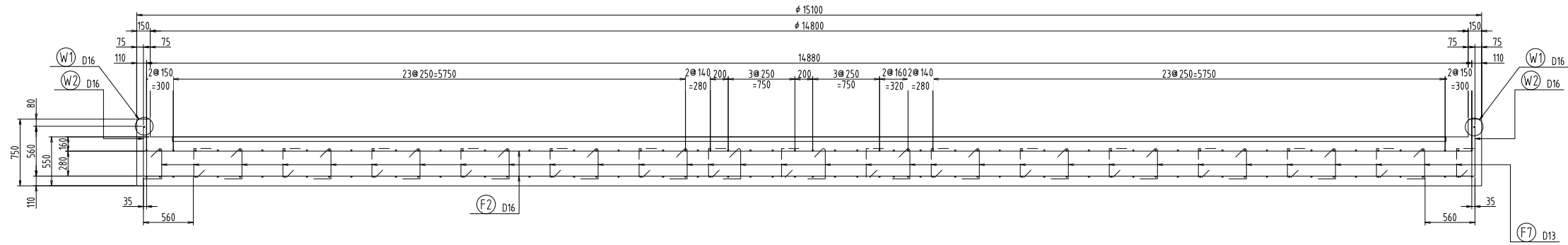
1号配水池 基礎配筋図(2)

S=1/30

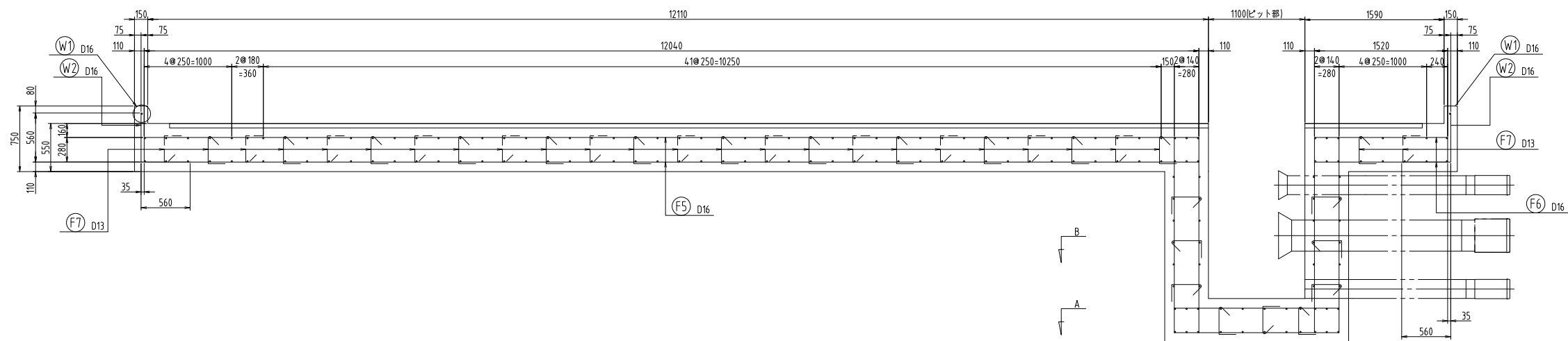
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池基礎配筋図(2)		
図面番号	C1-13	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

1-1 断面図 S=1/30



2-2 断面図 S=1/30



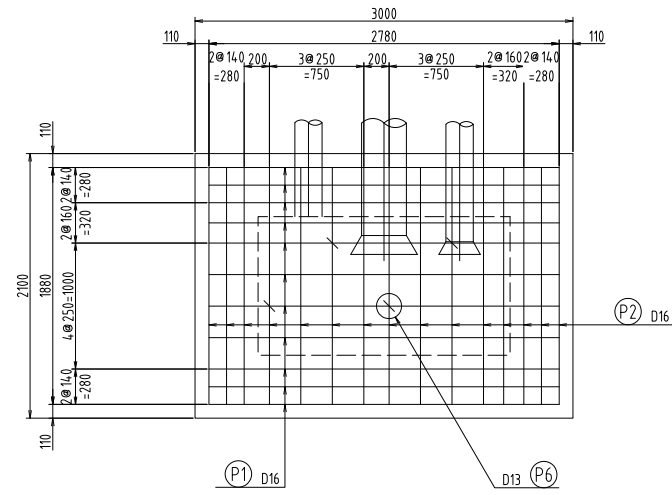
1号配水池 基礎配筋図 (3)

S=1/30

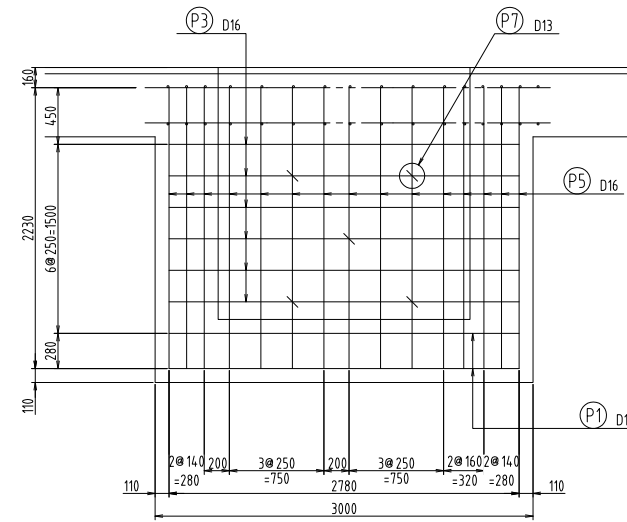
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池基礎配筋図 (3)		
図面番号	C1-14	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年 (令和8年) 5月
------	-----------------

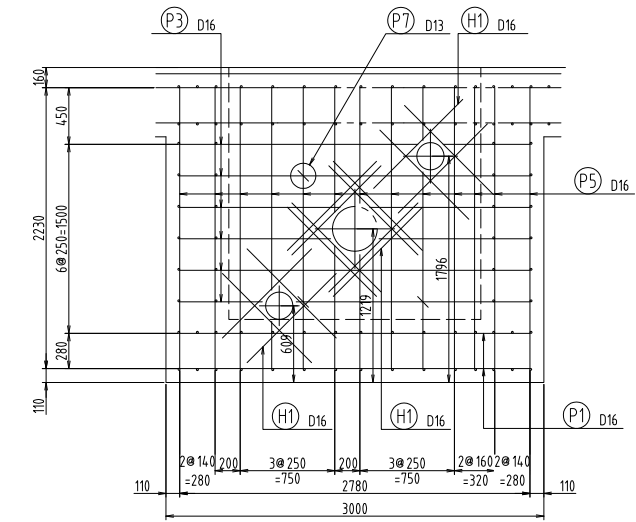
A-A 断面図 S=1/30



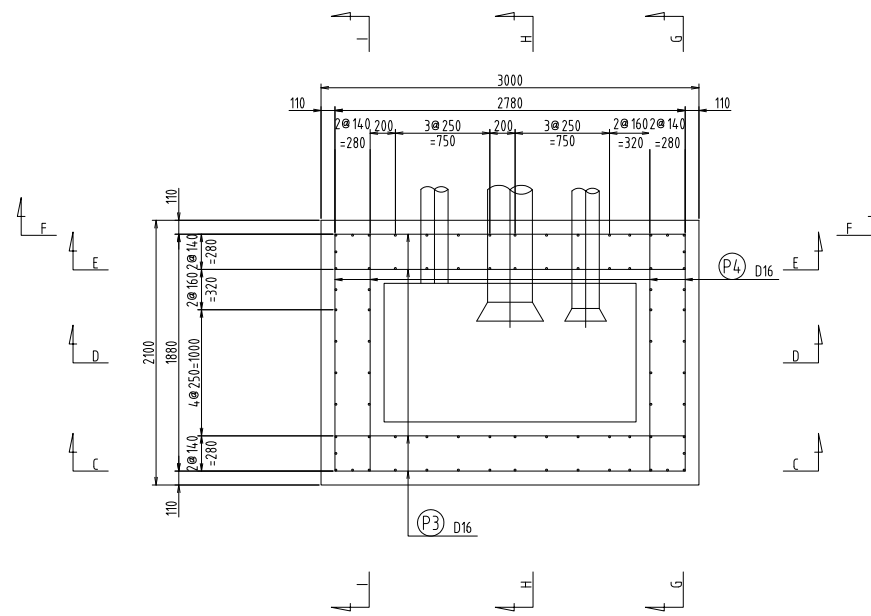
C-C 断面図 S=1/30



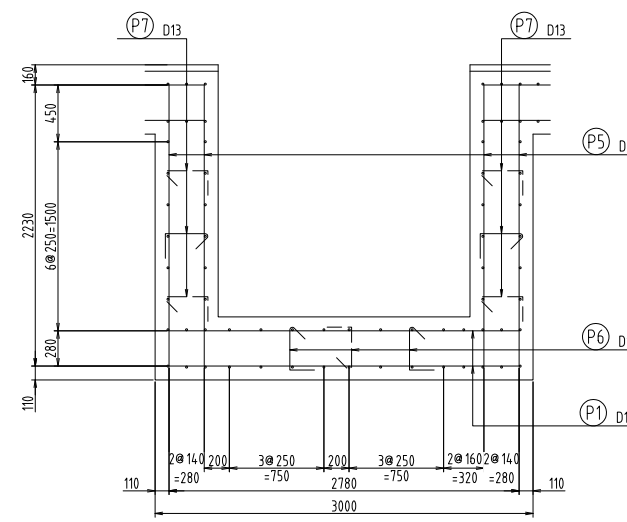
E-E 断面図 S=1/30



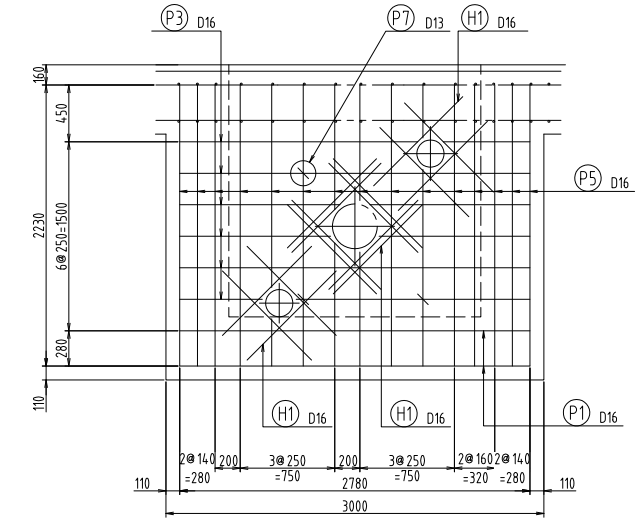
B-B 断面図 S=1/30



D-D 断面図 S=1/30



F-F 断面図 S=1/30



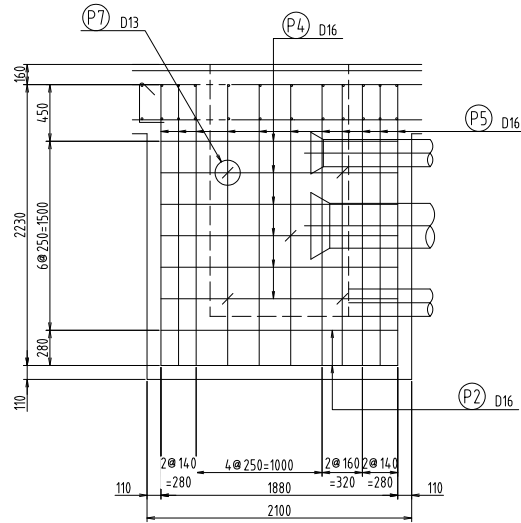
1号配水池 基礎配筋図 (4)

S=1/30

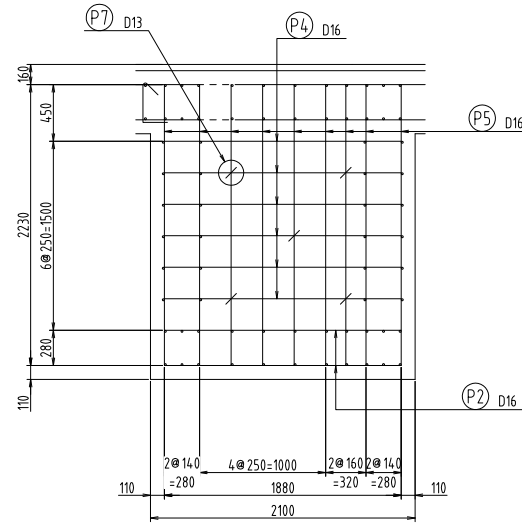
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池基礎配筋図 (4)		
図面番号	C1-15	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

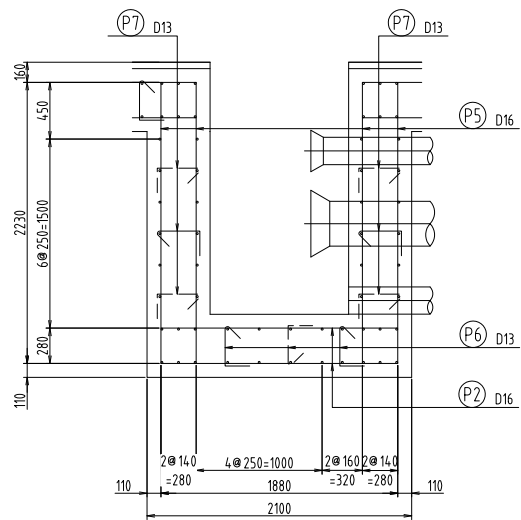
G-G 断面図 S=1/30



I-I 断面図 S=1/30



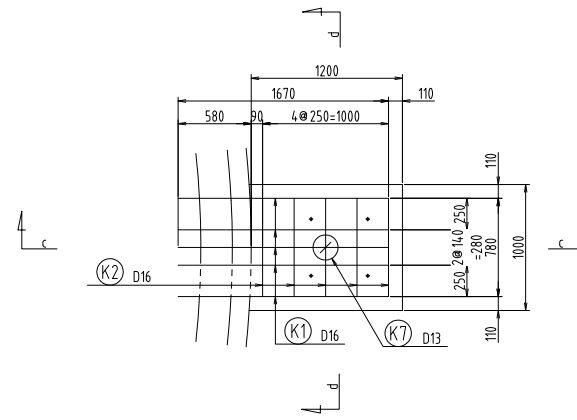
H-H 断面図 S=1/30



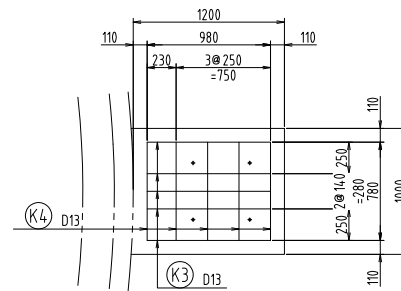
外部階段1 配筋詳細図 S=1/30

3ヶ所

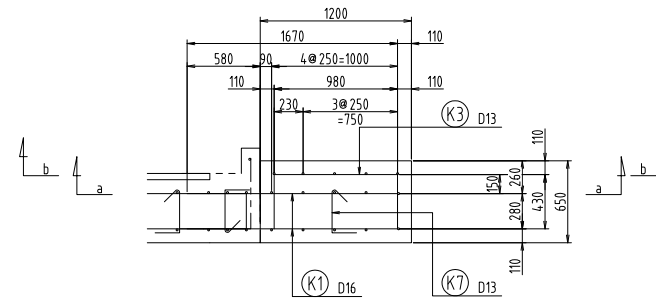
a-a 断面図 S=1/30



b-b 断面図 S=1/30

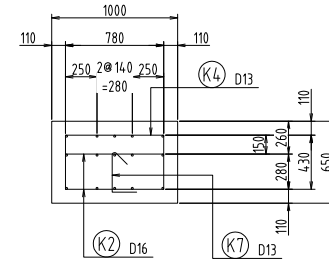


c-c 断面図 S=1/30



d-d 断面図 S=1/30

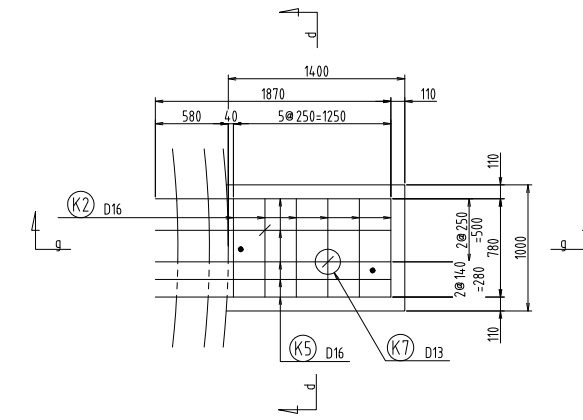
外部階段1、2共通



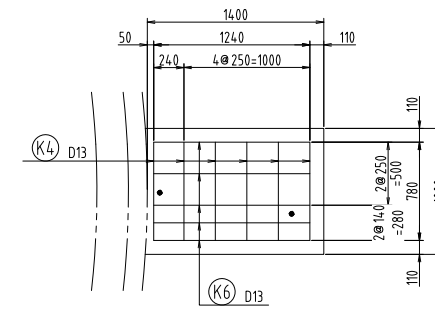
外部階段2 配筋詳細図 S=1/30

1ヶ所

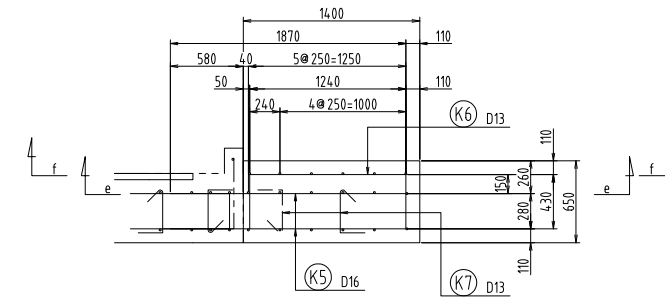
e-e 断面図 S=1/30



f-f 断面図 S=1/30



g-g 断面図 S=1/30

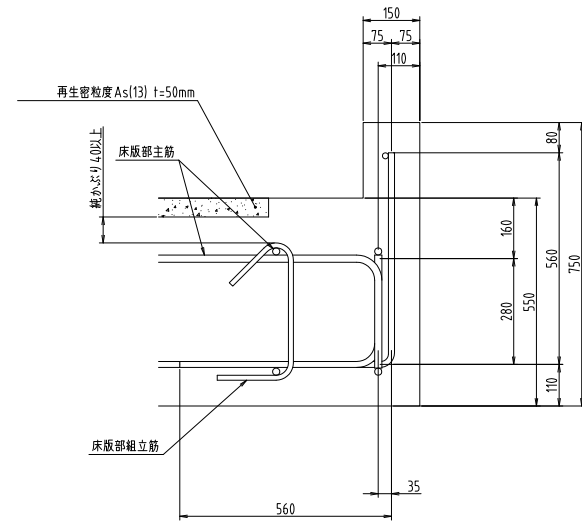


1号配水池 基礎配筋図(5)

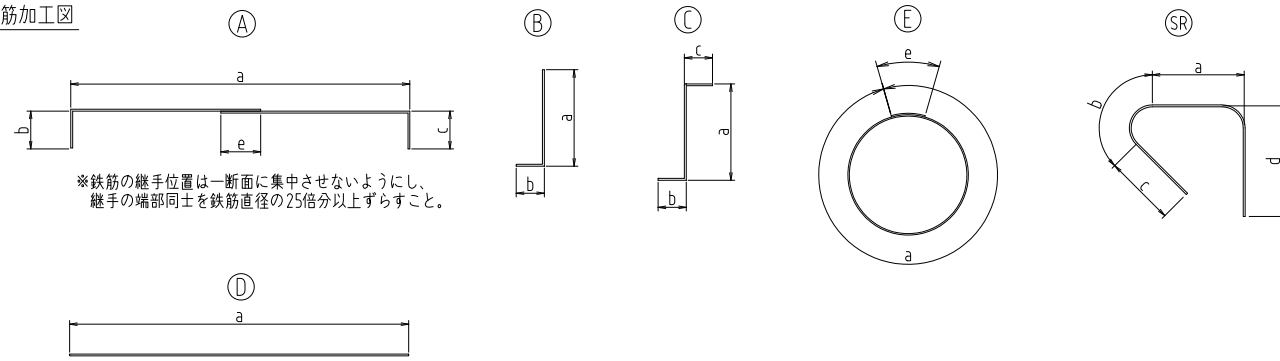
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池基礎配筋図(5)		
図面番号	C1-16	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

鉄筋組立図 S=1/10



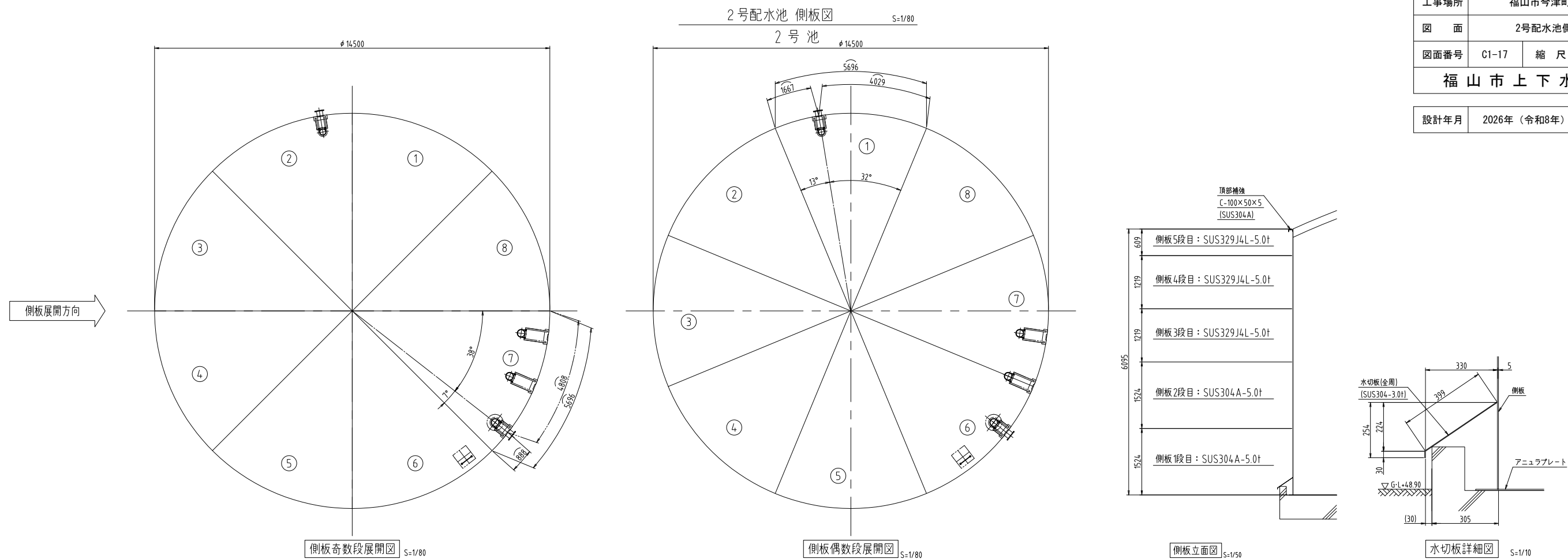
鉄筋加工図



記号	形状	鉄筋径	a	b	c	d	e	継手数 (箇所)	長さ (m)	単位重量 (kg/m)	1本あたり重量 (kg/m)	本数 (本)	総長さ (m)	重量 (kg)	備考
F1	E	D16	46.747				0.560	7	50.667	1.56	79.04	2	101.34	158.1	
F2	A	D16	11.872	0.280	0.280		0.560	1	12.992	1.56	20.27	114	1481.04	2310.5	平均長
F3	A	D16	4.057	0.280	0.280				4.617	1.56	7.20	20	92.35	14.4	平均長
F4	A	D16	11.256	0.280	0.280		0.560	1	12.376	1.56	19.31	108	1336.59	2085.1	平均長
F5	A	D16	12.016	0.280	0.280		0.560	1	13.136	1.56	20.49	18	236.45	368.9	平均長
F6	A	D16	14.95	0.280	0.280				2.055	1.56	3.21	18	36.99	57.8	平均長
F7	SR	D13	0.308	0.092	0.130	0.195			0.725	0.995	0.72	360	260.97	259.7	
W1	E	D16	46.967				0.560	7	50.887	1.56	79.38	1	50.89	79.4	
W2	B	D16	0.560	0.560					1.120	1.56	1.75	188	210.56	328.5	
P1	A	D16	2.780	0.280	0.280				3.340	1.56	5.21	22	73.48	114.7	
P2	A	D16	1.880	0.280	0.280				2.440	1.56	3.81	30	73.20	114.2	
P3	D	D16	2.780						2.780	1.56	4.34	24	66.72	104.1	
P4	D	D16	1.880						1.880	1.56	2.93	24	45.12	70.4	
P5	C	D16	2.230	0.560	0.560				3.350	1.56	5.23	80	268.00	418.1	
P6	SR	D13	0.308	0.092	0.130	0.195			0.725	0.995	0.72	4	2.90	2.9	
P7	SR	D13	0.308	0.092	0.130	0.195			0.725	0.995	0.72	18	13.05	13.0	
K1	B	D16	1.670	0.280					1.950	1.56	3.04	30	58.50	91.3	
K2	A	D16	0.780	0.280	0.280				1.340	1.56	2.09	42	56.28	87.8	
K3	A	D13	0.980	0.430	0.430				1.840	0.995	1.83	15	27.60	27.5	
K4	A	D13	0.780	0.430	0.430				1.640	0.995	1.63	21	34.44	34.3	
K5	B	D16	1.870	0.280					2.150	1.56	3.35	10	21.50	33.6	
K6	A	D13	1.240	0.430	0.430				2.100	0.995	2.09	5	10.50	10.5	
K7	SR	D13	0.308	0.092	0.130	0.195			0.725	0.995	0.72	5	3.63	3.7	
H1	D	D16	1.000						1.000	1.56	1.56	32	32.00	50.0	
6968.2															
SD345												D16	6616.6	kg	
SD345												D13	351.6	kg	
合計(SD345) 6968.2															

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池側板図		
図面番号	C1-17	縮尺	図示
福山市上下水道局			

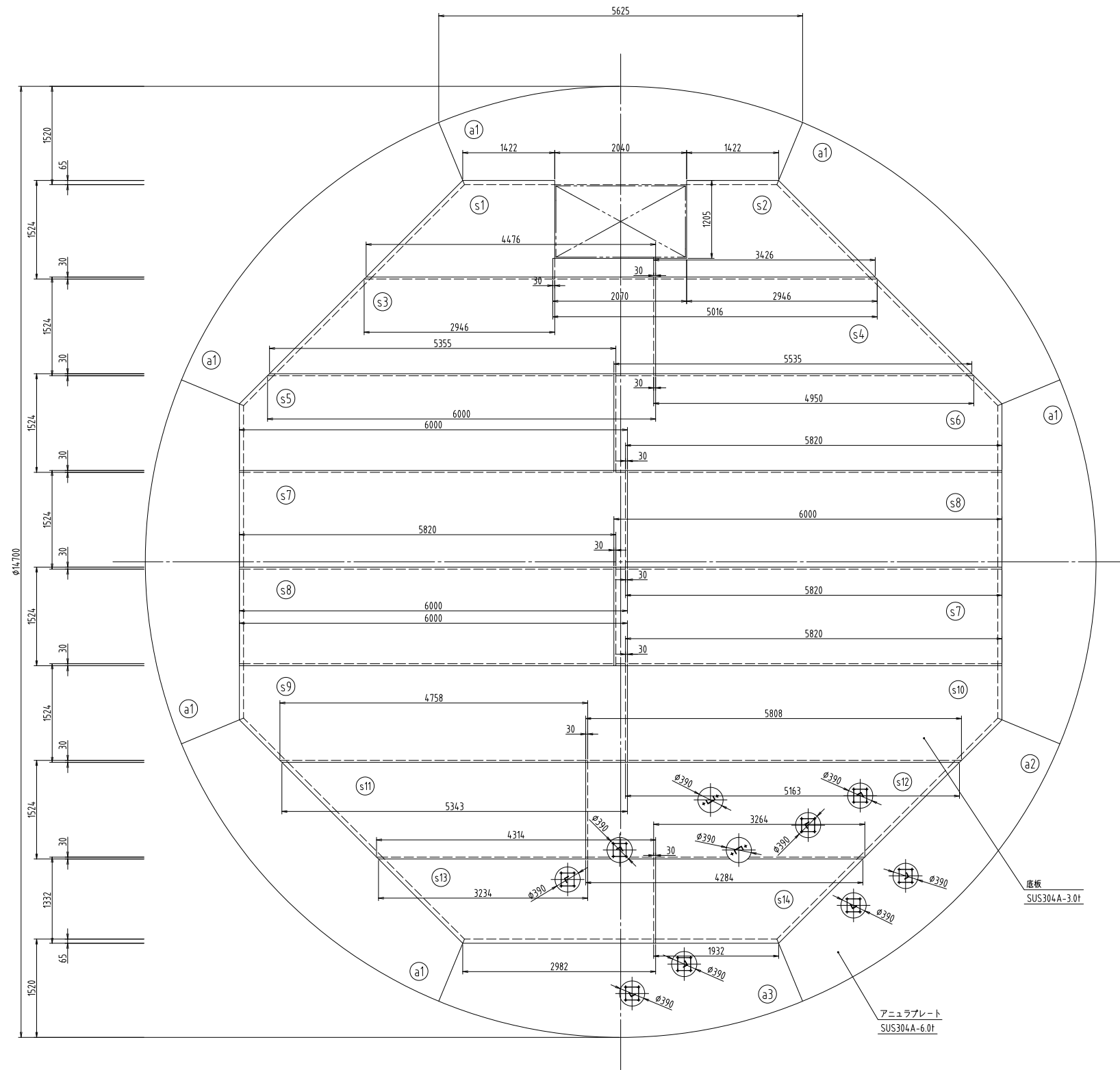
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



製作数：1組
 側板展開図 S=1/80
 ※側板展開方向は外側とする

2号配水池 底板伏図 S=1/40

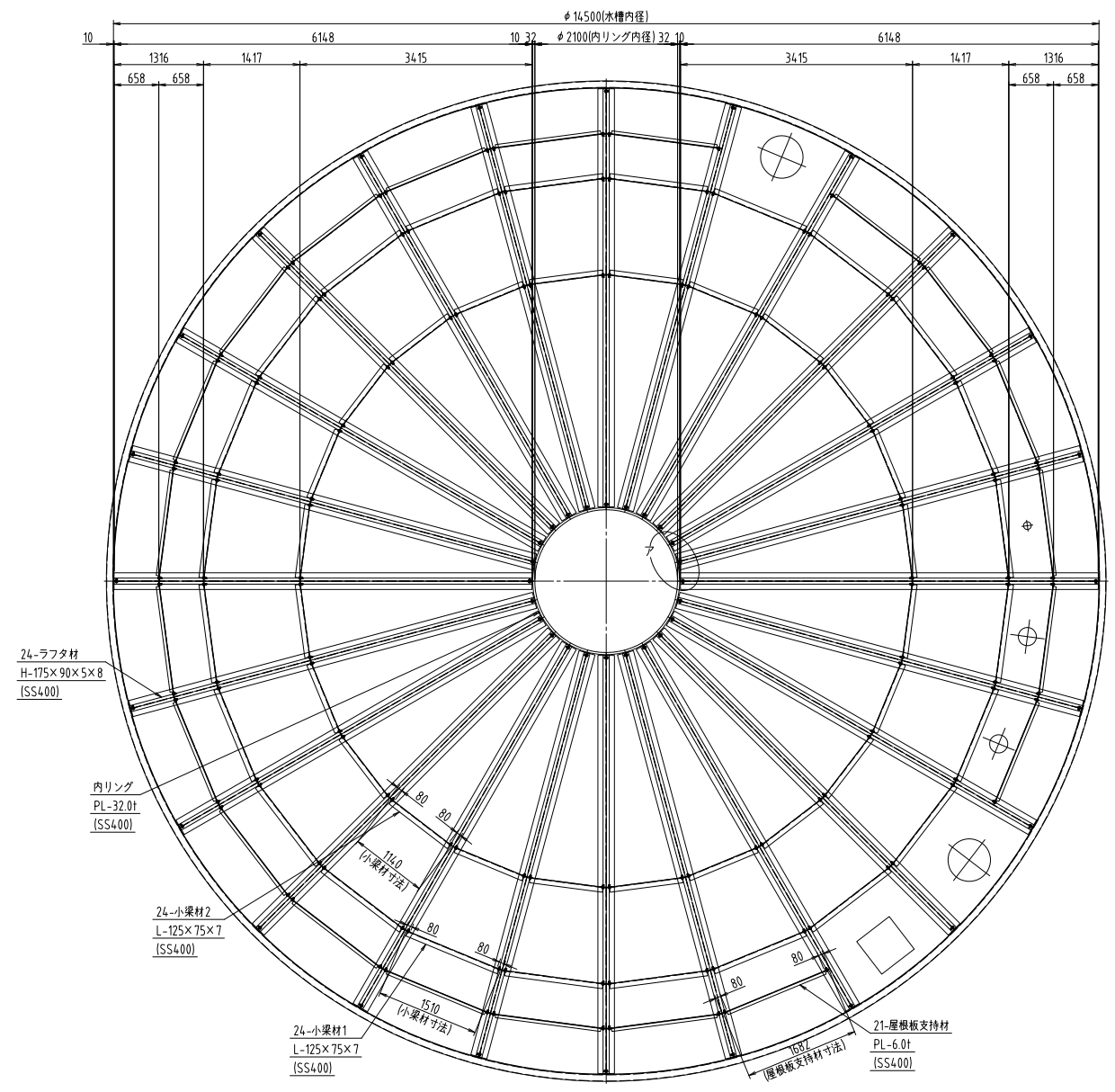
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池底板伏図		
図面番号	C1-18	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		



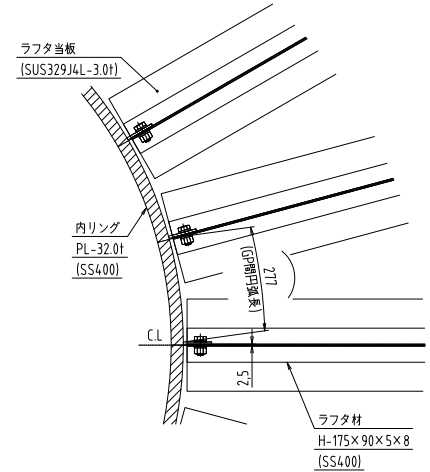
底板・アニュラプレート伏図 S=1/40

工事名	町上配水池築造工事
工事場所	福山市今津町地内
図面	2号配水池屋根構造図(1)
図面番号	C1-19 縮尺 図示
福山市上下水道局	

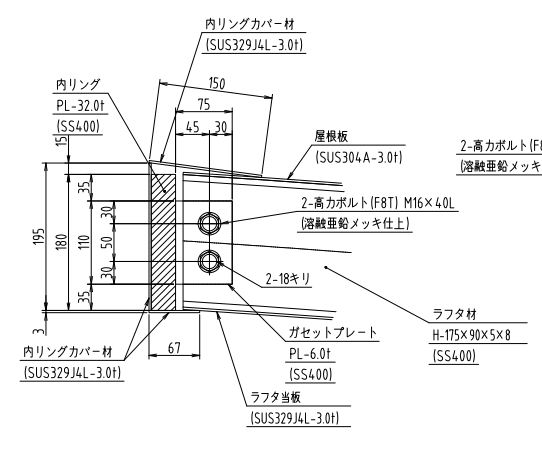
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



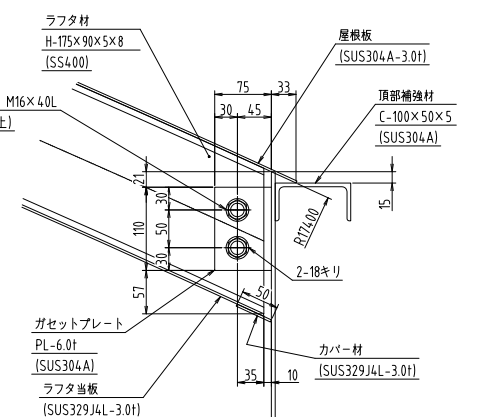
屋根構造平面図 S=1/50



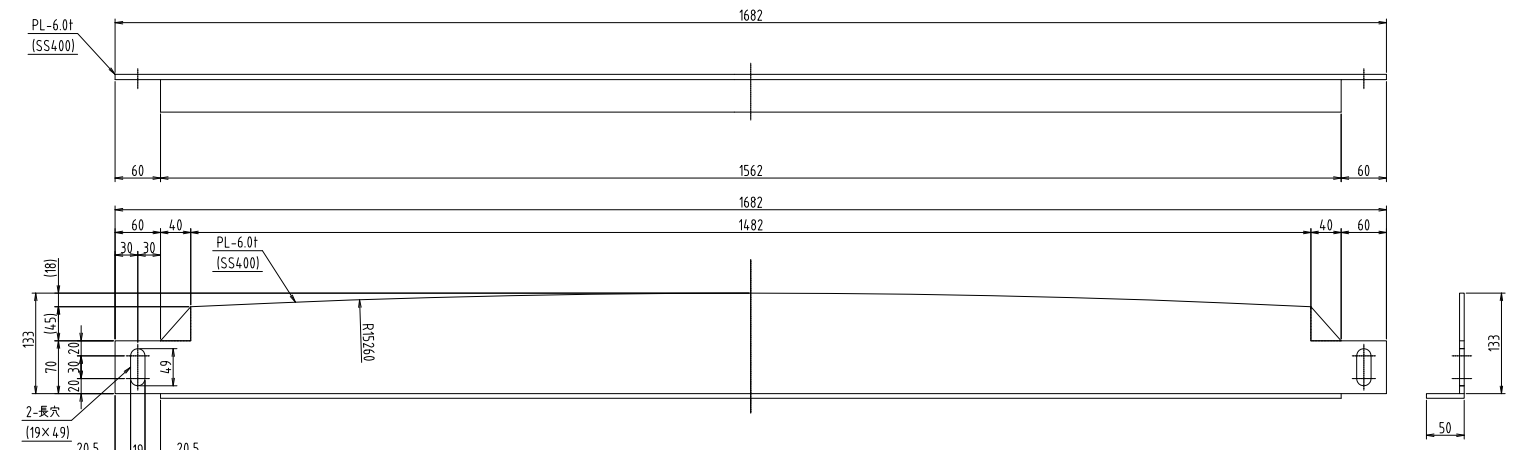
ア部詳細図 S=1/10



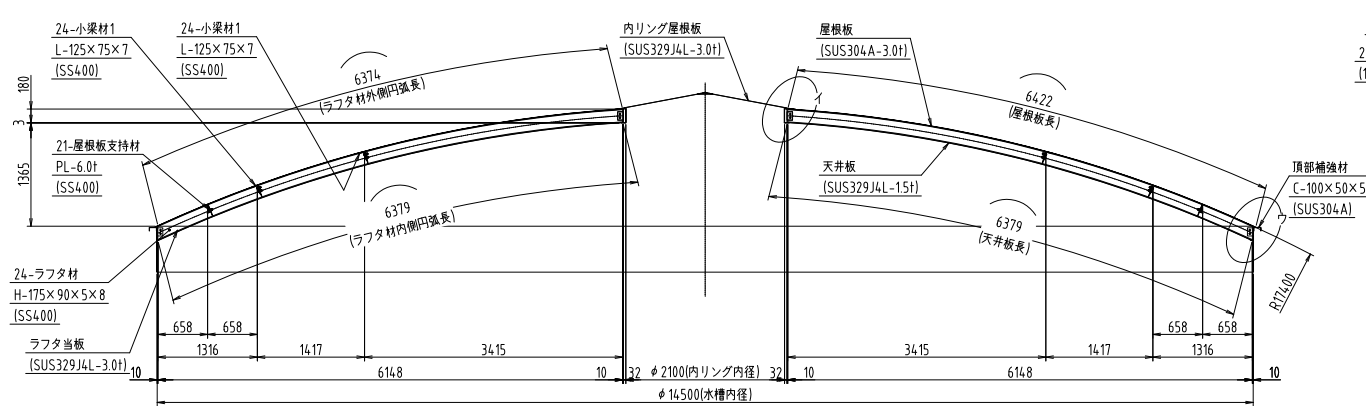
イ部詳細図 S=1/5



ウ部詳細図 S=1/5



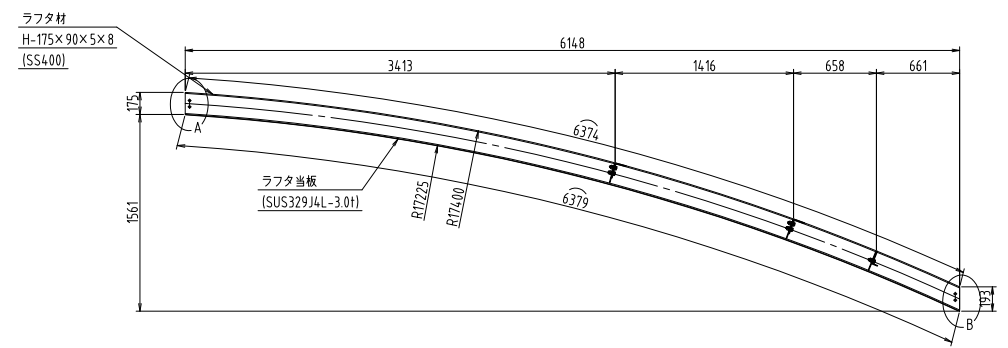
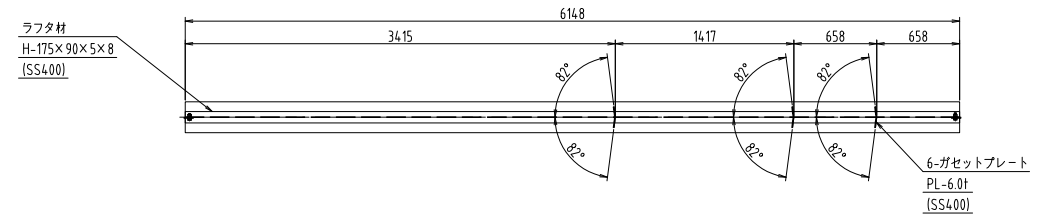
製作数: 21
屋根板支持材詳細図 S=1/5



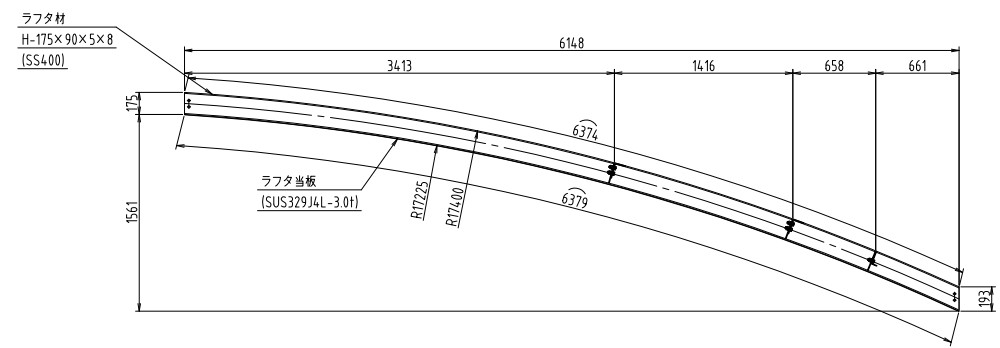
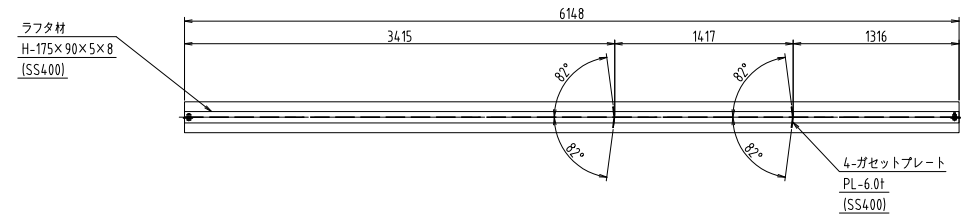
屋根構造立面図 S=1/50

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池屋根構造図(2)		
図面番号	C1-20	縮尺	図示
福山市上下水道局			

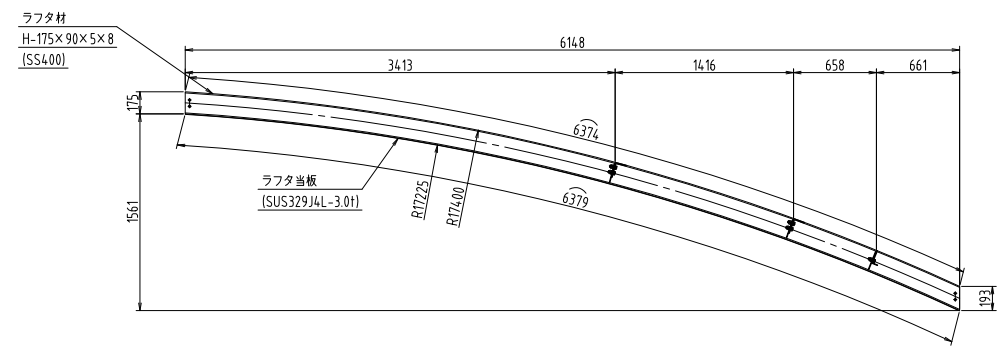
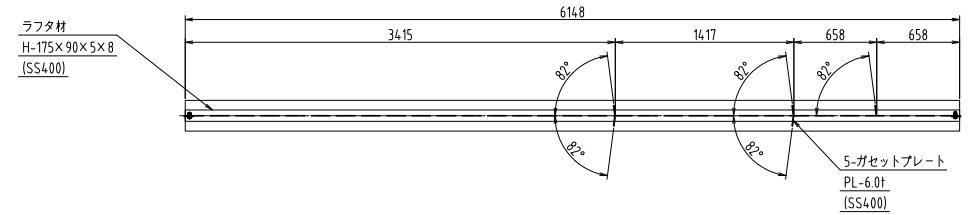
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



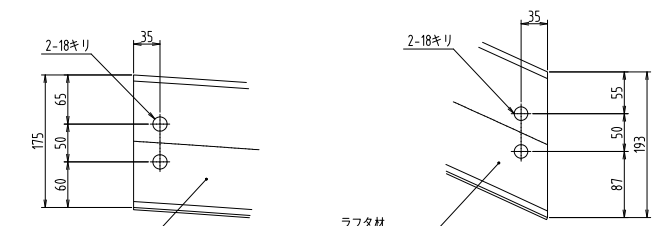
製作数: 19
ラフタ材詳細図(一般部) S=1/30



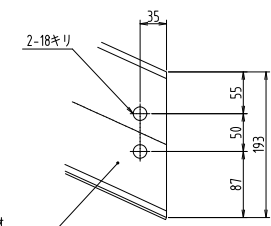
製作数: 1
ラフタ材詳細図(マンホール部) S=1/30



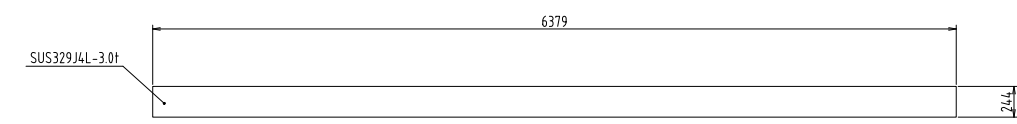
製作数: 4
ラフタ材詳細図(搬入孔・監視孔部) S=1/30



A部詳細図 S=1/5



B部詳細図 S=1/5



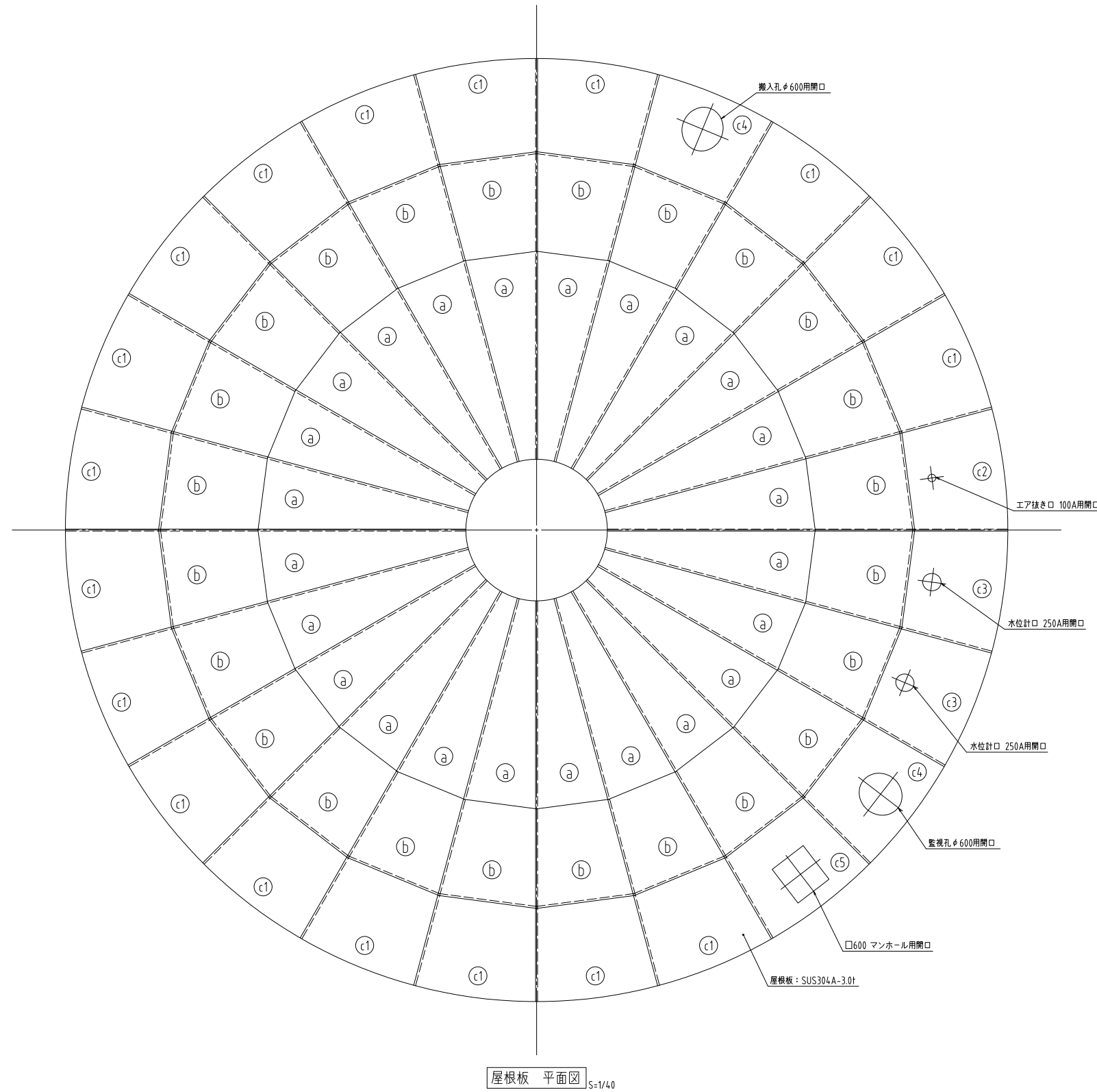
製作数: 24
ラフタ当板詳細図 S=1/40

2号配水池 屋根板詳細図(1)

S=1/40

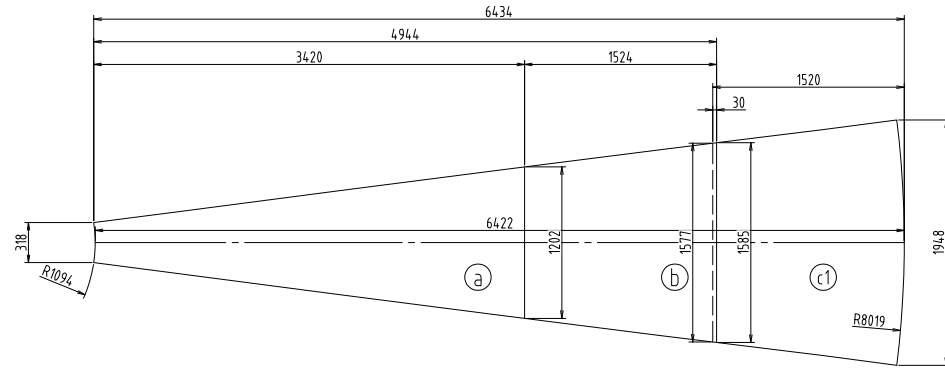
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池屋根板詳細図(1)		
図面番号	C1-21	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

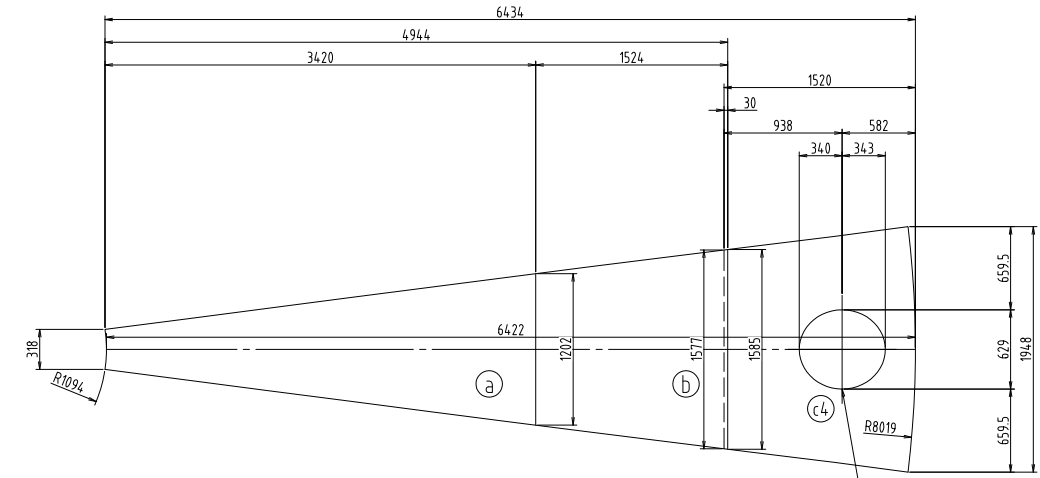


工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池屋根板詳細図 (2)		
図面番号	C1-22	縮尺	図示
福山市上下水道局			

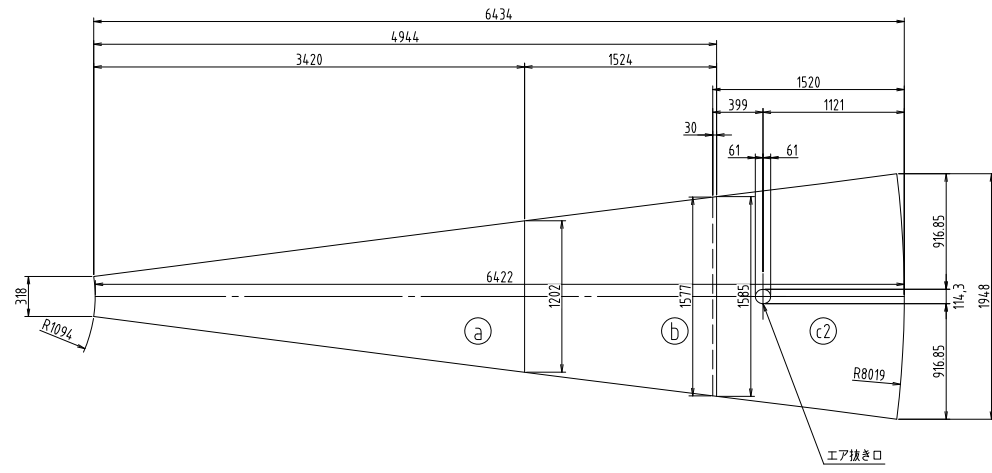
設計年月	2026年 (令和8年) 5月
------	-----------------



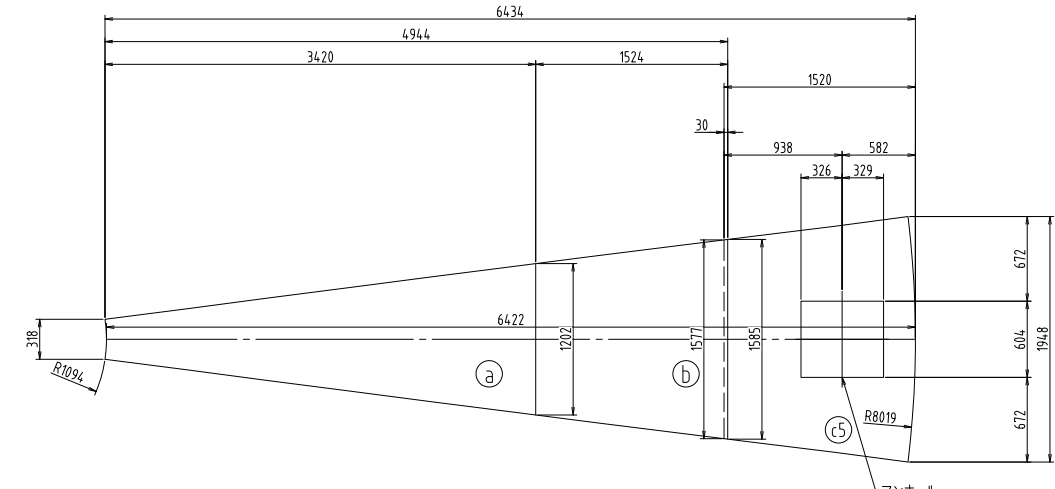
製作数: 18 組
 (a) (b) (c1) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



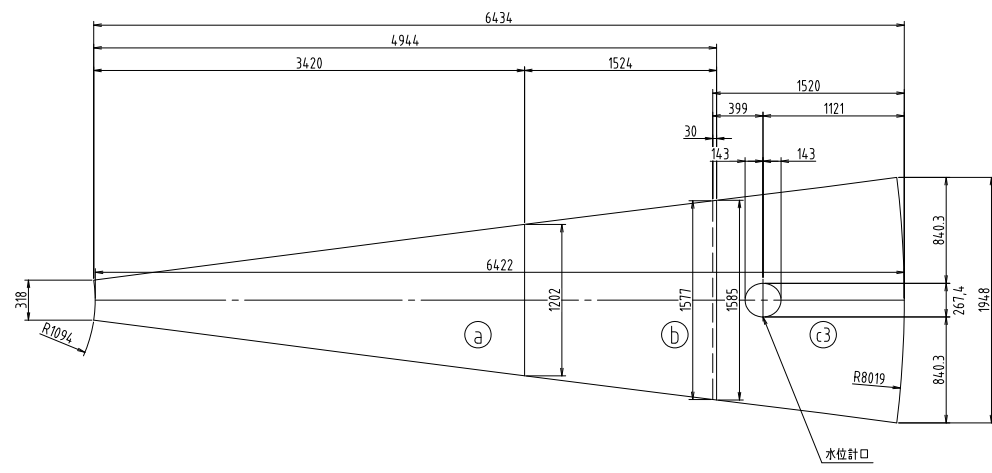
製作数: 2
 (a) (b) (c4) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



製作数: 1
 (a) (b) (c2) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



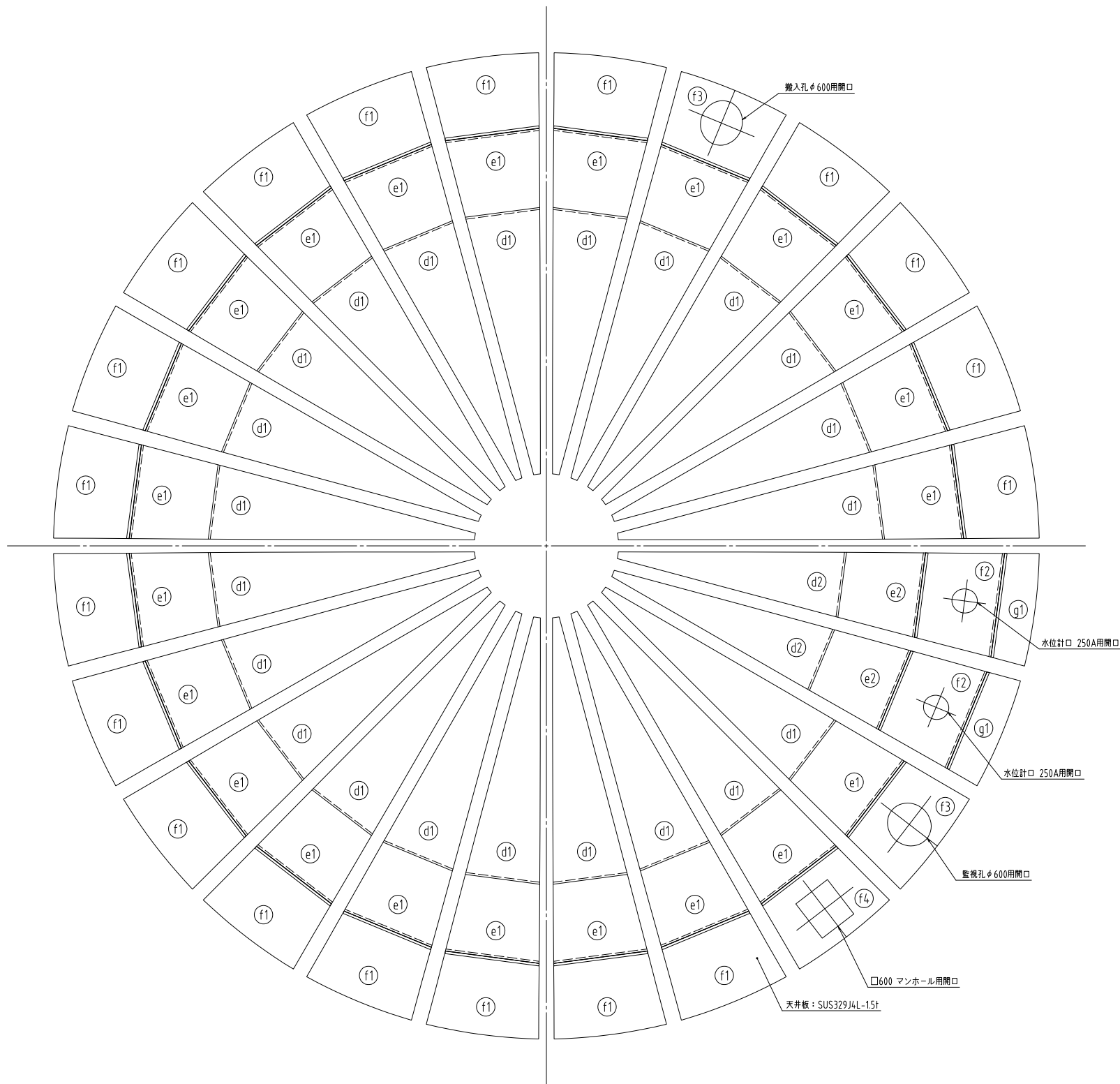
製作数: 1
 (a) (b) (c5) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t



製作数: 2
 (a) (b) (c3) 屋根板詳細図 S=1/30
 SUS304A-3.0t

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池天井板詳細図(1)		
図面番号	C1-23	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

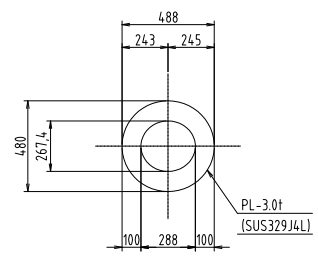
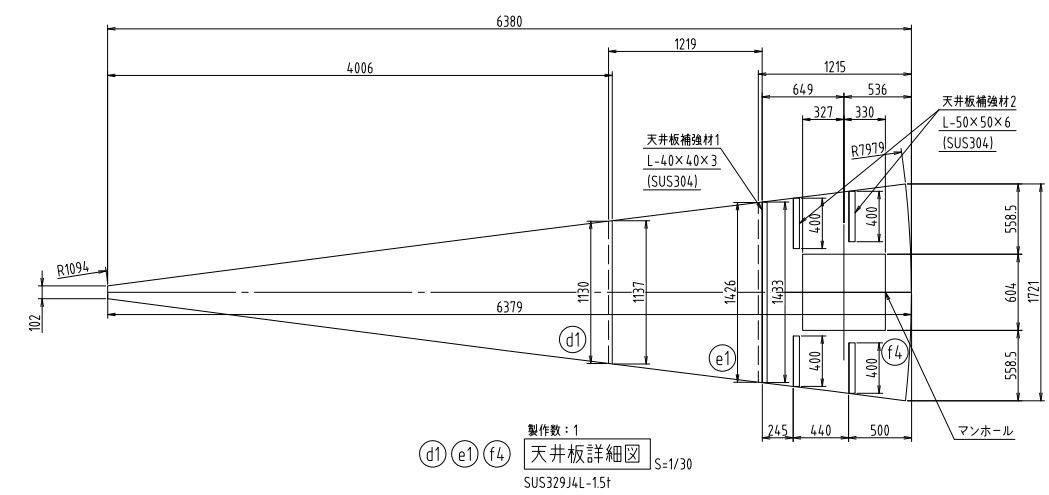
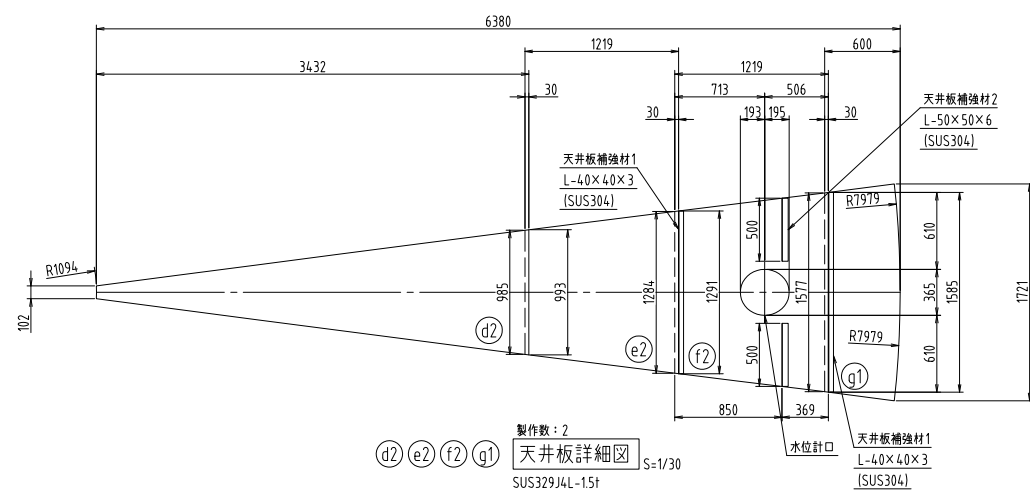
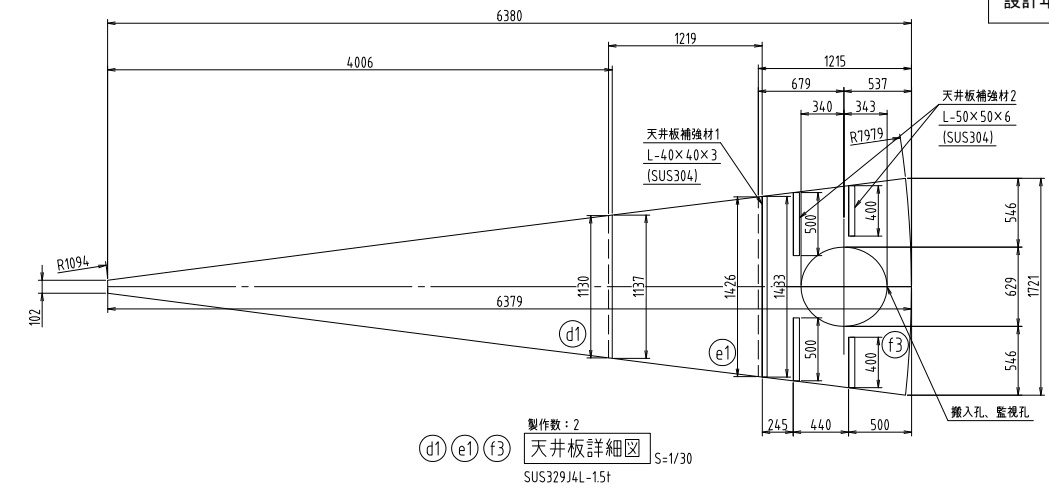
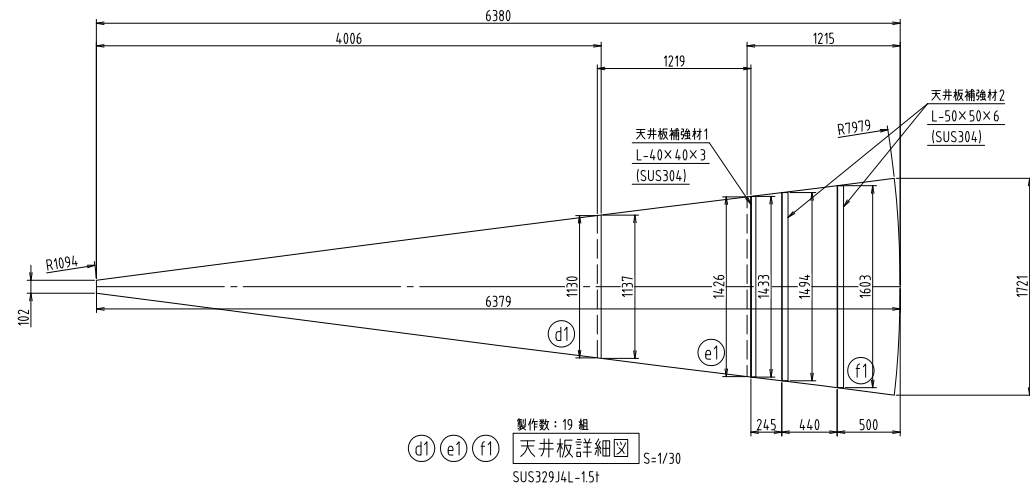


天井板 平面図 S=1/40

2号配水池 天井板詳細図(2)

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池天井板詳細図(2)		
図面番号	C1-24	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



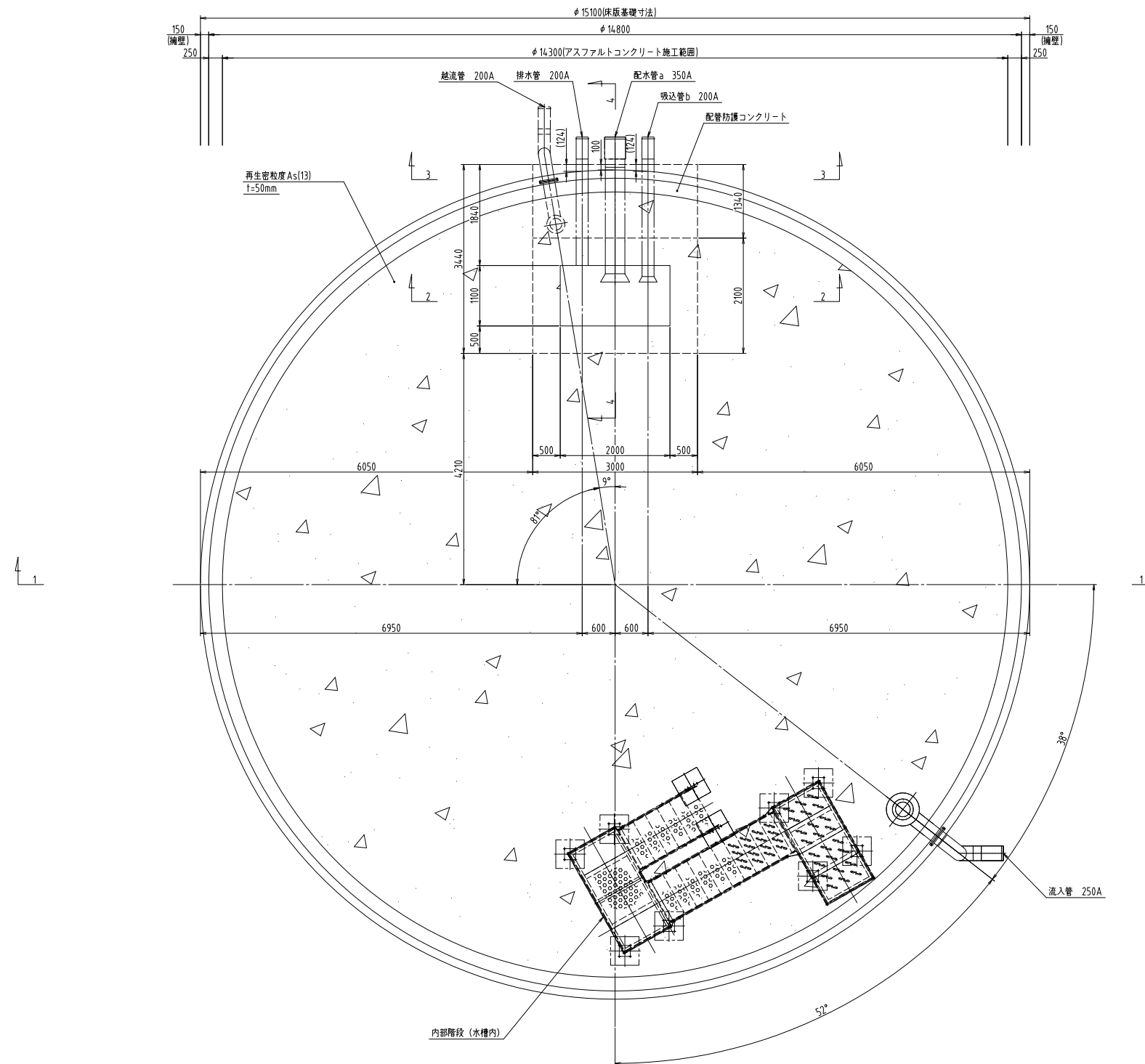
製作数: 2
ダブルリングPL詳細図
水位計口250A用
S=1/20

2号配水池 基礎構造図(1)

S=1/50

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池基礎構造図(1)		
図面番号	C1-25	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



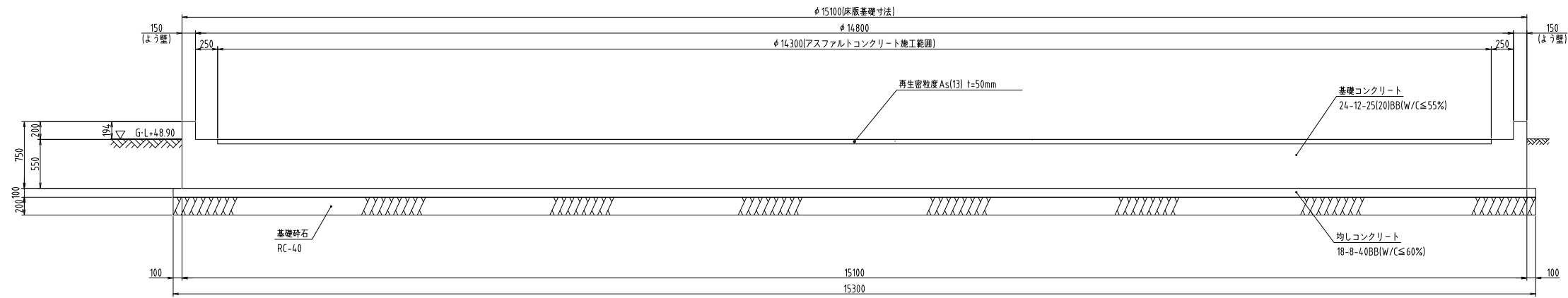
2号配水池 基礎構造図(2)

S=1/30

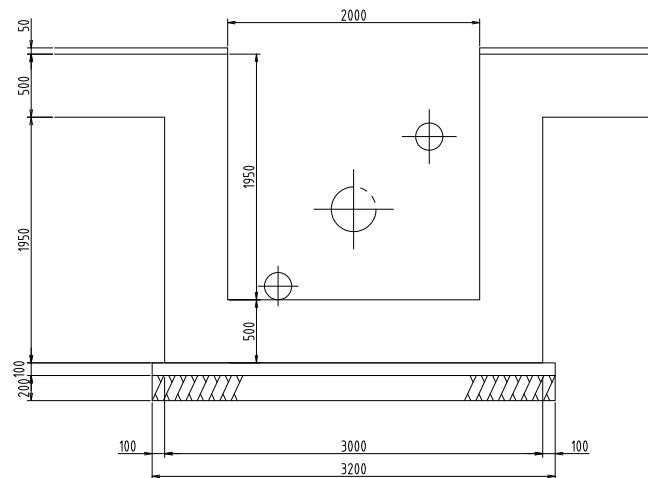
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池基礎構造図(2)		
図面番号	C1-26	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

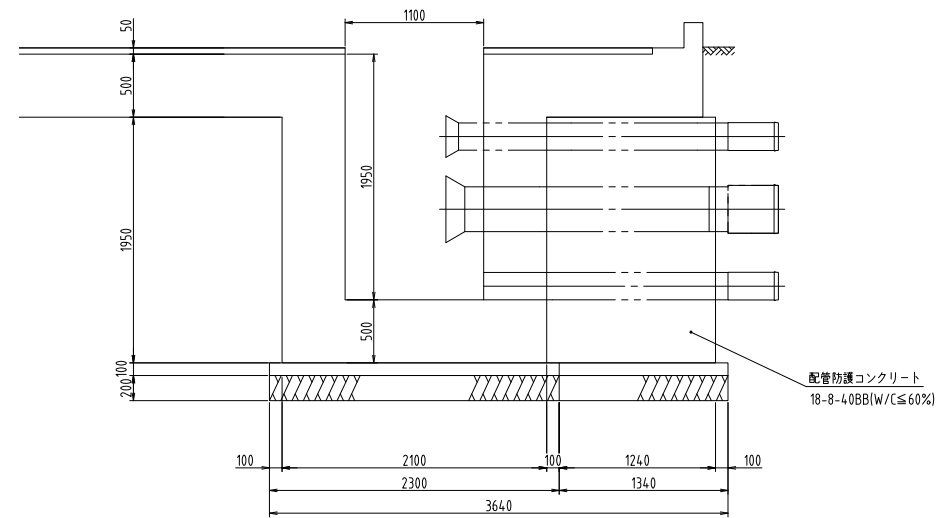
1-1 断面図 S=1/30



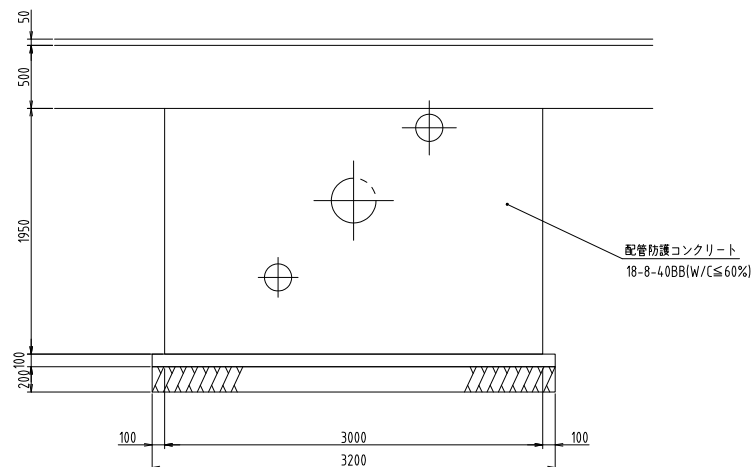
2-2 断面図 S=1/30



4-4 断面図 S=1/30



3-3 断面図 S=1/30

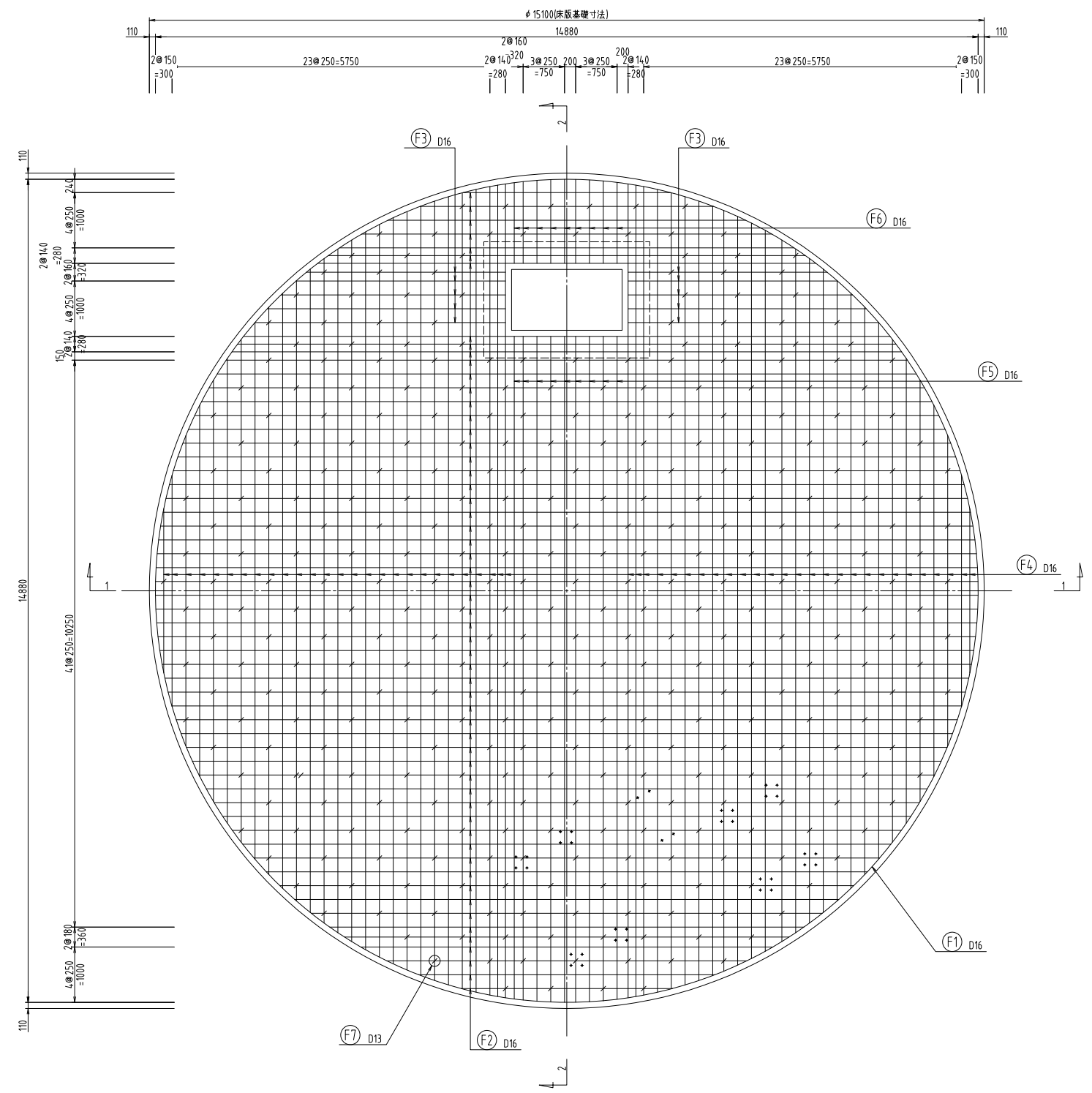


2号配水池 基礎配筋図 (1) S=1/50

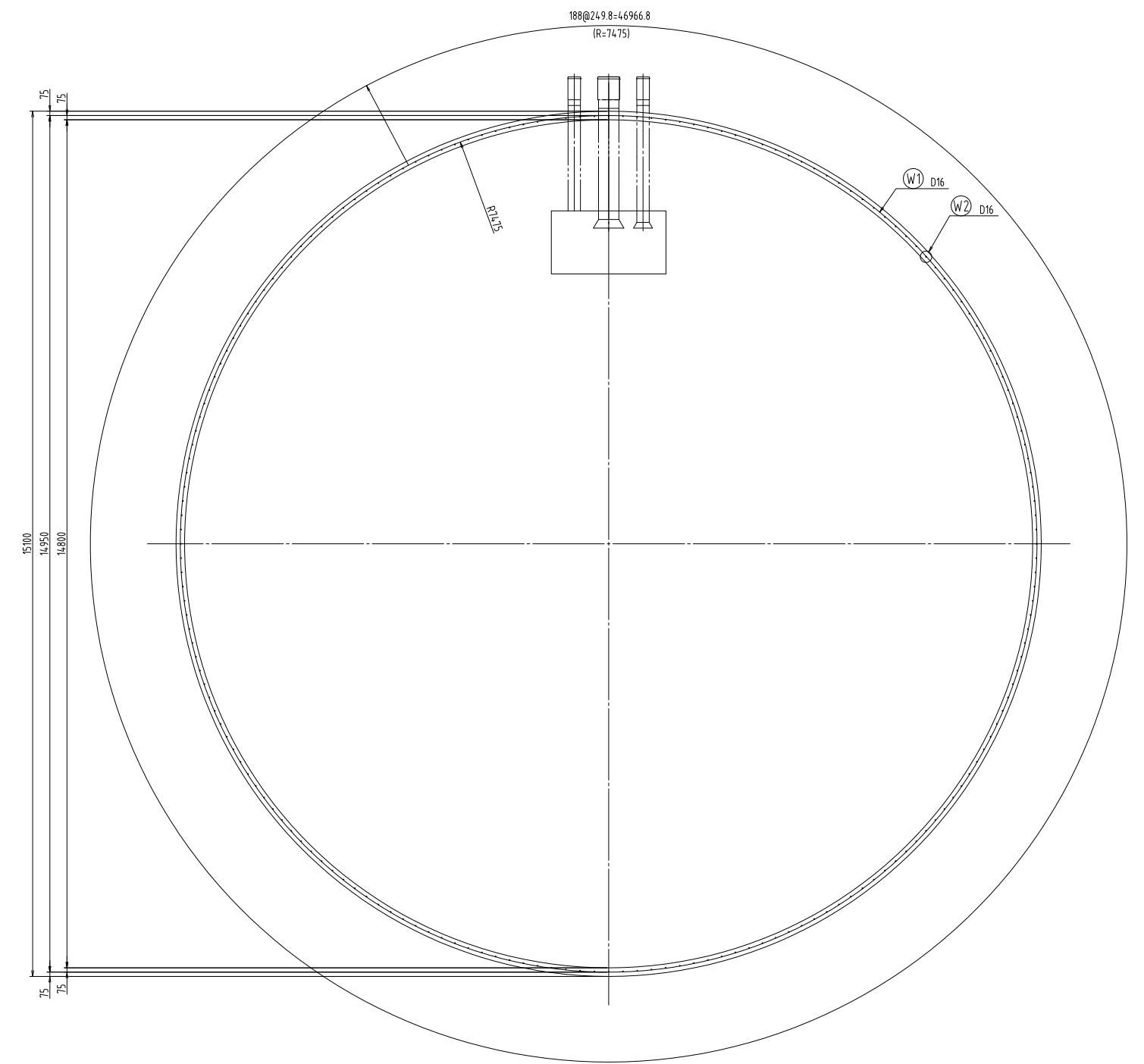
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池基礎配筋図 (1)		
図面番号	C1-27	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

床版部配筋平面図 S=1/50



擁壁部配筋平面図 S=1/50



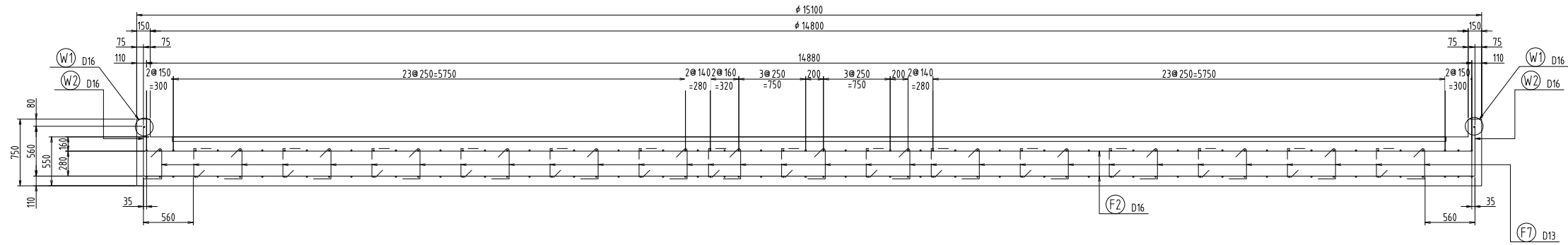
2号配水池 基礎配筋図 (2)

S=1/30

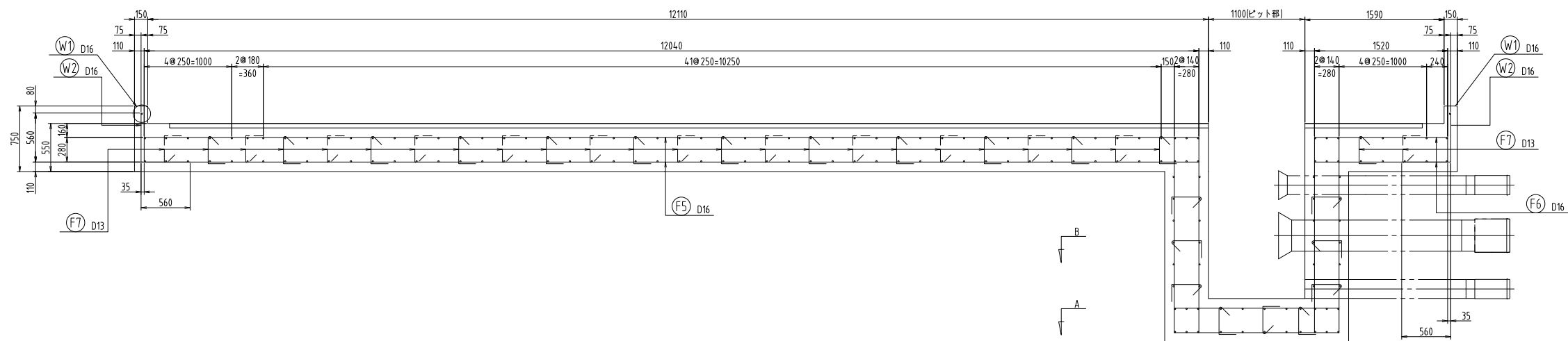
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池基礎配筋図 (2)		
図面番号	C1-28	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

1-1 断面図 S=1/30



2-2 断面図 S=1/30



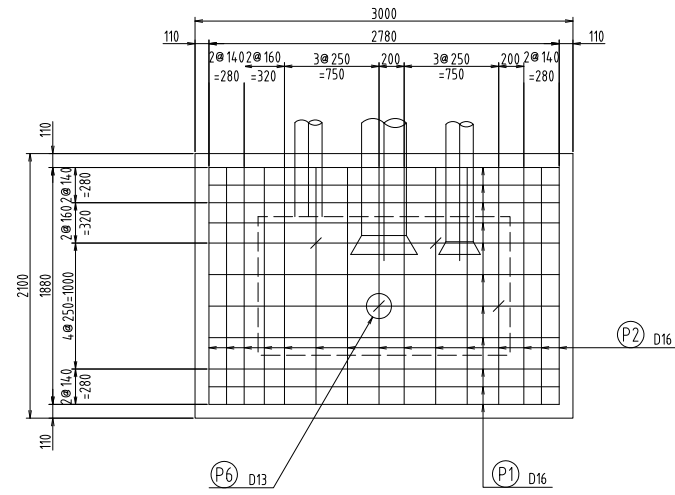
2号配水池 基礎配筋図 (3)

S=1/30

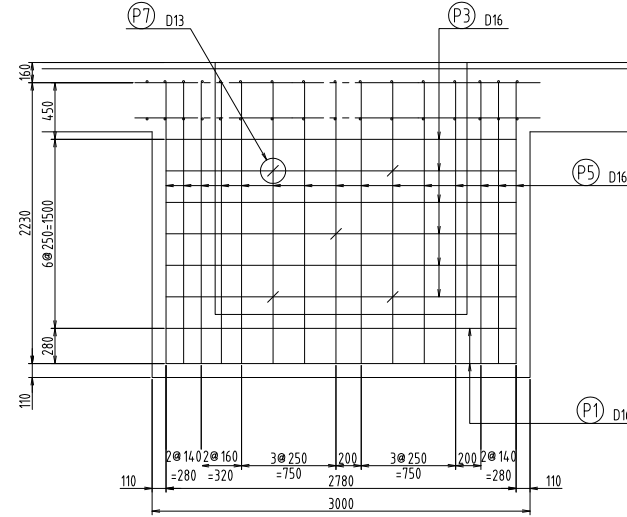
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池基礎配筋図 (3)		
図面番号	C1-29	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

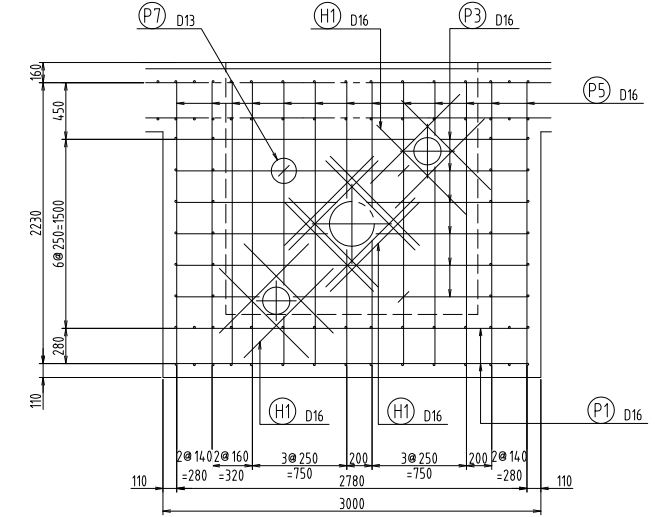
A-A 断面図 S=1/30



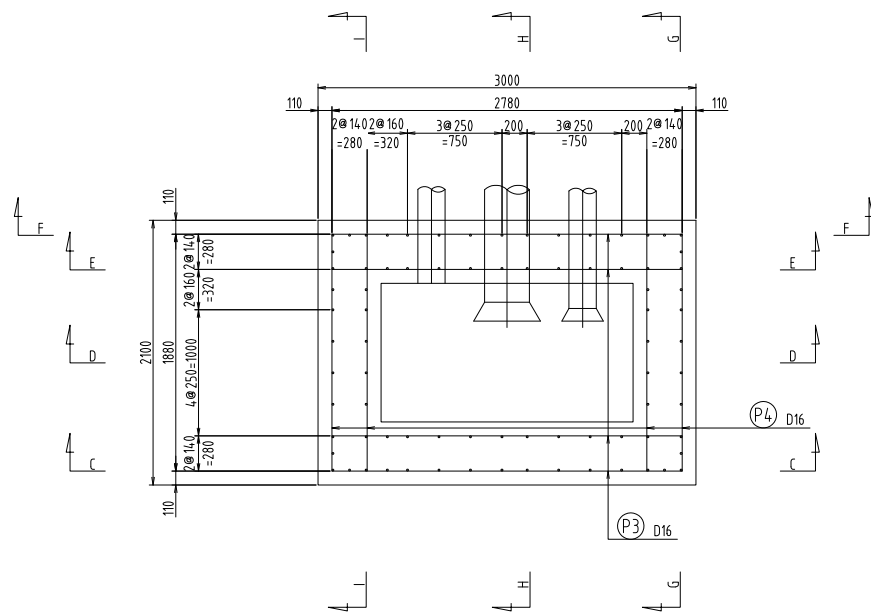
C-C 断面図 S=1/30



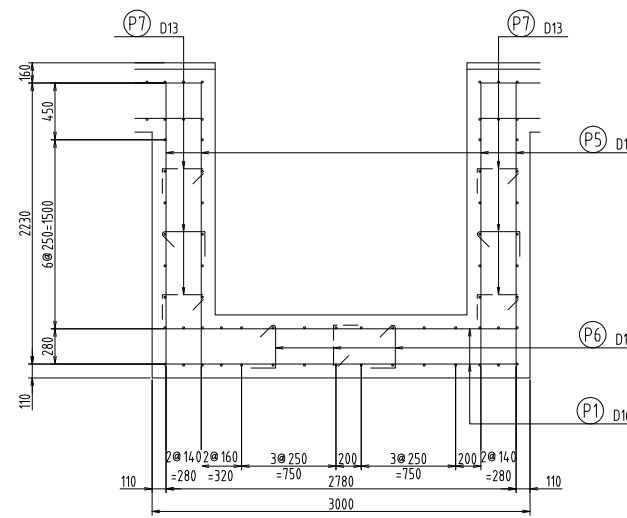
E-E 断面図 S=1/30



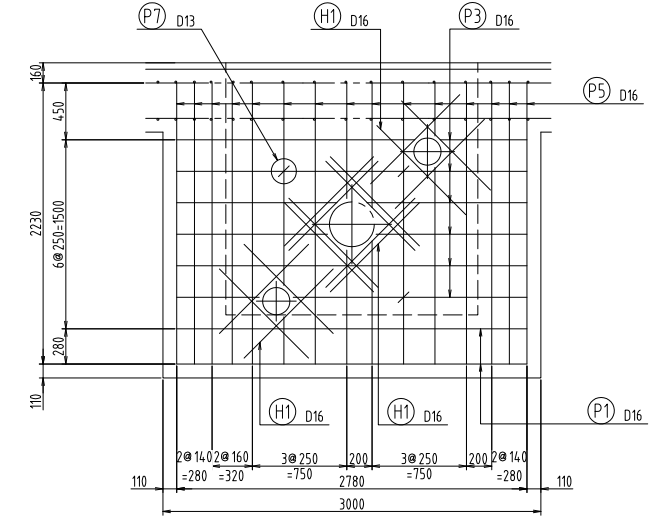
B-B 断面図 S=1/30



D-D 断面図 S=1/30



F-F 断面図 S=1/30

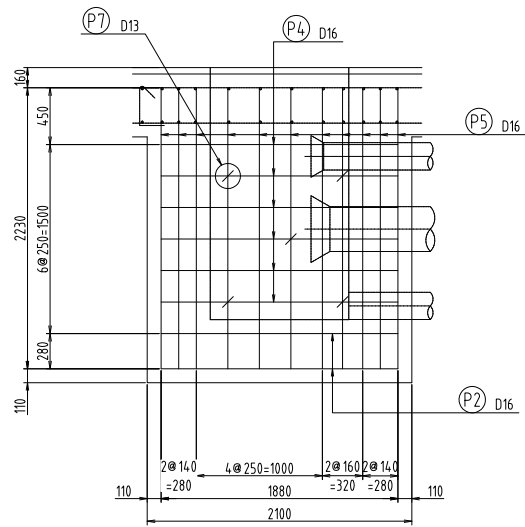


2号配水池 基礎配筋図 (4)

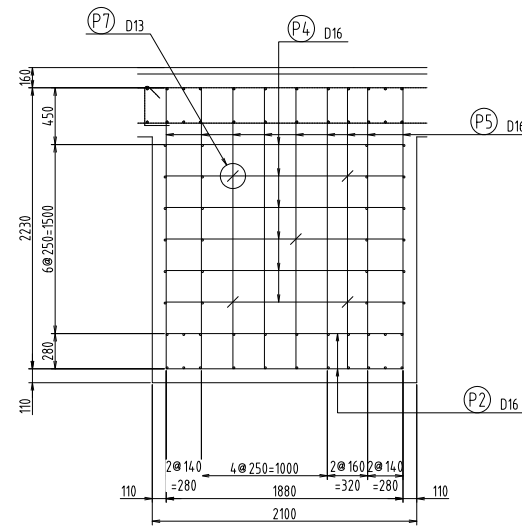
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	2号配水池基礎配筋図 (4)		
図面番号	C1-30	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

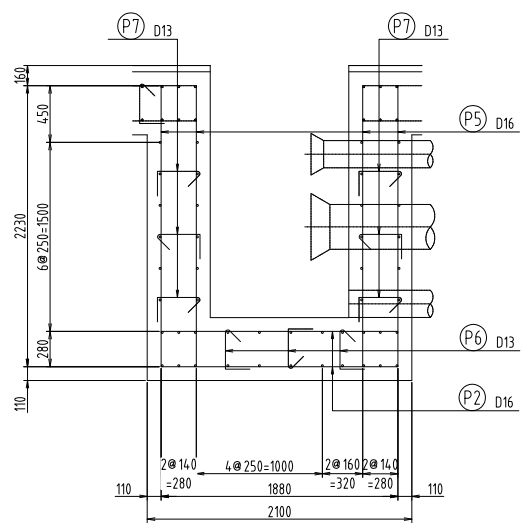
G-G 断面図 S=1/30



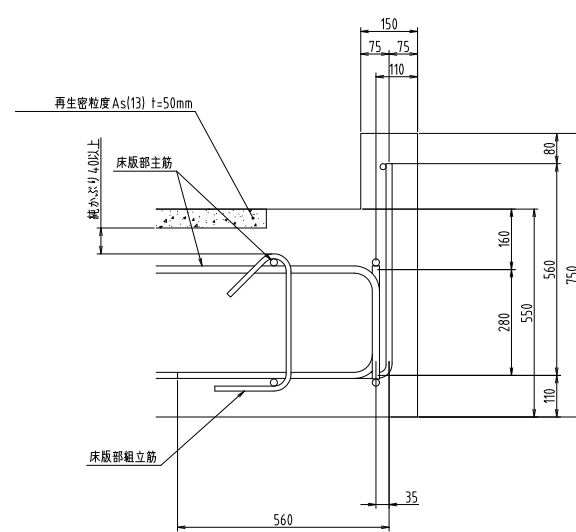
I-I 断面図 S=1/30



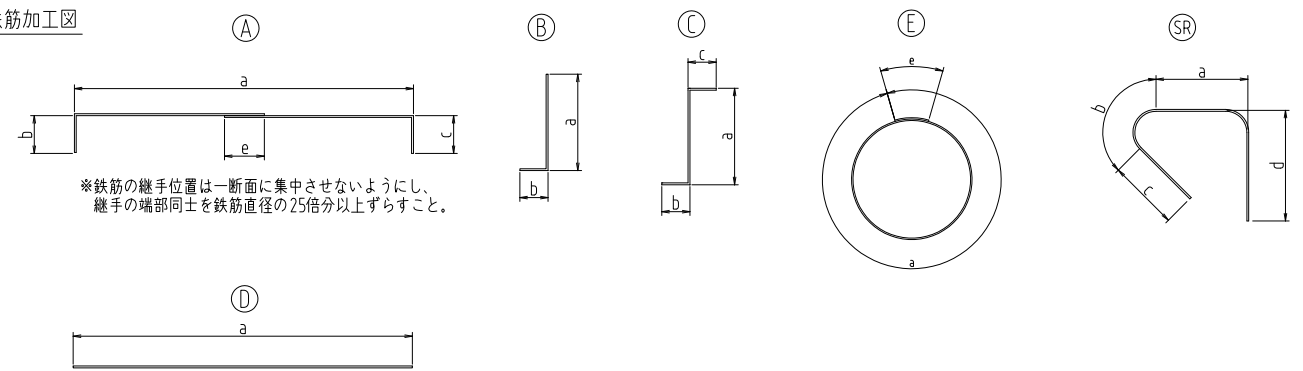
H-H 断面図 S=1/30



鉄筋組立図 S=1/10



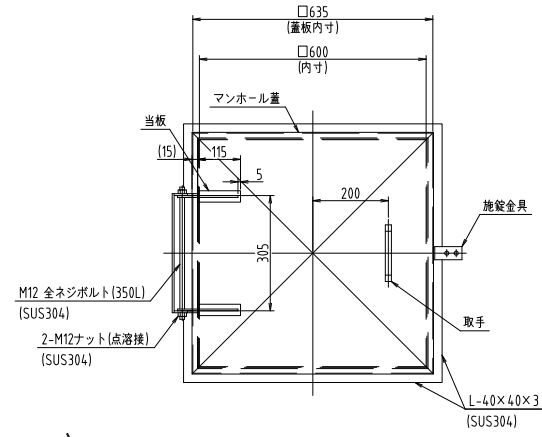
鉄筋加工図



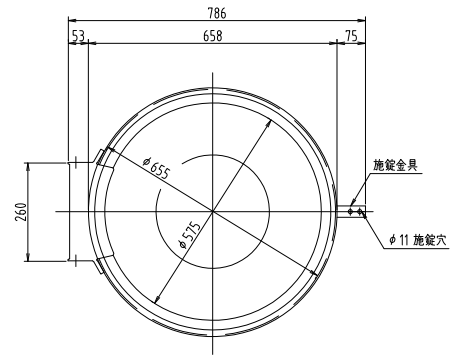
記号	形状	鉄筋径	a	b	c	d	e	継手数 (箇所)	長さ (m)	単位重量 (kg/m)	1本あたり重量 (kg/m)	本数 (本)	総長さ (m)	重量 (kg)	備考
F1	E	D16	46.747				0.560	7	50.667	1.56	79.04	2	101.34	158.1	
F2	A	D16	11.872	0.280	0.280		0.560	1	12.992	1.56	20.27	114	14.8104	2310.5	平均長
F3	A	D16	4.057	0.280	0.280				4.617	1.56	7.20	20	92.35	144.1	平均長
F4	A	D16	11.256	0.280	0.280		0.560	1	12.376	1.56	19.31	108	1336.59	2085.1	平均長
F5	A	D16	12.016	0.280	0.280		0.560	1	13.136	1.56	20.49	18	236.45	368.9	平均長
F6	A	D16	1.495	0.280	0.280				2.055	1.56	3.21	18	36.99	57.8	平均長
F7	SR	D13	0.308	0.092	0.130	0.195			0.725	0.995	0.72	360	260.97	259.7	
W1	E	D16	46.967				0.560	7	50.887	1.56	79.38	1	50.89	79.4	
W2	B	D16	0.560	0.560					1.120	1.56	1.75	188	210.56	328.5	
P1	A	D16	2.780	0.280	0.280				3.340	1.56	5.21	22	73.48	114.7	
P2	A	D16	1.880	0.280	0.280				2.440	1.56	3.81	30	73.20	114.2	
P3	D	D16	2.780						2.780	1.56	4.34	24	66.72	104.1	
P4	D	D16	1.880						1.880	1.56	2.93	24	45.12	70.4	
P5	C	D16	2.230	0.560	0.560				3.350	1.56	5.23	80	268.00	418.1	
P6	SR	D13	0.308	0.092	0.130	0.195			0.725	0.995	0.72	4	2.90	2.9	
P7	SR	D13	0.308	0.092	0.130	0.195			0.725	0.995	0.72	18	13.05	13.0	
H1	D	D16	1.000						1.000	1.56	1.56	32	32.00	50.0	
6679.5															
												SD345	D16	6403.9	kg
												SD345	D13	275.6	kg
合計(SD345) 6679.5															

1・2号配水池 共通付帯設備詳細図(1) S=1/10

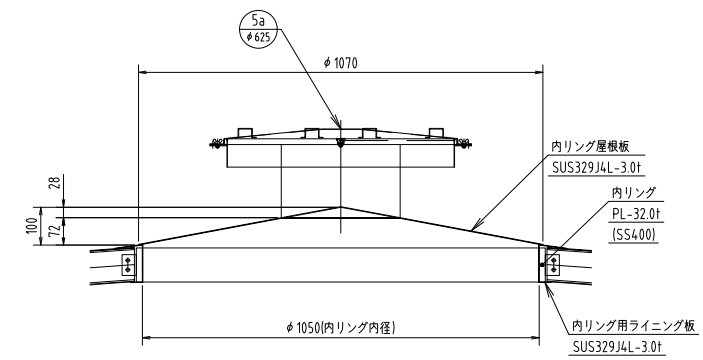
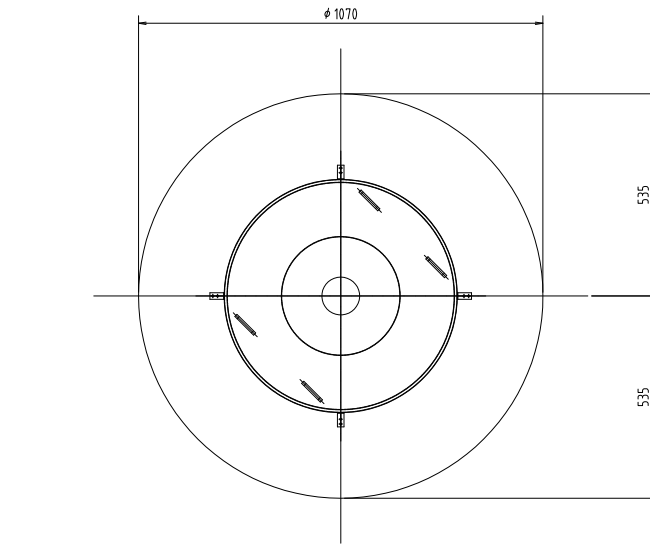
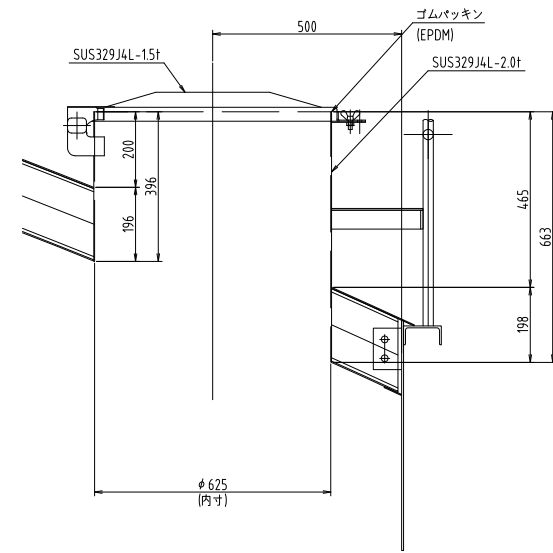
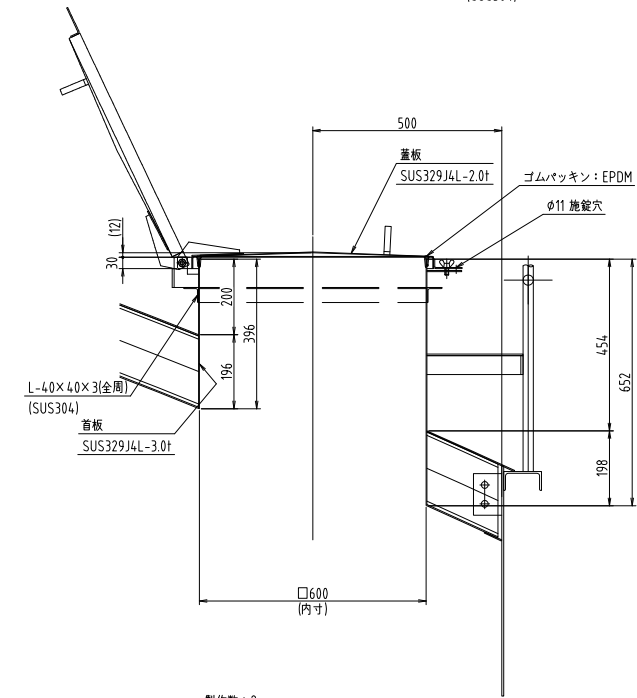
工事名	町上配水池築造工事
工事場所	福山市今津町地内
図面	1・2号配水池共通付帯設備詳細図(1)
図面番号	C1-31 縮尺 図示
福山市上下水道局	
設計年月	2026年(令和8年)5月



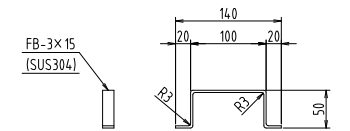
製作数: 2
2a □600 マンホール詳細図



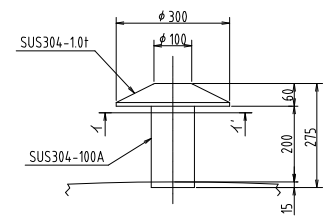
製作数: 4
2b 2c φ600 搬入孔・監視孔 詳細図



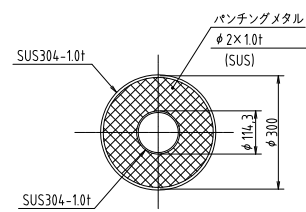
通気口配置図



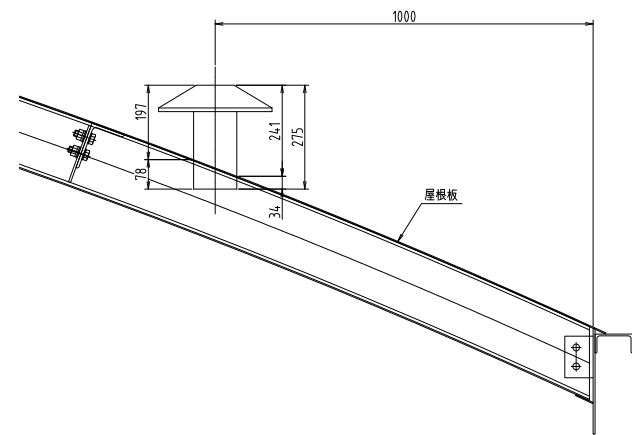
取手詳細図 S=1/5



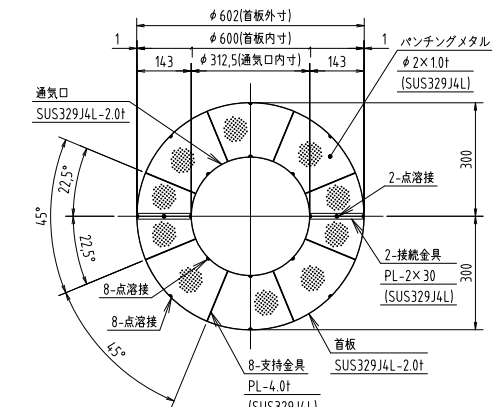
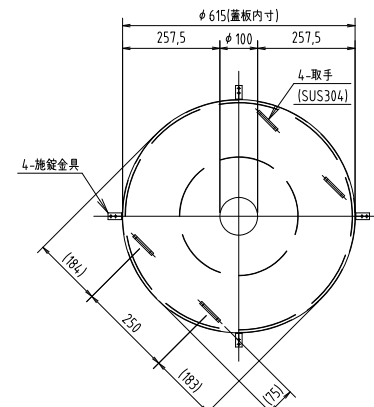
製作数: 2
100A エア抜き口詳細図 S=1/10



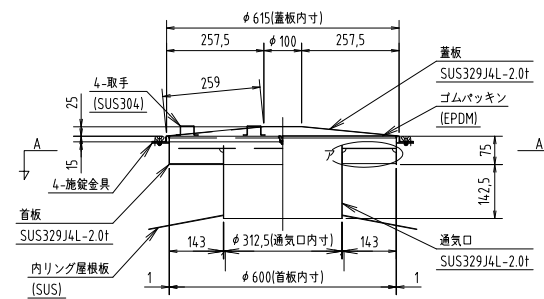
イーイー' 断面図 S=1/10



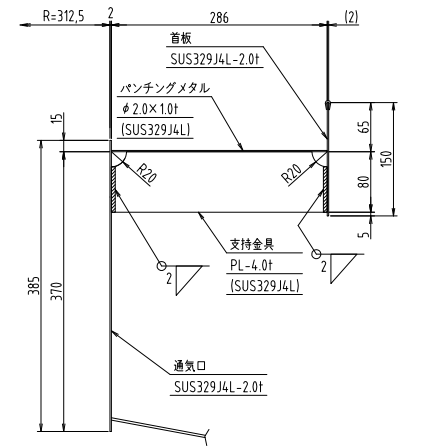
製作数: 2
5b 100A エア抜き口 100A 取付図 S=1/10



A-A断面図 S=1/20

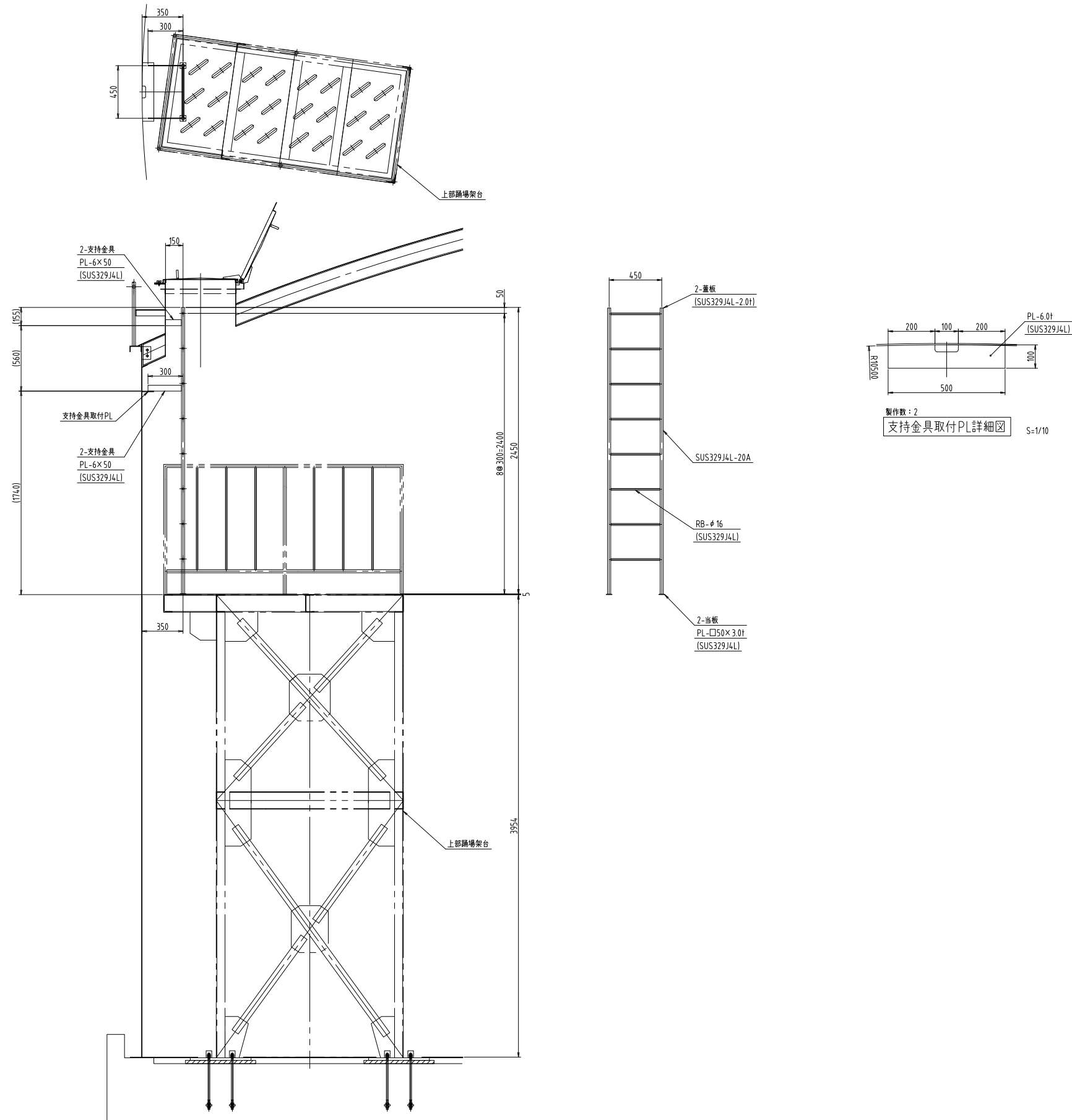


製作数: 2
5a φ625通気口 詳細図



ア部詳細図 S=1/5

1・2号配水池 共通付帯設備詳細図(2)



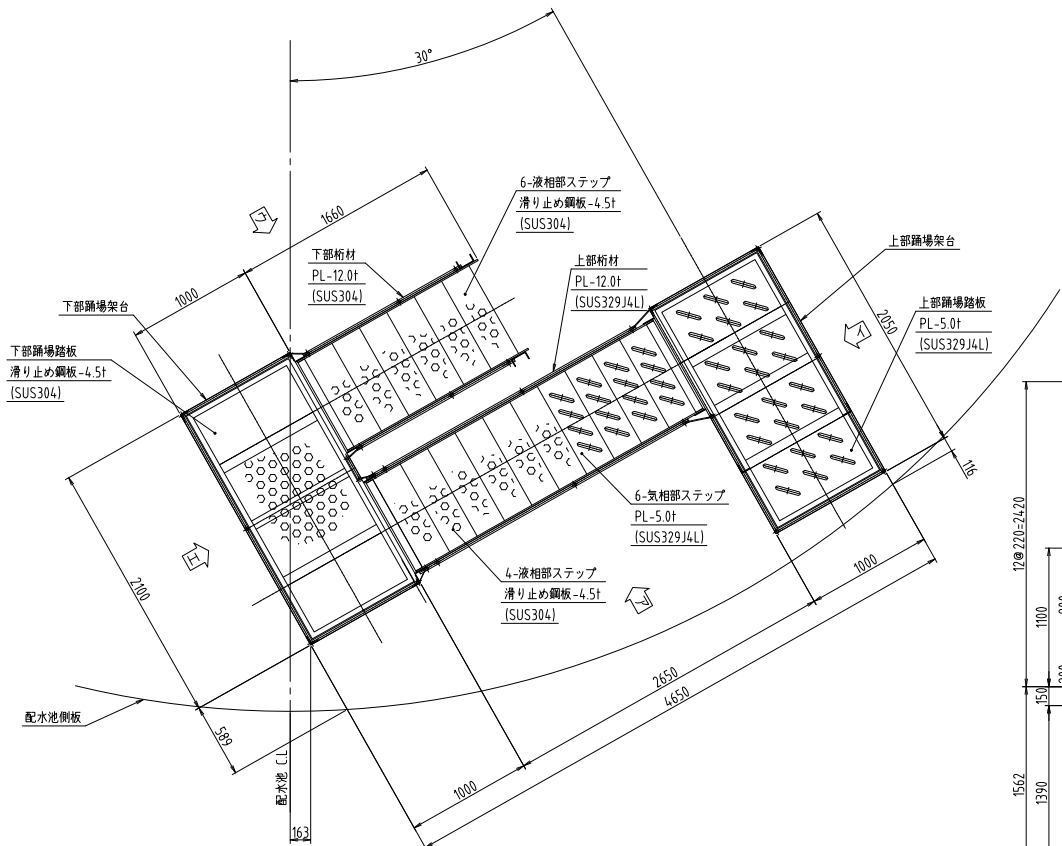
製作数: 2
③内タラップ詳細図 S=1/20

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通付帯設備詳細図(2)		
図面番号	C1-32	縮尺	図示
福山市上下水道局			

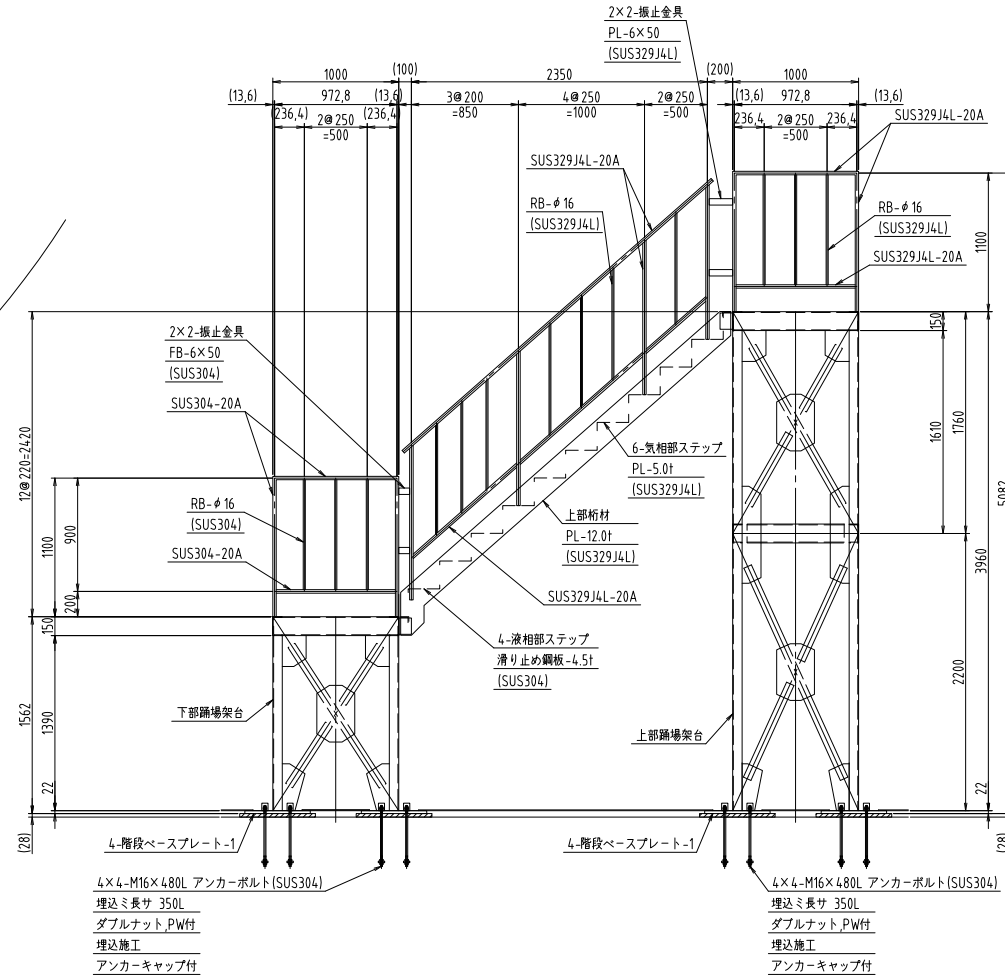
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通内部階段詳細図(1)		
図面番号	C1-33	縮尺	図示
福山市上下水道局			

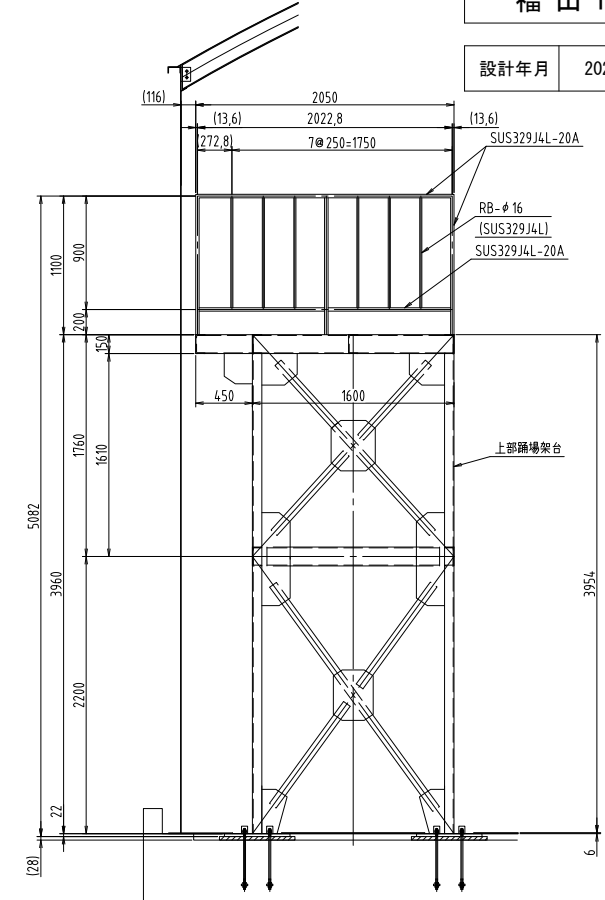
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



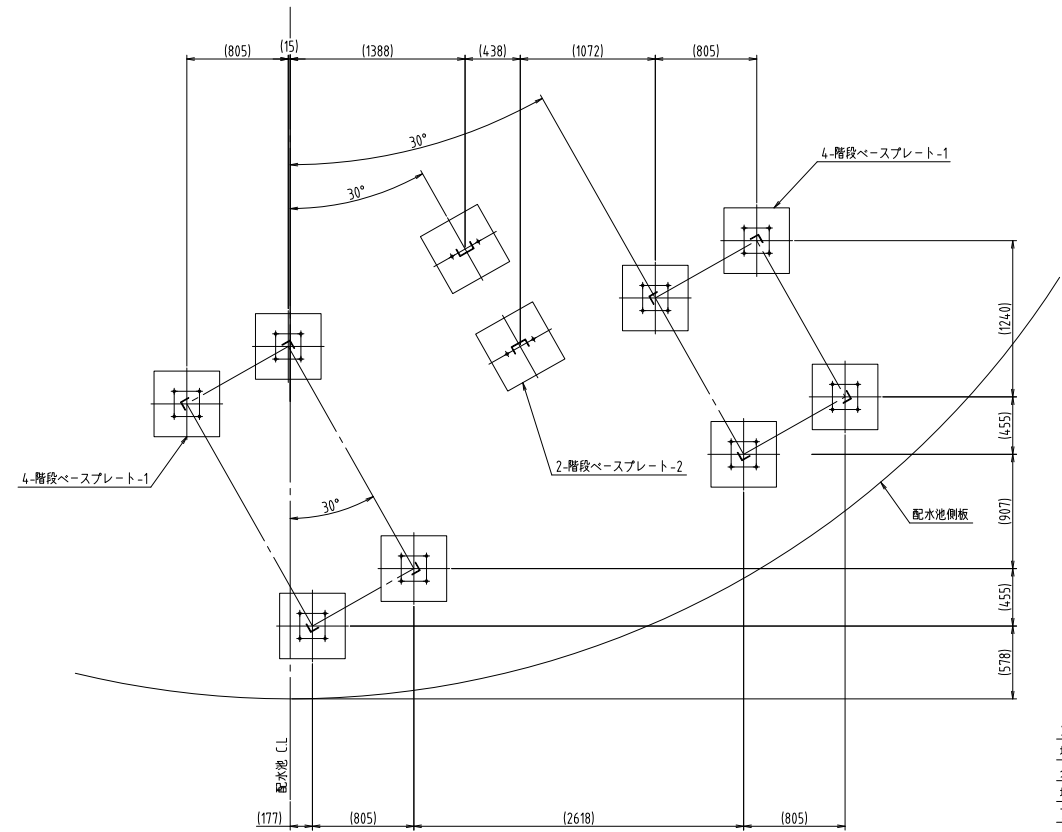
製作数：2(左右対称各1)
③ 内部階段平面配置図 S-1/30



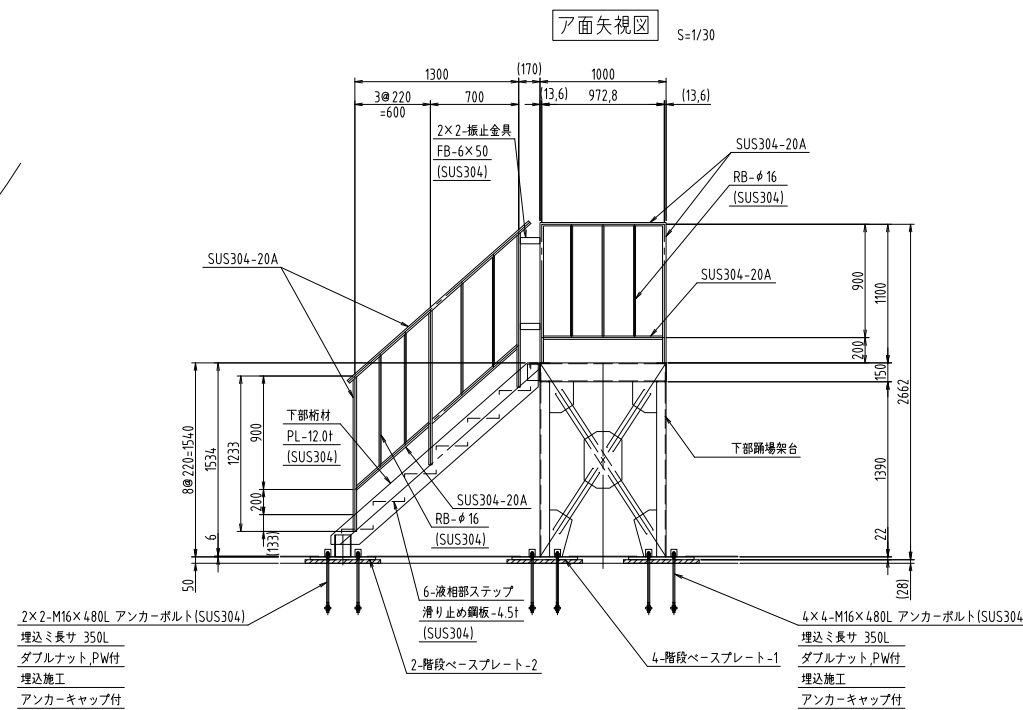
A面矢視図 S-1/30



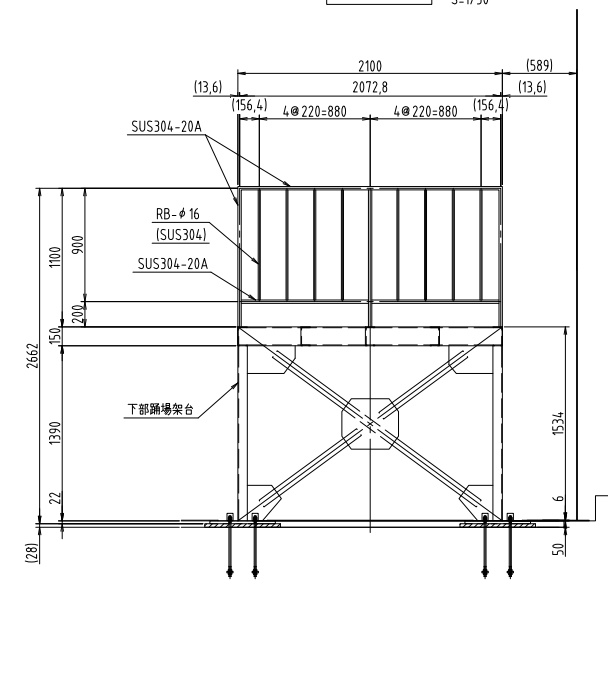
I面矢視図 S-1/30



製作数：2(左右対称各1)
階段ベースプレート配置図 S-1/30



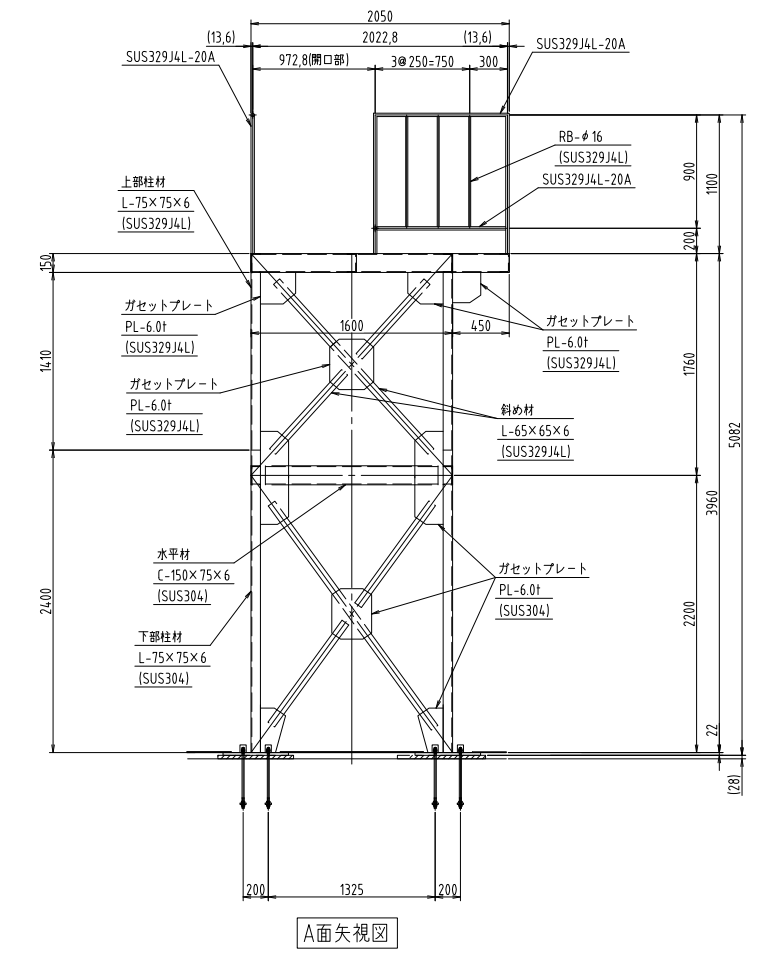
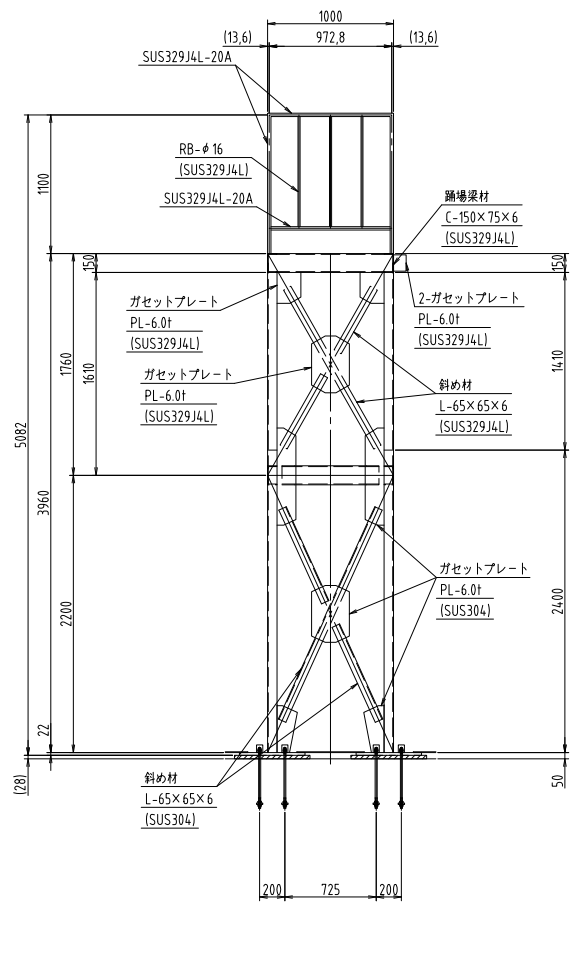
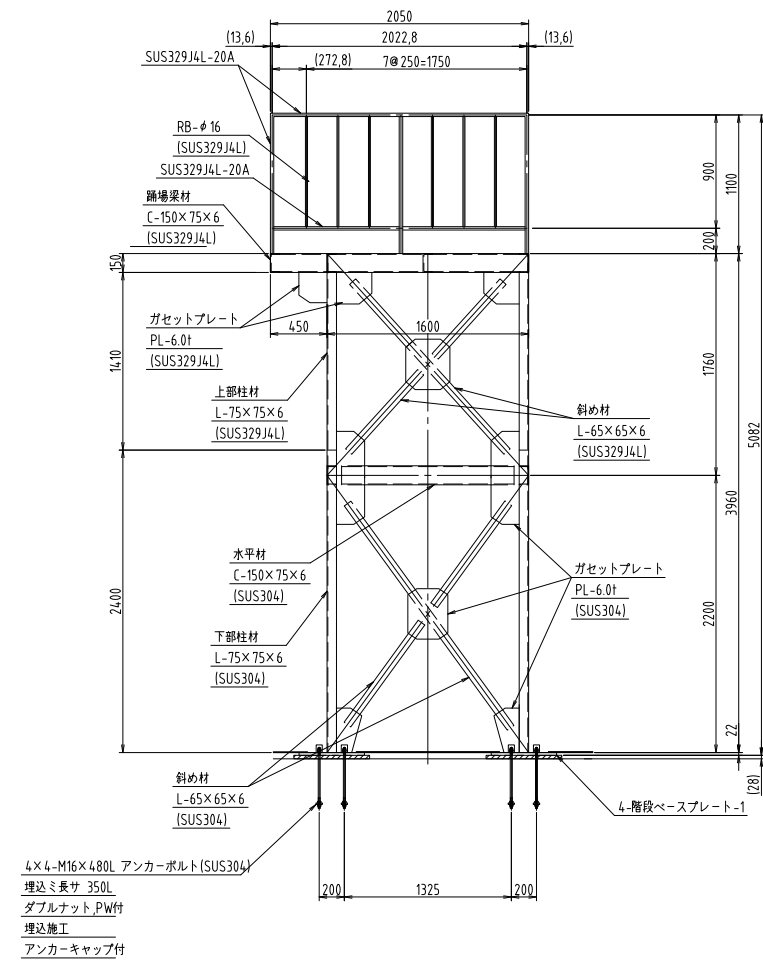
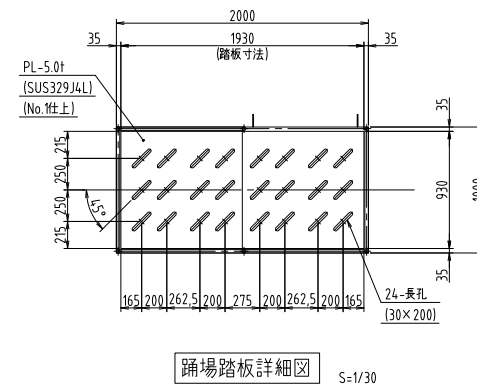
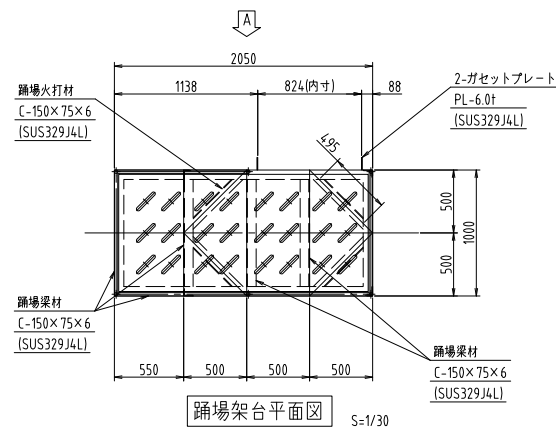
ウ面矢視図 S-1/30



工面矢視図 S-1/30

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通内部階段詳細図(2)		
図面番号	C1-34	縮尺	図示
福山市上下水道局			

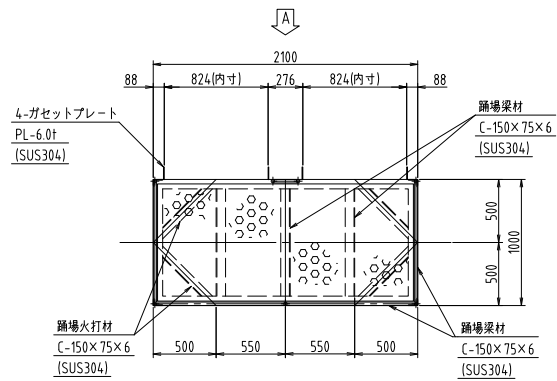
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



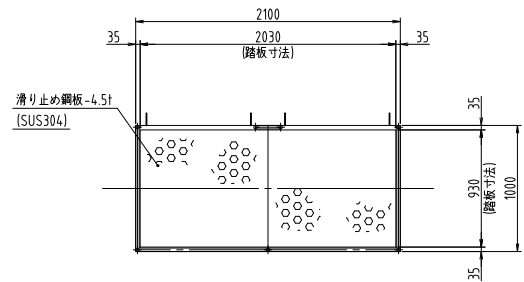
製作数: 2(左右対称各1)
上部踊場架台詳細図 S=1/30

1・2号配水池 共通内部階段詳細図(3)

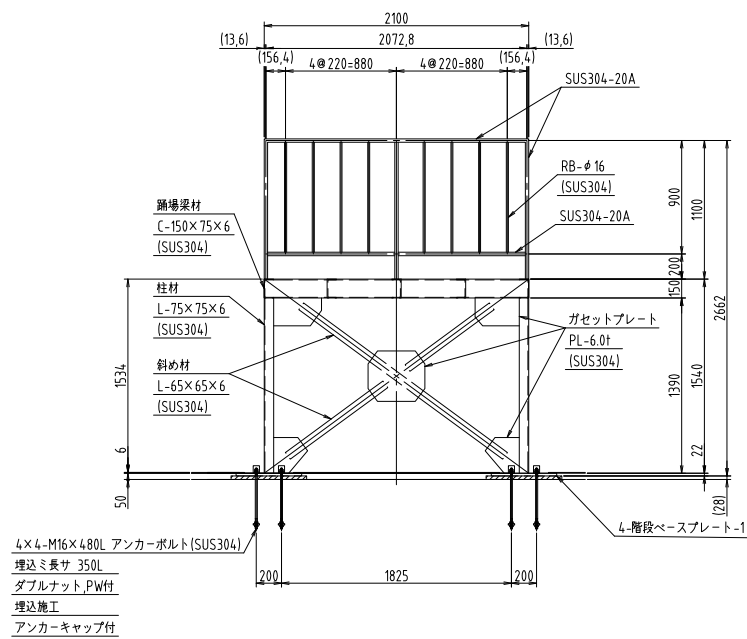
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通内部階段詳細図(3)		
図面番号	C1-35	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		



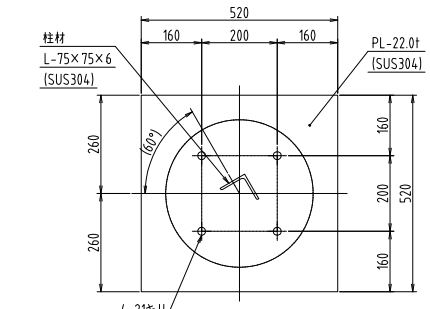
踊場架台平面図 S=1/30



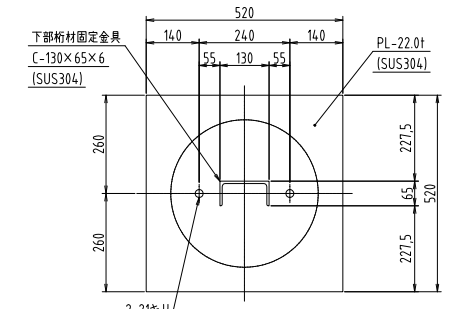
踊場踏板詳細図 S=1/30



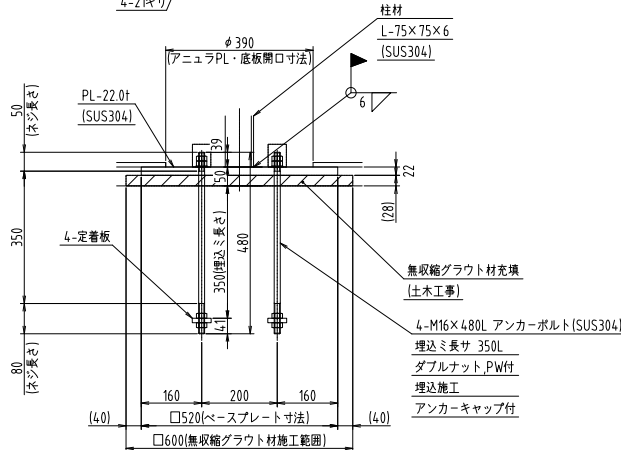
製作数: 2(左右対称各1)
下部踊場架台詳細図 S=1/30



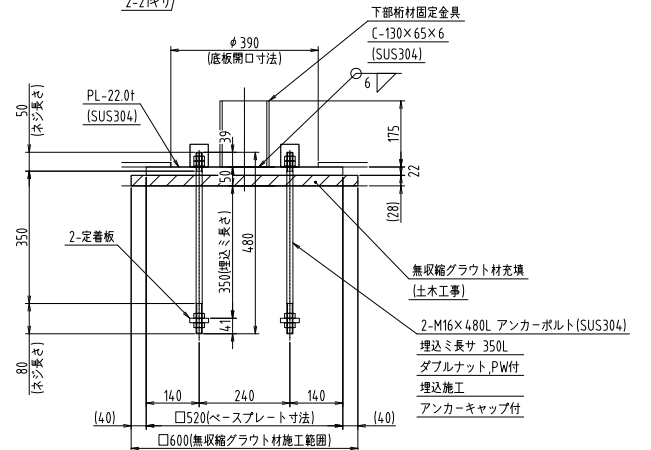
製作数: (4+4)×2=16
階段ベースプレート-1詳細図 S=1/10



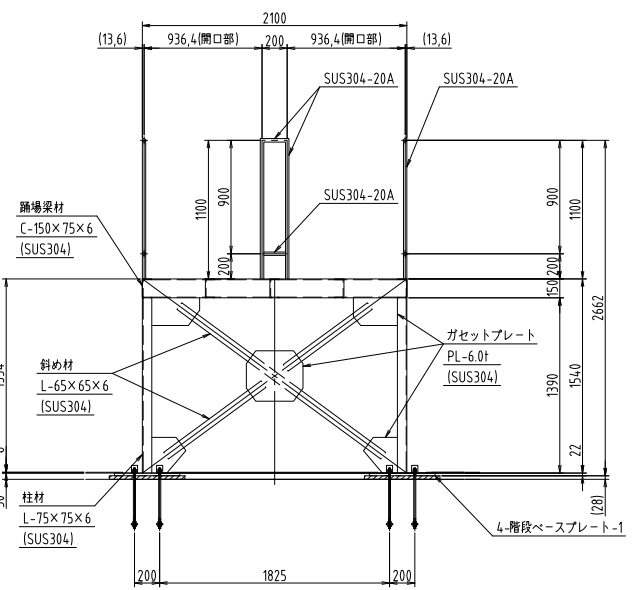
製作数: 2×2=4
階段ベースプレート-2詳細図 S=1/10



製作数: (32+4)×2=72
アンカーキャップ詳細図 S=1/5



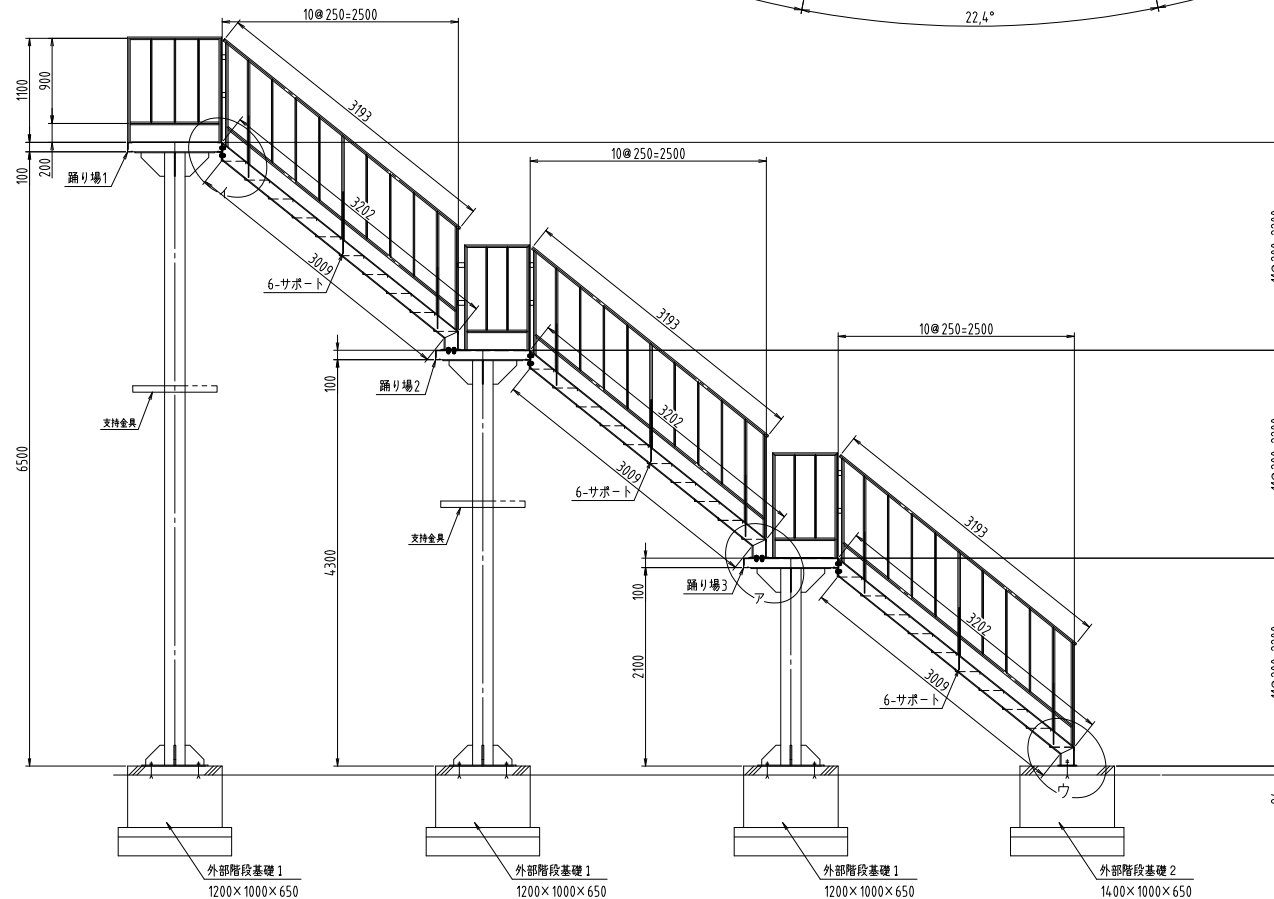
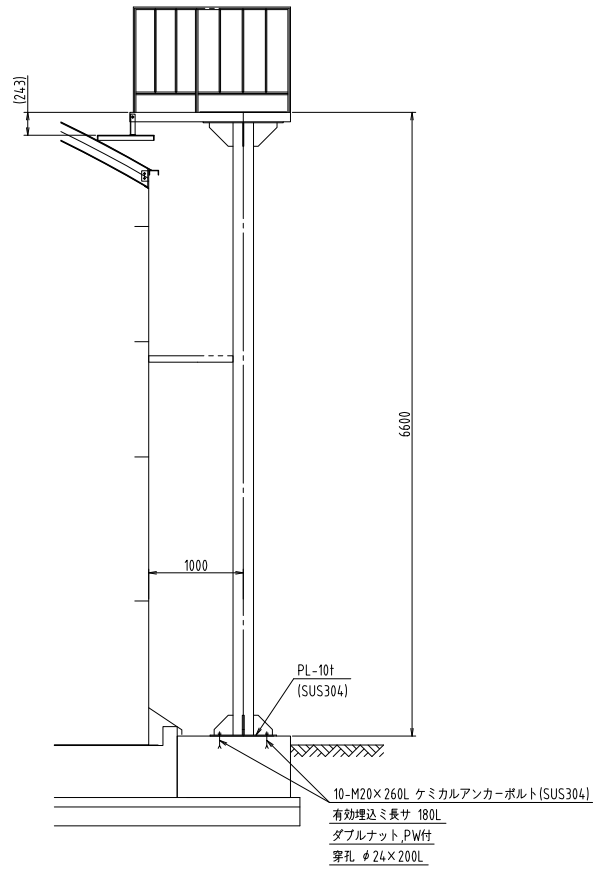
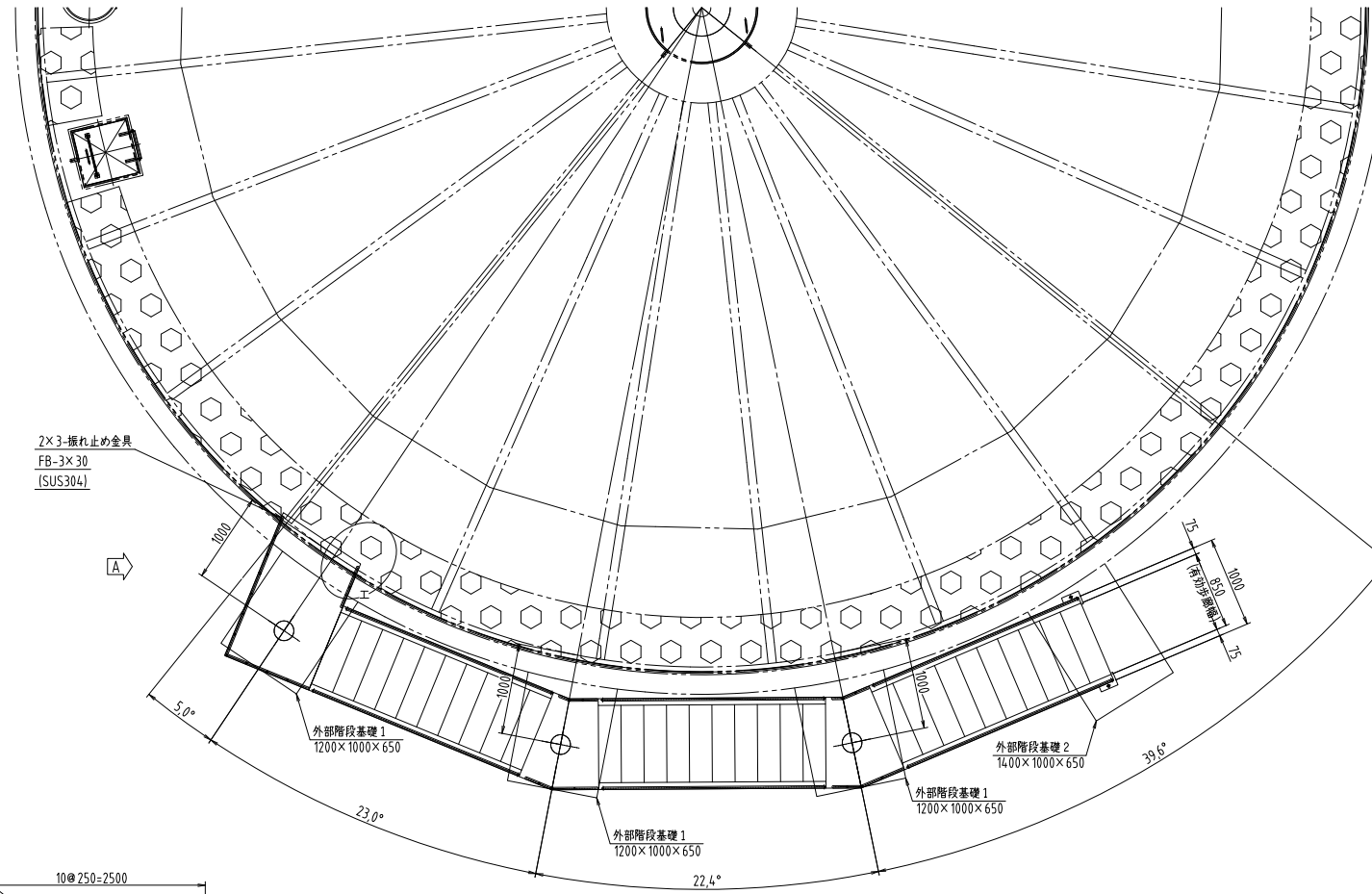
製作数: (32+4)×2=72
定着板詳細図 S=1/10



A面矢視図

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池外部階段詳細図(1)		
図面番号	C1-37	縮尺	図示
福山市上下水道局			

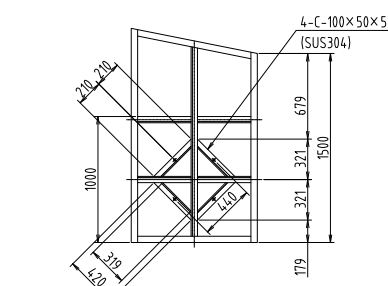
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



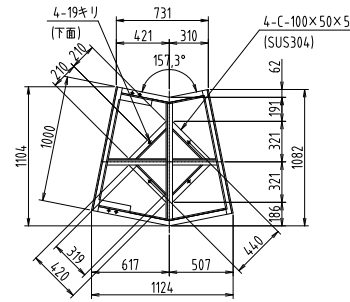
1号配水池 外部階段詳細図(2)

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1号配水池外部階段詳細図(2)		
図面番号	C1-38	縮尺	図示
福山市上下水道局			

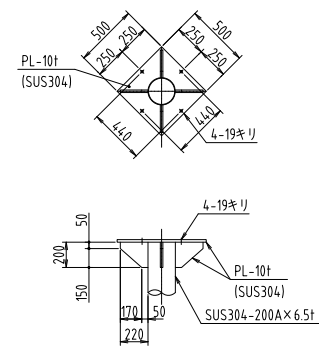
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



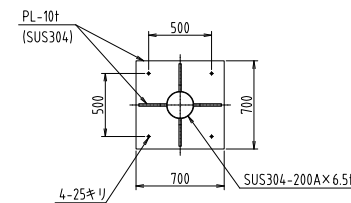
製作数: 1
踊り場 1 詳細図 S=1/30



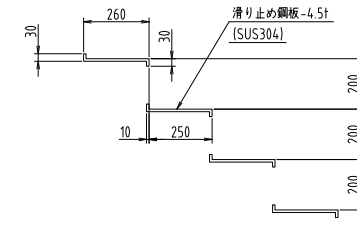
製作数: 2
踊り場 2,3 詳細図 S=1/30



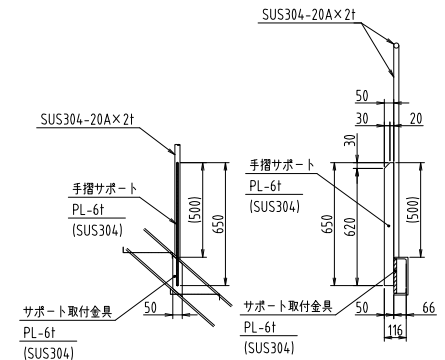
柱上部詳細図 S=1/30



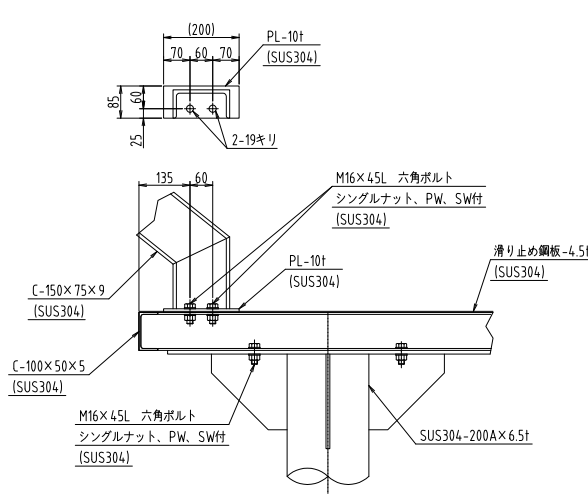
柱下部詳細図 S=1/30



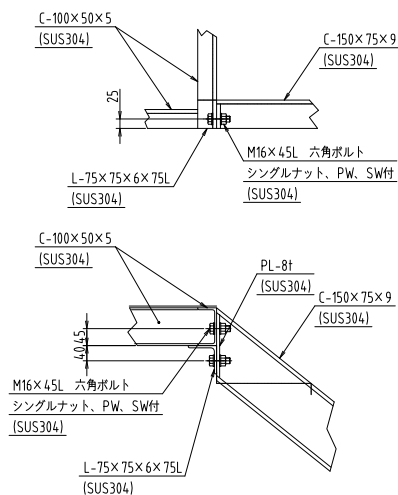
ステップ詳細図 S=1/15



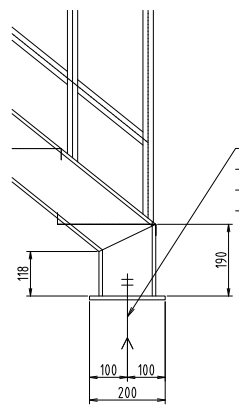
製作数: 18
手摺サポート詳細図 S=1/20



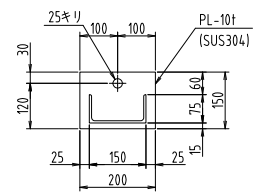
A部詳細図 S=1/10



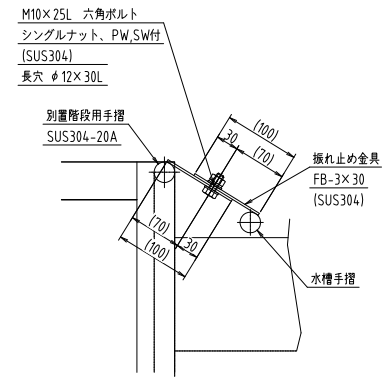
B部詳細図 S=1/10



C部詳細図 S=1/10

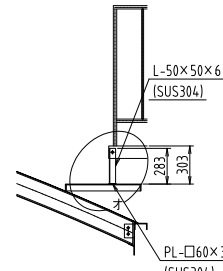


製作数: 2
ハースプレート詳細図 S=1/10

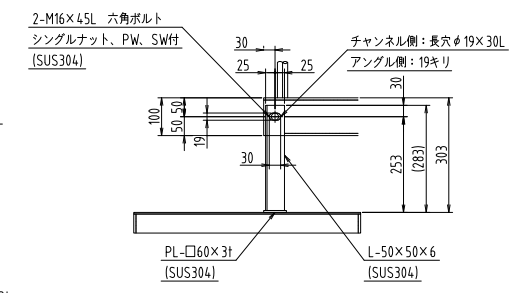


D部詳細図 S=1/5

*振れ止め金具の取付高さは、現場合わせとする。



A矢視 S=1/30

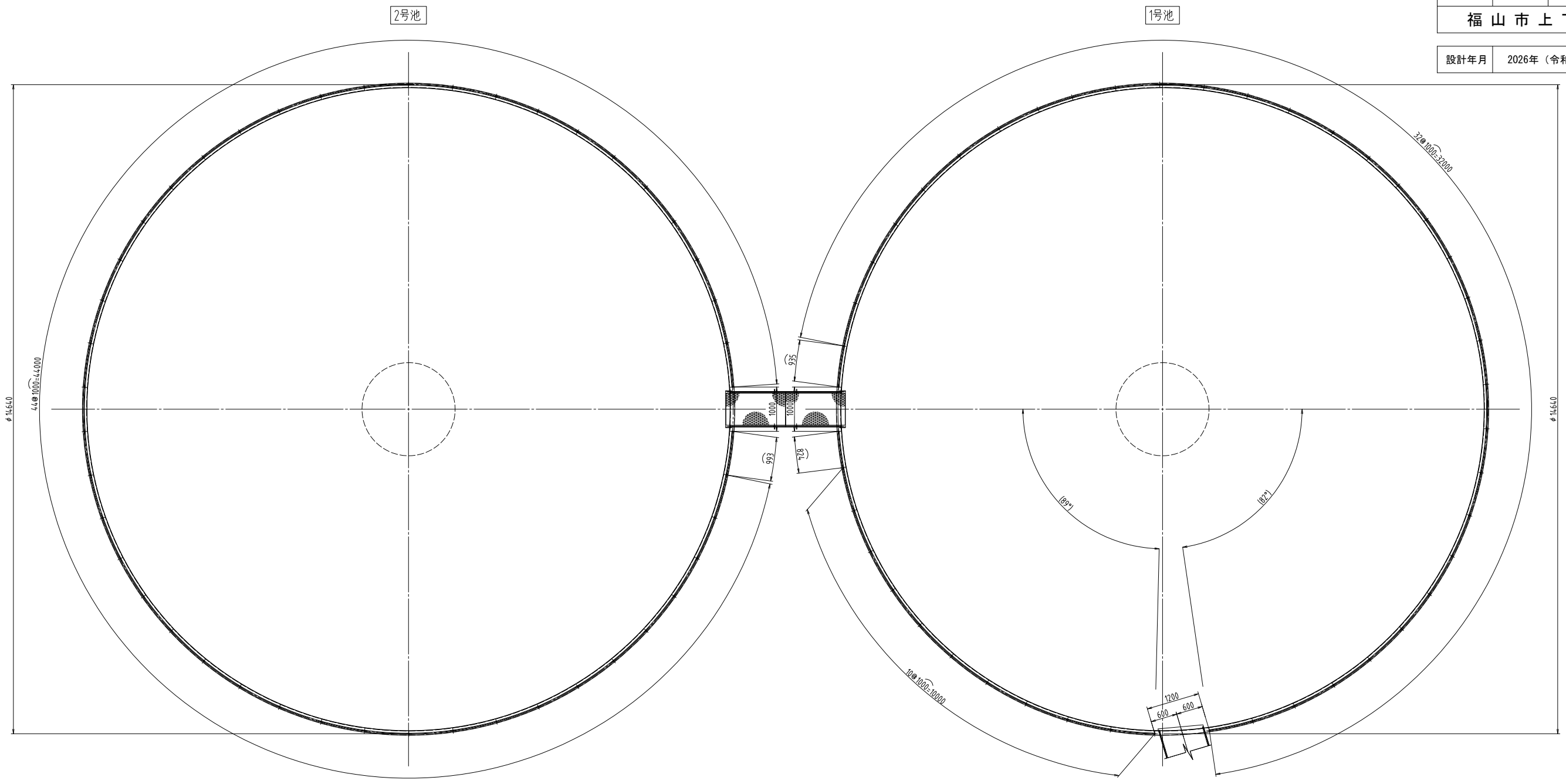


E部詳細図 S=1/10

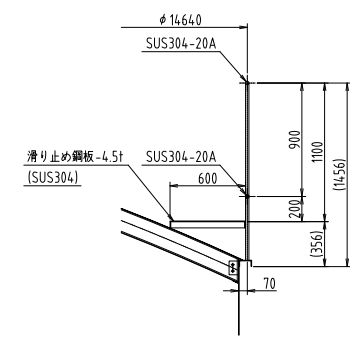
1・2号配水池 共通手摺詳細図

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通手摺詳細図		
図面番号	C1-39	縮尺	図示
福山市上下水道局			

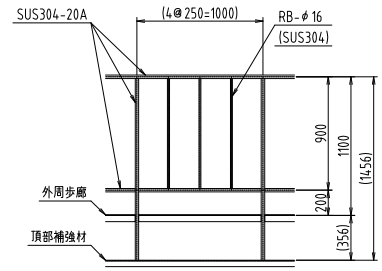
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



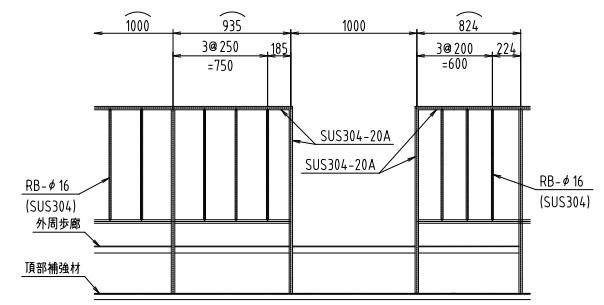
手摺平面図



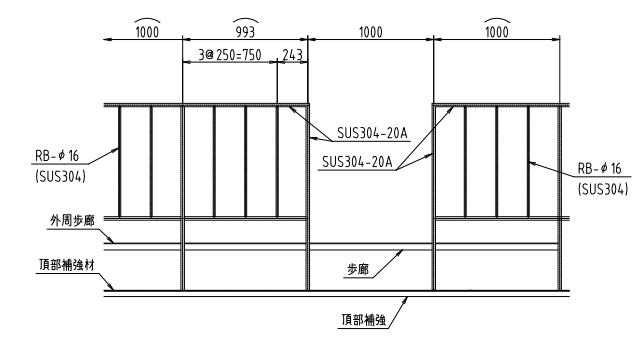
手摺側面図 S=1/30



手摺正面図 S=1/30



1号池 手摺開口部(渡り歩廊)詳細図 S=1/30

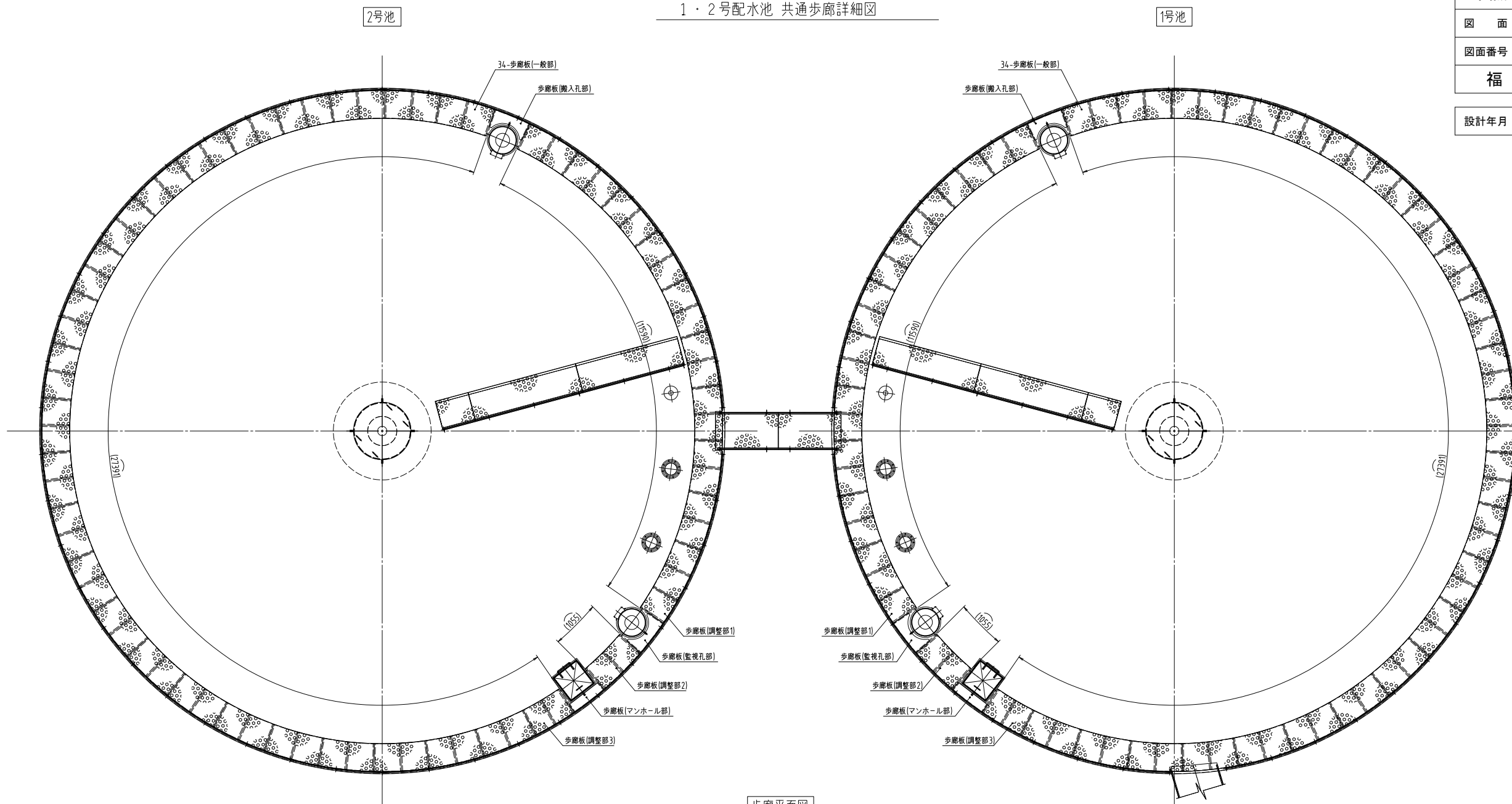


2号池 手摺開口部(渡り歩廊)詳細図 S=1/30

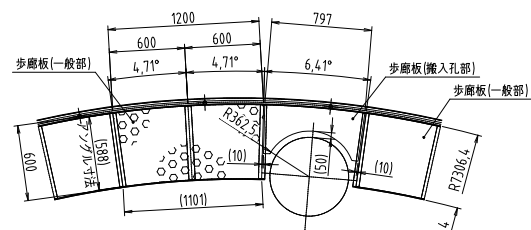
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通歩廊詳細図		
図面番号	C1-40	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

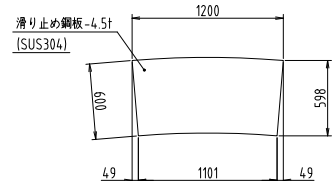
1・2号配水池 共通歩廊詳細図



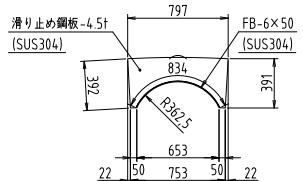
歩廊平面図



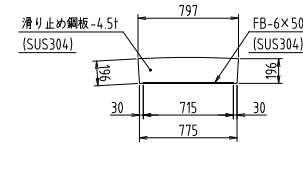
左右対称: 各箇所
搬入孔部詳細図 S=1/30



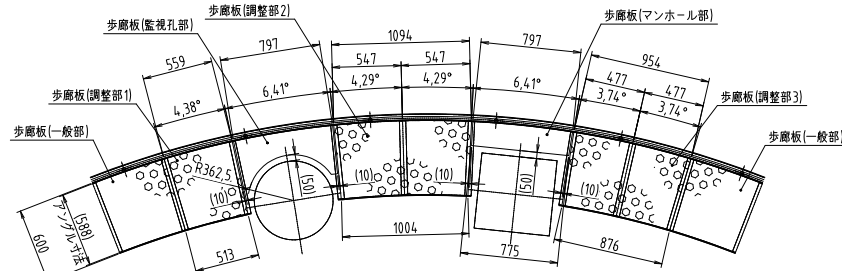
製作数: 34×2=68
歩廊板詳細図(一般部) S=1/30



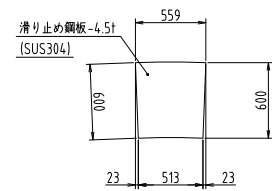
製作数: 2×2=4
歩廊板詳細図(搬入孔・監視孔部) S=1/30



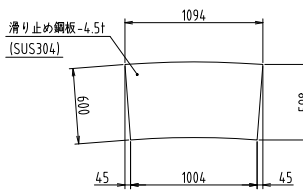
製作数: 1×2=2
歩廊板詳細図(マンホール部) S=1/30



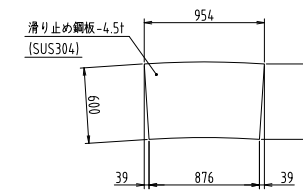
左右対称: 各箇所
マンホール・監視孔部詳細図 S=1/30



製作数: 1×2=2
歩廊板詳細図(調整部1) S=1/30



製作数: 1×2=2
歩廊板詳細図(調整部2) S=1/30

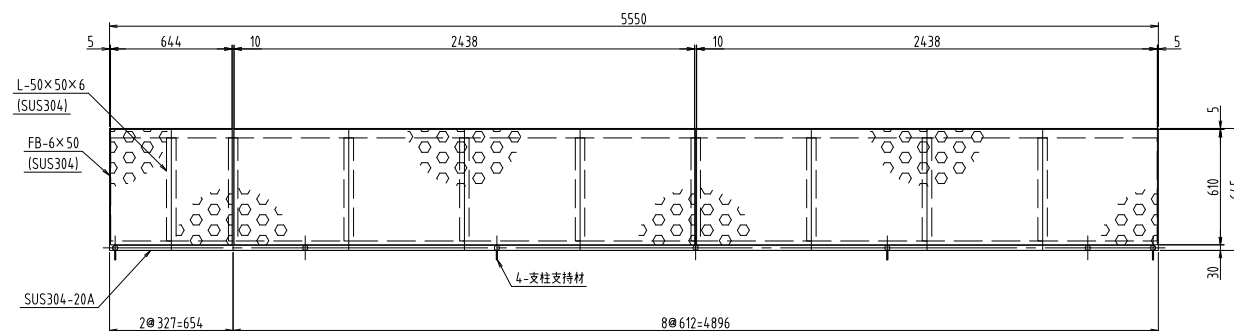


製作数: 1×2=2
歩廊板詳細図(調整部3) S=1/30

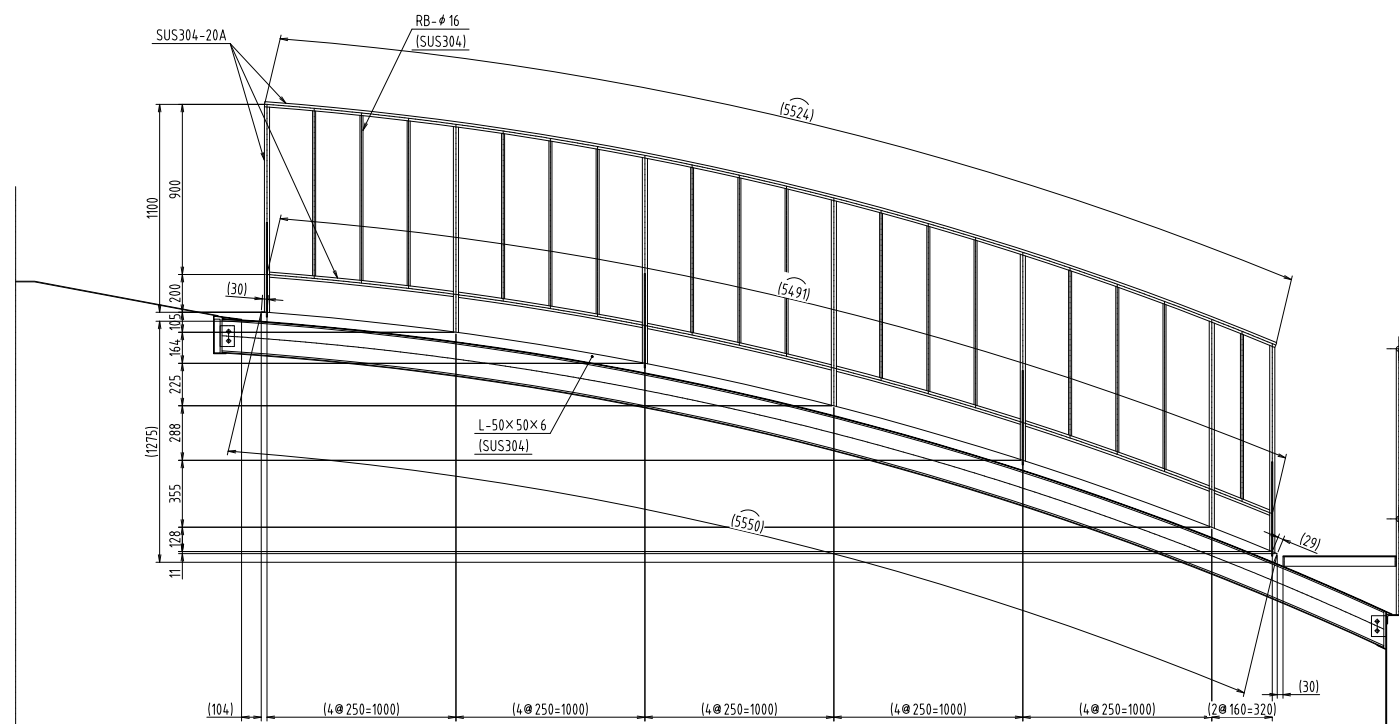
1・2号配水池 共通中央歩廊詳細図

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通中央歩廊詳細図		
図面番号	C1-41	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

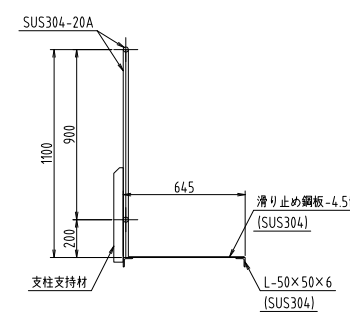


中央歩廊板取付図

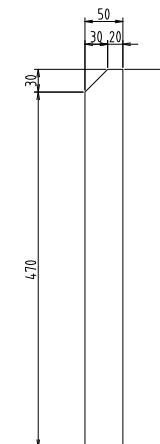


中央歩廊立面図

製作数: 2(左右対称各)
中央歩廊詳細図



中央歩廊側面図

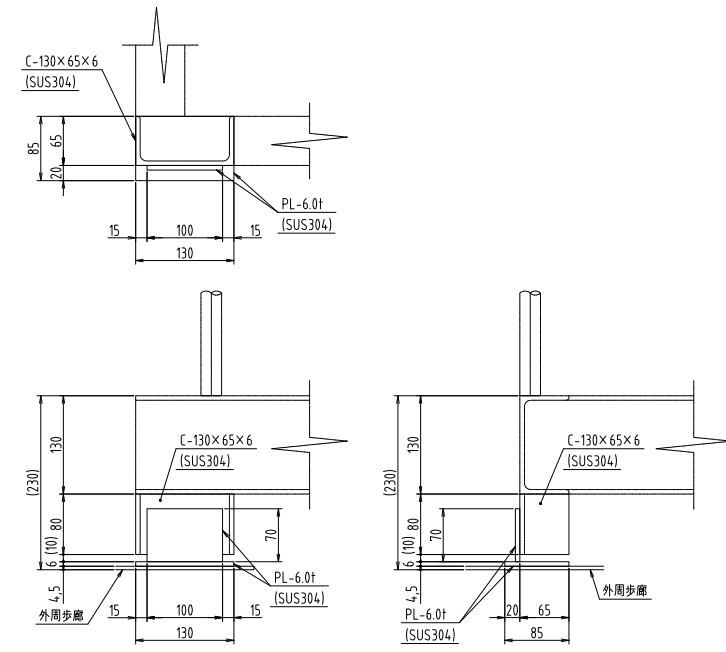
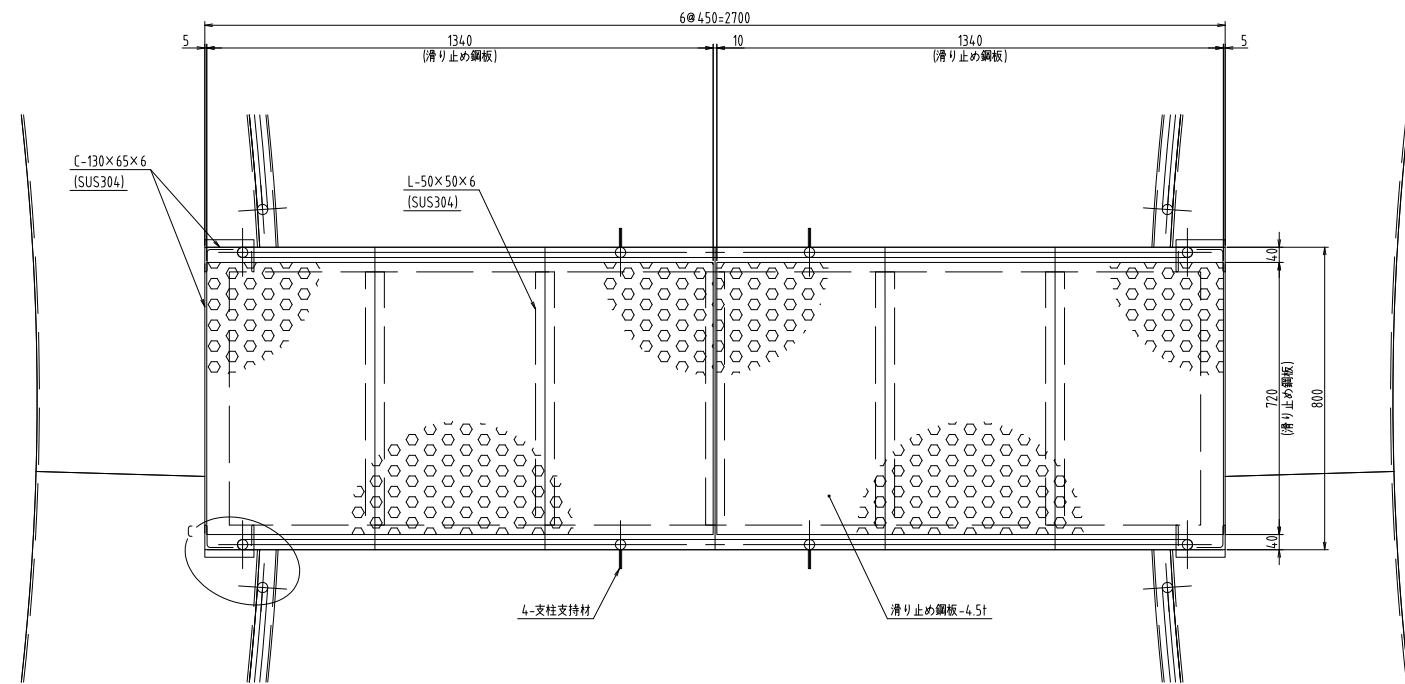


製作数: 4x2=8
支柱支持材詳細図 S=1/5

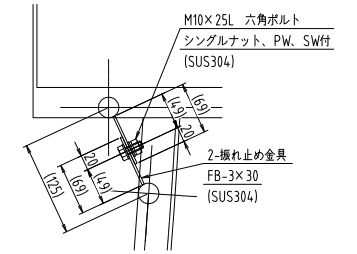
1・2号配水池 渡り歩廊詳細図

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池渡り歩廊詳細図		
図面番号	C1-42	縮尺	図示
福山市上下水道局			

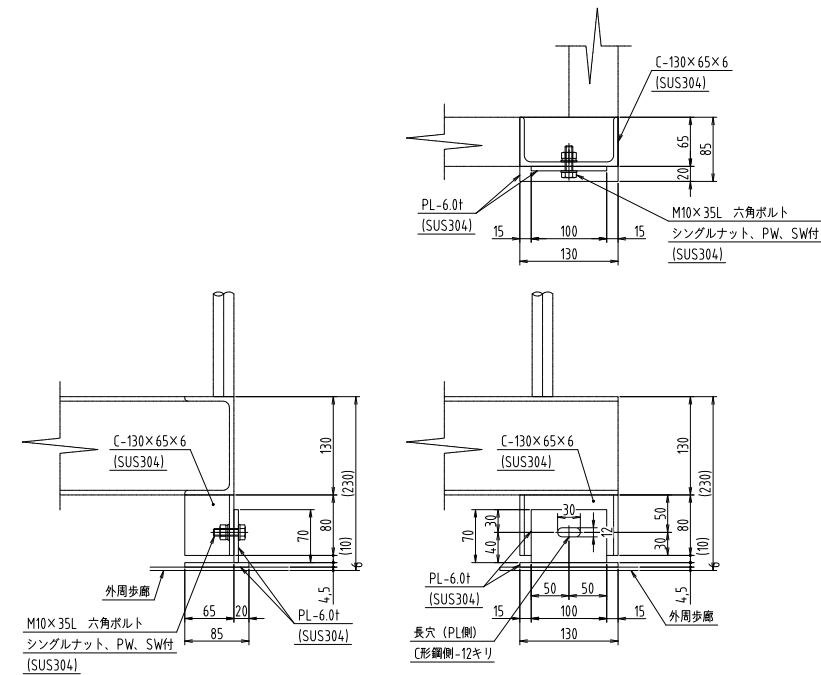
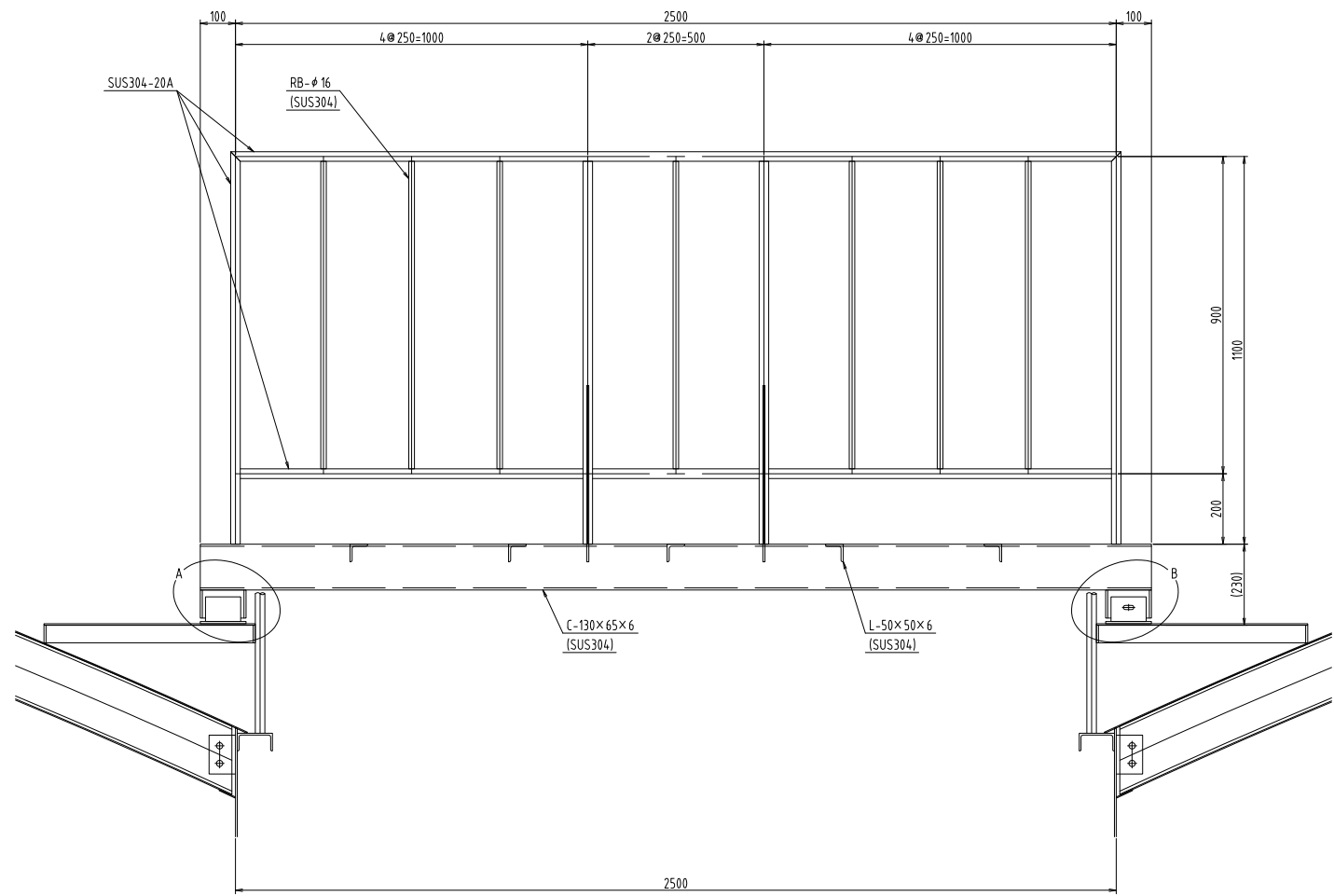
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



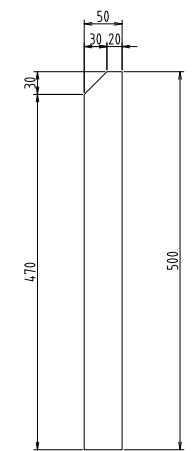
A部詳細図 S=1/5



C部詳細図 S=1/5

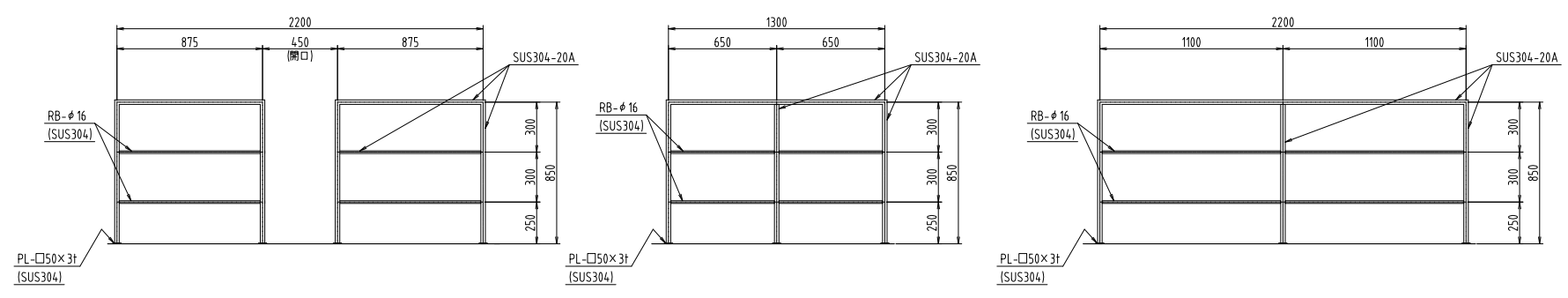
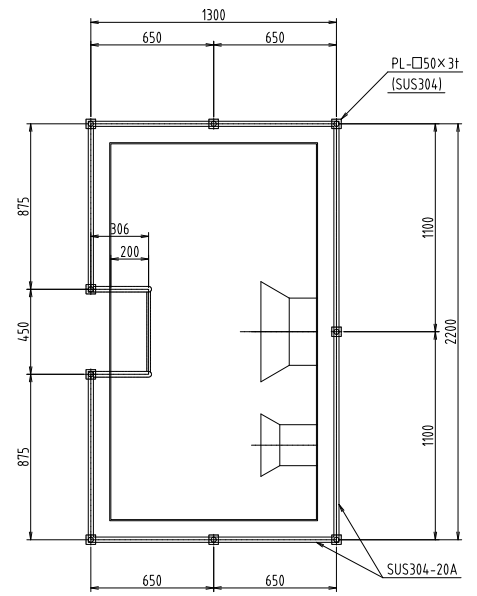


B部詳細図 S=1/5

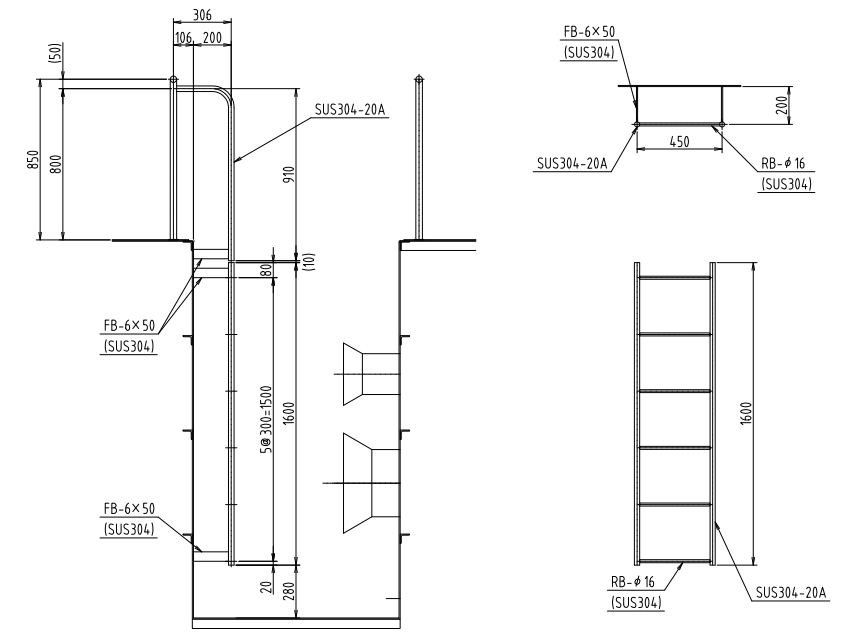


製作数：4
支柱支持材詳細図 S=1/5

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通ピットタラップ詳細図		
図面番号	C1-43	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年（令和8年）5月		



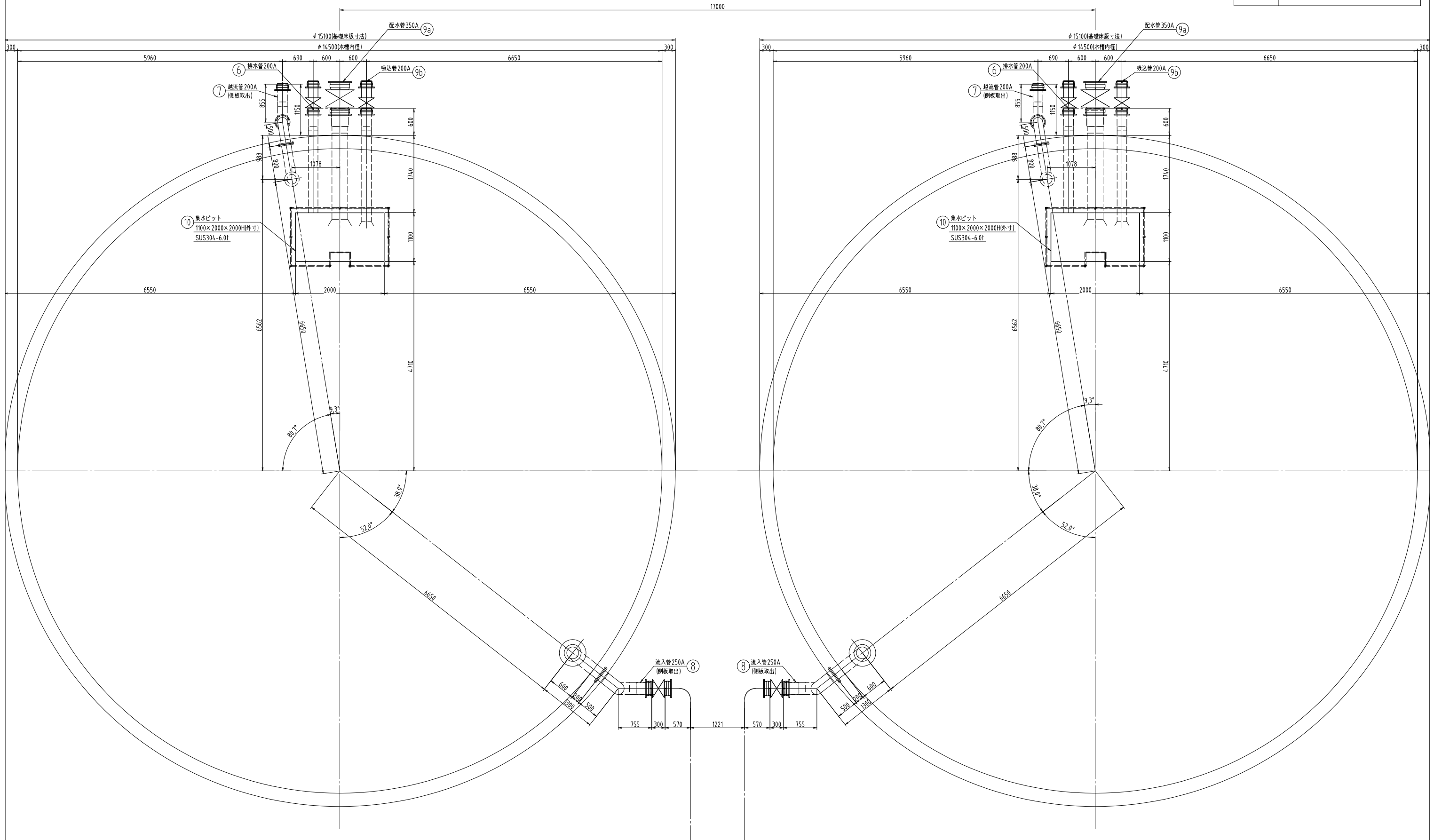
製作数：2
ピット手摺詳細図 S-1/20



製作数：2
ピットタラップ詳細図 S-1/20

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池配管位置図		
図面番号	C1-44	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年（令和8年）5月
------	---------------

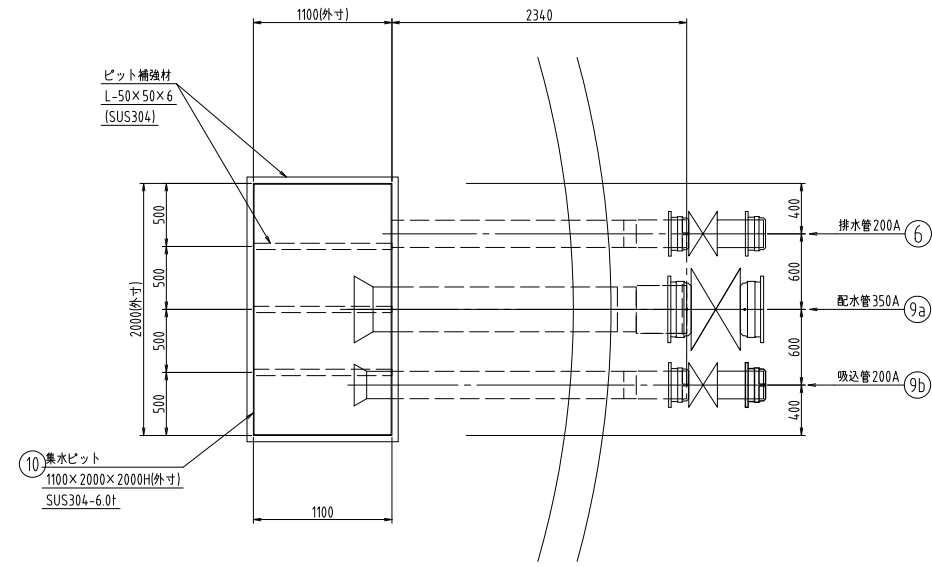


1・2号配水池 共通配管詳細図(2)

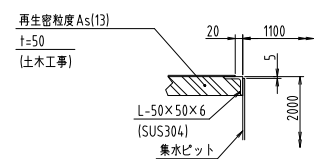
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通配管詳細図(2)		
図面番号	C1-46	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

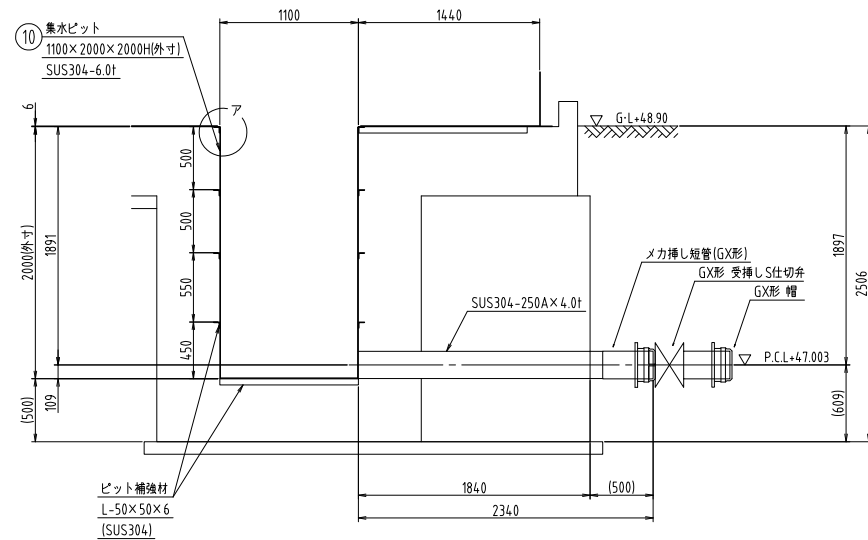
※以下に示す配管は、ポリエチレンスリーブ二重巻きとすること。
 ・流入管φ250
 ・配水管φ350
 ・吸込管φ200



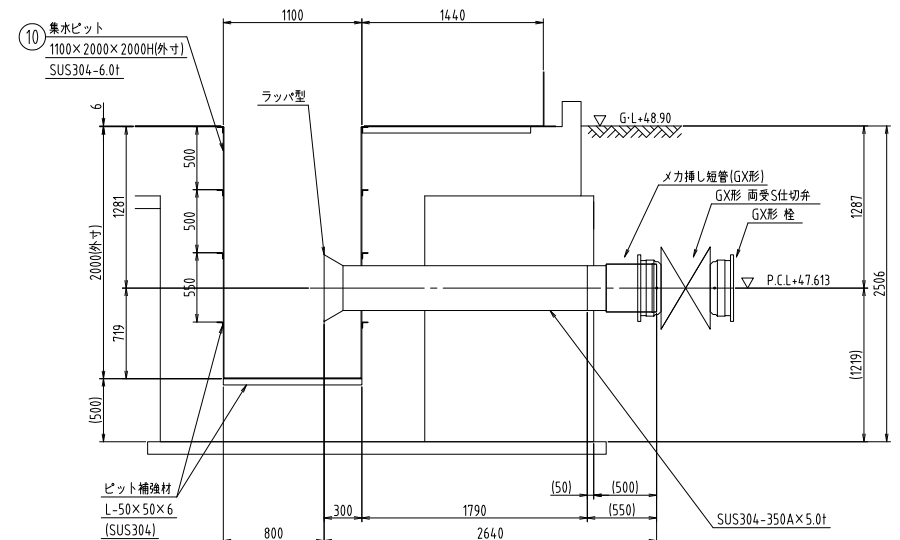
製作数：2
 ⑩ 集水ピット 詳細図 S=1/30



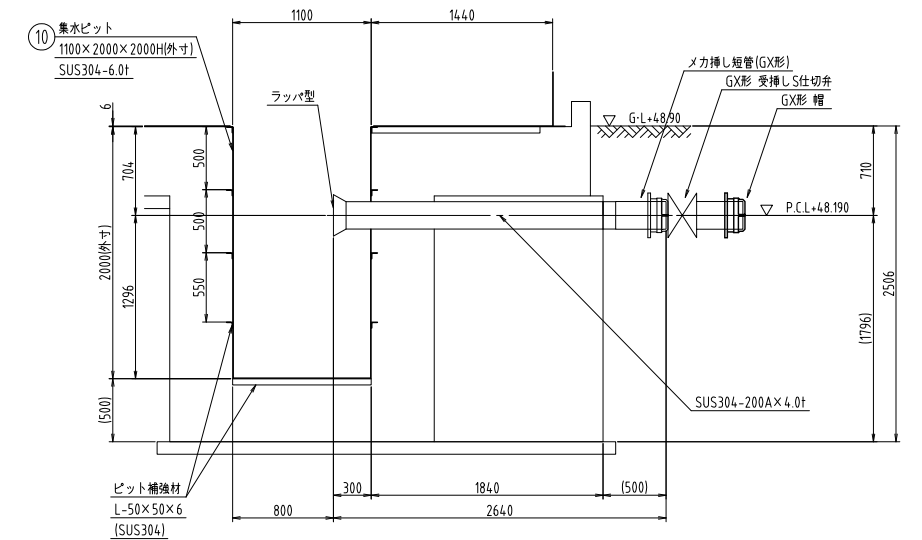
ア部詳細図 S=1/20



製作数：2
 ⑥ 排水管 200A 詳細図 S=1/30

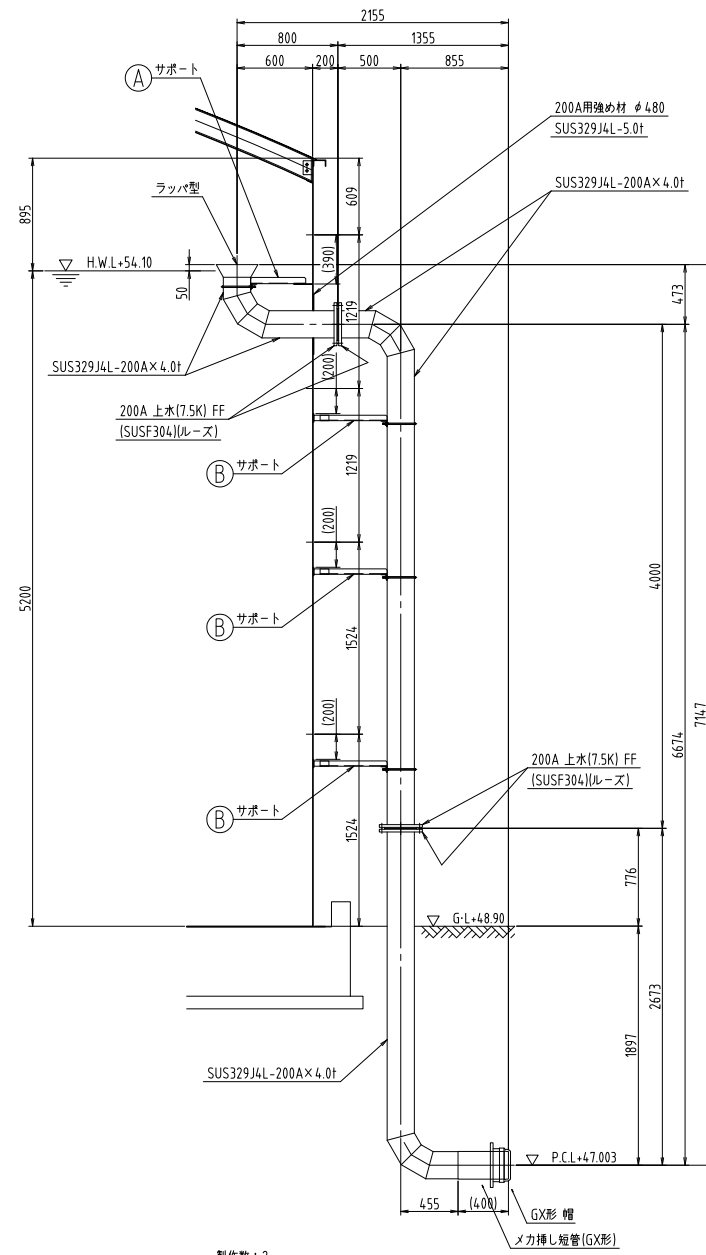
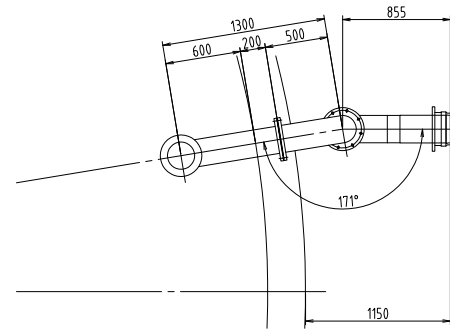


製作数：2
 ⑨a 配水管 350A 詳細図 S=1/30

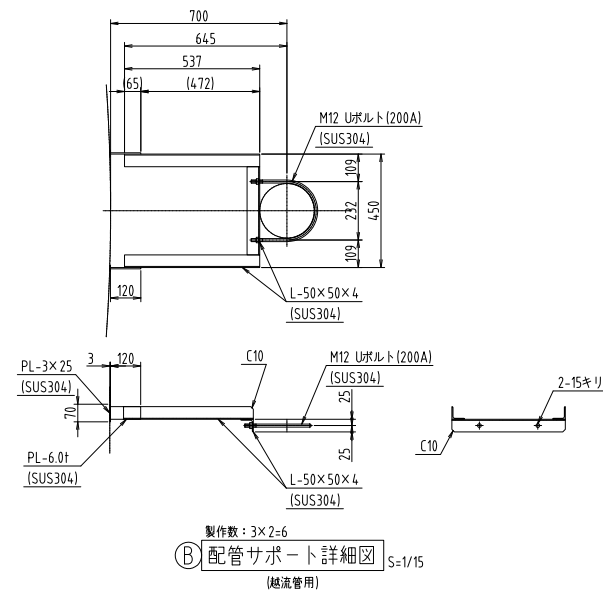
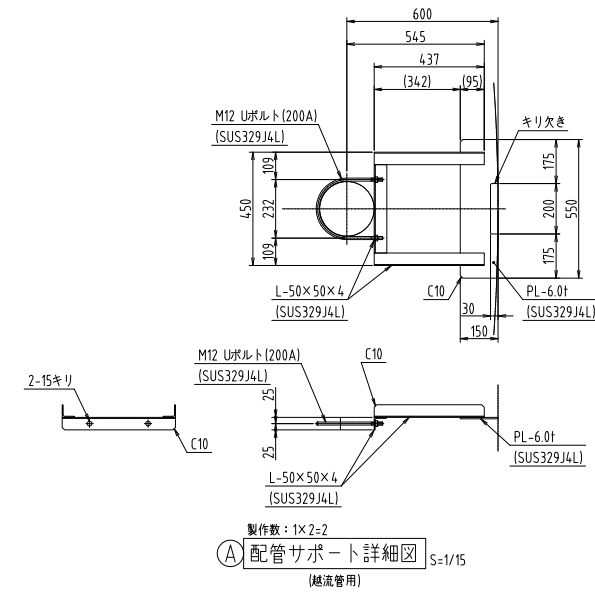


製作数：2
 ⑨b 吸込管 200A 詳細図 S=1/30

1・2号配水池 共通配管詳細図(3)



製作数：2
7/200A 越流管 200A 詳細図 S=1/30

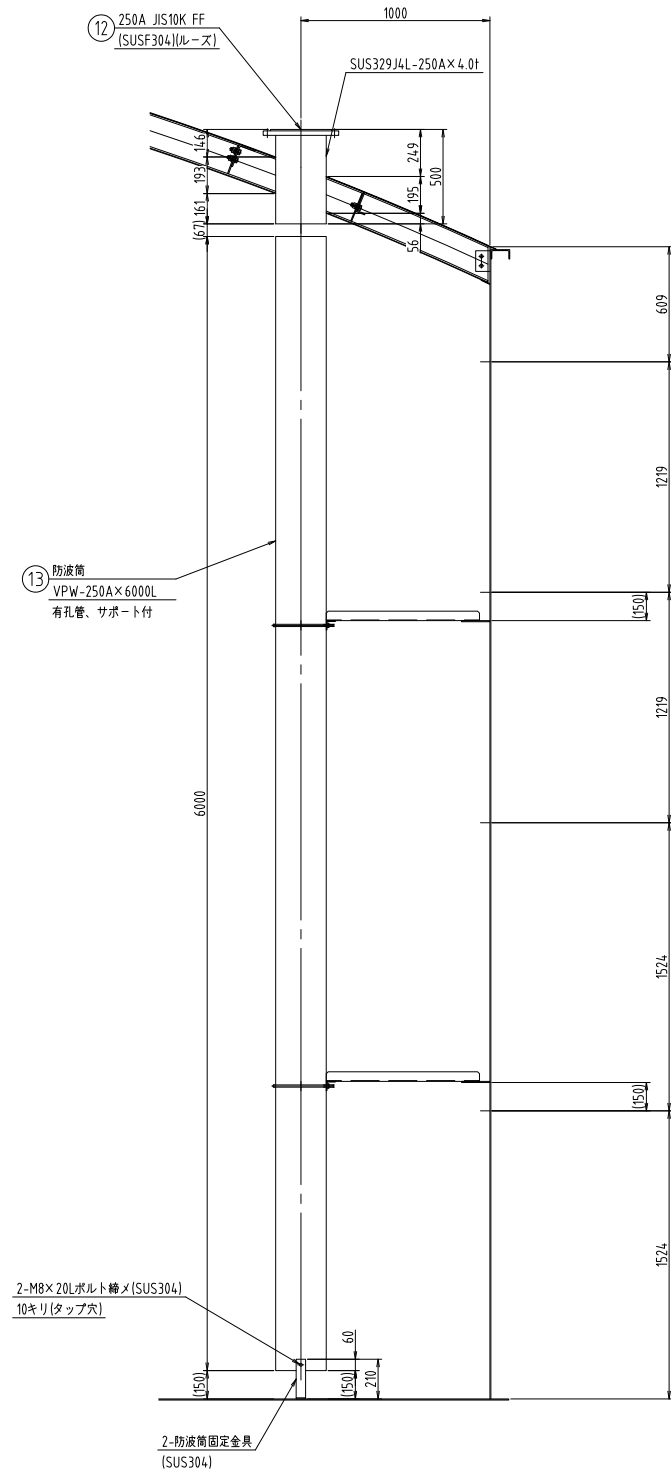


工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通配管詳細図(3)		
図面番号	C1-47	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		

1・2号配水池 共通防波管据付図

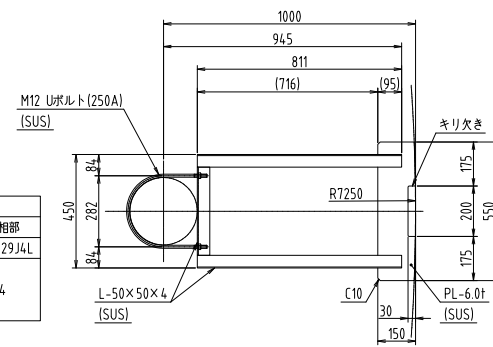
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	1・2号配水池共通防波管据付図		
図面番号	C1-48	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

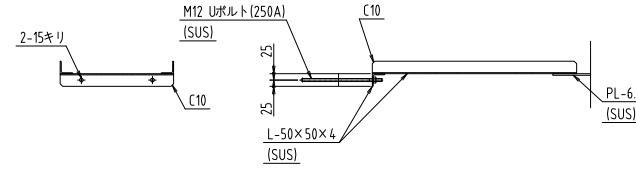


製作数: 2x2=4
12 13
 250A 250A 水位計口 詳細図 S=1/20

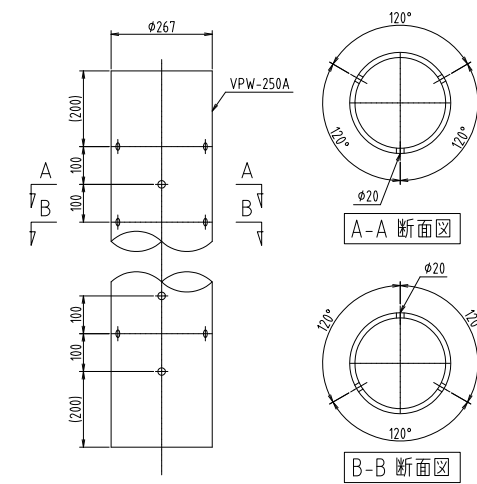
	液相部	気相部
材質	SUS304	SUS329J4L
ボルト		
アングル	4	4
PL-6.0t		



配管サポート詳細図 S=1/15
 (水位計口用)



製作数: 2x4=8
 防波筒固定金具詳細図 S=1/10

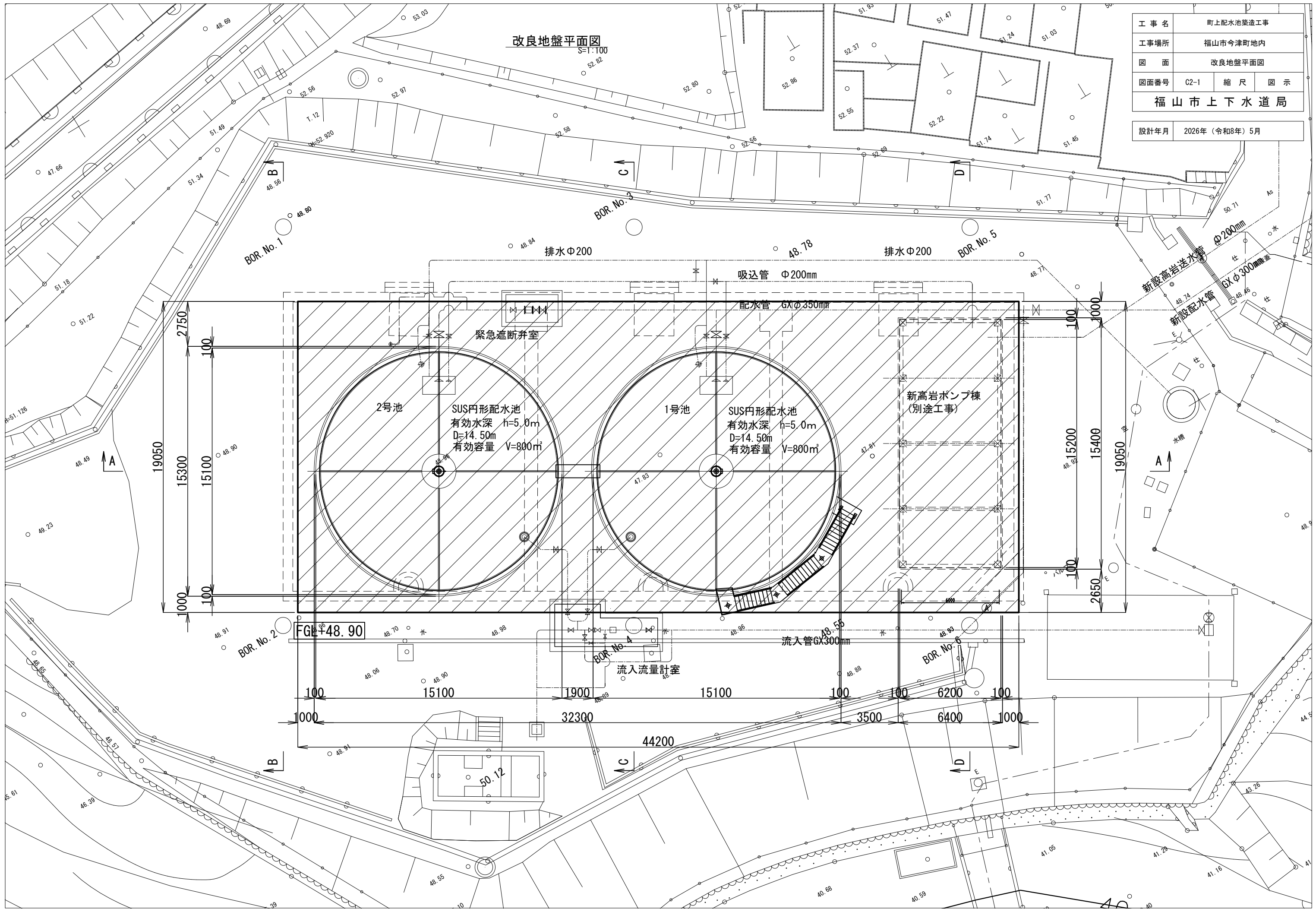


250A有孔管詳細図 S=1/10

改良地盤平面図

S=1:100

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	改良地盤平面図		
図面番号	C2-1	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		



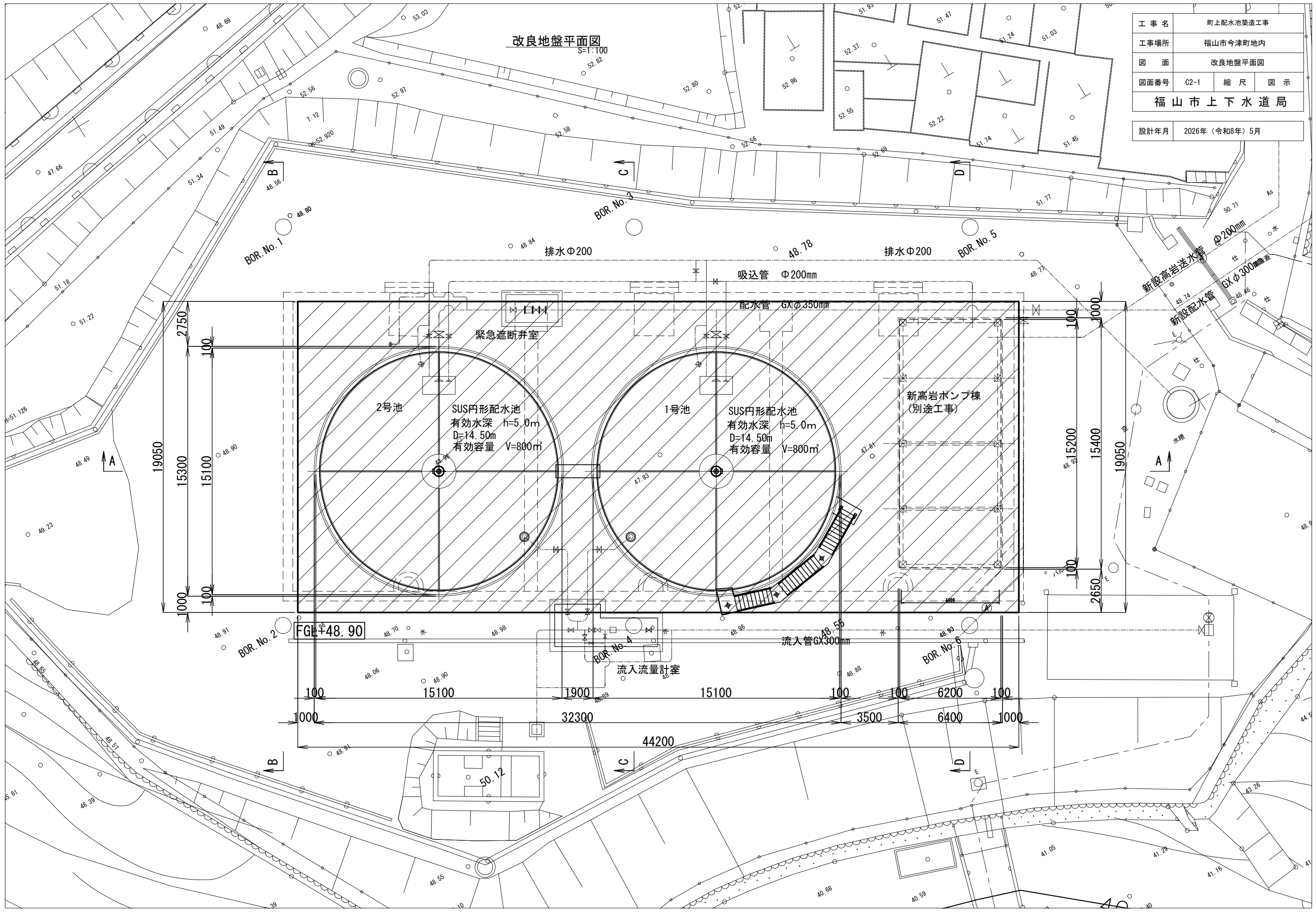
2号池
SUS円形配水池
有効水深 h=5.0m
D=14.50m
有効容量 V=800m³

1号池
SUS円形配水池
有効水深 h=5.0m
D=14.50m
有効容量 V=800m³

新高岩ポンプ棟
(別途工事)


FGH+48.90

流入流量計室

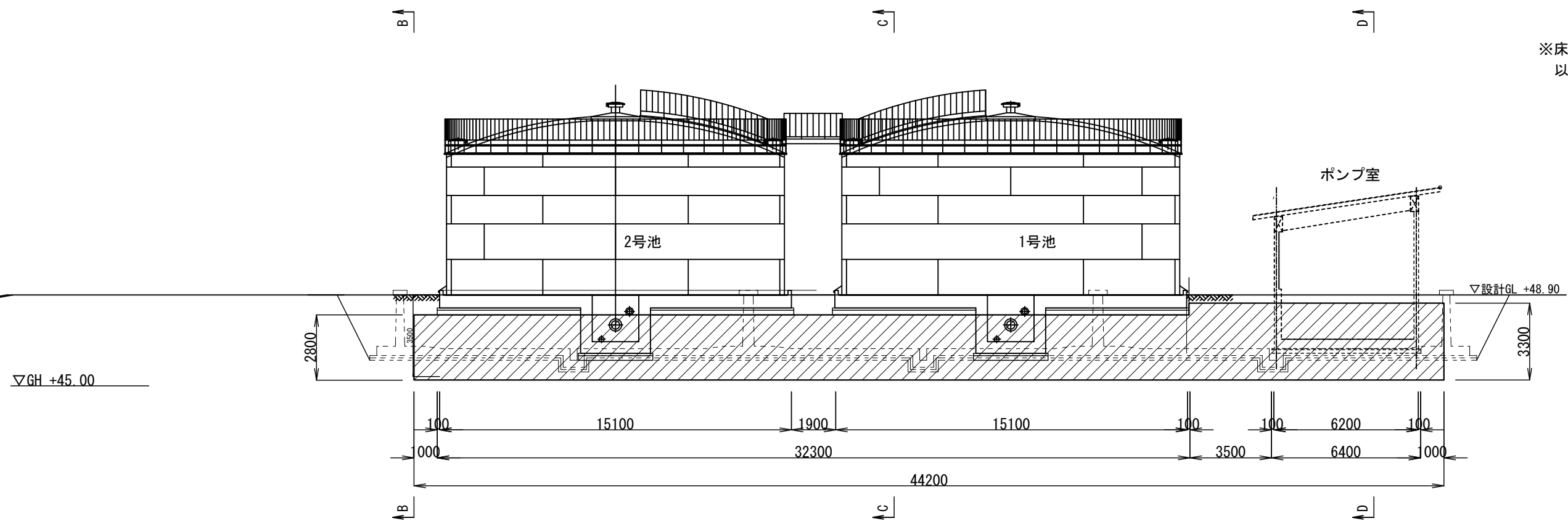


改良地盤断面図(1)
S=1:100

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	改良地盤断面図(1)		
図面番号	C2-2	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		

 表層改良部
 設計基準強度: $F_c=360\text{kN/m}^2$
 長期地耐力: $L_{fe}=120\text{kN/m}^2$

※床掘底面の地盤支持力が 180kN/m^2
 以上であることを確認すること

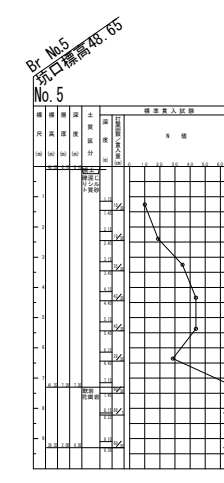
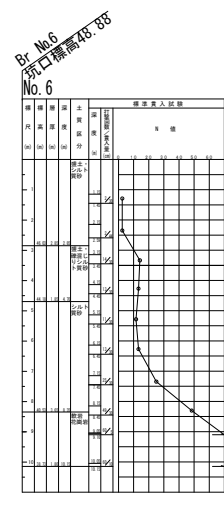
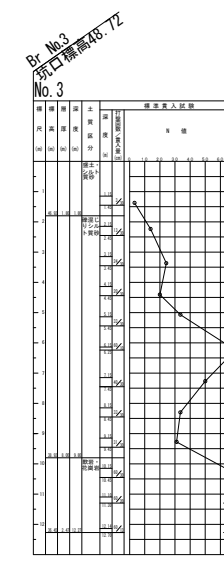
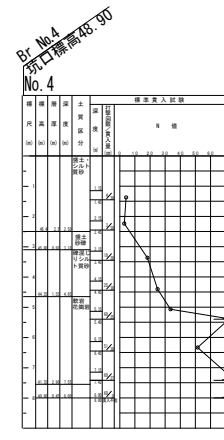
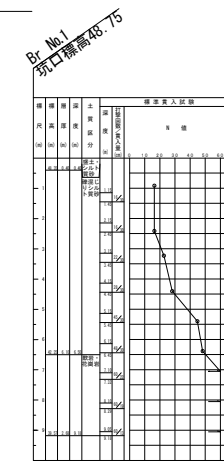
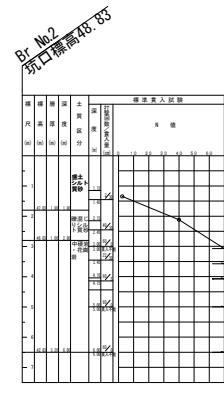
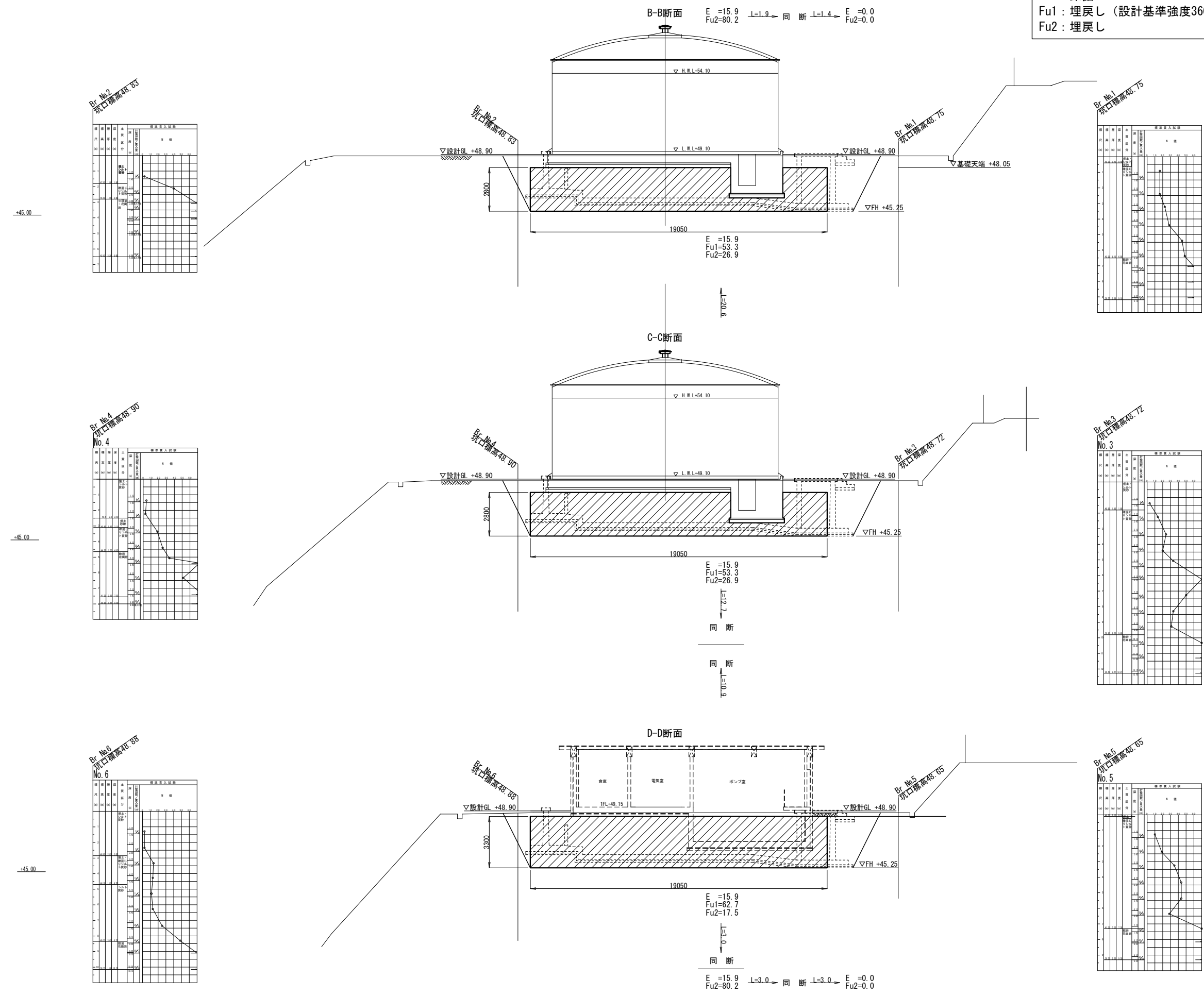


改良地盤断面図 (2)
S=1:125

凡例
E : 床掘
Fu1 : 埋戻し (設計基準強度360kN/m2以上)
Fu2 : 埋戻し

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	改良地盤断面図 (2)		
図面番号	C2-3	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年 (令和8年) 5月		

表層改良部
設計基準強度 : $F_c=360\text{kN/m}^2$
長期地耐力 : $L_{fe}=120\text{kN/m}^2$



管理道・撤去平面図

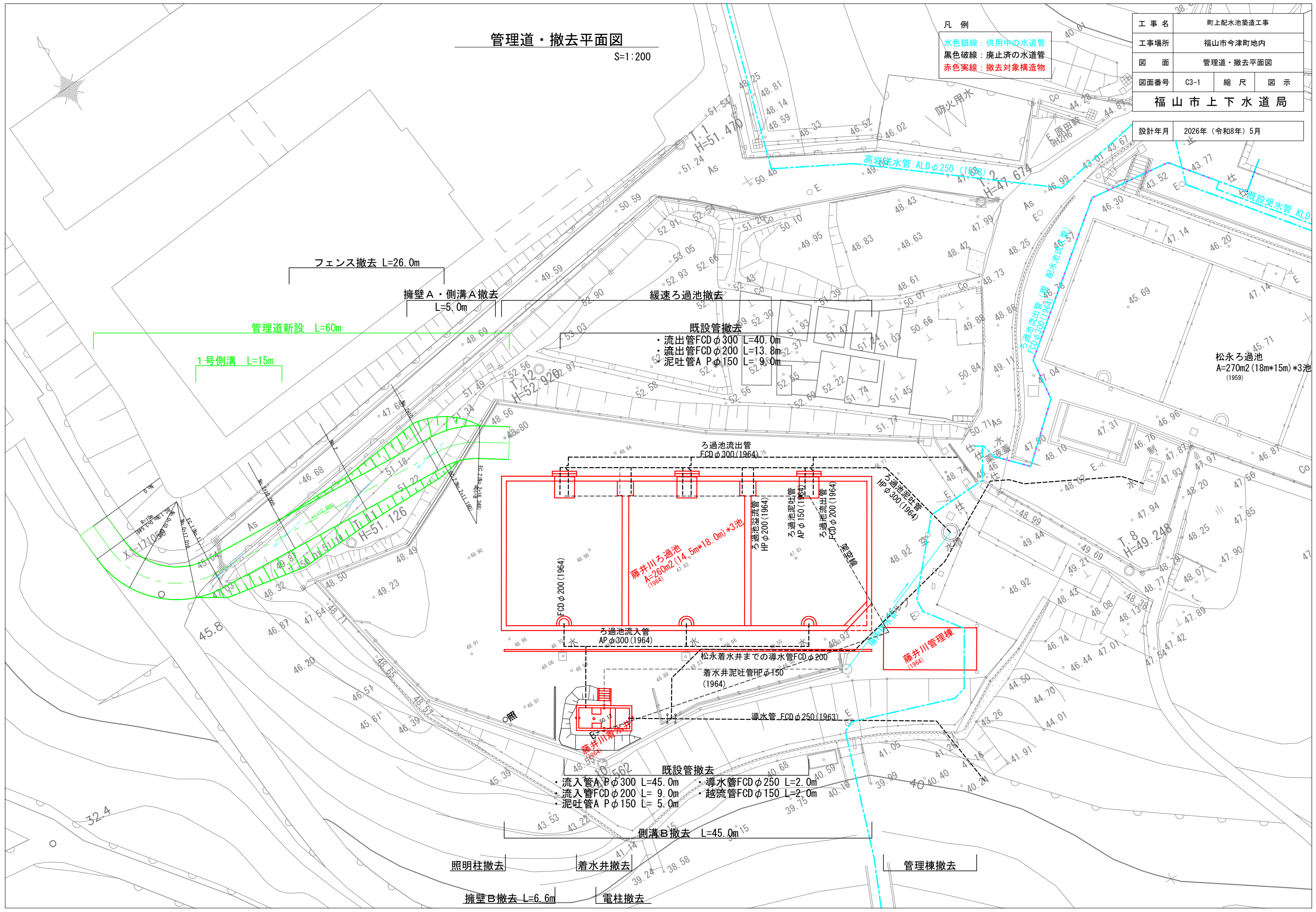
S=1:200

凡例

- 水色鎖線：供用中の水道管
- 黒色破線：廃止済の水道管
- 赤色実線：撤去対象構造物

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	管理道・撤去平面図		
図面番号	C3-1	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------



緩速ろ過池撤去

- 既設管撤去
- ・流出管FCDφ300 L=40.0m
 - ・流出管FCDφ200 L=13.8m
 - ・泥吐管A Pφ150 L=9.0m

藤井川ろ過池
A=260m²(14.5m*18.0m)*3池
(1964)

藤井川管理棟
(1964)

- 既設管撤去
- ・流入管A Pφ300 L=45.0m
 - ・流入管FCDφ200 L=9.0m
 - ・泥吐管A Pφ150 L=5.0m
 - ・導水管FCDφ250 L=2.0m
 - ・越流管FCDφ150 L=2.0m

側溝B撤去 L=45.0m

照明柱撤去

着水井撤去

管理棟撤去

擁壁B撤去 L=6.6m

電柱撤去

フェンス撤去 L=26.0m

擁壁A・側溝A撤去
L=5.0m

管理道新設 L=60m

1号側溝 L=15m

松永ろ過池
A=270m²(18m*15m)*3池
(1959)

管理道標準断面図

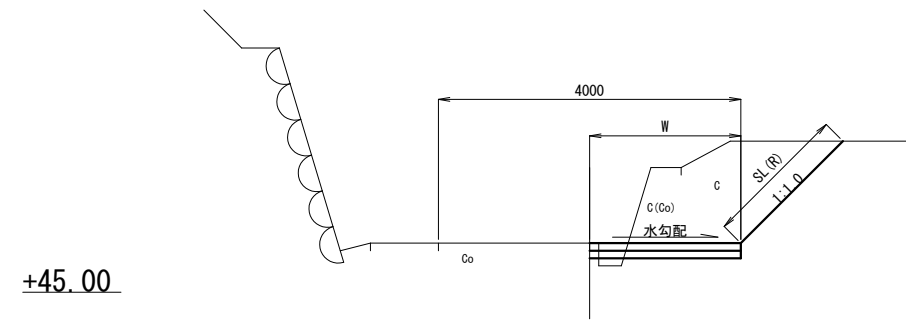
S=1:50

凡 例	
C	掘削
Fu	埋戻し
WI	張コンクリート
C(Co)	コンクリート取壊し(無筋)
SL(R)	法面整形(右側)
SL(L)	法面整形(左側)

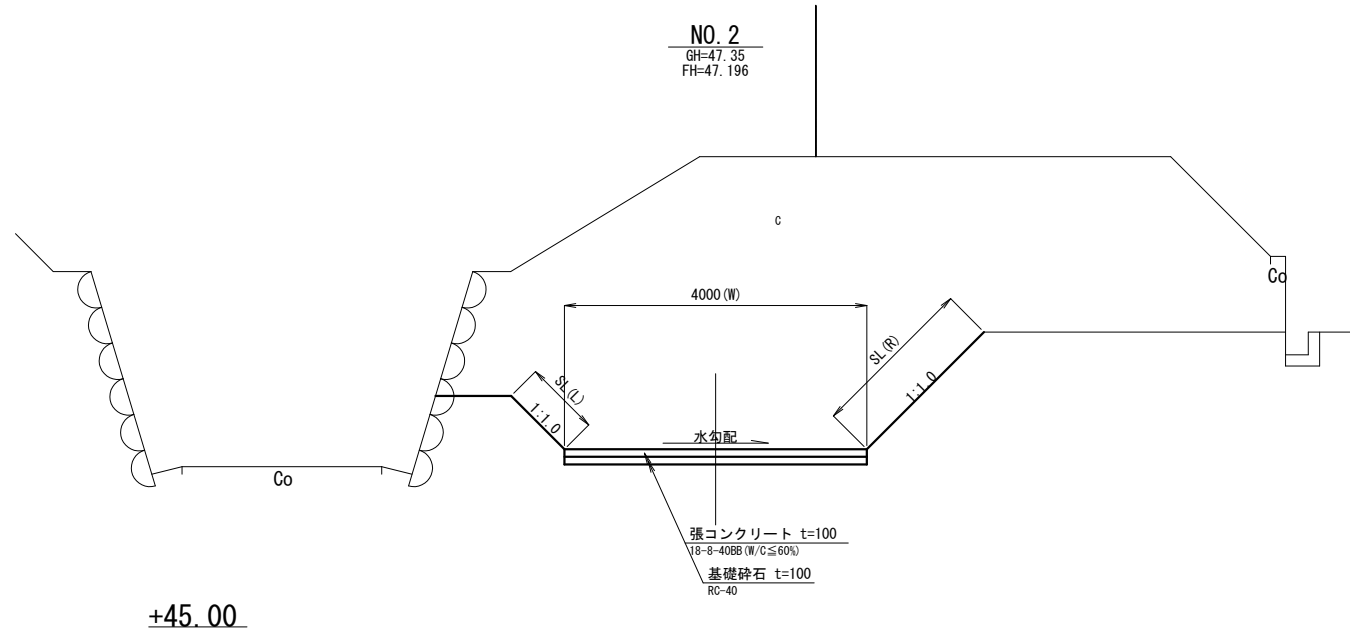
工 事 名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図 面	管理道標準断面図		
図面番号	C3-2	縮 尺	図 示
福 山 市 上 下 水 道 局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

NO. 1
GH=45.60
FH=45.600



NO. 2
GH=47.35
FH=47.196

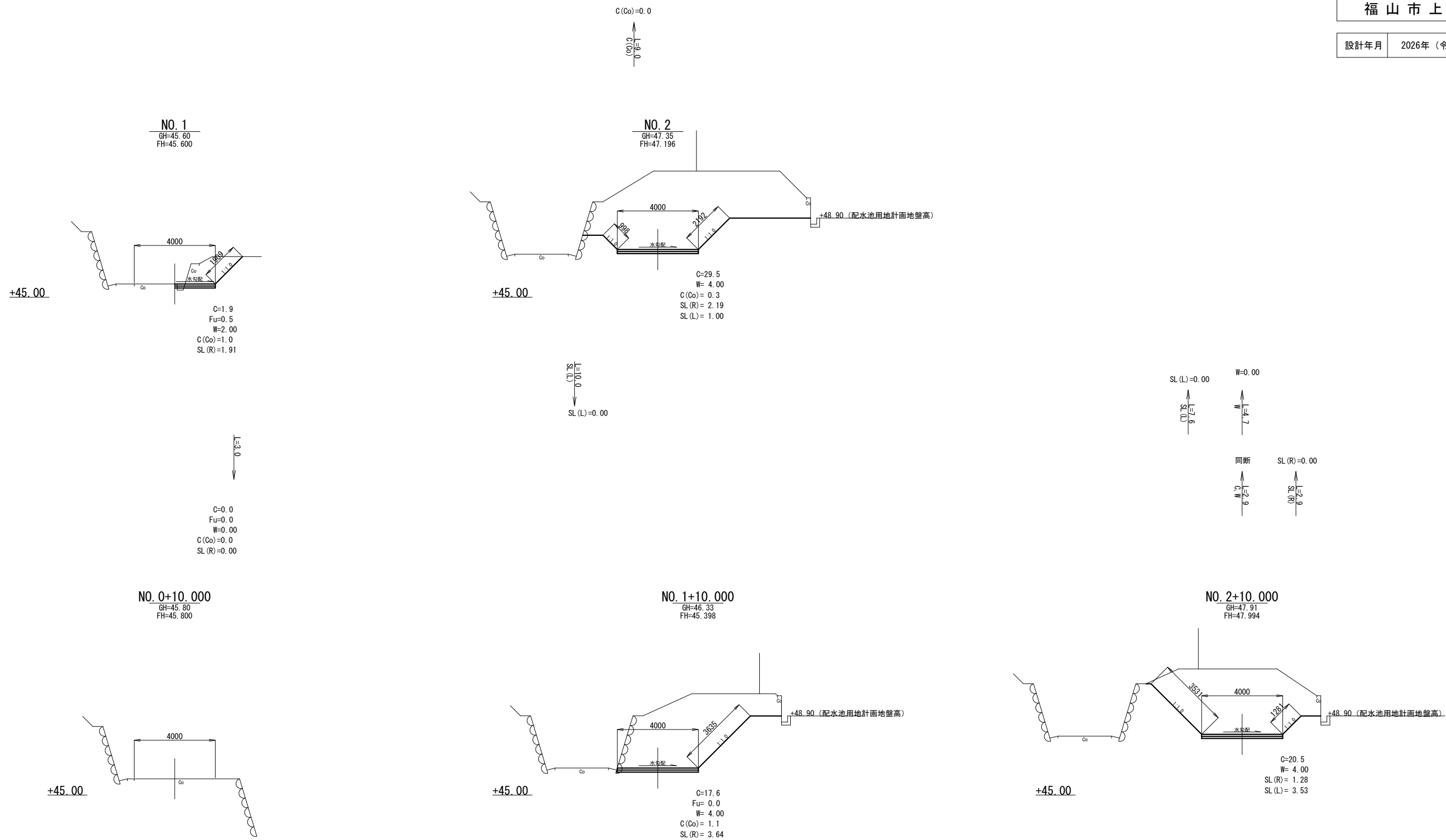


工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	管理道横断面図		
図面番号	C3-3	縮尺	図示
福山市上下水道局			

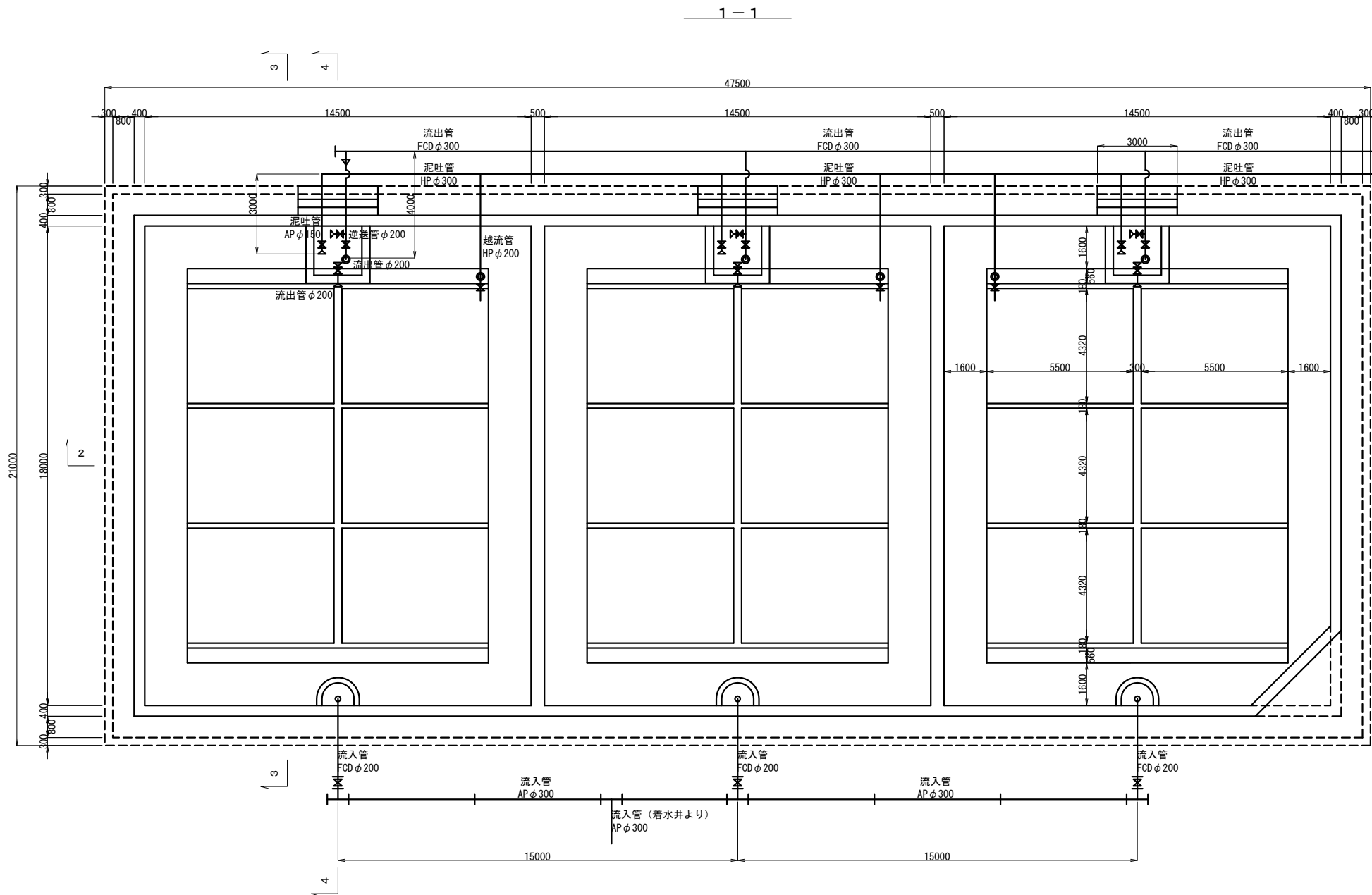
設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

管理道横断面図

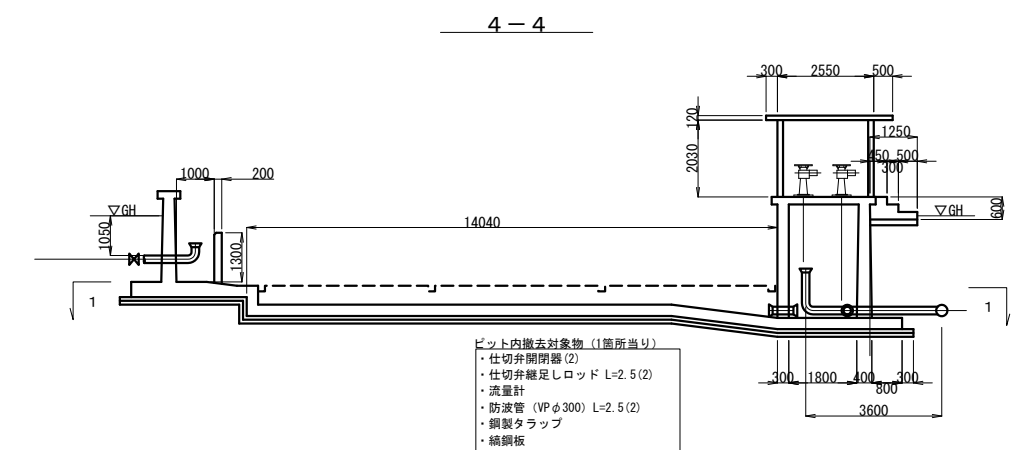
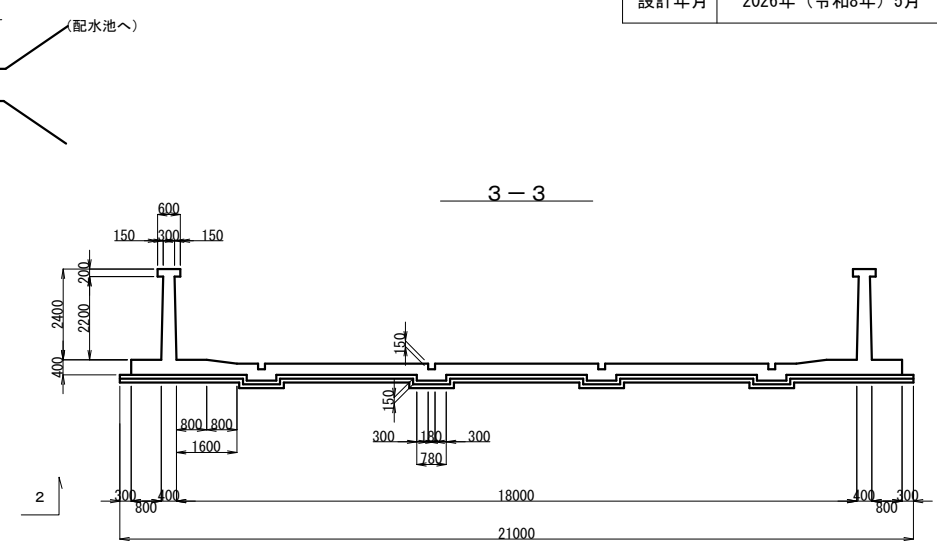
S=1:100



既設緩速ろ過池構造図
S=1:100

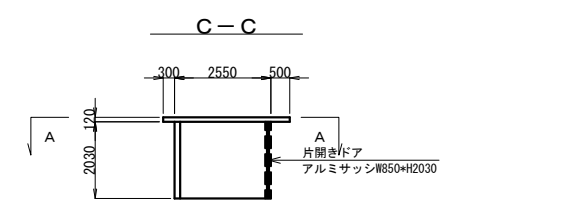
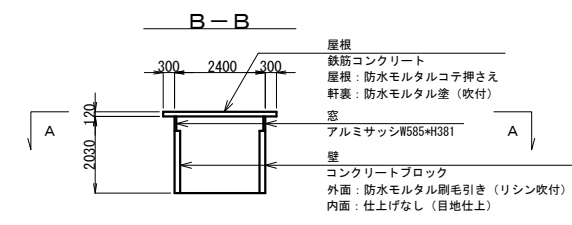
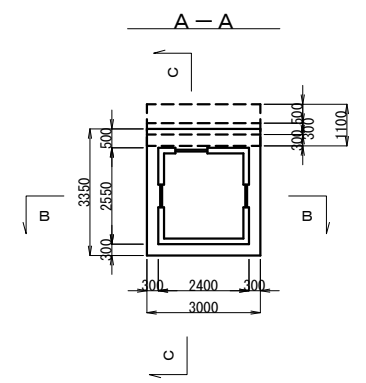
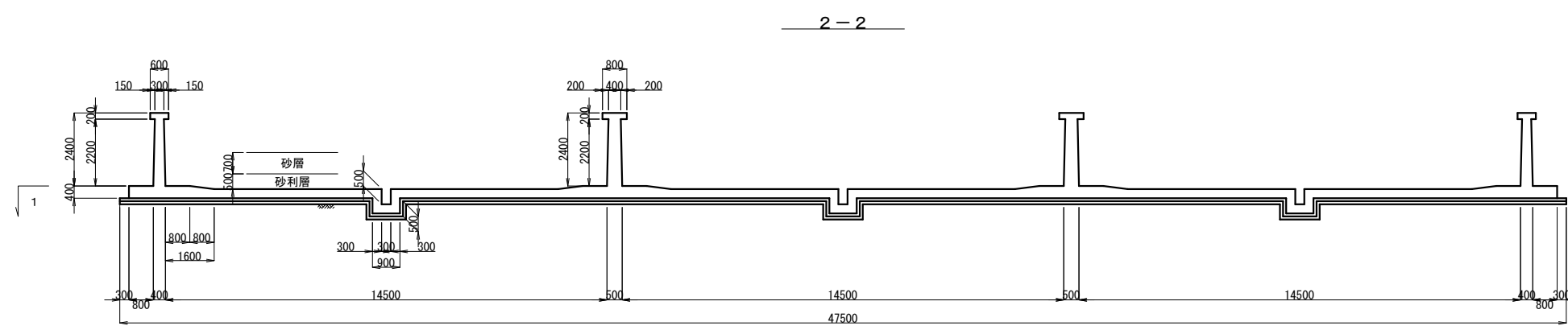


工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	既設緩速ろ過池構造図		
図面番号	C3-4	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		



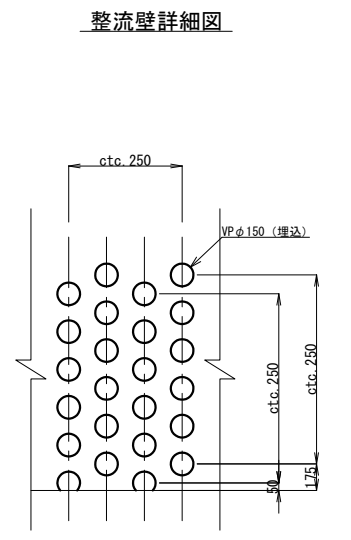
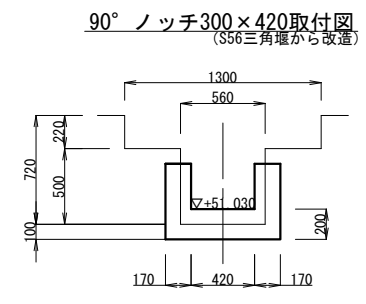
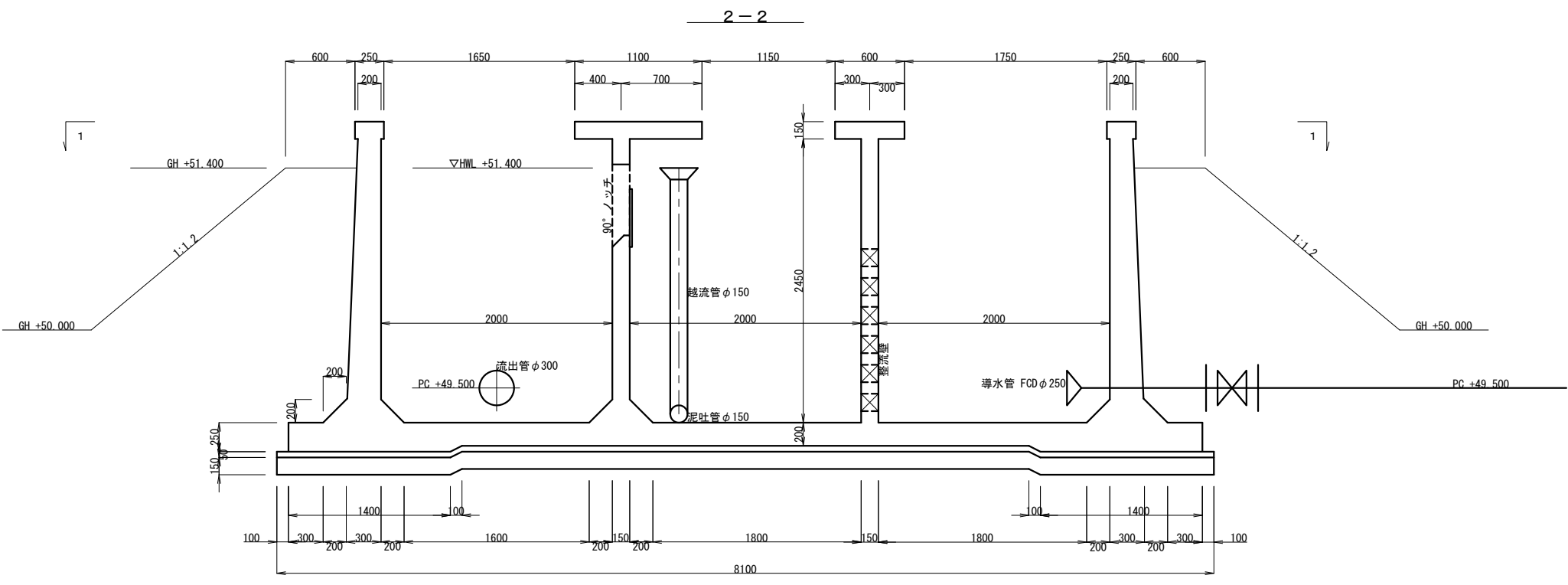
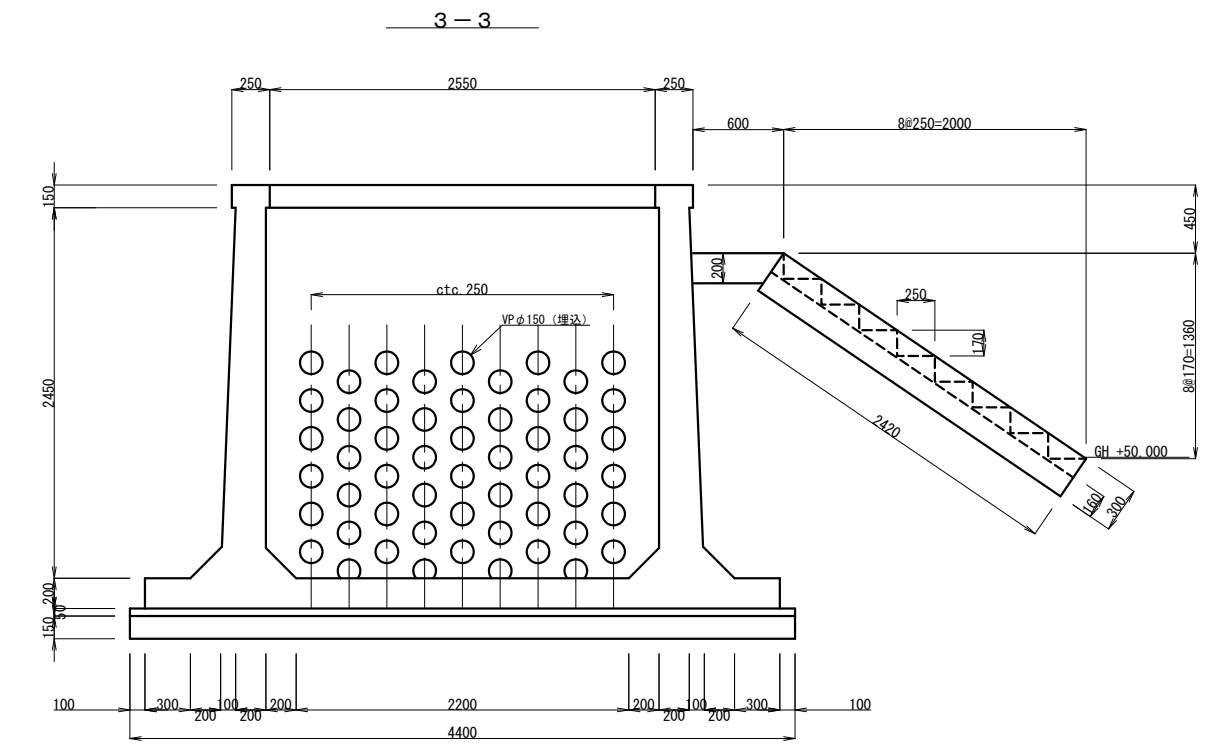
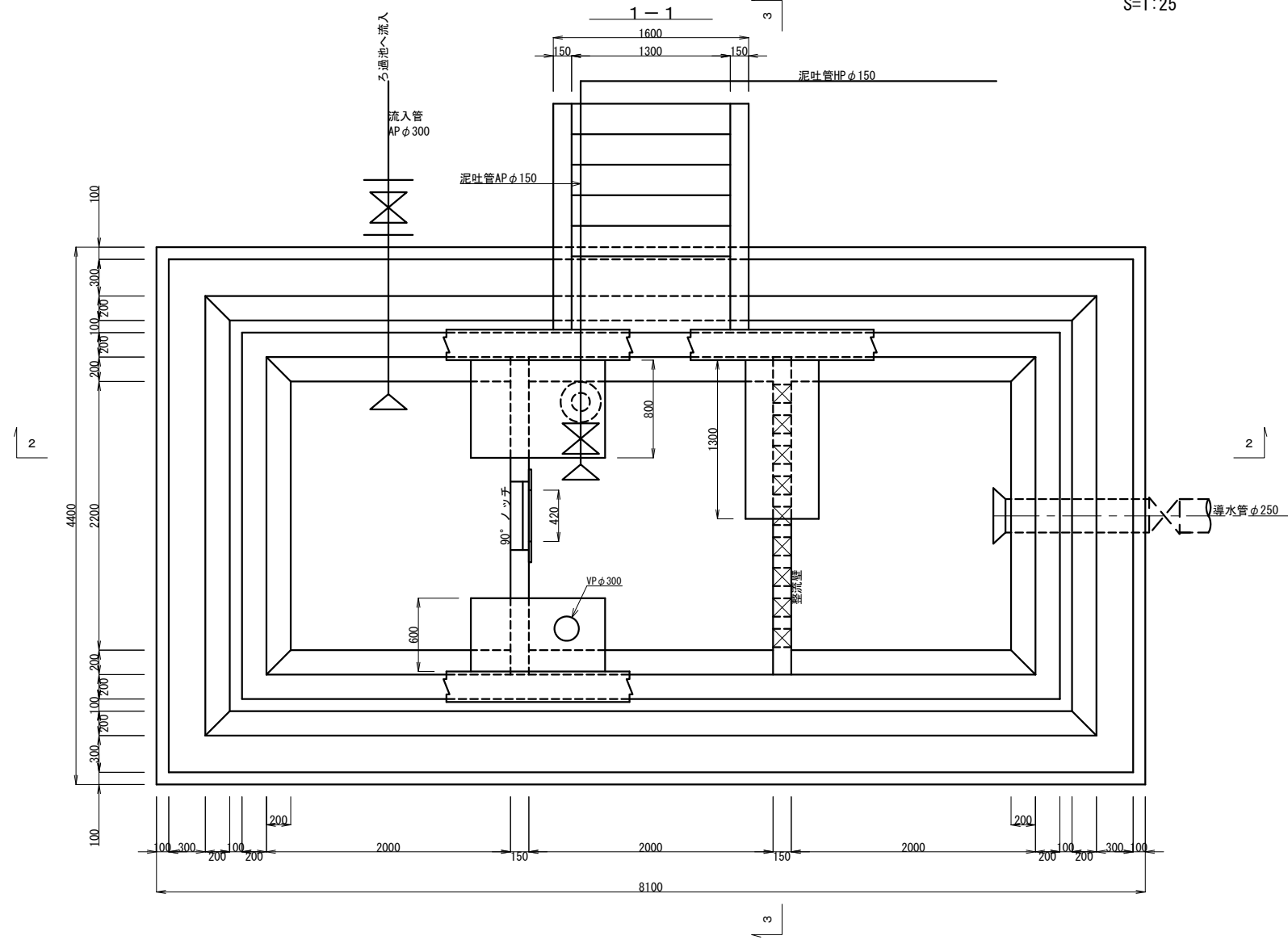
- ピット内撤去対象物 (1箇所当り)
- ・仕切弁閉閉器 (2)
 - ・仕切弁継足しロッド L=2.5 (2)
 - ・流量計
 - ・防波管 (VP φ300) L=2.5 (2)
 - ・鋼製タラップ
 - ・橋脚板

既設緩速ろ過池上屋構造図
S=1:100



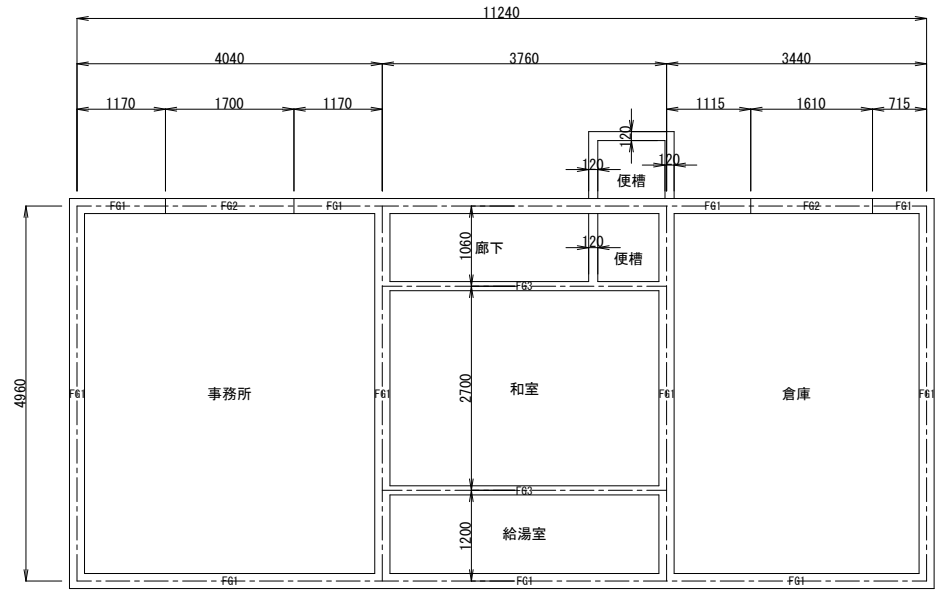
既設着水井構造図
S=1:25

工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	既設着水井構造図		
図面番号	C3-5	縮尺	図示
福山市上下水道局			
設計年月	2026年(令和8年)5月		

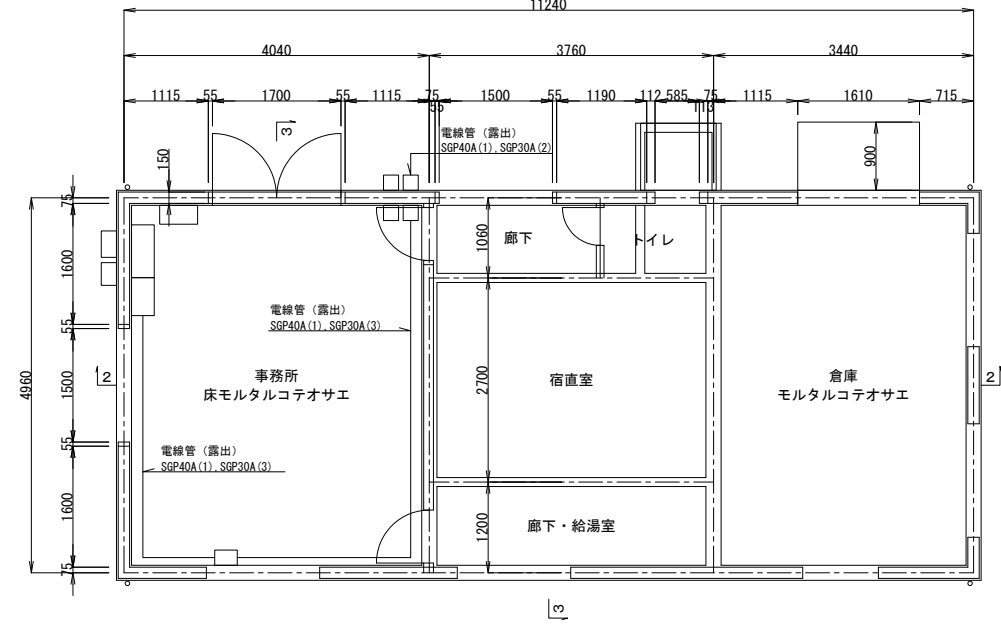


既設管理棟構造図 S=1:50

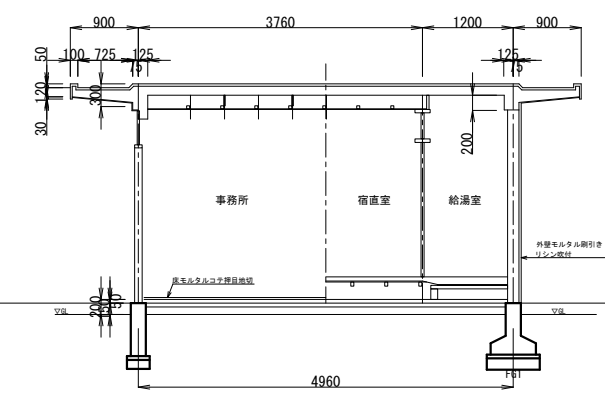
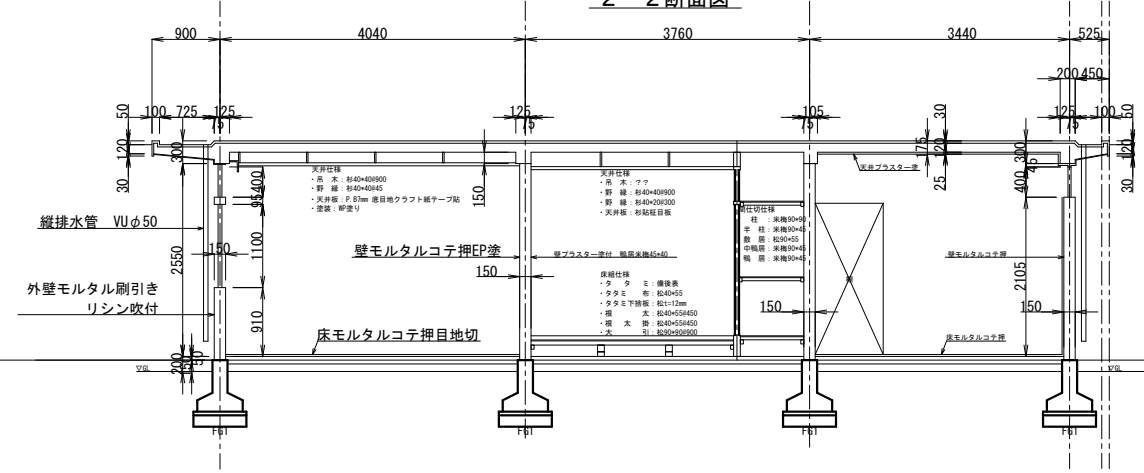
基礎伏図



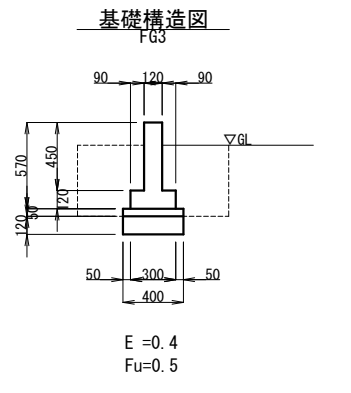
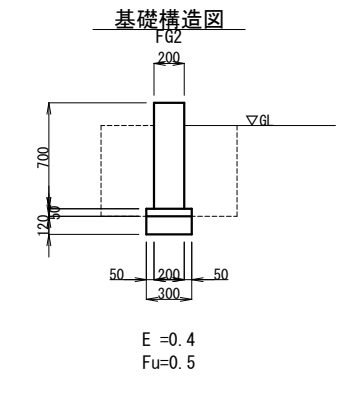
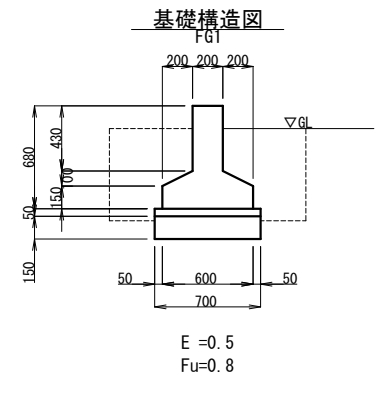
平面詳細図



2-2断面図



基礎構造図 S=1:25



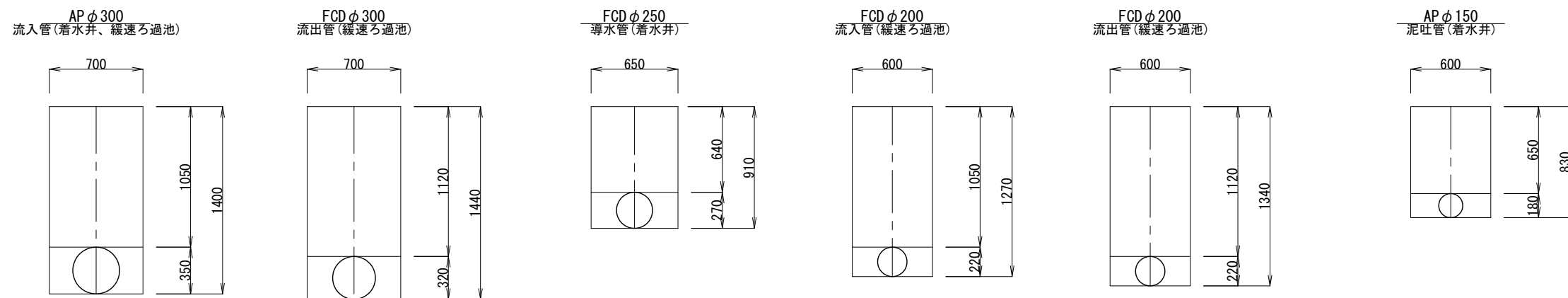
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	既設管理棟構造図		
図面番号	C3-6	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

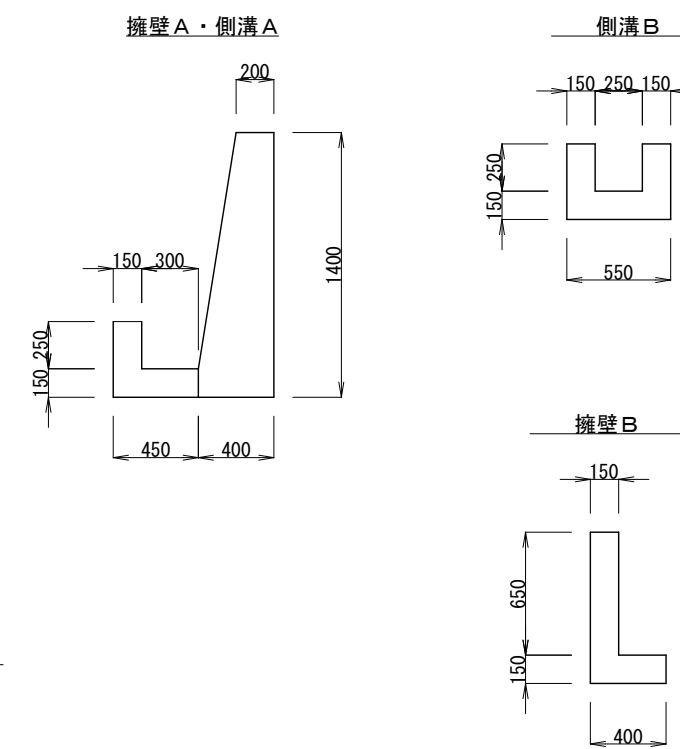
工事名	町上配水池築造工事		
工事場所	福山市今津町地内		
図面	撤去土工図		
図面番号	C3-7	縮尺	図示
福山市上下水道局			

設計年月	2026年(令和8年)5月
------	---------------

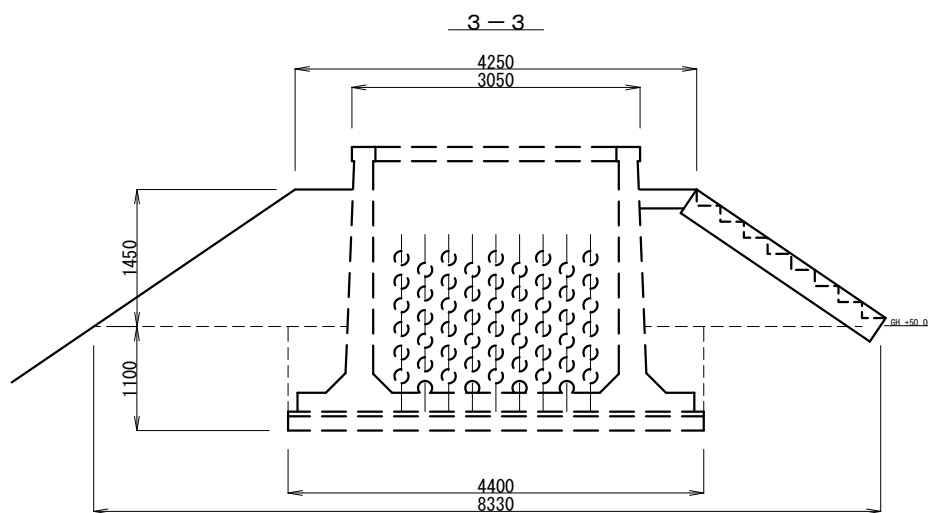
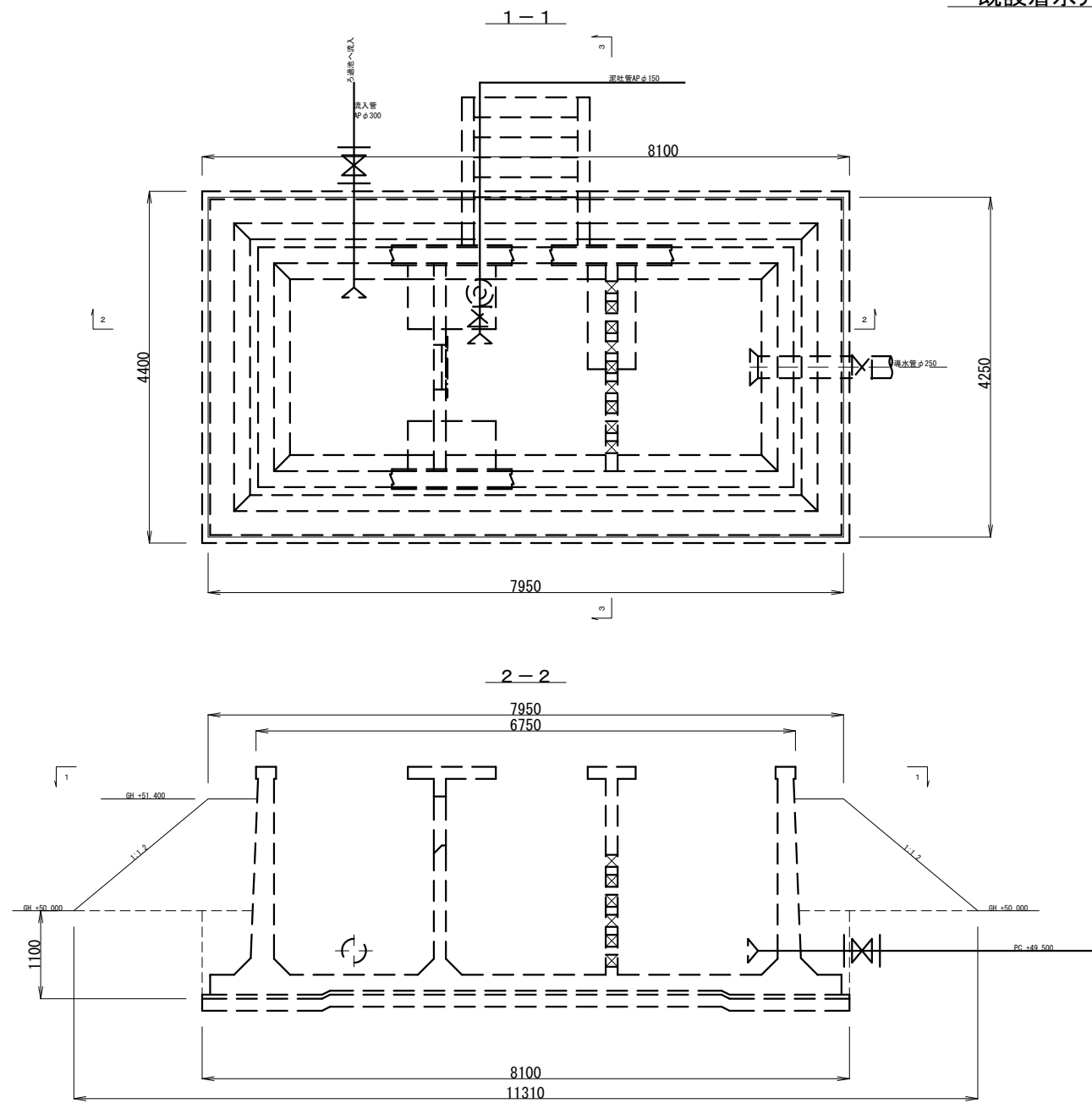
撤去管土工図
S=1:20



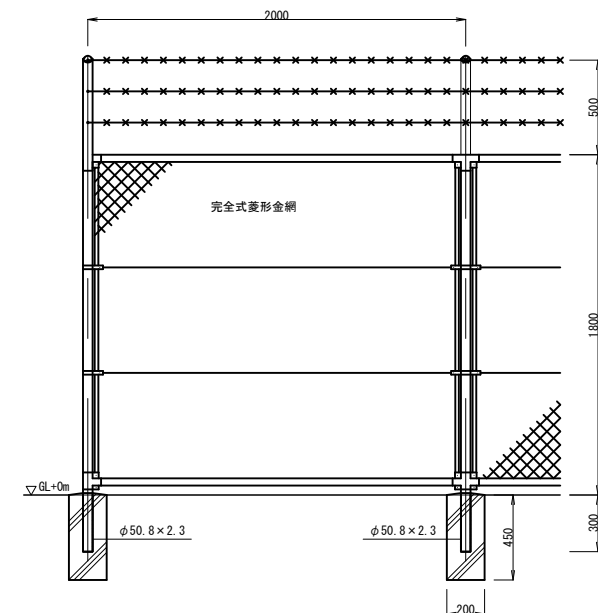
撤去構造図
S=1:20



既設着水井土工図
S=1:50



フェンス



町上配水池築造工事

参考図書

町上配水池築造工事

単価表

施工単価表

頁0 -0069

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 1.09% 労務構成比:

9.82% 材料構成比: 89.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,570.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.08%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.65%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	0.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	88.88%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0012 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比:

0.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0074

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0015 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.44%

労務構成比:

10.68%

材料構成比:

87.88%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.92%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0076

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0016 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88%

労務構成比: 16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,663.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0017 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,104.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0079

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0018 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

安定処理

SPK25040024

単第0 -0019 表

混合深さ1mを超え2m以下 14t/100m2

セメント系固化材 一般軟弱土用

1

m2 当り

機械構成比: 7.48% 労務構成比:

51.97% 材料構成比: 40.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,954.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	6.70%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.6~0.7t	0.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.6~0.7t		KTPC00071 KTPT00071
土木一般世話役	14.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	13.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	11.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント系固化材 一般軟弱土用・フレコンパック 【地区単価×固化材100m2当り使用量(t)】	34.47%		セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1tパック 【標準数量 5.25t/100m2】		TTPC00050 TTPT00397
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0020 表

土砂 標準

土留方式無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.47% 労務構成比:

53.87% 材料構成比: 23.66% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 244.12000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

整地
敷均し(ルーズ)

SPK25040003

単第0 -0021 表

標準(10,000m3未満) 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.80% 労務構成比:

53.11% 材料構成比: 24.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

126.79000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	22.80%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	24.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ) C=1 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0022 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.29% 労務構成比:

82.13% 材料構成比: 8.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,025.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	7.79%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.41%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.09%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	40.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0023 表

土砂 片切掘削

1

m3 当り

機械構成比: 9.34% 労務構成比: 85.54%

材料構成比: 5.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,311.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	9.34%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	75.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	10.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

施工単価表

頁0 -0088

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0024 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95%

労務構成比:

87.50%

材料構成比:

3.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0090

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0025 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比: 78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

法面整形

SPK25040025

単第0 -0026 表

切土部 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.24%

労務構成比:

81.28%

材料構成比:

9.48%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

918.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	9.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0045 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,737.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 E=1 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=34 機械積込 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0046 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,632.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0047 表

クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊

片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)

1 t 当り

機械構成比: 17.30% 労務構成比: 78.90%

材料構成比: 3.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 8,193.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	17.30%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	39.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	39.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=13 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離14.0km以下(11.5km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0048 表

クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊

片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)

1 t 当り

機械構成比: 17.30% 労務構成比: 78.90%

材料構成比: 3.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 4,422.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	17.30%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	39.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	39.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=8 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0049 表

クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊

片道運搬距離37.5km以下(32.5km超)

1 t 当り

機械構成比: 17.30% 労務構成比: 78.90%

材料構成比: 3.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 19,504.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	17.30%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	39.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	39.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=24 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離37.5km以下(32.5km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK25040411

単第0 -0050 表

クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊

片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)

1 t 当り

機械構成比: 17.30% 労務構成比: 78.90%

材料構成比: 3.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,132.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	17.30%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	39.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	39.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=7 クレーン装置付BT4～4.5t積2.9t吊 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0051 表

土砂 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.72% 労務構成比:

37.91%

材料構成比: 19.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

331.59000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0052 表

最小埋戻幅4m以上

1

m3 当り

機械構成比: 42.95%

労務構成比:

39.67%

材料構成比:

17.38%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

517.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 普通・排2014 15t級	34.36%		ブルドーザ 普通・排2014 15t級		MTPC00156 MTPT00156
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	8.59%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	39.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 最小埋戻幅4m以上			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0053 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離6.0km以下(5.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,225.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=19 距離6.0km以下(5.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

